MITSUBISHI

三菱ブルーレイディスクレコーダー

形名

DVR-BZ340
DVR-BZ240

取扱説明書

ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この「取扱説明書」を必ずお読みください。
お読みになったあとは、「保証書」と共に大切に保管し、必要なときにお読みください。
特に、安全上のご注意は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
「保証書」は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、お買上げの販売店からお受け取りください。

取扱説明書を読んでもどうしても使いかたがわからないときや、故障かな?と思ったときは

●●▶ 三菱電機お客さま相談センターへ p.160

この取扱説明書（本書）について

知りたいことを探すときは

- 本書の操作説明は、リモコンでの操作を中心に説明しています。
- 「本機」とは「お使いのレコーダー」のことを、「他機」とは「本機以外の機器」のことを表します。
- 画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。
- 本書で例として記載している各画面の内容やキーワードなどは説明用です。
- 画面の背景や放送などの映像や絵は、はめ込み画像です。

- マークの意味

	本機を使う際に、気を付けていただきたい情報です	ちょっとメモ	本機を使う際の、ちょっとした情報です

- 本機で使えるメディアのマーク

	マーク	メディアの説明（くわしくは、p.56）
HDD	HDD	HDD…………… 本機に内蔵のハードディスク
ブルーレイ（BD）	BD-RE	BD-RE
	BD-R	BD-R
	BDビデオ	BDビデオ………… 市販のBDソフトなど
DVD	-RW	DVD-RW ………… VR方式、AVCREC方式、Video方式共通
	-RW(VR)	DVD-RW(VR) …… VR方式のみ
	-RW(AVC)	DVD-RW(AVC)…… AVCREC方式のみ
	-RW(Video)	DVD-RW(Video)… Video方式のみ
	-R	DVD-R …………… VR方式、AVCREC方式、Video方式共通
	-R(VR)	DVD-R(VR) ……… VR方式のみ
	-R(AVC)	DVD-R(AVC)……… AVCREC方式のみ
	-R(Video)	DVD-R(Video)…… Video方式のみ
	DVDビデオ	DVDビデオ……… 市販のDVDソフトなど
	RAM	DVD-RAM……… 他のBD/DVDレコーダーのVR方式で記録されたDVD-RAM
CD	音楽用CD	音楽用CD………… 音楽用CD、音楽用CD形式でフォーマットされてファイナライズ済みのCD-RW/CD-R
	CD(JPEG)	JPEGファイルが記録されたCD-RW/CD-R…… デジタルカメラで撮影されたJPEG形式の写真など
ディスク	DISC(AVCHD)	ハイビジョン画質の動画が記録されたディスク …… デジタルビデオカメラで撮影されたAVCHDの動画
SD	SD(JPEG)	JPEGファイルが記録されたSDカード………… デジタルカメラで撮影されたJPEG形式の写真など
	SD(AVCHD)	ハイビジョン画質の動画が記録されたSDカード…… デジタルビデオカメラで撮影されたAVCHDの動画
USB	USB(JPEG)	JPEGファイルが記録されたUSB機器…………デジタルカメラで撮影されたJPEG形式の写真など
	USB(AVCHD)	ハイビジョン画質の動画が記録されたUSB機器……デジタルビデオカメラで撮影されたAVCHDの動画

本書では、ファイナライズ（p.113）されたDVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は、DVDビデオとして扱います。

- VR方式、AVCREC方式、Video方式とは、p.61

取扱説明書を読んでもどうしても使いかたがわからないときや、故障かな？と思ったときは

三菱電機お客さま相談センターへ p.160

次ページにつづく

今すぐ録る・予約する（録画）

見る（再生）

消去・編集する

残す・取り込む（ダビング）

便利な機能

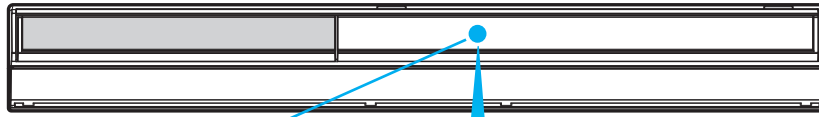
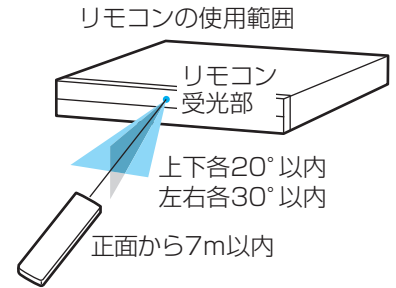
安全上のご注意

仕様・付属品

困ったときは

各部のはたらき

リモコン

乾電池の入れかたは ••▶ p.25

上カバー内

困ったときの問い合わせ先を表示する p.160

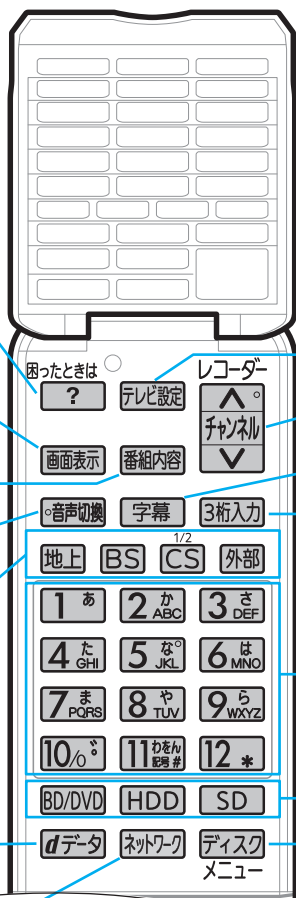
ディスク残量(停止中)や、録画中、再生中、視聴中の情報を表示する p.10

番組表の番組内容を表示する p.54

視聴中や再生中の音声を切り換える p.55,96

地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、外部入力に切り換える p.49,82

デジタル放送に連動したデータ放送を表示する p.53

「ネットワーク」のサービスを選ぶ p.150

カバーを開ける

テレビメーカーの設定をする p.39

本機のチャンネルを切り換える p.49

字幕の言語や表示の有無を表示する p.96

3桁のチャンネル番号を選局する p.49

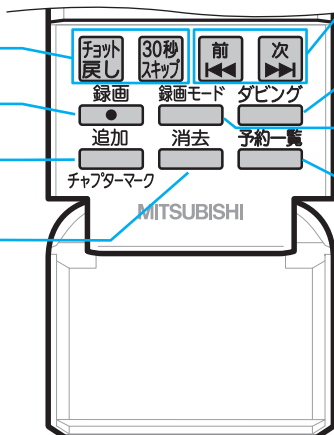
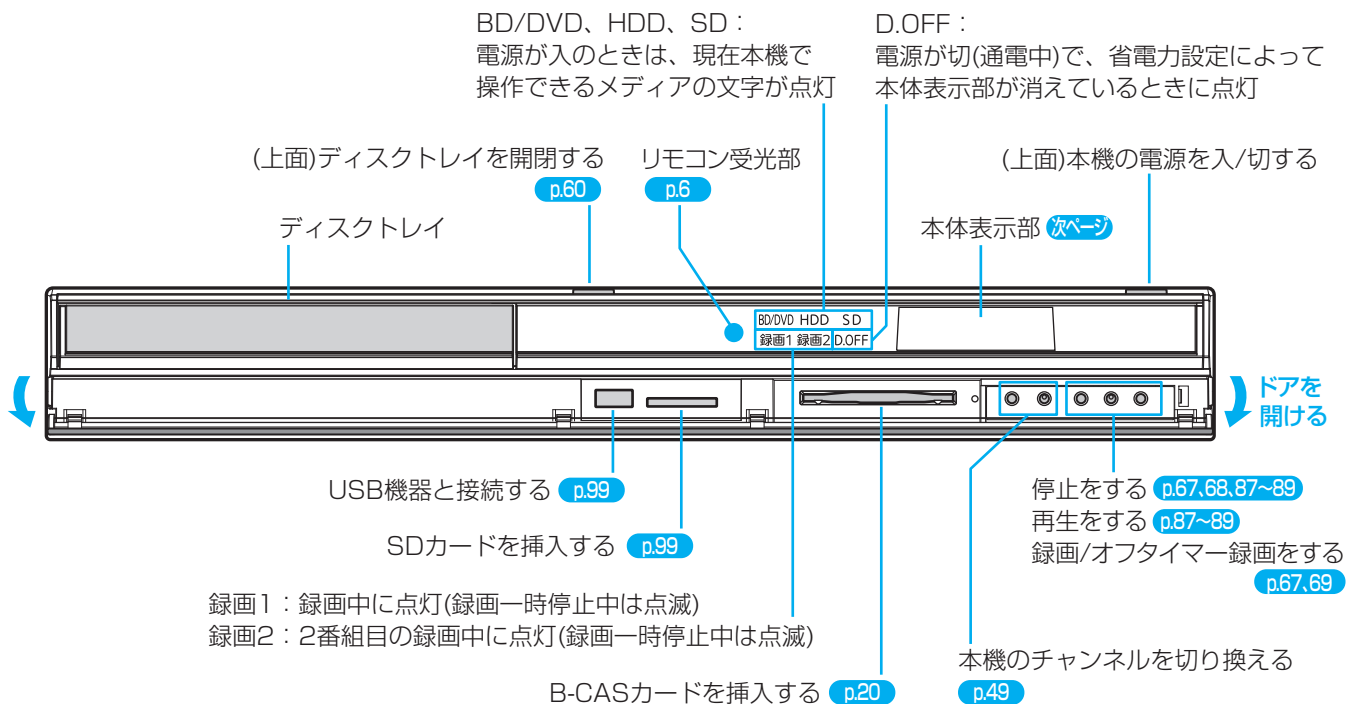
チャンネルの番号を選ぶ p.49

番号や文字を入力する p.49,67,109

操作先〔BD/DVD〕〔HDD〕〔SD〕を切り換える

ディスクメニューを表示する p.89

困ったときは ? テレビ設定 レコーダー チャンネル 画面表示 番組内容 音声切換 字幕 3桁入力 地上 BS CS 外部 1 あ 2 か ABC 3 さ DEF 4 た GHI 5 な JKL 6 は MNO 7 ま PQRS 8 や TUV 9 ら WXYZ 10 11 わをん 記号 # 12 * BD/DVD HDD SD dデータ ネットワーク ディスク メニュー

下カバー内

本体前面

本体後面（本機にはテレビ接続用の電源コンセントは付いていません）

テレビの地上デジタル放送用のアンテナ端子と接続する p.14､15､18

テレビのBS/110度CS放送用のアンテナ端子と接続する p.14､15

BS/110度CS放送用のアンテナ線と接続する p.14､15

地上デジタル放送用のアンテナ線と接続する p.14､15､18

AC(交流)100V
電源コンセントに
接続する p.23

テレビの映像･音声入力端子と
接続する p.16､17

BS・110度CS　出力(テレビへ)　入力(アンテナから)　DC15V 最大4W　地上デジタル　LAN(10/100)　HDMI出力　i.S400(TS)　光出力　映像　音声　左　右　入力　出力　D1/D2 D3/D4 映像出力

冷却用ファン

ケーブルテレビなどの外部機器と
接続する p.18､127

ネットワークと接続する
p.21

オーディオ機器とデジタル接続する
p.23

HDMI対応テレビと接続する
p.16

i.LINK(TS)対応のケーブルテレビの
セットトップボックスと接続する p.19

気を付けて

- 本機内部の放熱をよくするために、本機後面の冷却用ファンと壁やテレビ台などの周辺物との間は、5cm以上空けてください。

ちょっとメモ

- 本体後面の冷却用ファンは、本機の電源が入のときは常時回ります。

各部　準備(接続)　準備(設定)　テレビ放送　メディア　録る　見る　編集消去　残す取り込む　便利機能　安全注意　仕様　困ったとき

本体表示部の表示

録画予約の設定があるときに点灯 p.84

⬇D ：次のときに点灯
- 番組表の番組データ取得中 p.40
- 本機の更新情報をダウンロード更新中 p.45

DUB ：ダビング中に点灯 p.120、125

メディアが再生中に点灯
(再生一時停止中は点滅)

i.LINK(TS)対応機器接続時(認識状態のとき)に点灯

USB機器接続時に点灯

BD/DVD/CDディスク挿入時に点灯

SDカード挿入時に点灯

現在時刻、カウンター、オフタイマー録画の録画時間
- 電源が切のときは、現在時刻を表示
  (午前は"**AM**"を、午後は"**PM**"を表示)
  - 時刻が未設定の場合は、"－：－－"を表示
- 電源が入のときは、テレビ画面に映している映像によって、表示が切り換わる
  - 本機選局中のテレビ/外部入力の映像を映しているとき
    ･･･チャンネル/外部入力を表示
  - 録画中、再生中の映像を映しているとき
    ･･･カウンターを表示 (時間：分：秒)
- オフタイマー録画中は、録画が終了するまでの時間を表示

本機の動作、など

表示	説明
HELLO	電源が入ったとき
BYE	電源が切れるとき
OPEN	ディスクトレイが開くとき
CLOSE	ディスクトレイが閉まるとき
LOADING	ディスク読み込み中
STOP	録画停止処理中
R-1 R-2	本体とリモコンのリモコンモードが異なるとき R1･･･本体：〈リモコン1〉 リモコン：〈リモコン2〉 R2･･･本体：〈リモコン2〉 リモコン：〈リモコン1〉
WAIT	電源コンセントに電源コードをつないだとき 停電から復帰したとき ●表示が消えるまで、本機の操作はできません。
DL	「ネットワーク」からダウンロード中 (電源切のときのみ表示)

チャンネル/外部入力

表示	説明
DIG 011	地上デジタル放送のチャンネル (例：011チャンネル)
BS 101	BSデジタル放送のチャンネル (例：BS101チャンネル)
CS1 055	110度CSデジタル放送のチャンネル (例：CS1　055チャンネル)
L1	外部入力（L1入力）
TSin	外部入力（i.LINK(TS)入力）
LAN	「ネットワーク」を利用中

ちょっとメモ
- 本体表示部の"⬇D"表示中は動作音が大きくなることがありますが、故障ではありません。

画面表示

現在の本機の状態や情報の表示

リモコンの 画面表示 を押すたびに、次のように表示されます。

(1)(2)(3) → (2)(3) → (2) → 表示なし

- (1)は、続けてボタンを押さない場合、数秒で消えます。

動作表示 (右を参照)

(1)現在時刻、番組名、放送局名・放送の種類・チャンネル、ディスク名、外部入力、など

(2)番組のタイトル(T)の現在番号/総数、チャプター（C)の現在番号/総数、再生経過時間/総再生時間(h：時間、m：分、s：秒)

- 時間やチャプター数などの数字は、とびとびに表示されることがあります。
また、本体表示部と画面のカウンターが一致しないことがあります。

(3)動作状態、いろいろな情報

- 再生中、録画中、停止中によって、表示される情報が変わります。

- **残量時間はおよその時間です。目安としてお使いください。**
残量時間は、録画中、停止中の情報に表示されます。
現在本機で選ばれている録画モードの残量時間が表示されます。

- チャンネルや音声・字幕などを切り換えたときや、動作状態が切り換わったときは、自動的に該当する項目の画面表示が数秒間表示されます。
- 該当しない項目は表示されません。また、他機で録画されたディスクでは、正しく表示されないことがあります。

主な動作表示

電源の入/切

⏻ 起動中…	電源が入ったとき
⏻ 終了処理中…	電源が切れるとき

メディアの出し入れ

⏏、▼	ディスクトレイ開、閉
⏏、▲	ディスク、SDカードの読み込み中

メディアの種類

HDD	HDD
BD AV	BD-RE/-R
BD ROM	BDビデオ
VR	DVD-RW(VR)/-R(VR)、DVD-RAM
AVC REC	DVD-RW(AVC)/-R(AVC)
V	DVD-RW(Video)/-R(Video)、DVDビデオ
CD	音楽用CD、音楽用CD形式のCD-RW/-R JPEG形式のCD
AVC HD	AVCHDのディスク
	録画可能
	録画不可(ファイナライズ済み)
PL	プレイリスト
SD	SDカード

主な動作

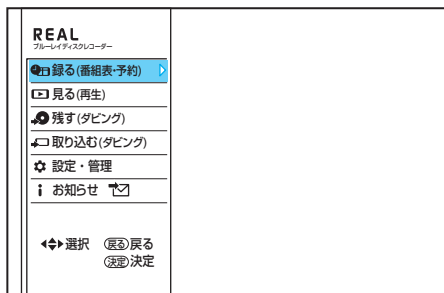
デジタル、アナログ	録画
❚❚ (赤)	録画一時停止
録画停止中･･･	録画停止処理中
■	停止
□	つづき再生の停止（リジューム停止)
▶	再生
❚❚ (白)	再生一時停止
▶▶🔈	早見再生（音声付き早送り)
▶▶、◀◀	早送り、早戻し
❚▶、◀❚	スロー、逆スロー再生
▶▶❚、❚◀◀	正方向、逆方向のスキップ
HDD 高速 BD	高速ダビング（例：HDD→BDのとき)
HDD 等速 DVD	等速ダビング（例：HDD→DVDのとき)

気を付けて

- “🚫”が表示されるときは、現在その操作を行うことができません。
- スタートメニュー画面の“お知らせ”の右側に“✉”が表示されるときは、未読のメールがあります。

ちょっとメモ

- “セットアップ”画面の“省電力/表示設定”－“動作画面表示”で画面に動作表示を表示するかどうかを選ぶことができます。

スタートメニュー画面の項目一覧

本機の一部の機能は、スタートメニュー画面を表示して操作するようになっています。

スタートメニュー画面は、リモコンの スタートメニュー を押すと表示されます。

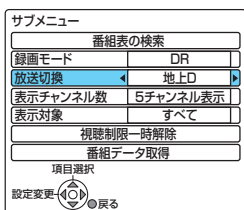
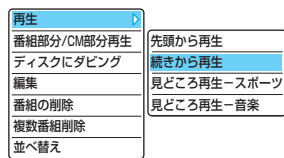
- 項目の操作ができない場合、その項目は表示されません。(表示されていても、操作できません。)

項　目	内　容	参照ページ
録る(番組表・予約)		
番組表	番組表から、簡単予約や詳細予約をするとき	p.71,72
外部入力予約設定	“予約設定”画面から、外部入力の予約をするとき	p.75
予約変更・確認	“予約一覧”画面で時刻指定予約をしたり、予約内容を確認・変更するとき	p.75,80
見る(再生)		
続きから再生	つづき再生をするとき	p.89
HDD録画リスト	HDDの録画リスト画面から再生するとき	p.87
BD/DVDトップメニュー/録画リスト または　音楽CD再生	ディスクのトップメニュー画面または録画リスト画面から再生するとき、または音楽用CDを再生するとき	p.88,89
BD/DVDタイトルサーチ または　音楽CDトラックサーチ	BD/DVDのタイトルサーチをするとき、または音楽用CDのトラックサーチをするとき	p.91
写真/静止画一覧 (CD、SD、USBの場合あり)	CD(JPEG)、SD(JPEG)、USB(JPEG)の録画リスト画面からJPEG再生するとき	p.100
ネットワーク	ネットワークのサービスを選ぶとき	p.150
残す(ダビング)		
HDD録画番組を残す	HDDのダビングリスト画面からBD/DVDにダビングするとき	p.122
ダウンロードコンテンツを残す	ネットワークからダウンロードした番組を、ダビングリスト画面からBD/DVDにダビングするとき	p.153
取り込む(ダビング)		
BD/DVDからの映像取り込み	ディスクのダビングリスト画面からHDDにダビングするとき	p.122,126
SDからの映像取り込み	ハイビジョン画質(AVCHD)の動画が記録されたSDカードのダビングリスト画面からHDDにダビングするとき	p.126
USBからの映像取り込み	ハイビジョン画質(AVCHD)の動画が記録されたUSB機器のダビングリスト画面からHDDにダビングするとき	p.126
設定・管理		
セットアップ	“セットアップ”画面で、いろいろな機能の設定をするとき • 省電力/表示設定　• 接続TV設定　• ユーザーアイコン設定 • 時刻設定　• 再生設定　• 音声出力設定　• 録画設定 • 録画予約設定　• リモコン設定　• ユーザー設定リセット　など	p.137
放送関連の設定	放送関連の画面で、放送関連の設定をするとき • らくらく設定　• 放送設置(チャンネル設定、番組表設定など) • デジタル放送･再生(字幕設定など)　• ダウンロード設定	p.133
デジタル放送情報の確認	デジタル放送関連(B-CASカード、ボード、ソフトウェア)の情報を確認するとき	p.132
メディア管理(初期化・ファイナライズ)	HDD/BD/DVDの初期化や、ファイナライズをするとき	p.113,114
お知らせ		
お知らせメール	“内部メール一覧”画面で、本機からのお知らせを読むとき	p.130
放送メール	“放送メール”画面で、放送局からのお知らせを読むとき	p.131

各部 / 準備(接続) / 準備(設定) / テレビ放送 / メディア / 録る / 見る / 編集消去 / 残す取り込む / 便利機能 / 安全注意 / 仕様 / 困ったとき

主なサブメニューの項目一覧

（例）番組表を表示中

サブメニュー
番組表の検索
録画モード DR
放送切換 地上D
表示チャンネル数 5チャンネル表示
表示対象 すべて
視聴制限一時解除
番組データ取得
項目選択
設定変更 戻る

（例）録画リスト画面を表示中

本機の一部の機能は、サブメニューを表示して操作するようになっています。

サブメニューは、リモコンの サブメニュー ◯ を押すと表示されます。

- 項目の操作ができない場合、その項目は表示されません。（表示されていても、操作できません。）

項　目	内　容	参照ページ
視聴中の番組を表示中、番組を録画中		
今見ている番組を録画する	現在視聴中の番組を録画するとき	－
今見ている次の番組を録画する	現在視聴中の番組の次に放送される番組を録画するとき	－
番組内容を表示する	現在視聴中の番組の番組内容を表示するとき	p.54
録画を停止する	録画を停止するとき（2番組同時録画中は、録画を停止したい方の番組を選べます）	p.68,81
放送切換メニューを表示する	“デジタル放送メニュー”画面を表示して、視聴中の番組の視聴制限一時解除、信号切換、枝番選局の変更などをするとき	p.53,55
番組表を表示中		
番組表の検索	フリーワード、ジャンル、キーワード、人名、トピックスから番組を検索するとき	p.52
録画モード	番組表から簡単予約するときに、録画モードを変更するとき	p.71
放送切換、表示チャンネル数、表示対象	番組表に表示される放送、1画面のチャンネル数、内容の対象を変更するとき	p.51
視聴制限一時解除	視聴中の番組の視聴制限を一時解除するとき	p.55
番組データ取得	番組表の番組データを取得するとき	p.50
“予約一覧”画面を表示中		
スキップ または スキップ解除	予約スキップをする/予約スキップを解除するとき	p.80
絞込み表示	“予約一覧”画面の一覧の種類を切り換えるとき	p.77,80
録画リスト画面を表示中（ネットワークの録画リスト画面のサブメニューは ••▶ p.152）		
再生	通常再生（先頭から、続きから）をするとき、見どころ再生をするとき	p.87,89,94
番組部分/CM部分再生	番組部分/CM部分再生（先頭から、続きから）をするとき	p.87,89
ディスク（またはHDD）にダビング	ダビングリスト画面を表示して、ダビングするとき	p.122
編集	番組の部分削除、分割、番組名変更、ユーザー変更、保護設定/保護設定解除をするとき	p.107～111
番組の削除、複数番組削除	1番組だけの削除、複数番組の一括削除をするとき	p.106
並べ替え	録画リスト画面の番組名の並びかたを変更するとき	p.87,88
番組を再生中		
先頭から再生する	番組の先頭から再生するとき	－
リピート再生設定を行う	リピート再生をするとき	p.92
サーチを行う	サーチをするとき	p.91
音声切換、字幕切換、アングル	再生中の音声、字幕、カメラアングルを切り換えるとき	p.96
BD再生用	BDビデオを再生中にいろいろな機能を利用するとき	p.98
再生方式切換	通常再生と番組部分/CM部分再生を切り換えるとき	p.92
画質調整	画質を調整するとき	p.97
再生している番組をダビングする	通常再生中、番組部分/CM部分再生中の番組を手間なしダビングするとき	p.120
ディスクにダビング	見どころ再生中の番組を手間なしダビングするとき	p.120
終了	見どころ再生を終了するとき	－

準備(接続)の進めかた

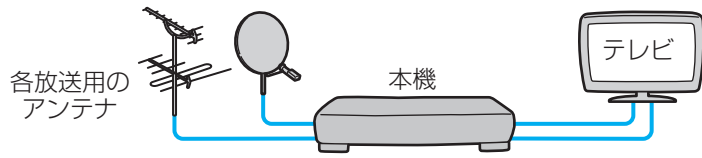
重要

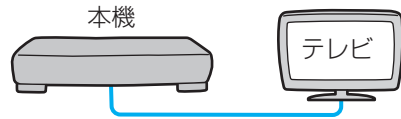
- **地上デジタル放送を受信するUHFアンテナの向き(放送電波の中継基地)が異なる、電波が弱い、デジタル放送対応のアンテナを使っていないなどによって、地上デジタル放送の全部または一部が受信できない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。**
  または、「総務省 地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター」にご相談ください。p.47
- **アンテナの設置や工事、ケーブルの加工には、知識・技術・経験が必要です。お買上げの販売店に依頼されることをおすすめします。また、デジタル放送対応のBS・CS/U・V分波器(市販)やU・V分配器(市販)が別途必要となることがあります。**
  費用については、お買上げの販売店にご相談ください。
- **ご自分で準備をされる場合は、知識・技術・経験をお持ちの方が下の作業流れ図に従って行ってください。**

接続を始める前に、付属品がそろっているかお確かめください

- リモコン　1台
- マンガン単三乾電池(R6)　2本
- アンテナケーブル　1本
- 映像・音声コード　1本
- B-CASカード　1枚（台紙に貼り付けてあります）

接続 1　アンテナ線をつなぎます

p.14

接続 2　映像・音声のコードをつなぎます

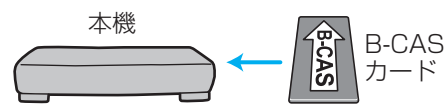
p.16

接続 3

放送をケーブルテレビ(CATV)で受信しているときは
ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックスをつなぎます

p.18

接続 4

デジタル放送を受信するために
B-CAS(ビーキャス)カードを入れます

p.20

(必要に応じて)

接続 5

ブロードバンドを利用したいときは
ネットワークにつなぎます

p.21

(必要に応じて)

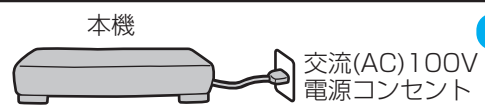
接続 6

オーディオ機器でデジタル放送の音声を楽しみたいときは
デジタル音声入力対応のオーディオ機器をつなぎます

p.23

接続 7

すべての接続が終わったら
電源コードをつなぎます

p.23

これで準備(接続)は終わりです。 引き続き、準備(基本設定) p.24 を行ってください。

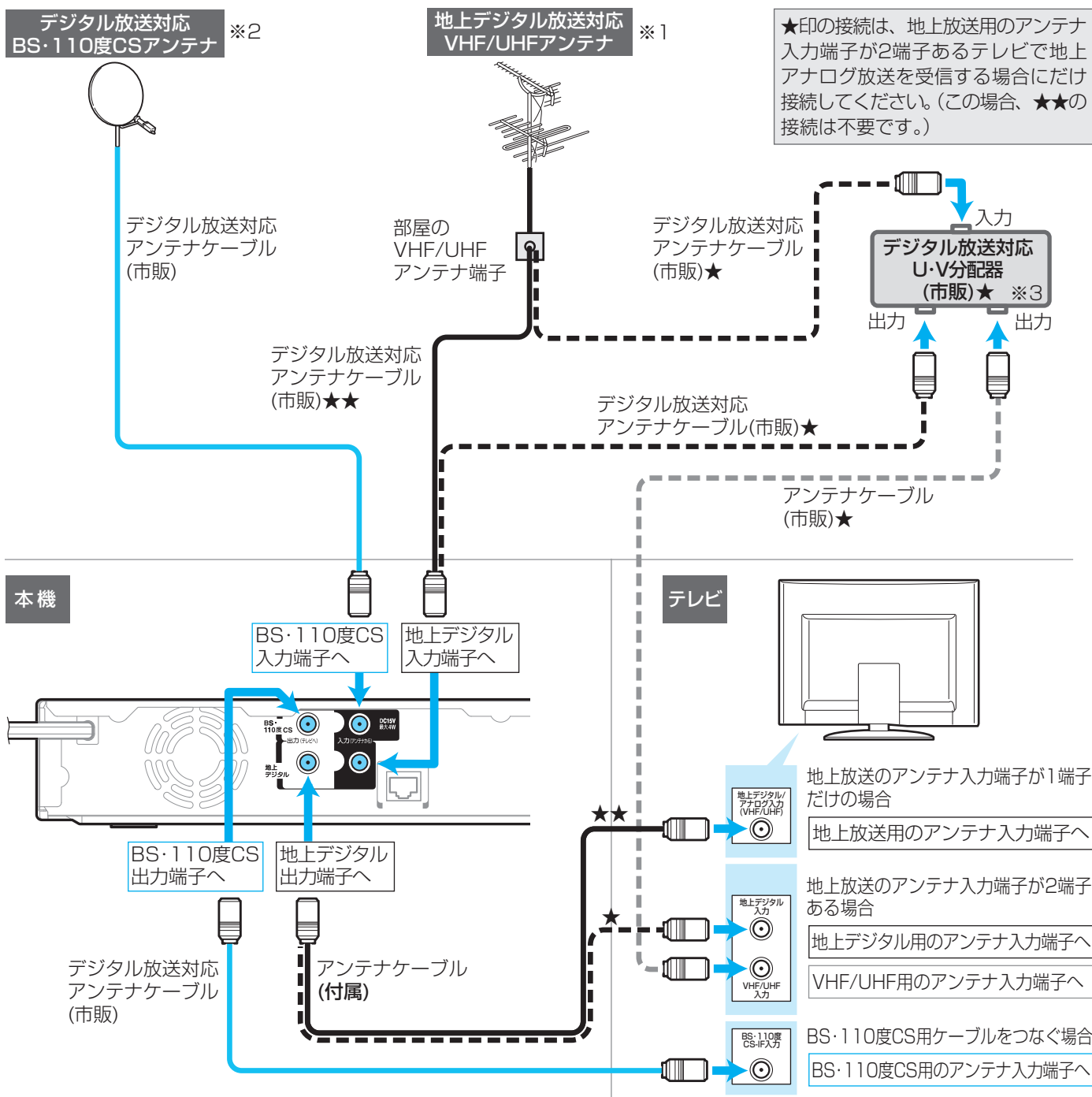
接続 1 アンテナ線をつなぐ

ご自宅のアンテナの状況に応じて、アンテナー本機ーテレビ間でアンテナ線をつないでください。

ケーブルテレビ(CATV)で受信している場合は

p.18「ケーブルテレビ(CATV)で受信しているときは」をごらんになり、接続してください。

- デジタル放送用のアンテナやケーブル、プラグは、デジタル放送対応のものをお使いください。
  アンテナ線の加工が必要な場合は、お買上げの販売店にご相談ください。
- 受信する放送の種類によっては、BS·CS/U·V分波器(市販品)やU·V分配器(市販品)が必要です。
- BS·110度CSデジタル放送を受信しない場合は、BS·CS関連のケーブルやBS·CS/U·V分波器の接続は不要です。
- 本機で受信できる地上放送は、地上デジタル放送だけです。(地上アナログ放送は受信できません。)
- テレビで地上アナログ放送を受信しない場合は、★印の地上アナログ関連のケーブルやU·V分配器の接続は不要です。

地上デジタル·アナログ放送のアンテナ線とBS·110度CSデジタル放送のアンテナ線が、別々に部屋まで来ている場合

● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

各部
準備(接続)
準備(設定)
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

※1　地上デジタル/地上アナログ放送の放送局によって放送を受信するUHFアンテナの向き（放送電波の中継基地）が異なる場合や、現在VHFアンテナだけで受信している場合は、別途地上デジタル放送対応のUHFアンテナを設置してください。アンテナの設置状況が原因で地上デジタル放送の全部または一部が受信できない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。（または、「総務省 地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター」にご相談ください。p.47）

※2　BS・110度CSアンテナは、方向や角度がわずかでもずれると放送が映りません。調整のしかたは、アンテナの取扱説明書をごらんください。

※3　分配器（市販）には、1端子通電型と全端子通電型があります。また、分波器（市販）や分配器（市販）には、ケーブル一体型のものや両方を1つにまとめた3分波タイプのものもあります。お買い求めになるときにどのタイプの分配器や分波器を選べば良いかわからないときは、お買上げの販売店にご相談ください。

各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

マンションなどで、地上デジタル・アナログ放送のアンテナ線とBS・110度CSデジタル放送のアンテナ線が、1つになって部屋まで来ている場合

● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

接続2 映像・音声のコードをつなぐ

テレビの接続端子に合わせて、映像・音声のコードをつないでください。

高画質

● **HDMI入力端子付きテレビとつなぐとき ····· ❶ だけをつなぎます。**

映像・音声信号をケーブル1本でつなぐことができ、高画質・高音質な再生が楽しめます。

また、ハイビジョン対応テレビと接続すると、デジタル放送のHD放送をハイビジョン画質で楽しむことができます。

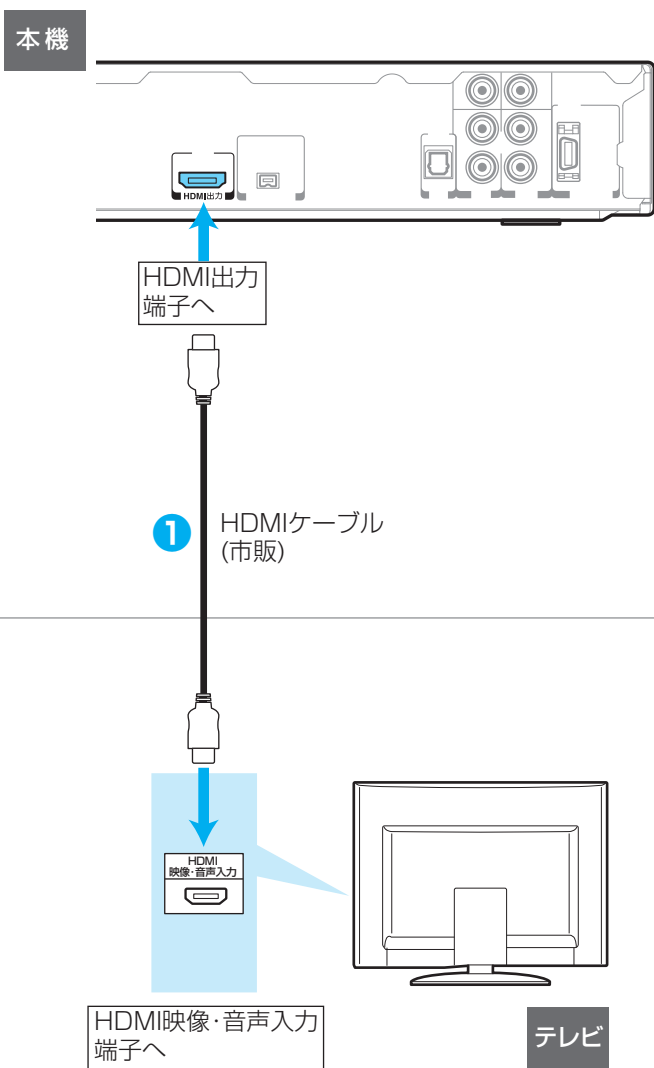
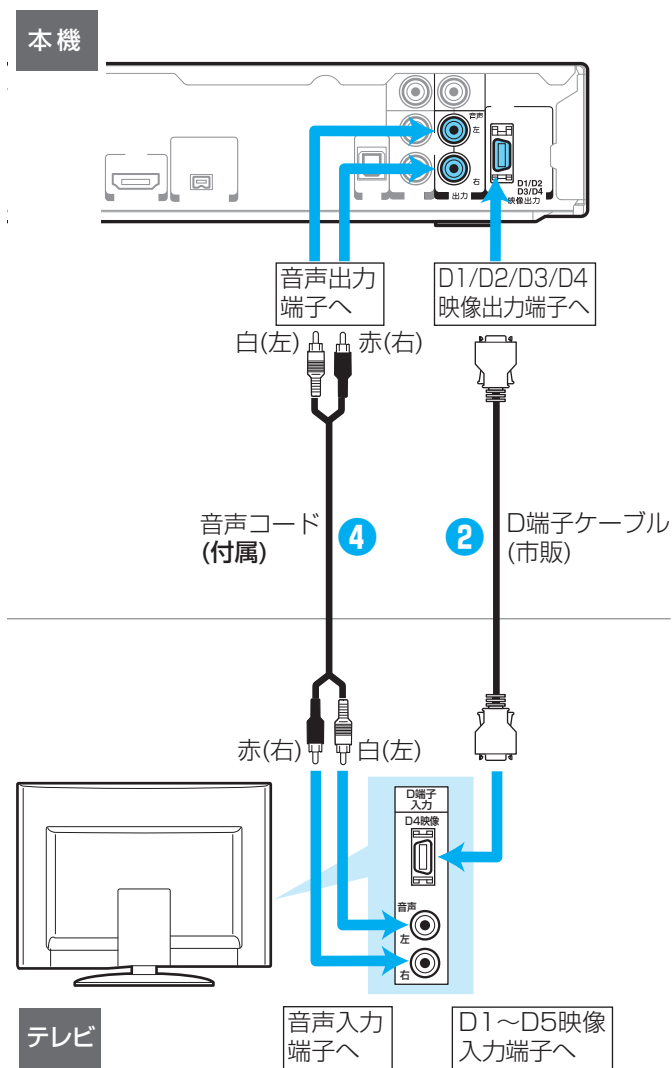
REALINK 当社製のREALINK(リアリンク)対応テレビと接続すると、REALINK機能が使えます。p.146

● **D映像入力端子付きテレビとつなぐとき ······ ❷ と ❹ をつなぎます。**

● **付属の映像、音声コードだけでつなぐとき ···· ❸ と ❹ をつなぎます。**

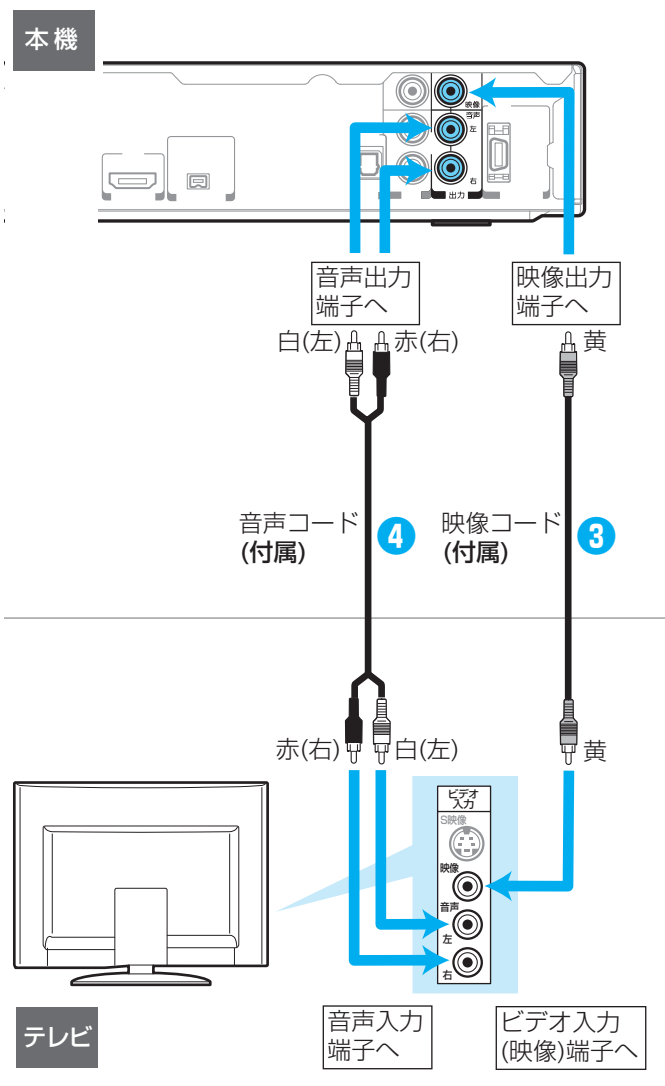
従来の画質

各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

HDMI入力端子付きテレビとつなぐとき

D映像入力端子付きテレビとつなぐとき

気を付けて

- HDMIケーブルは、HDMI規格に準拠したHDMIロゴのあるHigh Speed HDMI™ケーブル(市販)をご使用ください。
- HDMIケーブルは、コネクター部の大きさや形状によって接続できないことがあります。
- 本機のHDMI出力端子は、DVI入力端子付きディスプレイモニターやDVI−HDMIケーブルには対応していません。
  HDMI入力端子付きディスプレイモニターの場合は、HDMI規格に準拠していれば利用できます。

- 本機とテレビを直接つながず、ビデオやセレクターなどを経由してつなぐと、コピーガードにより正常な画像にならないことがあります。

付属の映像･音声コードだけでつなぐとき

● **電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。**

- 本機とテレビをD端子ケーブルで接続したときは、準備完了後、テレビのD映像端子に合わせて“セットアップ”画面の“接続TV設定”－“HDMI/D端子優先設定”、“D端子解像度設定”の設定を変更してください。p.137､138
- D端子ケーブルをつないだときは、映像･音声コードの黄色(映像端子用)のプラグはつながないでください。
  両方つなぐと、テレビによっては映像が乱れることがあります。

ケーブルテレビ(CATV)で受信しているときは

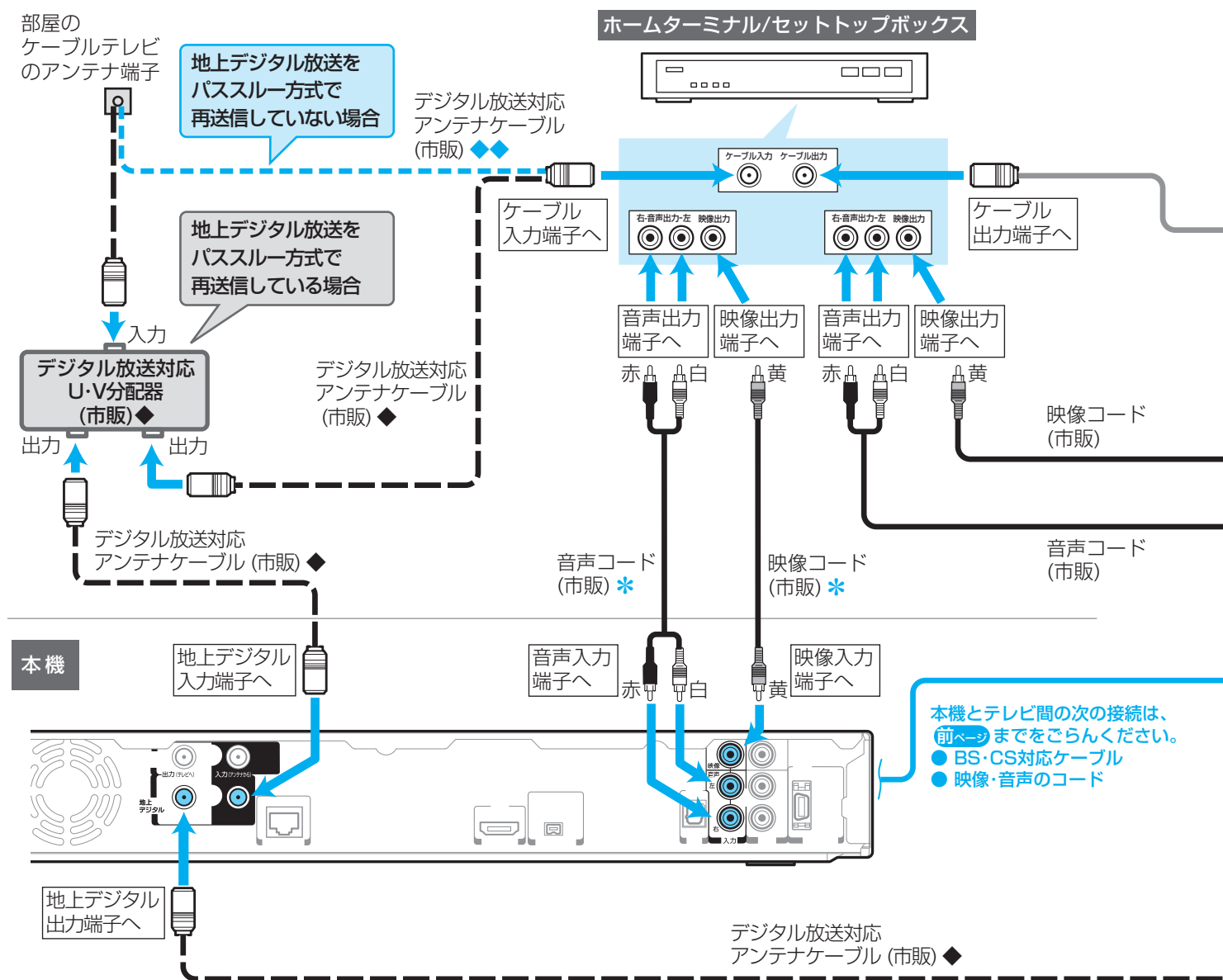
放送をケーブルテレビ(CATV)で受信していますか？

はい

いいえ ▶ ここの設定は不要です。次の接続へ。

ケーブルテレビ(CATV)の放送はサービスの行われている地域でのみ受信でき、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。

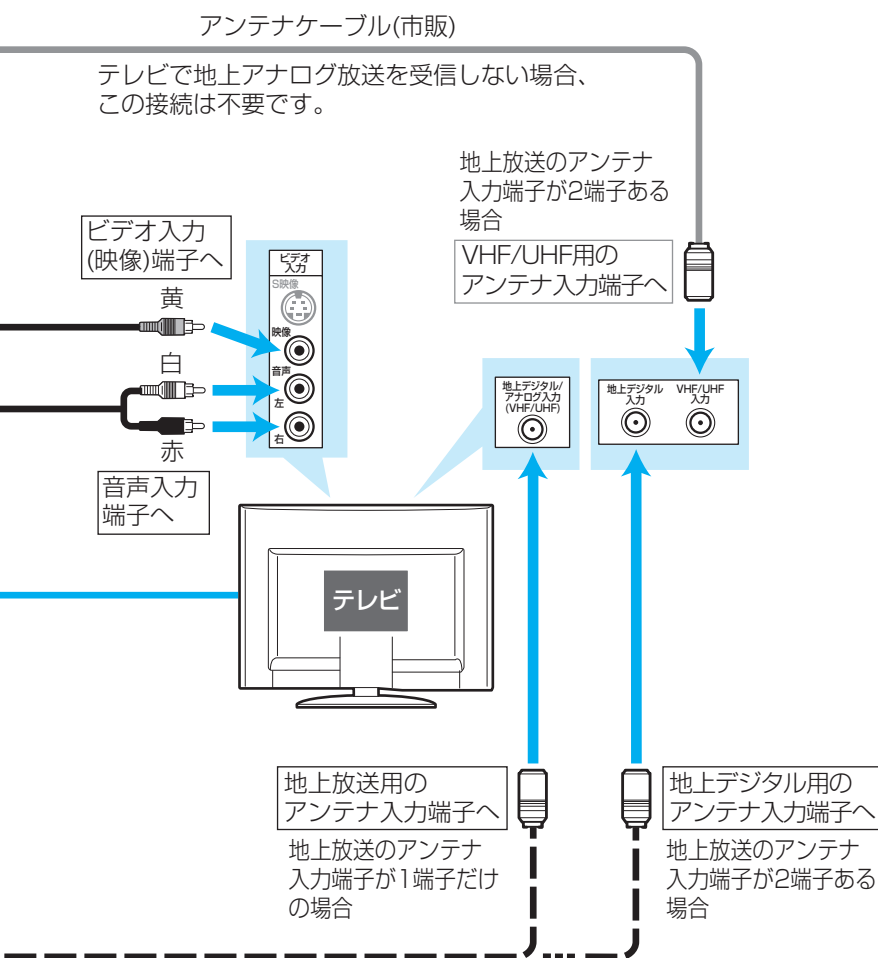
- **ケーブルテレビ会社によって仕様や接続方法、受信できる放送が異なりますので、くわしくはケーブルテレビ会社にご相談ください。**
- コピーガードやスクランブルのかかった有料番組を視聴・録画するためには、ケーブルテレビ会社専用のホームターミナルやセットトップボックスが必要です。接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックスとの接続例

気を付けて

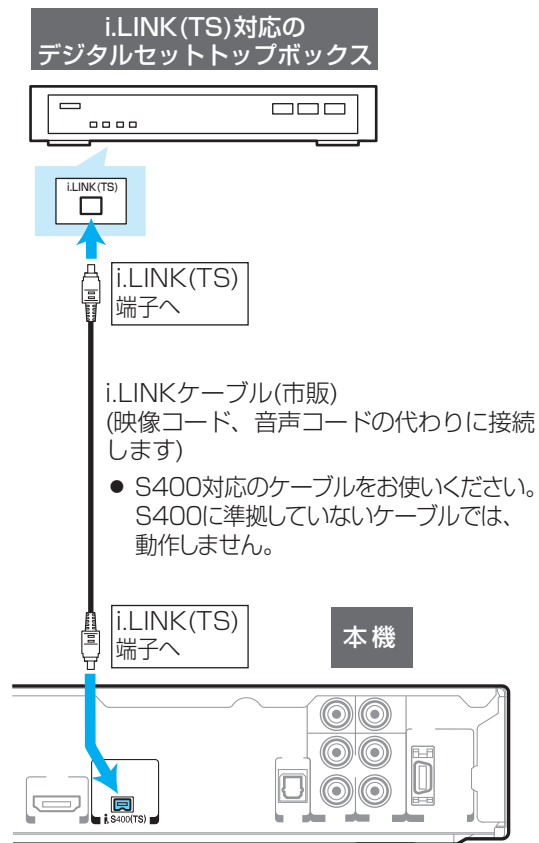
- 地上/BS/110度CSデジタル放送をケーブルテレビのホームターミナルやセットトップボックス経由で録画したときは、HD放送でもハイビジョン画質では録画されません。(i.LINKケーブルで接続しているときは、ハイビジョン画質で録画できます。)
- 本機のi.LINK(TS)端子に接続できる機器は、ケーブルテレビのセットトップボックス1台だけです。

使いかたに困ったときやおかしいな？と思ったときは ➡「故障かな？と思ったときは」、「こんなメッセージが表示されたときは」

- **地上デジタル放送を受信するときは**
  ご契約のケーブルテレビ会社がパススルー方式に対応している場合は、ケーブルテレビ会社専用のホームターミナルやセットトップボックスを経由せずに、本機で地上デジタル放送が直接受信できます。この場合は、番組表も利用できます。（パススルー方式は、ケーブルテレビ会社が地上デジタル放送を再送信する伝送方法です。）
- **BS・110度CSデジタル放送を受信するときは**
  BS・110度CSアンテナを本機に接続して本機で受信するか、ケーブルテレビ会社専用のホームターミナル/セットトップボックスを経由して受信します。
- **地上アナログ放送は、本機では受信できません。**

- ◆印の接続は、ケーブルテレビで地上デジタル放送をパススルー方式で再送信している場合にだけ接続してください。
- ◆◆印の接続は、ケーブルテレビで地上デジタル放送をパススルー方式で再送信していない場合にだけ接続してください。

i.LINK(TS)端子で接続するときは

セットトップボックスがi.LINK(TS)に対応している場合は、セットトップボックスと本機を映像コード・音声コード(＊印)で接続する代わりにi.LINKケーブルで接続すると、ケーブルテレビ側で受信している番組を予約して、本機で録画予約することができます。(HDDのみ)

- ハイビジョン画質でそのまま録画できます。

これ以外の接続は、左の接続例をごらんください。

● **電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。**

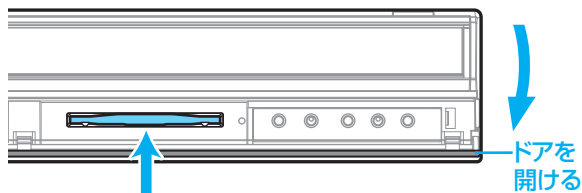
- 本機にケーブルテレビの(CATV)のホームターミナル/セットトップボックスや外部チューナーなどを接続して、外部入力(L1)でコピー制限のある番組を録画する場合は、著作権保護の規定により、DVD-RW(AVC)/DVD-R(AVC)にダビングすることはできません。
  この場合は、BD-RE/BD-RまたはCPRM対応のDVD-RW(VR)/DVD-R(VR)にダビングすることをおすすめします。

接続4 B-CAS(ビーキャス)カードを入れる

本機でデジタル放送を見るためには、B-CASカード(付属)が必要です。
現在はデジタル放送をごらんにならない場合でも、紛失防止のためにB-CASカードを入れておくことをおすすめします。

各部
準備(接続)
準備(設定)
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

B-CASカードの入れかた

● **B-CASカードの抜き差しは、必ず本機の電源を切り、電源コードを電源コンセントから抜いて行ってください。**

B-CASカード(付属)
(台紙に貼り付けてあります)

● **電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。**

1 B-CASカードの絵柄表示面を確認して挿入口方向に合わせ、奥まで(止まるまで)まっすぐ差し込む

- 裏向きや逆方向に入れないでください。入れる方向を間違うと、B-CASカードは機能しません。

B-CASカードを抜く必要があるときは

カードをゆっくり引き抜いてください。

- B-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

B-CASカードの取り扱いについて

- 折り曲げたり、変形させたりしないでください。
- 重いものをのせたり、踏みつけたりしないでください。
- IC(集積回路)部には、手を触れないでください。
- 分解・加工をしないでください。
- B-CASカードをテストするときは ••▶ p.43。

B-CASカードについて

付属のB-CASカードの台紙に記載されている文面をよくお読みください。

- B-CASカードに個人情報が書き込まれることはありません。
- B-CASカードについてのお問い合わせ (2010年8月現在)
  (株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
  TEL 0570-000-250 (IP電話からの場合は 045-680-2868)　受付時間 10：00～20：00(年中無休)
  http://www.b-cas.co.jp/

気を付けて

- 本機を使用中は、B-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
- 本機専用のB-CASカード以外のものを入れないでください。故障や破損の原因になります。

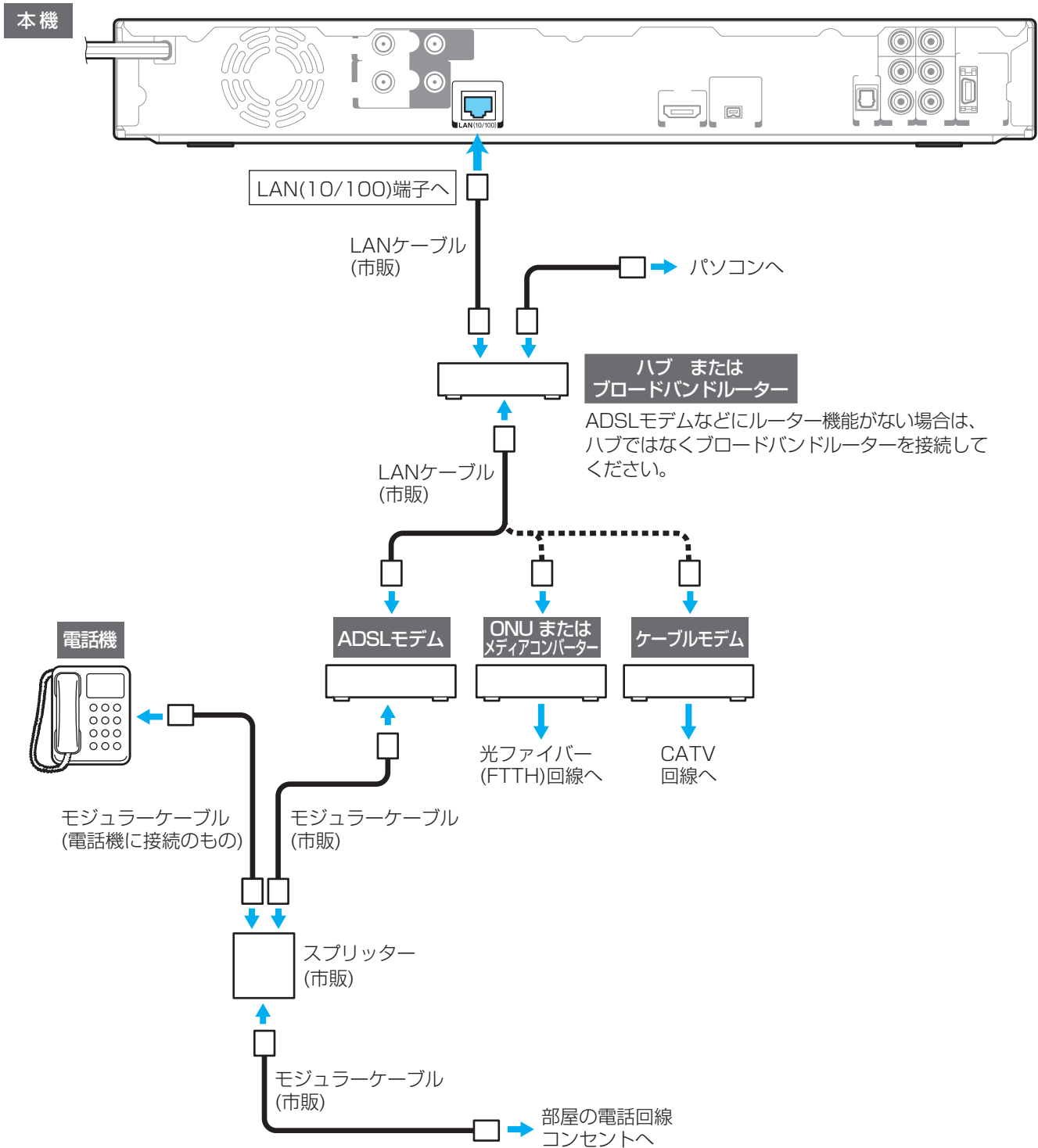
デジタル放送のデータ放送との双方向通信やネットワークなどを、ブロードバンド回線経由で利用しますか？

はい

いいえ ここの設定は不要です。次の接続へ。

ブロードバンド環境をお持ちの場合は、本機のLAN 端子を使用することにより、一層充実したデータ放送サービスを楽しんだり、ネットワークを利用したりすることができます。

サービスの詳細は、各放送局にお尋ねください。

ネットワークの接続例

● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

ネットワーク接続時の注意事項

すでにブロードバンド環境をお持ちの場合は

- 次のことをご確認ください。
  - 回線業者やプロバイダーとの契約
  - 必要な機器の準備
  - ADSLモデムやブロードバンドルーターなどの接続と設定
- 回線の種類や回線業者、プロバイダーにより、必要な機器と接続方法が異なります。
  ADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルは、回線業者やプロバイダーが指定する製品をお使いください。
- お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブの取扱説明書も合わせてごらんください。
- 本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付きADSLモデムなどの設定はできません。
  パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 必ず電気通信事業法に基づく認定品ルーター等に接続してください。
- ADSL回線をご利用の場合は
  - ブリッジ型ADSLモデムをお使いの場合は、ブロードバンドルーター（市販）が必要です。
  - USB接続のADSLモデムなどをお使いの場合は、ADSL事業者にご相談ください。
  - プロバイダーや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組み合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
  - ADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL事業者やプロバイダーにお問い合わせください。
  - ADSLの接続については専門知識が必要なため、ADSL事業者にお問い合わせください。
- CATV（ケーブルテレビ）回線をご利用の場合は
  - 接続方法などご不明な点については、ケーブルテレビ会社へお問い合わせください。
- FTTH（光ファイバー）回線をご利用の場合は
  - 接続方法などご不明な点については、プロバイダーや回線業者へお問い合わせください。

ブロードバンド環境をお持ちでない場合は

- プロバイダーおよび回線業者と別途ご契約（有料）する必要があります。
  くわしくは、プロバイダーまたは回線業者にお問い合わせください。

気を付けて

- 本機をLAN接続したときは、p.34「準備（基本設定）」でLAN端子を接続したときの設定が必要です。
- LANケーブルは、10BASE-T/100BASE-TXタイプのものをご使用ください。
- LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があり、モデムやルーターなどの種類によって使用するものが異なります。くわしくは、モデムやルーターの取扱説明書をごらんください。

ちょっとメモ

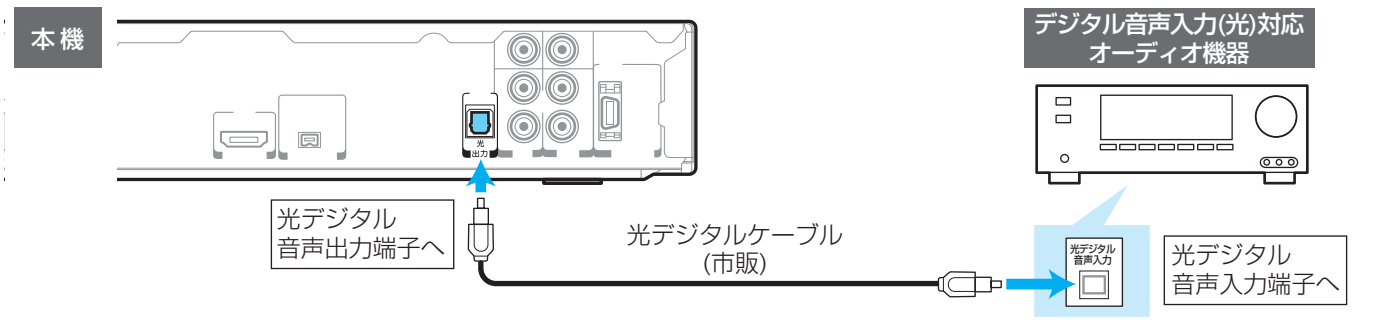
- LAN接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LANケーブルとアンテナケーブルを離してみてください。
- ブロードバンドルーターなどの設定で本機のMACアドレスが必要な場合は、“ネットワーク設定 2/2”画面で確認できます。p.34
- パソコンや外出先などから本機を遠隔操作することはできません。

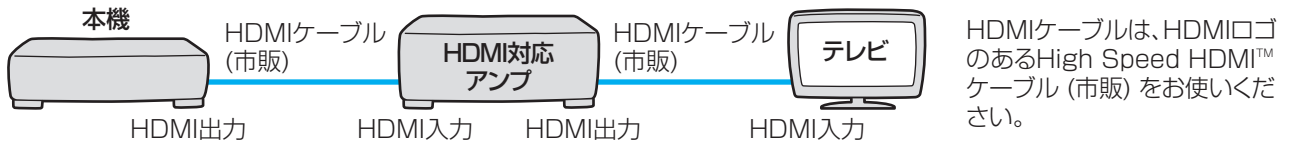
デジタル音声入力対応のオーディオ機器を接続しますか？

いいえ ここの設定は不要です。次の接続へ。

デジタル音声入力対応のオーディオ機器と接続すると、デジタル放送のマルチチャンネル音声などを楽しむことができます。

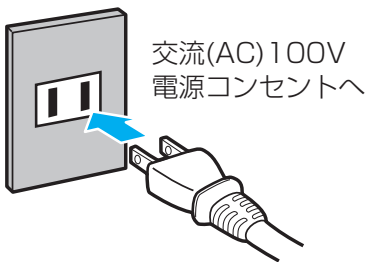
接続のしかた

デジタル音声入力(光)ケーブル(市販)で接続するとき

● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

● 「本機」−「HDMI対応アンプ」−「テレビ」をHDMIケーブル(市販)で接続すると
PCM7.1ch対応のアンプと接続すると、BDビデオの7.1ch音声を楽しむことができます。また、Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、DTS-HDの各音声をデコードできるアンプと接続すると、それぞれの音声を楽しむことができます。この接続をした場合、テレビから音声が出ないことがありますので、アンプに接続したスピーカーなどから出力してください。くわしくは、AVアンプやテレビの取扱説明書をごらんください。

HDMIケーブルは、HDMIロゴのあるHigh Speed HDMI™ケーブル (市販) をお使いください。

気を付けて

● **本機とデジタル音声入力対応のオーディオ機器やHDMI対応アンプなどを接続したときは、準備完了後、接続機器に合わせて“セットアップ”画面の“音声出力設定”の設定を変更してください。**
正しく設定しないと、音声にノイズが発生したり音が出なくなることがあります。p.139

接続7 電源コードをつなぐ

1 すべての接続が終わったら、電源コードをつなぐ

電源プラグを交流(AC)100Vの電源コンセントに差し込むと、本機が通電状態になり、本体表示部に“WAIT”が表示されます。
“WAIT”の表示中は、本機の操作はできません。
表示が消えると、本機の操作ができるようになります。

…**これで、準備(接続)は終わりです。
引き続き、準備(基本設定)を行ってください。**

気を付けて

● **本機の電源コードを電源コンセントから抜くと、テレビの映りが悪くなったり映らなくなったりすることがあります。
その場合は、本機の電源コードを常に電源コンセントに差し込んで(通電状態にして)おいてください。**

準備(基本設定)の進めかた

各部
準備(接続)
準備(設定)
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

重要

- **チャンネルの設定などは、知識・技術・経験が必要です。お買上げの販売店に依頼されることをおすすめします。**
  費用については、お買上げの販売店にご相談ください。
- **ご自分で準備をされる場合は、知識・技術・経験をお持ちの方が下の作業流れ図に従って行ってください。**

設定1 **リモコンに乾電池を入れます** p.25

▼

設定2 **らくらく設定をします** p.26
地域設定、地上デジタル放送のチャンネルの自動設定、BS･110度CSアンテナの設定を行います。

▼

(必要に応じて) **設定3** 地上デジタル放送で映りが悪いチャンネルがあるときは
BS･110度CSアンテナの向きを調整する必要があるときは
デジタル放送のアンテナの設定を変更します p.30

▼

(必要に応じて) **設定4** **デジタル放送のチャンネルの設定を変更します** p.32

▼

(必要に応じて) **設定5** LAN端子を接続しているときは、**ネットワークの設定をします** p.34

▼

(必要に応じて) **設定6** 地上デジタル放送のチャンネル設定を行わなかったときのみ、**時計を設定します** p.37

▼

(必要に応じて) **設定7** 当社ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダーを2台以上お使いのときは、
本機のリモコンモードを設定します p.38

▼

(必要に応じて) **設定8** 本機のリモコンでテレビの操作ができるようにするときは、**テレビメーカーの設定をします** p.39

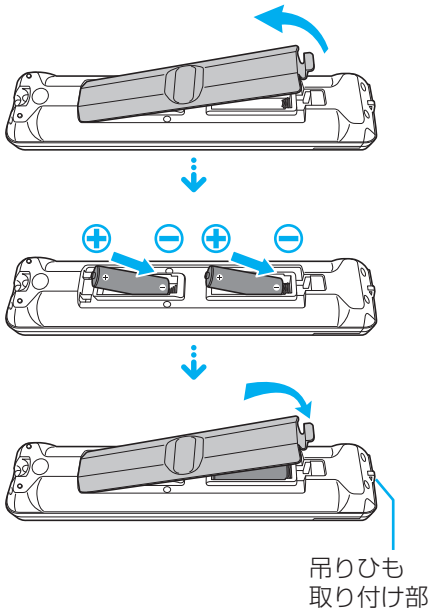
▼

設定9 **番組表(Gガイド)の番組データを受信します** p.40

▼

これで準備(基本設定)は終わりです。

- 引っ越しなどで、らくらく設定をやり直すときは ••▶ p.29
- 地上デジタル放送のチャンネルの自動設定をやり直すときは ••▶ p.33
- 天気予報などお住まいの地域の情報が、データ放送で正しく受信できないときは（地域設定の変更）••▶ p.43
- デジタル放送がうまく受信できないときなど、B-CASカードの動作を確認したいときは ••▶ p.43

乾電池の入れかた

1 リモコンの裏面のフタをはずす

2 (−)側を先に入れたあと、(+)側を入れる

単三のマンガン乾電池(R6)2本 をお使いください。

3 裏面のフタを取り付ける

吊りひも(ストラップ)を取り付けるときは

吊りひもを取り付ける場合は、リモコン裏面の下部の吊りひも取り付け部に吊りひもを通してご使用ください。

- ひもは、太さ2mm程度の丈夫なものをご使用ください。

気を付けて

- **乾電池が完全に入らない状態で使うと、乾電池が発熱し、やけどや故障の原因となることがあります。**
- **新･旧の乾電池や種類の違う乾電池(マンガン、アルカリ)を混ぜて使用しないでください。**
  乾電池の液もれ･発熱･破裂により、火災･けが･周囲の汚損の原因となることがあります。
- 乾電池の寿命は、通常の使用で約6カ月です。
  次のような場合は、乾電池が消耗しています。すべての乾電池を新しいものに交換してください。
  - リモコンの使用距離が短くなってきたときや、一部のボタンを押しても動作しなくなってきたとき。
  - リモコンモードやテレビメーカーの設定がお買上げ時の設定(リモコン1、三菱 リモコン1)に戻ってしまうとき。
- 付属の乾電池は動作確認用です。早めに新しい乾電池と交換することをおすすめします。
- オキシライド乾電池(ZR6)、エボルタ乾電池(LR6)などは、リモコン誤動作の原因となりますので、使用しないでください。
- リモコンの乾電池を交換するとリモコンモードやテレビメーカーの設定がお買上げ時の設定(リモコン1、三菱 リモコン1)に戻ることがあります。この場合は、もう一度設定してください。p.38､39
- 不要となった乾電池は、不燃物ごみとして処理するか、お住まいの地域の条例に従って処理してください。

らくらく設定をする

接続が終わって初めて本機の電源を入れたときは、テレビ画面にらくらく設定画面が表示されます。画面の案内やガイドに従って、次の順で設定してください。
1. らくらく設定画面を表示させる
2. 地域設定をする
3. 地上デジタル放送のチャンネルを設定する
4. BS·110度CSアンテナの設定をする
5. REALINK(リアリンク)の設定をする
6. らくらく設定を終了する

前の画面に戻るときは、戻る を押す

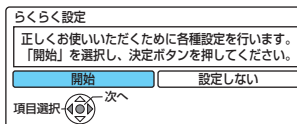
通常画面に戻るときは、戻る を何回か押す

らくらく設定をする

1. らくらく設定画面を表示させる

1.1
- **テレビの電源を入れる**
- **テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える**

1.2 本機の電源を入れる

- らくらく設定の開始画面が表示されます。
- らくらく設定の開始画面が表示されないときは、次のことを確認してください。
  - アンテナ－本機－テレビをつないでいますか。
  - コードをつなぎ間違えたり、抜けたり抜けかかったりしていませんか。
  - テレビの入力切換で本機を接続した入力に切り換えていますか。

1.3 “開始”が選ばれているので、そのまま決定する

らくらく設定をしないときは
[◀、▶]で“設定しない”を選んで決定したあと、注意事項を確認して 決定 を押すと、らくらく設定が終了します。
らくらく設定をしない場合は、必ず時計を合わせてください。p.37
(時計を合わせないと、録画予約ができません。)

1.4 確認画面の表示内容を確認し、準備が済んでいれば決定する

付属の「かんたん準備ガイド」で、必要な接続などをご確認ください。
準備がお済みでない場合は、一旦電源を切り、準備を終えた後、再度電源を入れてください。

以下の準備はお済みですか？
・アンテナ線の接続
・B-CASカードの挿入

よろしければ、決定ボタンを押してください。

- 地域設定画面が表示されます。

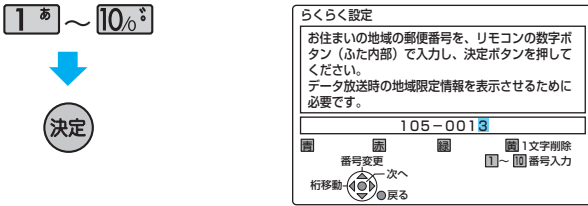
アンテナ線の接続が済んでいない場合は
いったん本機の電源を切り、電源コードを抜いてください。そのあと、アンテナ線を接続してください。p.14

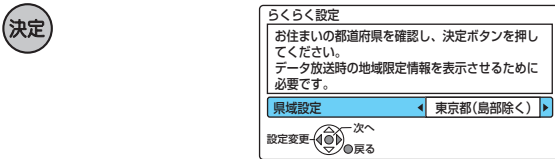
“B-CASテストを行います”という画面が表示されるときは
B-CASカードが正しく挿入されていません。
p.20でB-CASカードの挿入を確認し、決定 を押してください。
“OK”が表示されたときは、決定 を押して次の手順に進んでください。
“NG”が表示されたときは、デジタル放送を視聴·録画できません。
“いいえ”を選んで決定し、次の手順に進んでください。

●●▶ 次ページの手順 2.1 へ

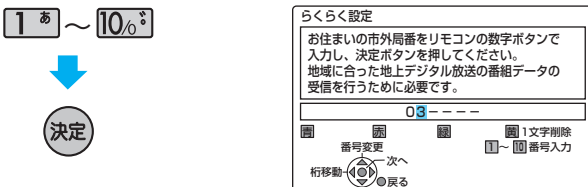
気を付けて
- らくらく設定は、必ずアンテナが接続された状態で放送のある時間帯に行ってください。チャンネルがとばされるように設定されて、選べなくなります。
- らくらく設定中は、電源コードを抜いたり電源を切らないでください。
- 転居でお住まいの地域が変わったときなど、らくらく設定をやり直したいときは ●●▶ p.29

2. 地域設定をする

2-1 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定する

入力を間違えたときは、黄 または 消去 を押します。

2-2 お住まいの都道府県を確認し、決定する

変更したいときは
[◀、▶]で都道府県を選んで決定します。

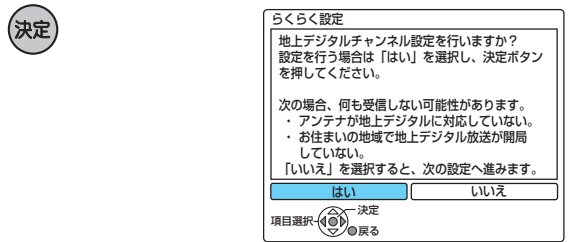
- 伊豆、小笠原諸島地域は、“東京都島部”を選びます。
- 南西諸島鹿児島県地域は、“鹿児島県島部”を選びます。

2-3 お住まいの地域の市外局番を入力し、決定する

- 地上デジタル放送のチャンネル設定画面が表示されます。

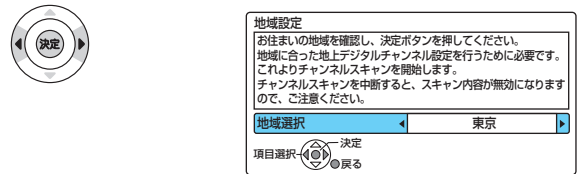
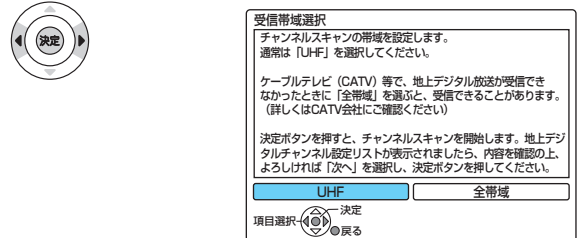
入力を間違えたときは、黄 または 消去 を押します。

●● ▶ 右の手順 3-1 へ

3. 地上デジタル放送のチャンネルを設定する

3-1 “はい”が選ばれているので、そのまま決定する

地上デジタル放送のチャンネルを設定しない場合は
[◀、▶]で“いいえ”を選び、決定します。
（●● ▶ そのあとは、手順 4-1 へ）

“いいえ”を選んで設定しなかった場合は、らくらく設定終了後、必ず時計を合わせてください。p.37
（時計を合わせないと、録画予約ができません。）

3-2 お住まいの地域を選び、決定する

3-3 “UHF”または“全帯域”を選び、決定する

UHF・・・・通常はこちらを選んでください。
全帯域・・・・ケーブルテレビ(CATV)をお使いの場合で、地上デジタル放送がパススルー方式で再送信されているとき。

- チャンネルスキャンが始まり、お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルが自動的に設定されます。
  設定が終わると、画面に一覧が表示されます。(設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。)

●● ▶ 次ページへ

らくらく設定をする（つづき）

3.4 設定内容を確認したあと、“次へ”が選ばれているので、そのまま決定する

地上デジタルチャンネル設定

Po	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合・東京	テレビ
2	021	NHK教育・東京	テレビ
3	----	----	----
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	東京MXテレビ	テレビ
10	----	----	----
11	----	----	----
12	121	放送大学	テレビ

修正確認　修正する　次へ
項目選択　決定

- 衛星アンテナ（BS・110度CSアンテナ）の設定画面が表示されます。

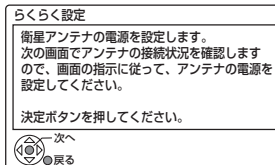
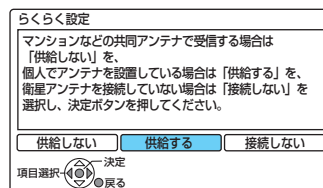
“UHF”を選んで設定すると、一覧の“CH”や“チャンネル名”が“－－－－”になって、設定ができないチャンネルがあるときは

1. 決定 を押して、次の手順 4.1 の画面を表示する
2. 戻る を押して、手順 3.1 の画面に戻す
3. もう一度、手順 3.1 ～ 3.4 を行う
   手順 3.3 のときに“全帯域”を選んでください。

地上デジタル放送のチャンネルを修正したいときは
らくらく設定終了後に修正してください。p.33

●●▶ 右の手順 4.1 へ

4. BS・110度CSアンテナの設定をする

4.1 決定 を押す

4.2 BS・110度CSアンテナの種類を選び、決定する

供給しない

- 他の機器（テレビなど）からBS・110度CSアンテナへ電源を供給しているとき。
- マンションなどで共同受信しているとき。
- ケーブルテレビ（CATV）で受信しているとき。

“受信設定”（衛星）画面の“アンテナ電源”が“オフ”に設定され、本機からBS・110度CSアンテナへ電源を供給しません。この場合、他の機器からBS・110度CSアンテナへ電源が供給されていないとき（他の機器が通電状態になっていないなど）は、本機でBS・110度CSデジタル放送を視聴・録画することはできません。

供給する

- 本機とBS・110度CSアンテナを直接つなぎ、他の機器（テレビなど）からBS・110度CSアンテナへ電源を供給していないとき。

“受信設定”（衛星）画面の“アンテナ電源”が“オン”に設定され、本機からBS・110度CSアンテナへ電源を供給します。

接続しない

- BS・110度CSアンテナを接続していないとき。

設定をしません。（●●▶ そのあとは、手順 5.1 へ）

4.3 確認画面で正しく設定されたことを確認したあと、決定 を押す

正しく設定されていないときは
[◀、▶]で“再設定”を選び、決定すると手順 4.2 の画面に戻りますので、もう一度設定してください。
再設定をしても正しく設定できない場合は、“次へ”を選んで決定し、次の手順に進んでください。

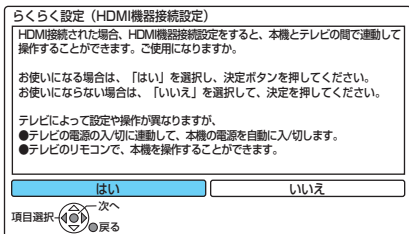
●●▶ 次ページの手順 5.1 へ

ちょっとメモ

- 手順 4.3 で再設定をしても正しく設定できない場合は、アンテナの向きや受信環境に問題があると考えられますので、お買上げの販売店にご相談ください。

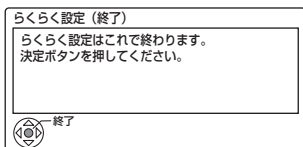
5. REALINK（リアリンク）の設定をする

REALINK（リアリンク）機能については → p.146

5-1 REALINK（リアリンク）機能を有効にするかどうかを選び、決定する

はい ‥‥ REALINK機能を有効にする（使用する）とき。
いいえ ‥ REALINK機能を無効にする（使用しない）とき。

6. らくらく設定を終了する

6-1 注意事項を確認し、決定を押す

6-2 決定を押して、終了する

‥‥ これで、らくらく設定は終わりです。

● 追加のメッセージが表示されるときは、メッセージに従って必要な接続や設定を行ってください。

引っ越しなどで、らくらく設定をやり直すときは

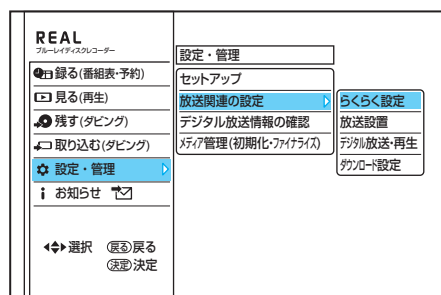
1 停止中に、らくらく設定画面を表示する

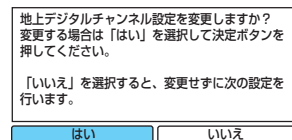
1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタート メニュー

2 “設定・管理”を選び、決定する
⬇
“放送関連の設定”を選び、決定する

（繰り返し）

3 “らくらく設定”で、そのまま決定する

2 p.26からの手順 1-4 ～ 6-2 を行い、らくらく設定をする

● 手順 3-1 のときに、設定変更確認画面が表示されます。

［◀、▶］で“はい”を選んで 決定 を押し、次の手順に進んでください。

設定後、必要に応じて各種設定を変更してください。

設定3 デジタル放送のアンテナの調整をするときは

地上デジタル放送で映りが悪いチャンネルはありますか？
BS・110度CSデジタルアンテナの向きを調整する必要がありますか？

(本機にBS・110度CSアンテナを直接つないでいる場合のみ)

はい

いいえ ••• ここの設定は不要です。次の設定へ。

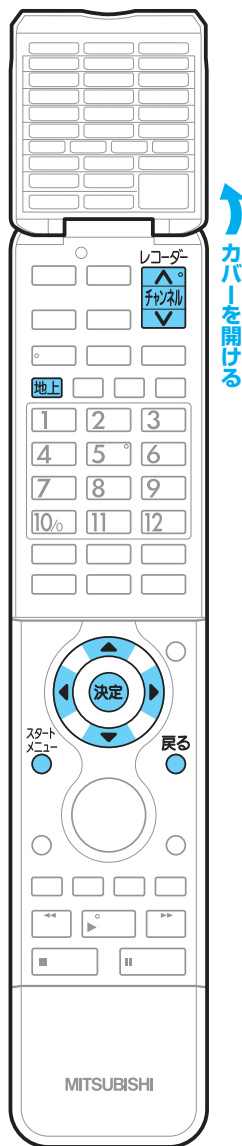
地上デジタル放送の“受信設定”画面の“アッテネーター”（受信の強弱)の切り換えの設定を変更すると、状況が改善されることがあります。

BS・110度CSデジタル放送の“受信設定”画面でアンテナレベルを確認しながら、アンテナの向きを調整することができます。(マンションなどの共用アンテナやケーブルテレビ(CATV)をご利用の場合は、この調整は不要です。)

☞ 前の画面に戻るときは

戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

“受信設定”画面を表示する

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2
【地上デジタル放送の調整をするときのみ】

地上デジタル放送の映りが悪いチャンネルを選局する

3 “受信設定”画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタートメニュー

2 “設定・管理”を選び、決定する

⬇

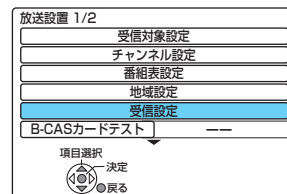
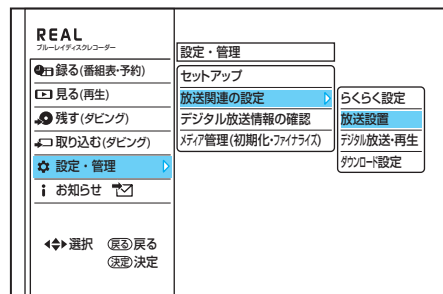
“放送関連の設定”を選び、決定する

⬇

“放送設置”を選び、決定する

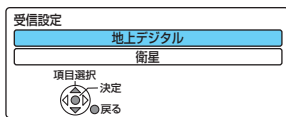
（繰り返し）

- “放送設置 1/2”画面が表示されます。

3 “受信設定”を選び、決定する

- “受信設定”画面が表示されます。

次ページへ

地上デジタル放送の映りが悪いチャンネルを映りやすくするときは

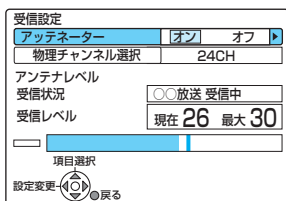
1 前ページで"受信設定"画面を表示したあと、"地上デジタル"が選ばれているので、そのまま決定する

2 "アッテネーター"の設定を"オン"に変更する

1 "アッテネーター"を選ぶ

2 "オン"を選ぶ

受信設定

アッテネーター	オン　オフ
物理チャンネル選択	24CH

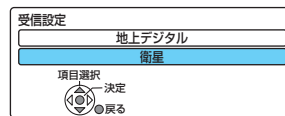
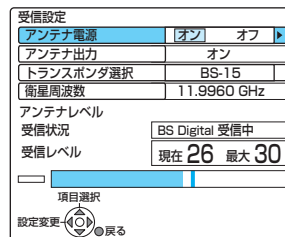
アンテナレベル
受信状況　○○放送 受信中
受信レベル　現在 26　最大 30
項目選択
設定変更　戻る

- 受信の強弱が変更されます。（"オン"にすると弱くなり、状況が改善されることがあります。）
- 地上デジタル放送はUHF放送の電波を使って送信されています。物理チャンネルとは、地上デジタル放送を実際に受信しているUHF放送のチャンネル（13～62CH）のことです。

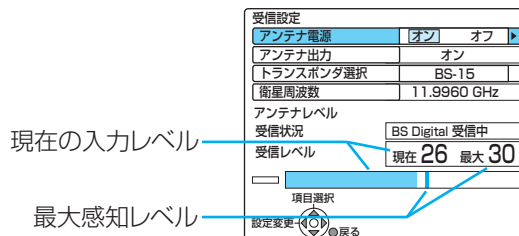
地上デジタル放送用のアンテナレベルについて
この画面でアンテナレベルを確認しながら、UHFアンテナの向きを調整することができます。
この場合、アンテナレベルは「22」以上が目安です。

3 調整が終わったら、通常画面に戻す

戻る
（何回か押す）

BS・110度CSアンテナのアンテナレベルを表示するときは

1 前ページで"受信設定"画面を表示したあと、"衛星"を選び、決定する

2 "アンテナ電源"が"オフ"になっているときは、"オン"に変更する

- 本機からBS・110度CSアンテナへ電源を供給します。
- "アンテナ出力"は、テレビをつないでいるときは"オン"にしておいてください。"オフ"にすると、本機の電源切時にテレビなどでBS・110度CS放送が受信できなくなります。
- "トランスポンダ選択"、"衛星周波数"は放送局からの案内がない限り変更しないでください。変更すると、視聴できなくなることがあります。

3 "現在"の数値が"最大"の数値に近づくように、アンテナの向きを調整する

- アンテナレベルは「22」以上が目安です。

4 調整が終わったら、通常画面に戻す

戻る
（何回か押す）

気を付けて

- **"アンテナ電源"の設定を"オン"にしたときは、本機の電源コードを常に電源コンセントに差し込んで（通電状態にして）おいてください。**
- BS・110度CSアンテナのアンテナ線がショートすると、"アンテナ電源"の設定が自動的に"オフ"に切り換わることがあります。アンテナやアンテナ線などの修理については、お買上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。
- アンテナの設置や工事などについては、お買上げの販売店にご相談ください。

ちょっとメモ

- アンテナレベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値や受信状況を確認するための目安で、チャンネルによって異なります。表示されている数値は、受信している電波の強さではなく質（信号と雑音の比率）を表しています。
  数値は、天候などの影響を受けて増減することがあります。また、地上デジタル放送では放送局や環境によって大きく変わることがあります。
- 1台のBS・110度CSアンテナを複数の機器で共用しているときは、アンテナ（ケーブル）を最初に接続している機器からBSアンテナ電源を供給してください。

設定4 デジタル放送のチャンネル設定を変更するときは

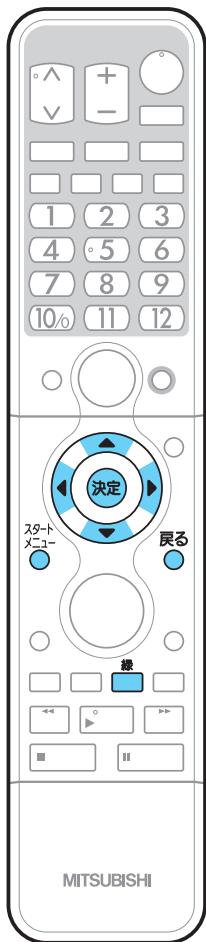
地上デジタル放送のチャンネル設定を変更する必要がありますか？

- 引っ越しなどで、地上デジタル放送の受信地域が変わったとき。…………▸ 初期スキャン
- 地上デジタル放送の電波状況が変わったとき。………………………………▸ 再スキャン
- 地上デジタル放送のチャンネル割り当てを使いやすく変更したいとき。……▸ マニュアル

BS･110度CSデジタル放送のチャンネル設定を変更する必要がありますか？

- BS･110度CSデジタル放送のチャンネル割り当てを使いやすく変更したいとき、など。

いいえ ●●▶ ここの設定は不要です。次の設定へ。

“チャンネル設定”画面で、デジタル放送のチャンネル設定を自動または手動で変更することができます。

“チャンネル設定”画面を表示する

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 “チャンネル設定”画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタートメニュー

2 “設定・管理”を選び、決定する

⬇

“放送関連の設定”を選び、決定する

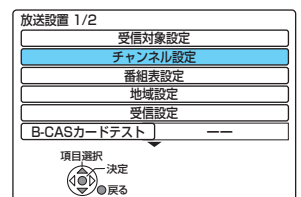
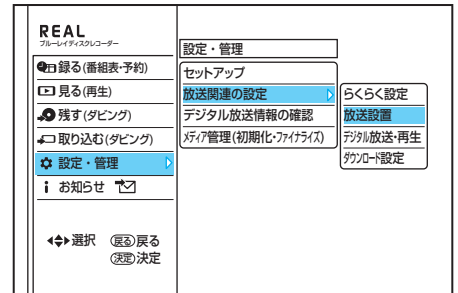
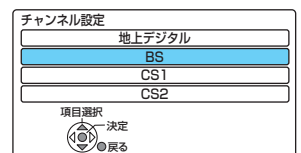
⬇

“放送設置”を選び、決定する

（繰り返し）

- “放送設置 1/2”画面が表示されます。

3 “チャンネル設定”を選び、決定する

- “チャンネル設定”画面が表示されます。

3 設定を変更したい放送を選び、決定する

☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

☞ **“地上デジタル”を選んだときは**
“設定方法選択”画面が表示されます。●●▶ 次ページへ

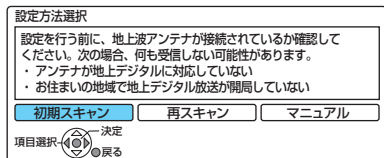
☞ **“BS”、“CS1”、“CS2”を選んだときは**
チャンネル設定の一覧画面が表示されます。●●▶ 次ページへ

地上デジタル放送のチャンネル設定を全部やり直すときは（初期スキャン）

1 前ページで“設定方法選択”画面を表示したあと、
“初期スキャン”が選ばれているので、そのまま決定する

設定方法選択

設定を行う前に、地上波アンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・ アンテナが地上デジタルに対応していない
・ お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない

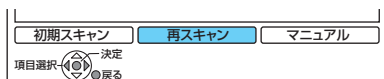
初期スキャン ｜ 再スキャン ｜ マニュアル
項目選択 決定 戻る

2 p.27の手順 3-2、3-3 を行い、チャンネルを自動設定する

- チャンネルスキャンが始まり、お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルが自動的に設定されます。
  設定が終わると、画面に一覧が表示されます。（設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。）

3 設定内容を確認したあと、
設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

地上デジタル放送の電波状況が変わったときに受信できる放送局を追加するときは（再スキャン）

1 前ページで“設定方法選択”画面を表示したあと、
“再スキャン”を選び、決定する

- チャンネルスキャンが始まり、新たに受信できた放送局が自動的に追加されます。
  設定が終わると、画面に一覧が表示されます。（設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。）

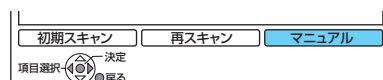
2 設定内容を確認したあと、
設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

地上デジタル放送のチャンネル設定を手動修正するときは（マニュアル）

BS・110度CSデジタル放送のチャンネル設定を手動修正するときは

地上デジタル放送の場合は、次の手順 1 ～ 3 を行います。
BS・110度CSデジタル放送の場合は、次の手順 2、3 を行います。

1 地上デジタル放送の場合のみ
前ページで“設定方法選択”画面を表示したあと、
“マニュアル”を選び、決定する

- 地上デジタル放送のチャンネル設定の一覧画面が表示されます。

2 **チャンネルを修正する**

1 修正したいPoを選び、決定する

地上デジタルチャンネル設定

Po	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合・東京	テレビ
2	021	NHK教育・東京	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	東京MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	121	放送大学	テレビ

青　赤　緑 入換　黄
項目選択 決定 戻る（終了）

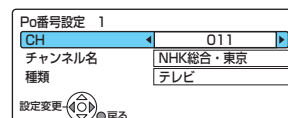
- 選んだPoの“Po番号設定”画面が表示されます。

Po（チャンネルポジション）
…選局するときの番号です。変更できません。
1～12は、選局するときに 1 ～ 12 で直接選局することができる番号です。

2 CHのチャンネル番号を修正する

Po番号設定　1

CH	011
チャンネル名	NHK総合・東京
種類	テレビ

設定変更 戻る

CH（表示チャンネル）
…チャンネルを選局すると、画面や本体表示部に表示される番号です。
“－－－－”または“－－－”のチャンネルは未設定です。

3 修正が終わったら、戻る を押す

チャンネルの順番を入れ換えたいときは

1. 手順 1 のときに 緑 を押す
2. ［▲、▼］で入れ換えをしたいPoを選び、決定する
3. ［▲、▼］で入れ換え先のPoを選び、決定する
4. 入れ換えが終わったら、戻る を押す

3 **修正が終わったら、通常画面に戻す**

戻る
（何回か押す）

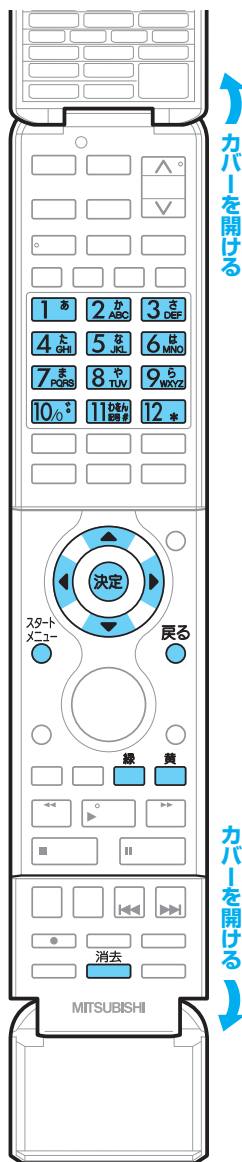
ネットワークの設定をするときは

本機にLANケーブルを接続していますか？

はい

いいえ ••▶ ここの設定は不要です。次の設定へ。

データ放送の双方向通信やネットワークなどを、ブロードバンド経由で利用することができます。

● **プロバイダーとの契約時に提供された資料や接続する機器の取扱説明書を参考に、設定してください。**

"ネットワーク設定"画面、"ブラウザ設定"画面を表示する

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 "ネットワーク設定"画面または"ブラウザ設定"画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

REAL ブルーレイディスクレコーダー	設定・管理	
録る(番組表・予約)	セットアップ	
見る(再生)	放送関連の設定	らくらく設定
残す(ダビング)	デジタル放送情報の確認	放送設置
取り込む(ダビング)	メディア管理(初期化・ファイナライズ)	デジタル放送・再生
設定・管理		ダウンロード設定
お知らせ		
選択 戻る 戻る 決定 決定		

2 "設定・管理"を選び、決定する

⬇

"放送関連の設定"を選び、決定する

⬇

"放送設置"を選び、決定する

（繰り返し）

- "放送設置 1/2"画面が表示されます。

3 【"ネットワーク設定"画面を表示するときは】

"放送設置 2/2"画面の"ネットワーク設定"を選び、決定する

放送設置 2/2
ネットワーク設定
ブラウザ設定
項目選択 決定 戻る

- "ネットワーク設定 1/2"画面が表示されます。
  ••▶ 次ページへ

ネットワーク設定 1/2	
接続テスト	──
IPアドレス自動取得	する しない
IPアドレス	---.---.---.---
サブネットマスク	---.---.---.---
ゲートウェイアドレス	---.---.---.---
DNS-IP自動取得	する しない
プライマリDNS	---.---.---.---
セカンダリDNS	---.---.---.---

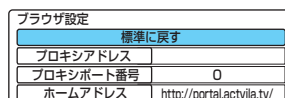
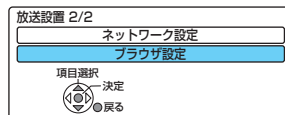
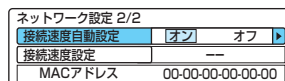
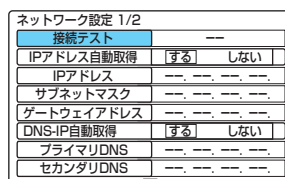
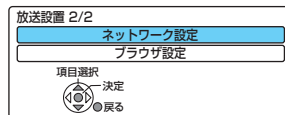
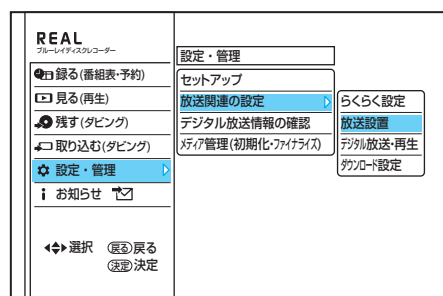
- [▲、▼]を押していくと、"ネットワーク設定 2/2"画面が表示されます。••▶ 次ページへ

ネットワーク設定 2/2	
接続速度自動設定	オン オフ
接続速度設定	──
MACアドレス	00-00-00-00-00-00

【"ブラウザ設定"画面を表示するときは】

"放送設置 2/2"画面の"ブラウザ設定"を選び、決定する

- "ブラウザ設定"画面が表示されます。
  ••▶ p.36へ

ブラウザ設定	
標準に戻す	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
ホームアドレス	http://portal.actvila.tv/

☞ 前の画面に戻るときは

戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

本機のMACアドレスを確認したいときは？

"ネットワーク設定 2/2"画面で確認できます。

● **LAN端子に接続したあとや、"ネットワーク設定"、"ブラウザ設定"の各設定を変更したあとは、必ず接続テストを行ってください。**

各部 準備（接続） 準備（設定） テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 残す取り込む 便利機能 安全注意 仕様 困ったとき

ネットワークの接続状態を確認するときは（接続テスト）

1 前ページで“ネットワーク設定 1/2”画面を表示したあと、**“接続テスト”が選ばれているので、そのまま決定する**

- 接続テストが始まります。（終わるまで、最大で約3分かかります。）

2 **接続テスト終了後、“OK”が表示されたら通常画面に戻す**

戻る（何回か押す）

接続テスト終了後、“NG”が表示されたときは

戻る を押してメッセージを消し、接続を確認したあと、必要な設定を行ってください。

IPアドレスを取得するときは

通常は、“IPアドレス自動取得”を“する”に設定してお使いください。

1 前ページで“ネットワーク設定 1/2”画面を表示したあと、**“IPアドレス自動取得”を選び、“する”を選ぶ**

（移動） （設定）

手動で設定する必要があるときは

ルーターにDHCPサーバー機能がない場合や、ルーターのDHCPサーバー機能を使わないときは、次の設定を行ってください。

1. 上の手順 1 で“しない”を選ぶ
2. ［▲、▼］で“IPアドレス”に移動し、決定する
3. 1 ～ 10 で数値を入力し、決定 を押す
   - “IPアドレス”はパソコンと違った数値で、“サブネットマスク”と“ゲートウェイアドレス”はパソコンと同じ数値で設定してください。
   - 入力を間違えたときは、黄 または 消去 を押します。
4. ［◀、▶］で確認画面の“はい”を選び、決定する
5. 手順 2. ～ 4. を繰り返し、“サブネットマスク”、“ゲートウェイアドレス”を設定する

2 **必要なすべての設定の変更が終わったら、通常画面に戻す**

戻る（何回か押す）

DNSのIPアドレスを取得するときは

通常は、“DNS-IP自動取得”を“する”に設定してお使いください。

1 前ページで“ネットワーク設定 1/2”画面を表示したあと、**“DNS-IP自動取得”を選び、“する”を選ぶ**

（移動）（設定）

手動で設定する必要があるときは

プライマリDNS、セカンダリDNSを手動で設定する必要がある場合のみ、次の設定を行ってください。

1. 上の手順 1 で“しない”を選ぶ
2. ［▲、▼］で“プライマリDNS”に移動し、決定する
3. 1 ～ 10 で数値を入力し、決定 を押す
   - “プライマリDNS”はパソコンの優先DNSサーバーと同じ数値を、“セカンダリDNS”はパソコンの代替DNSサーバーと同じ数値を設定してください。
   - 入力を間違えたときは、黄 または 消去 を押します。
4. ［◀、▶］で確認画面の“はい”を選び、決定する
5. 手順 2. ～ 4. を繰り返し、“セカンダリDNS”を設定する

2 **必要なすべての設定の変更が終わったら、通常画面に戻す**

戻る（何回か押す）

接続速度を手動で設定するときは

通常は、“接続速度自動設定”を“オン”に設定してお使いください。IPアドレス設定、DNS-IPアドレス設定のあと、接続テストを行ってNGが表示されたときは、次の設定を行ってください。

1 前ページで“ネットワーク設定 2/2”画面を表示したあと、**“接続速度自動設定”を選び、“オフ”を選ぶ**

（移動）（設定）

2 設定内容を確認したあと、**“接続速度設定”に移動し、速度を設定する**

（移動） （設定）

- 速度は、“10BASE半二重”、“10BASE全二重”、“100BASE半二重”、“100BASE全二重”から選ぶことができます。接続するネットワークの環境に合わせて選んでください。

3 **必要なすべての設定の変更が終わったら、通常画面に戻す**

戻る（何回か押す）

プロキシサーバーを設定するときは

本機をブロードバンド環境でお使いになり、プロバイダーから指示があるときは、次の設定を行ってください。
デジタル放送では、ブロードバンドを利用して番組以外のいろいろな情報(情報コンテンツ)を配信するサービスが一部開始されており、これらのサービスを利用する際に情報コンテンツを正しく表示させるための設定です。

1 p.34で"ブラウザ設定"画面を表示したあと、プロキシアドレスを設定する

1 "プロキシアドレス"を選び、決定する

- "プロキシアドレス設定"画面が表示されます。

2 プロキシアドレスの文字(英字または数字)を入力する

- 文字の種類(英数、数字)を切り換えるときは、[緑]で切り換え、[決定]で決定します。
- 英字を入力するときは、"英数"のときに[2]～[9]で入力し、[決定]を押して決定します。
- 数字を入力するときは、"数字"のときに[1]～[10]で数値を入力します。
- 同じボタンで続けて入力するときは、[▶]を押してカーソルを1文字右へ移動します。
- 記号は、"英数"のときに[1]または[10]で入力します。([1]と[10]で入力できる記号が異なります。)
  "#"、"*"は、"数字"のときに[11]、[12]を押します。
- カーソルを左右に移動するときは、[◀、▶]を押します。
- 入力中の文字を消去するときは、[黄]または[消去]を押します。

3 プロキシアドレスの入力が終わったら、[決定]を押して決定する

- 確認画面が表示されます。

4 確認画面で"はい"を選び、決定する

- "ブラウザ設定"画面に戻ります。

2 プロキシポート番号を設定する

1 "プロキシポート番号"を選び、決定する

- "プロキシポート番号設定"画面が表示されます。

2 プロキシポート番号を入力し、決定する

[1]～[10] ➡ [決定]

- 確認画面が表示されます。
- 入力を間違えたときは、[黄]または[消去]を押します。

3 確認画面で"はい"を選び、決定する

- "ブラウザ設定"画面に戻ります。

3 設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

お買上げ時の設定に戻すときは

1 p.34で"ブラウザ設定"画面を表示したあと、"標準に戻す"で、そのまま決定する

[決定]

2 確認画面で"はい"を選び、決定する

3 設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

気を付けて

- 接続速度の設定を変更すると、機器によってはネットワークに接続できなくなることがあります。
- プロキシサーバーを設定すると、ネットワークの動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。設定する際には、プロバイダーに確認してください。

ちょっとメモ

- プロキシアドレスとは？
  ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレスです。
  プロバイダーから指定されるアドレスを入力します。(例：proxy_server.ne.jp)
- プロキシポート番号とは？
  プロキシアドレスと共に、プロバイダーから指定される番号です。(例：8000)

各部 / 準備（接続） / 準備（設定） / テレビ放送 / メディア / 録る / 見る / 編集消去 / 残す取り込む / 便利機能 / 安全注意 / 仕様 / 困ったとき

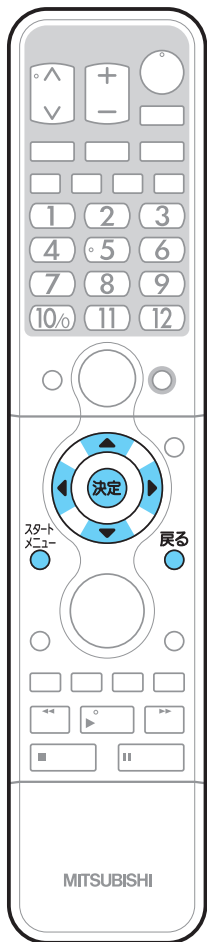
時計を合わせるときは

時計合わせを済ませていますか？
デジタル放送を受信できるときは、自動で時刻が設定･修正されますので、ここの設定は不要です。

はい…ここの設定は不要です。次の設定へ。

“時刻設定”画面で設定します。

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

時計を合わせるときは

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 “セットアップ”画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

2 “設定・管理”を選び、決定する

REAL ブルーレイディスクレコーダー
- 録る（番組表･予約）
- 見る（再生）
- 残す（ダビング）
- 取り込む（ダビング）
- 設定・管理
- お知らせ

選択　戻る 戻る　決定 決定

設定・管理
- セットアップ
- 放送関連の設定
- デジタル放送情報の確認
- メディア管理（初期化･ファイナライズ）

3 “セットアップ”で、そのまま決定する

3 “時刻設定”を選び、決定する

- “時刻設定”画面が表示されます。

4 時計を合わせる

（移動）

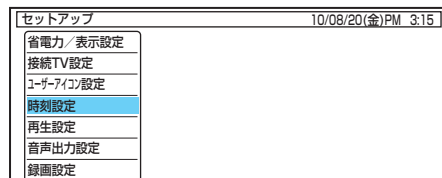
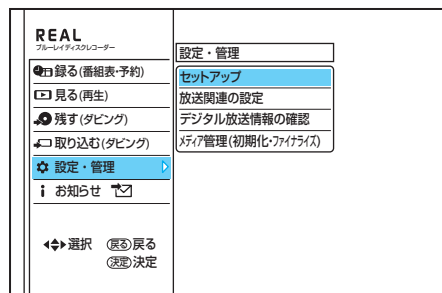
（設定）

日時を設定します。
2010年 8月 20日（金） PM 3: 15
選択・入力できたら、決定 を押してください。

- 午前は“AM”に、午後は“PM”に合わせます。
- 昼の12時は“PM0:00”に、夜の12時は“AM0:00”に合わせます。

5 時計を確定する

6 設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

- 録画予約の設定があるときに時計を変更すると、正しく録画できないことがあります。

設定7 当社BD/DVDレコーダー 2台を別々に操作するときは

当社BD/DVDレコーダーを2台以上使いますか？

はい

いいえ ここの設定は不要です。次の設定へ。

本体とリモコンにそれぞれリモコンモードを設定することによって、本機のリモコンを操作するときに2台のレコーダーが同時に動かないようにすることができます。（お買上げ時の設定は、本体、リモコンとも「リモコン1」になっています。）

- 本機以外の当社レコーダーでリモコンモードを設定するときは、その機器の取扱説明書をお読みください。

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

リモコンモードを変更するときは（本体、リモコン）

先に本体のリモコンモードを変更したあと、リモコンのリモコンモードを本体に合わせて変更してください。

1 前ページの手順 1、2 を行って、“セットアップ”画面を表示する

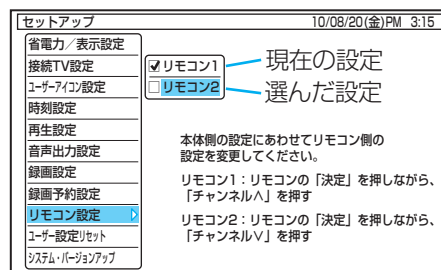
2 本体のリモコンモードを変更する

1 “リモコン設定”を選び、決定する

↓

2 リモコンモードを選び、決定する

（繰り返し）

- リモコンで本機が操作できなくなります。

3 リモコンのリモコンモードを、本体に合わせる

【「リモコン1」にするとき】 を押しながら （または ）を押す

【「リモコン2」にするとき】 を押しながら （または ）を押す

- リモコンで本機が操作できるようになります。

4 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

お子様などが誤ってリモコンのボタンを押しても、本機が動作しないようにするときは

リモコンのリモコンモードを本体と異なる方のモードに変更します。（本体のモードは変更しません。）
再びリモコンで操作できるようにするときは、リモコンのリモコンモードを本体と同じモードに変更します。

気を付けて

- 本機のリモコンで、当社の他のBD/DVDレコーダー（DJ-R1000を除く）を操作することもできます。**ただし、一部の機能の操作ができないことがあります。**
- 本機のリモコンで、DVDプレーヤーやビデオの操作をすることはできません。

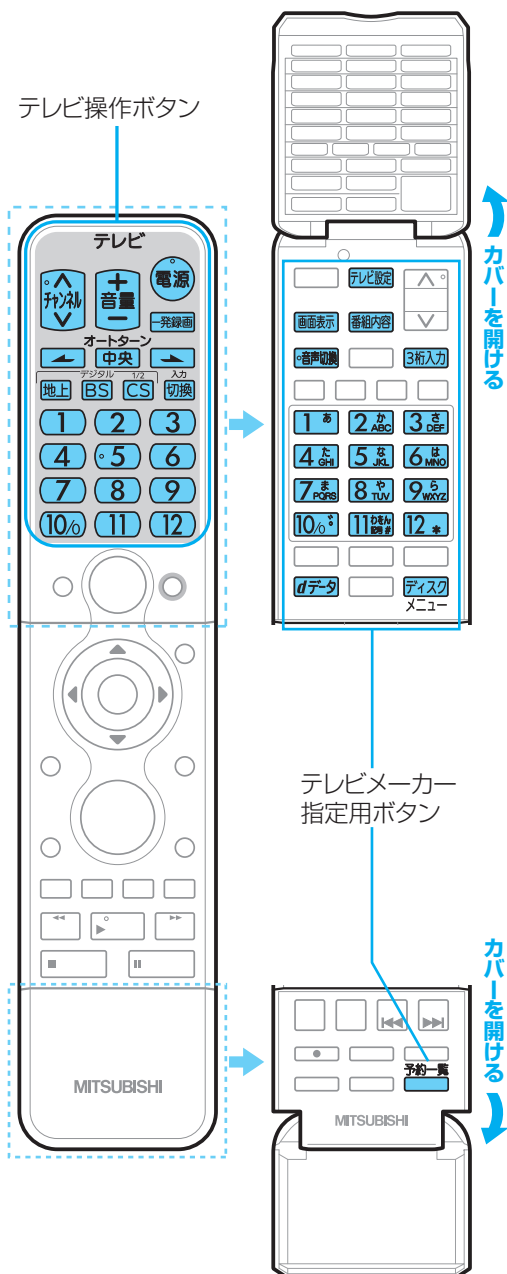
ちょっとメモ

- 本体とリモコンのリモコンモードが異なる場合は、本機の電源が入のときにリモコンの操作をすると、本体表示部に次の表示が数秒間表示されます。
  R－1･･･本体が「リモコン1」で リモコンが「リモコン2」のとき
  R－2･･･本体が「リモコン2」で リモコンが「リモコン1」のとき

本機のリモコンでテレビを操作できるようにしますか？

はい

いいえ ここの設定は不要です。次の設定へ。

本機のリモコンに、テレビメーカーの設定をします。(お買上げ時の設定は、「三菱 リモコン1」になっています。)

テレビメーカーの設定のしかた

下表の国内メーカーを設定することができます。
設定方法は、リモコンの下カバー裏面にも記載されています。

1 リモコンをテレビのリモコン受光部に向ける

2 テレビ設定 を押しながら、次のボタンを押す

メーカー	ボタン	メーカー	ボタン
三菱	[1]、[2]	東芝	[7]
アイワ	[10]	パイオニア	[8]
NEC	[音声切換]	日立	[5]
三洋	[12]、[11]	ビクター	[4]
シャープ	[9]、[予約一覧]、[ディスクメニュー]	フナイ	[データ]、[番組内容]
ソニー	[6]	パナソニック/松下	[3]、[画面表示]、[3桁入力]

- テレビの電源が入／切できれば、設定は終わりです。

メーカー指定用ボタンが複数あるときは
いずれかのボタンで指定して電源が入／切できないときは、他のボタンを指定してみてください。

テレビを操作するときは

1 リモコンをテレビのリモコン受光部に向ける

2 テレビを操作する（次のボタンでテレビが操作できます）

- 電源
- 音量
- チャンネル
- 1 ～ 12
- 地上
- BS
- CS
- 入力切換

※ オートターン(◢、中央、◣)　※ 一発録画

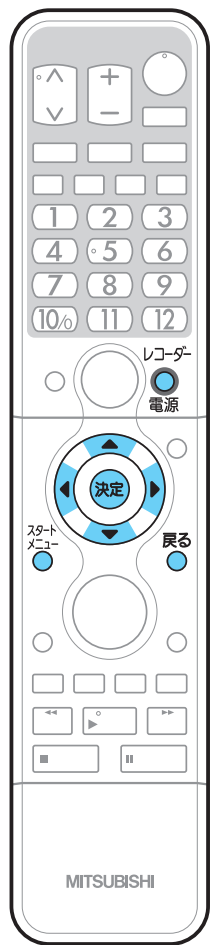
※ オートターン、一発録画は、当社テレビ専用ボタンです。
テレビにその機能が搭載されているかどうかについては、テレビの取扱説明書をごらんください。

気を付けて

- テレビによっては、本機のリモコンではメーカー設定や操作ができないことがあります。(当社の14C-R1は操作できません。)
また、テレビメーカーの設定ができても、一部の機能が操作できないことがあります。

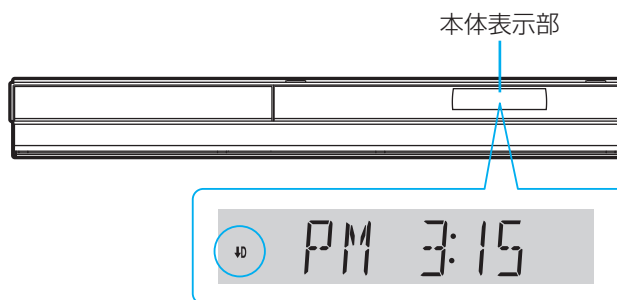
各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

設定9 番組表(Gガイド)の番組データを受信する

番組表を利用して、視聴p.49や録画予約p.71、72をする場合は、番組データを受信する必要があります。

番組データを受信するときは

番組データは、番組データの受信時刻に本機の電源が切のときに受信できます。
電源コードは抜かずに、通電状態にしておいてください。

1 本機の電源を切る（電源コードは抜かないでください）

- 本機の電源が切(通電状態)のとき、番組データの受信中は本体表示部に“**⬇D**”が表示されます。

- 受信が完了すると、“**⬇D**”が消えます。

･･･ **これで、準備は終わりです。**

番組データの受信中に本機の電源を入れると
番組データの受信は中止され、次回の受信時刻まで受信されません。

1日たっても番組データを受信できないときは
次のような原因が考えられます。
- データの受信時刻に電源切(待機状態)になっていなかった。
- “番組表設定”画面の内容が正しく設定されていない。

受信時刻や“番組表設定”画面の設定内容を確認したいときは ･･▶ 次ページ

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

気を付けて

- 次のようなときは、番組データを受信できず、番組表が空欄になるか前回の内容が残ります。
  - 本機の電源が入のとき。
  - 停電したときや電源コードを抜いたとき。
- 受信状態が良くないときは、番組データを受信できないことがあります。
- 次のようなときは番組データを新たに受信するまでは番組表が利用できなくなります。
  - チャンネル設定をやり直したとき。
  - 約1週間以上本機の電源コードを抜いて使用していなかったとき。

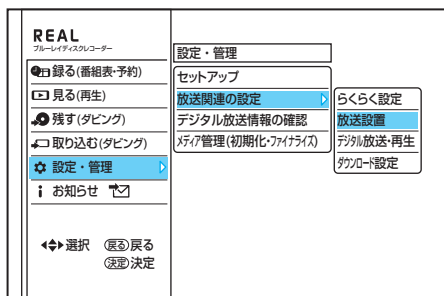
番組データの受信時刻を確認するときは

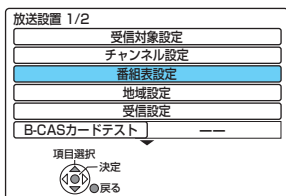
1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

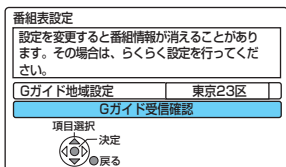
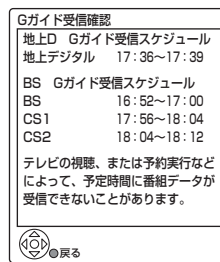
2 “番組表設定”画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

2 “設定・管理”を選び、決定する
⬇
“放送関連の設定”を選び、決定する
⬇
“放送設置”を選び、決定する

（繰り返し）

- “放送設置 1/2”画面が表示されます。

3 “番組表設定”を選び、決定する

- “番組表設定”画面が表示されます。

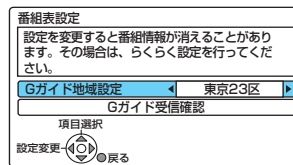
3 “Gガイド受信確認”を選び、決定する

- “番組データ受信テスト中”が表示され、テスト終了後に次回の受信スケジュールが表示されます。（表示されるまで、最大で約6分かかります。）

- 受信スケジュールは、放送ごとに異なります。

4 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

“番組表設定”画面の設定内容を確認するときは

1 左の手順 1 、2 を行い、“番組表設定”画面を表示する

2 “Gガイド地域設定”がお住まいの地域に設定されているか確認する

3 正しく設定されていない場合は、設定を変更する

- “Gガイド地域設定”は、らくらく設定を行うと自動的に設定されます。
- 設定を変更すると番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、らくらく設定を最初からやり直してください。p.29

4 確認が終わったら、通常画面に戻す

（何回か押す）

受信対象設定の変更/地域設定の変更/B-CASカードのテストを行うときは

● 受信しない放送を操作できないようにするときは
●●▶ "放送設置" 画面 → "受信対象設定" 画面で、受信しない放送の設定を変更してください。

● 天気予報などお住まいの地域の情報が、データ放送で正しく受信できないときは
●●▶ "放送設置" 画面 → "地域設定" 画面で、地域設定を変更してください。

● デジタル放送がうまく受信できないときなど、B-CASカードの動作を確認したいときは
●●▶ "放送設置" 画面で、B-CASカードのテストを行ってください。

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

"放送設置"画面を表示する

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

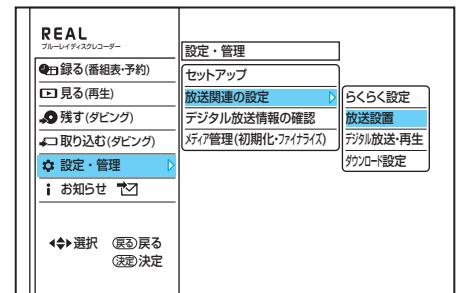
2 "放送設置 1/2"画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタート メニュー

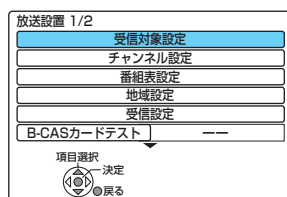
2 "設定・管理"を選び、決定する
⬇
"放送関連の設定"を選び、決定する

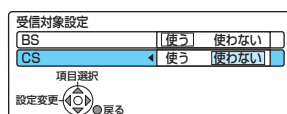
（繰り返し）

3 "放送設置"を選び、決定する

- "放送設置 1/2" 画面が表示されます。●●▶ 次ページへ

受信しない放送を操作できないようにするときは（受信対象設定）

1 前ページで"放送設置 1/2"画面を表示したあと、
"受信対象設定"で、そのまま決定する

- "受信対象設定"画面が表示されます。

2 **受信しない放送を選び、設定を"使わない"に変更する**

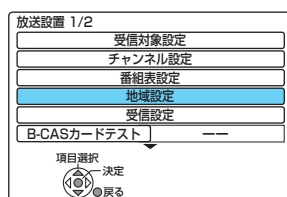
（選択） （設定）

再び受信できるように設定を戻すときは
"使う"を選びます。

3 **変更が終わったら、通常画面に戻す**

戻る （何回か押す）

データ放送が正しく受信できない場合に地域設定を変更するときは（地域設定）

1 前ページで"放送設置 1/2"画面を表示したあと、
"地域設定"を選び、決定する

- "地域設定"画面が表示されます。

2 **"県域設定"で、お住まいの都道府県を選ぶ**

- 伊豆、小笠原諸島地域は、"東京都島部"を選びます。
- 南西諸島鹿児島県地域は、"鹿児島県島部"を選びます。

3 **"郵便番号"に移動し、決定する**

- 郵便番号入力画面が表示されます。

4 **お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定する**

1 ～ 10 決定

- 確認画面が表示されます。

入力を間違えたときは、 黄 または 消去 を押します。

5 **確認画面で"はい"を選び、決定する**

6 **変更が終わったら、通常画面に戻す**

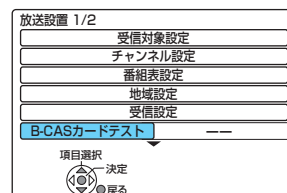
戻る （何回か押す）

地域設定をお買上げ時の設定に戻すときは

1. 地域設定"画面を表示したあと、[▲、▼]で"地域設定削除"を選び、決定 を押す
2. 確認画面が表示されたら、[◀、▶]で"はい"を選び、決定 を押す

B-CASカードの動作を確認するときは（B-CASカードテスト）

1 前ページで"放送設置 1/2"画面を表示したあと、
"B-CASカードテスト"を選び、決定する

- B-CASカードのテストが始まります。

2 **テスト終了後、"OK"が表示されたら通常画面に戻す**

戻る （何回か押す）

テスト後、"NG"が表示されたときは

1. 本機の電源を切り、電源コードを抜く
2. B-CASカードを入れ直す p.20

各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
取り込み残す
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

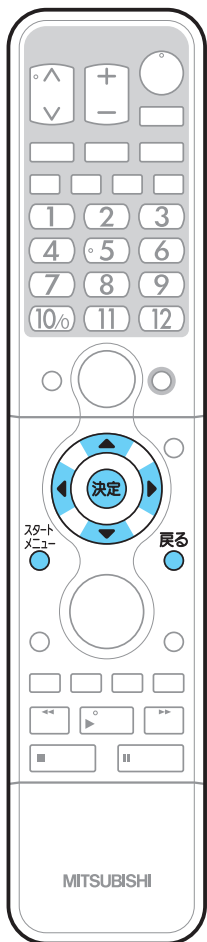
ダウンロード設定の変更を行うときは

各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

本機の更新情報のダウンロード更新を自動で行わないように設定したいときは、“ダウンロード設定”画面でダウンロードの設定を変更してください。

- 通常は、自動更新されることをおすすめします。（お買上げ時は自動更新されるように設定されています。）

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

本機の更新情報のダウンロード更新を自動で行わないように設定するときは（ダウンロード予約）

1

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 “ダウンロード”画面を表示する

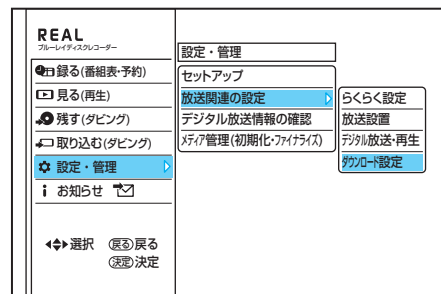
1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

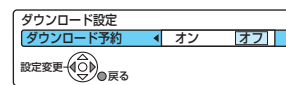
2 “設定・管理”を選び、決定する

⬇

“放送関連の設定”を選び、決定する

（繰り返し）

3 “ダウンロード設定”を選び、決定する

- “ダウンロード設定”画面が表示されます。

3 更新を自動で行わない場合は、“ダウンロード予約”で“オフ”を選ぶ

更新を自動で行う設定に戻すときは
“オン”を選びます。

4 変更が終わったら、通常画面に戻す

設定を“オフ”にしたときは、更新情報が届くと放送メールでお知らせします。
ダウンロード更新情報が届いたときは、“ダウンロード予約”を“オン”にしてダウンロード更新を行なってください。
ダウンロード更新後、それ以降の更新を自動で行いたくない場合は、再び“オフ”に設定してください。

ダウンロード更新(オンエアーダウンロード)は、いつ行われるの？

自動で更新する場合は、本機の電源が切のときに、デジタル放送電波を使って本機の追加機能や機能向上などの情報がダウンロードされ、自動的に本機の制御プログラムが最新のものに書き換えられます。

- **通常は、自動更新されることをおすすめします。**
  （お買上げ時は自動更新するように設定されています。）
- **情報取得のために、本機を使用しないときは電源を切にしておくことをおすすめします。**

ダウンロード更新中の本体表示部

- **ダウンロード更新を自動で行なわない設定にしている場合でも、ダウンロード更新情報が届いたときは必ずダウンロード更新を行ってください。**

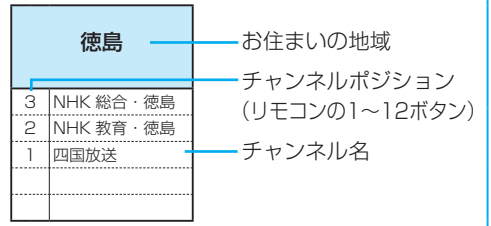
- ダウンロード後は、本書と本機で画面や文言が一致しなくなることがあります。
- ケーブルテレビ(CATV)の場合でもダウンロード更新は行われます。同様にお使いください。
- ダウンロード更新が行われた場合は、放送メールp.131が発行されます。

各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

気を付けて

- **ダウンロード更新中(本体表示部に“⬇D”が表示中)は、本機の電源コードを抜かないでください。故障の原因となります。**
- **ダウンロード更新中は、本機の操作はできません。**
- ダウンロード更新中に予約の録画が始まったときは、ダウンロードは中止されます。
- 次のような場合には、自動でダウンロード更新する設定になっていても、実行されません。
  - 電源コードが抜かれているとき。
  - 悪天候などのために受信状態が悪いとき。
  - 本機の電源が入のとき。

地上デジタル放送のチャンネル設定一覧（地域名を用いた設定）

- らくらく設定p.26で選択された地域の放送局とチャンネルポジション（リモコンの 1 〜 12 ）の組み合わせは、下表のようになります。（2010年8月現在）
  他の地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
- 割り当てられた放送が実際に開始される時期は、地域によって異なります。また、放送の開始時は、地上アナログ放送との混信を避けるために、非常に小さな出力で放送されるので、受信エリアが限定されます。

お住まいの地域	北海道（札幌）		北海道（函館）		北海道（旭川）		北海道（帯広）		北海道（釧路）		北海道（北見）		北海道（室蘭）	
チャンネル名	3	NHK 総合・札幌	3	NHK 総合・函館	3	NHK 総合・旭川	3	NHK 総合・帯広	3	NHK 総合・釧路	3	NHK 総合・北見	3	NHK 総合・室蘭
	2	NHK 教育・札幌	2	NHK 教育・函館	2	NHK 教育・旭川	2	NHK 教育・帯広	2	NHK 教育・釧路	2	NHK 教育・北見	2	NHK 教育・室蘭
	1	HBC 札幌	1	HBC 函館	1	HBC 旭川	1	HBC 帯広	1	HBC 釧路	1	HBC 北見	1	HBC 室蘭
	5	STV 札幌	5	STV 函館	5	STV 旭川	5	STV 帯広	5	STV 釧路	5	STV 北見	5	STV 室蘭
	6	HTB 札幌	6	HTB 函館	6	HTB 旭川	6	HTB 帯広	6	HTB 釧路	6	HTB 北見	6	HTB 室蘭
	8	UHB 札幌	8	UHB 函館	8	UHB 旭川	8	UHB 帯広	8	UHB 釧路	8	UHB 北見	8	UHB 室蘭
	7	TVH 札幌	7	TVH 函館	7	TVH 旭川	7	TVH 帯広	7	TVH 釧路	7	TVH 北見	7	TVH 室蘭

お住まいの地域	宮城		秋田		山形		岩手		福島		青森		東京	
チャンネル名	3	NHK 総合・仙台	1	NHK 総合・秋田	1	NHK 総合・山形	1	NHK 総合・盛岡	1	NHK 総合・福島	3	NHK 総合・青森	1	NHK 総合・東京
	2	NHK 教育・仙台	2	NHK 教育・秋田	2	NHK 教育・山形	2	NHK 教育・盛岡	2	NHK 教育・福島	2	NHK 教育・青森	2	NHK 教育・東京
	1	TBC テレビ	4	ABS 秋田放送	4	YBC 山形放送	6	IBC テレビ	8	福島テレビ	1	RAB 青森放送	4	日本テレビ
	8	仙台放送	8	AKT 秋田テレビ	5	YTS 山形テレビ	4	テレビ岩手	4	福島中央テレビ	6	ATV 青森テレビ	6	TBS
	4	ミヤギテレビ	5	AAB 秋田朝日放送	6	テレビユー山形	8	めんこいテレビ	5	KFB 福島放送	5	青森朝日放送	8	フジテレビジョン
	5	KHB 東日本放送			8	さくらんぼテレビ	5	岩手朝日テレビ	6	テレビユー福島			5	テレビ朝日
													7	テレビ東京
													9	TOKYO MX
													12	放送大学

お住まいの地域	神奈川		群馬		茨城		千葉		栃木		埼玉		長野	
チャンネル名	1	NHK 総合・東京	1	NHK 総合・東京	1	NHK 総合・水戸	1	NHK 総合・東京	1	NHK 総合・東京	1	NHK 総合・東京	1	NHK 総合・長野
	2	NHK 教育・東京	2	NHK 教育・東京	2	NHK 教育・東京	2	NHK 教育・東京	2	NHK 教育・東京	2	NHK 教育・東京	2	NHK 教育・長野
	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	テレビ信州
	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	5	abn
	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	6	SBC 信越放送
	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	8	NBS 長野放送
	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京		
	3	tvk	3	群馬テレビ	12	放送大学	3	チバテレビ	3	とちぎテレビ	3	テレ玉		
	12	放送大学	12	放送大学			12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学		

お住まいの地域	新潟		山梨		大阪		京都		兵庫		和歌山		奈良	
チャンネル名	1	NHK 総合・新潟	1	NHK 総合・甲府	1	NHK 総合・大阪	1	NHK 総合・京都	1	NHK 総合・神戸	1	NHK 総合・和歌山	1	NHK 総合・奈良
	2	NHK 教育・新潟	2	NHK 教育・甲府	2	NHK 教育・大阪	2	NHK 教育・大阪	2	NHK 教育・大阪	2	NHK 教育・大阪	2	NHK 教育・大阪
	6	BSN	4	YBS 山梨放送	4	MBS 毎日放送	4	MBS 毎日放送	4	MBS 毎日放送	4	MBS 毎日放送	4	MBS 毎日放送
	8	NST	6	UTY	6	ABC テレビ	6	ABC テレビ	6	ABC テレビ	6	ABC テレビ	6	ABC テレビ
	4	TeNY テレビ新潟			8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ
	5	新潟テレビ 21			10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ
					7	テレビ大阪	5	KBS 京都	3	サンテレビ	5	テレビ和歌山	9	奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀		広島		岡山		香川		島根		鳥取		山口	
チャンネル名	1	NHK 総合・大津	1	NHK 総合・広島	1	NHK 総合・岡山	1	NHK 総合・高松	3	NHK 総合・松江	3	NHK 総合・鳥取	1	NHK 総合・山口
	2	NHK 教育・大阪	2	NHK 教育・広島	2	NHK 教育・岡山	2	NHK 教育・高松	2	NHK 教育・松江	2	NHK 教育・鳥取	2	NHK 教育・山口
	4	MBS 毎日放送	3	RCC テレビ	4	RNC 西日本テレビ	4	RNC 西日本テレビ	8	山陰中央テレビ	8	山陰中央テレビ	4	KRY 山口放送
	6	ABC テレビ	4	広島テレビ	5	KSB 瀬戸内海放送	5	KSB 瀬戸内海放送	6	BSS テレビ	6	BSS テレビ	3	TYS テレビ山口
	8	関西テレビ	5	広島ホームテレビ	6	RSK テレビ	6	RSK テレビ	1	日本海テレビ	1	日本海テレビ	5	YAB 山口朝日
	10	読売テレビ	8	TSS	7	テレビせとうち	7	テレビせとうち						
	3	BBC びわ湖放送			8	OHK テレビ	8	OHK テレビ						

地上デジタルテレビ放送の受信に関する相談・お問い合わせは総務省まで

総務省 地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター

TEL 0570 (07) 0101

お住まいの地域	愛知		三重		岐阜		石川		静岡		福井		富山	
チャンネル名	3	NHK 総合・名古屋	3	NHK 総合・津	3	NHK 総合・岐阜	1	NHK 総合・金沢	1	NHK 総合・静岡	1	NHK 総合・福井	3	NHK 総合・富山
	2	NHK 教育・名古屋	2	NHK 教育・名古屋	2	NHK 教育・名古屋	2	NHK 教育・金沢	2	NHK 教育・静岡	2	NHK 教育・福井	2	NHK 教育・富山
	1	東海テレビ	1	東海テレビ	1	東海テレビ	4	テレビ金沢	6	SBS	7	FBC テレビ	1	KNB 北日本放送
	5	CBC	5	CBC	5	CBC	5	北陸朝日放送	8	テレビ静岡	8	福井テレビ	8	BBT 富山テレビ
	6	メ~テレ	6	メ~テレ	6	メ~テレ	6	MRO	4	だいいちテレビ			6	チューリップテレビ
	4	中京テレビ	4	中京テレビ	4	中京テレビ	8	石川テレビ	5	静岡朝日テレビ				
	10	テレビ愛知	7	三重テレビ	8	岐阜テレビ								

お住まいの地域	愛媛		徳島		高知		福岡		熊本		長崎		鹿児島	
チャンネル名	1	NHK 総合・松山	3	NHK 総合・徳島	1	NHK 総合・高知	3	NHK 総合・福岡	1	NHK 総合・熊本	1	NHK 総合・長崎	3	NHK 総合・鹿児島
	2	NHK 教育・松山	2	NHK 教育・徳島	2	NHK 教育・高知	3	NHK 総合・北九州	2	NHK 教育・熊本	2	NHK 教育・長崎	2	NHK 教育・鹿児島
	4	南海放送	1	四国放送	4	高知放送	2	NHK 教育・福岡	3	RKK 熊本放送	3	NBC 長崎放送	1	MBC 南日本放送
	5	愛媛朝日			6	テレビ高知	2	NHK 教育・北九州	8	TKU テレビ熊本	8	KTN テレビ長崎	8	KTS 鹿児島テレビ
	6	あいテレビ			8	さんさんテレビ	1	KBC 九州朝日放送	4	KKT くまもと県民	5	NCC 長崎文化放送	5	KKB 鹿児島放送
	8	テレビ愛媛					4	RKB 毎日放送	5	KAB 熊本朝日放送	4	NIB 長崎国際テレビ	4	KYT 鹿児島讀賣 TV
							5	FBS 福岡放送						
							7	TVQ 九州放送						
							8	TNC テレビ西日本						

お住まいの地域	宮崎		大分		佐賀		沖縄	
チャンネル名	1	NHK 総合・宮崎	1	NHK 総合・大分	1	NHK 総合・佐賀	1	NHK 総合・那覇
	2	NHK 教育・宮崎	2	NHK 教育・大分	2	NHK 教育・佐賀	2	NHK 教育・那覇
	6	MRT 宮崎放送	3	OBS 大分放送	3	STS サガテレビ	3	RBC テレビ
	3	UMK テレビ宮崎	4	TOS テレビ大分			5	QAB 琉球朝日放送
			5	OAB 大分朝日放送			8	沖縄テレビ（OTV）

● この表の放送局名と画面に表示される放送局名は、一致しない場合があります。

本機で受信できる放送について

本機で受信できる放送

地上デジタル放送
BSデジタル放送
110度CSデジタル放送

従来の地上アナログ放送よりも高画質･高音質で放送されます。

デジタル放送には、次の3種類があります。

テレビ放送
通常のテレビ放送です。

データ放送
ニュースや天気予報など、静止画や文字によっていろいろな情報やサービスが利用できます。

ラジオ放送
音楽など音声を主とした放送です。
- 2010年8月現在、放送されていません。

本機では録画できません。(視聴はできます。)

- 本機では、ワンセグ放送(携帯端末向けの地上デジタルテレビ放送)の受信はできません。

デジタル放送には、次のような特徴があります。

- 番組表(Gガイド)･････ 番組表のデータを表示させて、選局や録画予約ができます。
- HD/SD放送 ･････････ ハイビジョン画質のHD放送と標準画質のSD放送があります。
- マルチ番組･･･････････ 番組によっては複数の番組(マルチビュー)、映像、音声、データなどを含んでおり、選んで視聴することができます。
- 字幕放送･････････････ 映画などの番組では、字幕が放送されます。
- 双方向サービス･･･････ クイズ番組に参加したり、アンケートに答えたりすることができます。

本機で受信できない放送

地上アナログ放送

従来の地上波放送(VHF/UHF放送)です。

- **本機では受信(視聴)できません。**
  地上デジタル放送で視聴(視聴)･録画するか、ケーブルテレビ(CATV)から受信(視聴)･録画してください。
  ケーブルテレビのサービス形態や受信方法については、ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

リモコンの1～12ボタンに設定されているチャンネルについて (2010年8月現在)

- **地上デジタル放送**
  らくらく設定など、地上デジタル放送のチャンネル設定で設定された放送局とチャンネルで設定されます。p.46

- **BSデジタル放送**

ボタン	チャンネル	放送局名
1	101	NHK BS1
2	102	NHK BS2
3	103	NHKハイビジョン
4	141	BS日テレ
5	151	BS朝日
6	161	BS-TBS
7	171	BSジャパン
8	181	BSフジ
9	191	WOWOW
10/0	200	スター・チャンネル
11	211	BS11 デジタル
12	222	TwellV

- **CS1 (110度CSデジタル放送)**

ボタン	チャンネル	放送局名
1	001	放送休止中
2	---	
3	---	
4	---	
5	055	ショップチャンネル
6	---	
7	---	
8	---	
9	---	
10/0	---	
11	---	
12	---	

- **CS2 (110度CSデジタル放送)**

ボタン	チャンネル	放送局名
1	100	e2プロモ
2	110	ワンテンポータル
3	123	
4	147	
5	---	
6	160	C-TBSウェルカム
7	177	
8	258	
9	194	インターローカルTV
10/0	101	
11	290	SKY･STAGE
12	238	スター・クラシック

視聴するために契約が必要な放送局については、契約していない場合、選局しても映りません。

チャンネルの設定を変更するときは ••▶ p.32

暗証番号の入力画面が表示されたときは ••▶ p.55

チャンネルを選局して見る

1

- **本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる**
- **テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える**

2 見たい放送を選ぶ

地上 ……地上デジタル放送を見るとき。

BS ……BSデジタル放送を見るとき。

CS ……110度CSデジタル放送を見るとき。
押すたびに、CS1↔CS2が切り換わります。

- レコーダー 地上/BS/CS で放送を選ぶこともできます。
押すたびに、次の順で切り換わります。
→地上 → BS → CS1 → CS2

3 チャンネルを選ぶ

順送り/逆送りで選ぶときは

レコーダー チャンネル

リモコンの1〜12ボタンに設定されているチャンネルを選ぶときは

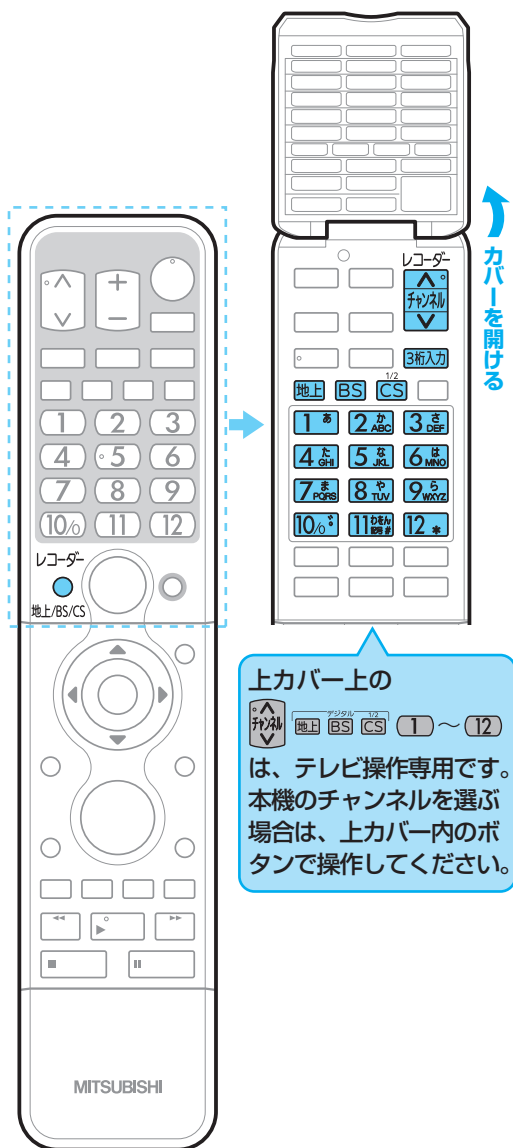
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

デジタル放送の3桁のチャンネルを選ぶときは

3桁入力

例： 102チャンネルを選ぶときは
3桁入力 → 1 → 10/0 → 2 を押す

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

- 地上デジタル放送の枝番について
地上デジタル放送で隣接地域の放送を受信できる場合、複数の放送で1つの3桁チャンネル番号が重複することがあります。この場合は、4桁目に枝番を追加して区別するようになっています。（例：011-0、011-1、011-2）
本機では、枝番がある3桁チャンネル番号を入力したとき、p.55の“枝番選局”画面で“主選局”に設定されている放送局が選局されます。（設定を変更することもできます。）

気を付けて

- 2番組同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることはできません。
- デジタル放送を録画中は、i.LINK(TS)入力に切り換えることはできません。
- i.LINK(TS)入力視聴中にデジタル放送の録画予約が始まると、デジタル放送に切り換わります。
- 再生中は、放送やチャンネルの切り換えはできません。

番組表(Gガイド)から選んで見る

番組表を利用すれば、番組表の一覧から番組を選ぶことによって、視聴次ページや録画予約p.71、72をすることができます。
番組表は、最大8日分まで表示できます。

番組表(Gガイド)の見かた

(例) 1画面の表示チャンネル数が、5チャンネル表示のとき

- 番組表から録画予約した番組には"予"が表示されます。(毎週/毎日録画の番組の場合は、1回目の予約にだけ表示)
- 番組情報のジャンル情報によって、代表的な4つのジャンル(映画、スポーツ、音楽、ドラマ)の番組は色分け表示されます。
- 番組表の表示対象は、次の中から選べます。
  すべて、設定チャンネル(チャンネル設定で設定されているPo1 〜 36チャンネルだけ)、テレビ、ラジオ、データ

番組表の表示について

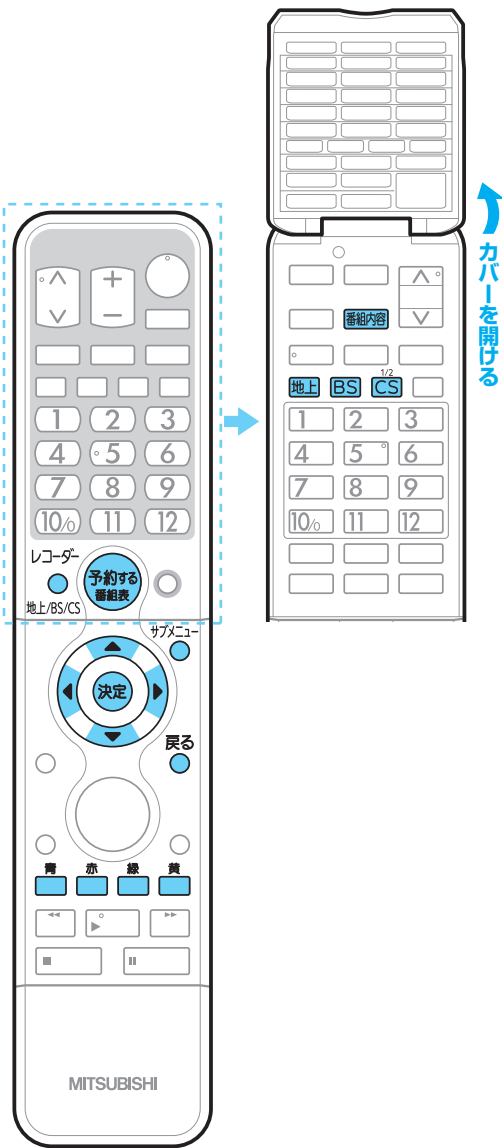
- **お買上げ後、すぐには番組表を表示できません。**
  らくらく設定(チャンネル設定)を済ませていないと、番組データが受信できないため、番組表を表示できません。
- **それぞれのデジタル放送を受信できる環境であれば、各放送局から送信される番組表を表示できます。**
  - 現在視聴中の放送の番組表が表示されます。
  - 地上デジタル放送は、放送局ごとに番組情報を送信します。受信可能な放送局の番組表が表示されない場合は、その放送局を選択し(青色にする)、(決定)を押してください。
  - BS・110度CS放送は、どの放送局を選局してもすべての放送局の番組情報を表示します。
  - 番組表の内容が表示されるまで、しばらく時間がかかることがあります。
- **ケーブルテレビ(CATV)は、放送や伝送方式により、本機で番組表を受信できないことがあります。**
  ご利用のケーブルテレビ会社にご相談ください。

番組データの受信(取得)について

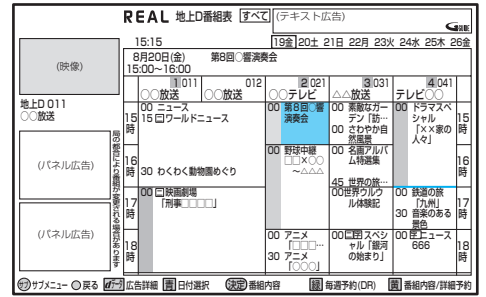
- **番組データは、番組データの受信時刻に本機の電源が切のときに受信(取得)できます。**
  電源コードは抜かずに、通電状態にしておいてください。
  新しい番組データを受信すると、自動的に番組表の一覧の内容が更新されます。
- **番組表を表示中に、サブメニューの"番組データ取得"を選んで決定し、選択中の放送局の番組表を取得することもできます。**
  - 番組データ受信中は、本体表示部に"⬇D"と表示されます。
  - 番組データの受信時刻は放送の種類ごとに異なります。受信開始時刻を確認したいときは ••▶ p.41
  - Gガイドによる番組内容情報や番組検索のための番組データを受信するには ••▶ p.40
  - ダウンロード更新(オンエアーダウンロード)と番組データの受信が重なったときは、ダウンロード更新が優先されます。

ちょっとメモ

- 放送局側の都合により、実際の放送の内容が変更され、番組表の内容と異なることがあります。
- 番組データ受信中は、冷却用ファンなどが回るなど動作音が大きくなりますが、故障ではありません。
- 本機は、番組表の表示機能にGガイドを採用しています。なお、当社はGガイドを利用した番組表のサービス内容については、関与しておりません。

各部 準備(接続) 準備(設定) テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 残す取り込む 便利機能 安全注意 仕様 困ったとき

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 番組表を表示する

3 現在放送中で視聴したい番組を選ぶ

別の放送の番組表を見るときは

地上 BS CS を押すと、その放送の番組表に切り換わります。
（レコーダー 地上/BS/CS で切り換えることもできます。）

別の日を見るときは

青 を押して"日付選択"画面を表示し、[▲、▼]で日付を選んで 決定 を押します。

4 番組内容画面を表示し、"今すぐ見る"を選び、決定する

または

- その番組の画面に変わります。
- "今すぐ見る"は、現在放送中の番組の場合にだけ表示されます。

番組表の表示内容を変更するときは

1 番組表を表示中に、
サブメニュー画面を表示する

サブメニュー

2 設定を変更したい項目を選び、設定を変更する

(移動)
(設定)

放送切換 ……… 番組表に表示される放送
表示チャンネル数 ‥ 番組表の1画面に表示されるチャンネル数
表示対象 ……… 番組表に表示される対象

3 変更が終わったら、戻る を押す

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

暗証番号の入力画面が表示されたときは ••▶ p.55

ちょっとメモ
- "表示チャンネル数"を11局以上にしたときは、高精細テレビでごらんください。

番組表から見たい番組を検索する

ジャンル、キーワード、人名、トピックから検索するときは

1 番組表を表示中に、
"番組表の検索"画面を表示する

1 サブメニュー画面を表示する
サブメニュー

2 "番組表の検索"が選ばれているので、そのまま決定する
決定

サブメニュー

番組表の検索	
録画モード	DR
放送切換	地上D
表示チャンネル数	5チャンネル表示
表示対象	すべて
視聴制限一時解除	
番組データ取得	

項目選択 決定 戻る

2 **検索方法を選び、決定する**

3 **項目を選び、決定する**

この操作を繰り返し、検索したい項目を絞り込みます。

- 受信できるすべての放送の検索結果画面が表示されます。

4 検索結果画面が表示されたら、
見たい番組を選び、決定する

- 決定すると、番組内容画面が表示されます。

特定の放送の検索結果だけを見るときは
地上 BS CS を押します。

- **すべての放送の検索結果に戻すときは**
  1. サブメニュー でサブメニュー画面を表示する
  2. [▲、▼]で"放送種別"を選ぶ
  3. [◀、▶]で"全放送"を選ぶ
  4. 戻る を押す

検索結果が2ページ以上あるときは
緑(前ページ)、黄(次ページ)を押すと、表示が切り換わります。

別の日の検索結果を見るときは
青(前の日)、赤(次の日)を押すと、表示が切り換わります。

5 **"今すぐ見る"を選び、決定する**

- その番組の画面に変わります。
- "今すぐ見る"は、現在放送中の番組の場合にだけ表示されます。

フリーワードを入力して検索するときは

1 **左の手順 2 のときに、"フリーワード"を選び、決定する**

2 **フリーワードを登録する**

1 緑 を押す
2 "フリーワード"で、そのまま 決定 を押す
3 文字を入力する(p.109の下欄を参照)
4 文字の入力が終わったら、決定 を押す
5 [◀、▶]で"登録"を選び、決定 を押す

- 複数のフリーワードを登録する場合は、手順 1 ～ 5 を繰り返します。(最大5件まで)

登録したフリーワードを変更するときは
1. [▲、▼]でフリーワードを選び、決定 を押す
2. [▲、▼]で"フリーワード編集"を選び、決定 を押す
3. 上の手順 3 ～ 5 を行い、登録する

登録したフリーワードを削除するときは
1. [▲、▼]でフリーワードを選び、黄 を押す
2. [◀、▶]で"はい"を選び、決定 を押す

検索する放送の種類を変更するときは
赤 を押したあと、[▲、▼、◀、▶]で検索したい放送を"入"にし、決定 または 戻る を押します。

3 青 **を押す**

- 検索結果画面が表示されます。
- 複数のフリーワードを登録している場合は、1つでも条件を満たす番組を検索します。

4 **左の手順 4 、5 を行う**

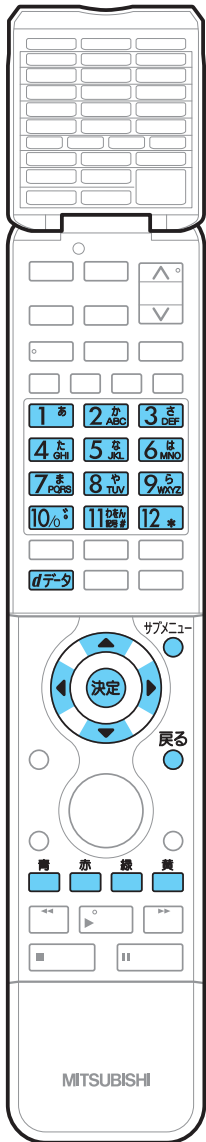
ちょっとメモ

- 番組の検索情報は、本機の電源が切のときに受信しますので、お買上げ直後は検索結果が表示されないことがあります。
- 検索結果は、各放送の番組データの受信状況によって異なりますので、キーワードなどが一致していても検索できない場合があります。
- フリーワード検索で英数の文字入力をした場合、半角文字で登録されますが、検索は全角文字と半角文字を区別せずに行います。
- フリーワード検索の検索条件は、"フリーワード"以外に"ジャンル"、"出演者"で検索することもできます。
- フリーワード検索で複数の検索条件を登録して検索した場合は、1つでも条件を満たす番組を検索します。
- "ジャンル検索"、"人名検索"で検索した場合とフリーワード検索の"ジャンル"、"出演者"で検索した場合では、検索結果が異なることがあります。

各部 準備(接続) 準備(設定) テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 残す取り込む 便利機能 安全注意 仕様 困ったとき

テレビ放送に連動したデータ放送を見る

データ放送のある番組では、テレビ画面の案内に従っていろいろな情報やサービスを利用できます。

- 本機では、データ放送を録画することはできません。録画が始まると、データ放送の画面が消えます。

1 データ放送のある番組を視聴中に、
テレビ放送に連動しているデータ放送を表示する
dデータ

- 情報が多い場合は、表示されるまで時間がかかることがあります。

2 **画面の案内に従って、操作する**

（

などで操作する場合もあります。）

- 操作方法は番組や内容によって異なります。

文字を入力するときは p.109の下欄を参照

3 **データ放送を見終わったら、テレビ放送に戻す**
dデータ

テレビ放送に戻らないときは

1. サブメニュー でサブメニュー画面を表示する
2. ［▲、▼］で“放送切換メニューを表示する”を選び、決定 を押す
3. ［▲、▼］で“データ放送表示オフ”を選び、決定 を押す
4. 戻る を押す

（例）
前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

テレビ放送とは独立したデータ放送を見る（独立データ放送）

1 デジタル放送の番組を視聴中に、
p.49（チャンネル選局）または p.51（番組表）で、独立放送のチャンネルを選ぶ

- 放送がない場合は選局できません。

2 **画面の案内に従って、操作する**

- 操作方法は番組や内容によって異なります。

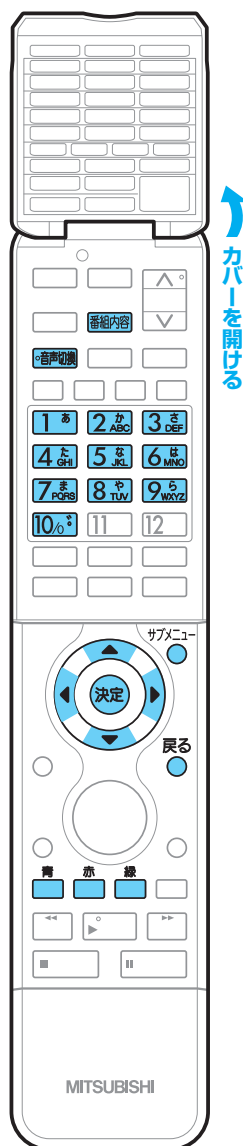
気を付けて

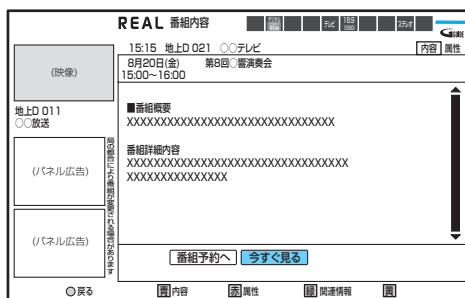
- データ放送のサービスを利用するためには、次の準備が必要になる場合があります。
  - B-CASカードの登録
  - 放送局との受信契約
- 番組によってはテレビ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切り換わって表示されることがあります。
- 番組に連動したデータ放送があるかどうかは、“番組内容”画面で確認できます。次ページ
- デジタル放送を録画した番組の再生中は、データ放送やラジオ放送を視聴することはできません。
- デジタル放送の録画中のチャンネルは、テレビ放送に連動したデータ放送を視聴することはできません。
- データ放送には、インターネット経由で通信する双方向サービスもあります。
  くわしくは放送事業者へお問い合わせください。

各部 準備（接続） 準備（設定） テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 残す取り込む 便利機能 安全注意 仕様 困ったとき

各部 準備(接続) 準備(設定) テレビ放送 メディア 録る 見る 消去編集 取り込む残す 便利機能 安全注意 仕様 困ったとき

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

番組の詳しい情報を見る（番組内容）

視聴中の番組の内容や、番組表を表示中に選んでいる番組の内容を確認することができます。

番組内容のマーク

“今すぐ見る”は、現在放送中の番組の場合にだけ表示されます。

1 【番組の視聴中は】 番組内容 を押す

- 視聴中の番組内容画面が表示されます。
- 番組を視聴中にサブメニュー画面から表示することもできます。
  1. サブメニュー でサブメニュー画面を表示する
  2. ［▲、▼］で“番組内容を表示する”を選び、決定 を押す

【番組表を表示中は】 決定 または 番組内容 を押す

- 選んでいる番組の番組内容画面が表示されます。

番組の属性(番組の種類、映像、音声、ジャンル、信号情報、視聴制限など)を確認するときは
属性を確認するときは、番組内容画面を表示中に、赤 を押します。
番組内容に戻すときは、青 を押します。

番組の関連情報を確認するときは
番組内容画面を表示中に、緑 を押します。

2 番組内容画面を消すときは、番組内容画面表示中に、もう一度 番組内容 を押すか 戻る を押す

番組内容画面のマークについて

マーク	説明
テレビ	テレビ放送の番組
データ	データ放送の番組
+d テレビ	テレビ放送と連動したデータ放送がある番組
d テレビ	テレビ放送とは別のデータ放送がある番組
ラジオ	ラジオ放送の番組
+d ラジオ	ラジオ放送と連動したデータ放送がある番組
d ラジオ	ラジオ放送とは別のデータ放送がある番組
ステレオ	ステレオ音声の番組
モノラル	モノラル音声の番組
主+副	二重音声放送で「主＋副」音声の番組
サラウンド	5.1chなどのサラウンド音声の番組
信号	マルチ番組 (映像や音声などが複数あり、切り換えできる番組)
デジタル COPY 制限	「1回だけ録画可能」番組、「ダビング10」(コピー9回＋ムーブ1回)番組(デジタル放送)
デジタル COPY ×	「録画禁止」番組(デジタル放送)
アナログ 出力 ×	映像/D映像、音声などのアナログ出力端子から映像·音声が出力されない番組
16:9 1080i	番組の映像信号情報 上：画面の縦横比 下：信号方式
字幕	字幕がある番組
4才～	視聴制限がある番組

視聴中の番組の音声を切り換える（音声切換）

複数の音声がある番組を見るときは、視聴中に音声を切り換えることができます。

1 複数の音声がある番組を視聴中に、
 を押す

- 押すたびに、音声が切り換わります。
  サラウンド音声などの場合は"マルチ RL""マルチ L""マルチ R"などと、ステレオ放送の場合は"S RL""S R""S L"などと表示されます。

マルチ番組の映像、音声などを切り換える（信号切換）

1 デジタル放送のマルチ番組を視聴中に、
"デジタル放送メニュー"画面を表示する

1 サブメニュー画面を表示する
サブメニュー

サブメニュー
今見ている番組を録画する
今見ている次の番組を録画する
番組内容を表示する
放送切換メニューを表示する

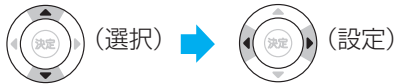
2 "放送切換メニューを表示する"を選び、決定する

2 **"信号切換"を選び、決定する**

(例)
デジタル放送メニュー
視聴制限一時解除
データ放送表示オフ
信号切換
枝番選局
項目選択　決定　戻る

- "信号切換"画面が表示されます。

3 **項目を選び、設定する**

（選択）➡ （設定）

- 番組によって、選べる項目が変わります。

信号切換

マルチビュー	主番組
映像	映像1
音声	日本語
二重音声	主
データ	データ1
字幕	オン　オフ
字幕言語	日本語　英語

項目選択　設定変更　戻る

- "マルチビュー"は、映像、音声、字幕などの組み合わせが複数ある番組で、この項目を切り換えることでそれぞれの項目が一度に切り換わります。

4 **設定が終わったら、通常画面に戻す**

戻る

番組の視聴中や市販ソフトの再生中に、暗証番号の入力画面が表示されたときは（視聴制限の一時解除）

デジタル放送、BDビデオ DVDビデオ

1 p.135**で設定した暗証番号を入力し、決定する**

1 〜 10 ➡ 決定

- 視聴可能年齢の場合は、電源を切にするまで見ることができます。
- デジタル放送を視聴中に、サブメニュー画面から視聴制限を一時解除することもできます。
  1. サブメニュー でサブメニュー画面を表示する
  2. [▲、▼]で"放送切換メニューを表示する"を選び、決定 を押す
  3. [▲、▼]で"視聴制限一時解除"を選び、決定 を押す

枝番で選局できる放送局を確認/変更する（枝番選局）

地上デジタル放送のみ

1 地上デジタル放送の番組を視聴中に、
"デジタル放送メニュー"画面を表示する

1 サブメニュー画面を表示する
サブメニュー

サブメニュー
今見ている番組を録画する
今見ている次の番組を録画する
番組内容を表示する
放送切換メニューを表示する

2 "放送切換メニューを表示する"を選び、決定する

2 **"枝番選局"を選び、決定する**

(例)
デジタル放送メニュー
視聴制限一時解除
データ放送表示オフ
信号切換
枝番選局
項目選択　決定　戻る

- "枝番選局"画面が表示されます。

3 【選局するとき】
選局する放送局を選び、決定する

- 選んだ放送局の画面に切り換わります。

【主選局の放送局を変更するとき】
主選局にする放送局を選び、変更を確定する

 ➡
緑

4 **設定が終わったら、通常画面に戻す**

戻る

本機で使えるメディア(ディスク・カード)について

本機で使えるメディアは、下の表に載っているメディアだけです。

本機で録画・再生ができるメディア

○：できる　×：できない

メディアの種類

ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。

メディアの種類		HDD ハードディスク(本機に内蔵)	BD-RE BD-RE SL (1層) BD-RE DL (2層) Ver 2.1 高速記録2倍速ディスクまで	BD-R BD-R SL (1層) BD-R DL (2層) Ver 1.1、1.2、1.3 高速記録6倍速ディスクまで
録画 (メディアに直接)		○	○	○
ダビング ※1	デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組 デジタル放送の「ダビング10」番組	×	○	○
	外部入力	○	○	○
繰り返し録画		○	○	×
再生		○	○	○
録画リスト (番組一覧) からの再生		○	○	○
追っかけ再生、番組部分/CM部分再生、見どころ再生		○	×	×

メディアの種類

ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。

DVD-RW/DVD-Rには録画方式が3種類(VR、AVCREC、Video)あります。p.61

メディアの種類		-RW DVD-RW Ver 1.1、1.2 高速記録6倍速ディスクまで			-R DVD-R (1層) DVD-R DL (2層) ※2 Ver 2.0、2.1 高速記録16倍速ディスクまで / Ver 3.0 高速記録8倍速ディスクまで		
		-RW (VR)	-RW (AVC)	-RW (Video)	-R (VR)	-R (AVC)	-R (Video)
録画 (メディアに直接)		×	×	×	×	×	×
ダビング ※1	デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組 デジタル放送の「ダビング10」番組	○ (標準画質)	○	×	○ (標準画質)	○	×
	外部入力	○	×	○ ※3	○	×	○ ※3
繰り返し録画		○	○	○ ※4	×	×	×
再生		○	○	○ ※3	○	○	○ ※3
録画リスト (番組一覧) からの再生		○	○	× ※3	○	○	× ※3
追っかけ再生、番組部分/CM部分再生、見どころ再生		×	×	×	×	×	×

※1　デジタル放送をダビングする場合、「コピー」、「ムーブ(移動)」のどちらになるかについては、p.63をごらんください。

- ケーブルテレビ(CATV)、スカパー! e2、WOWOWなどで録画制限がある番組の録画については、デジタル放送の番組の場合と同様となります。
  ただし、ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス経由で「ダビング10(コピー9回+ムーブ1回)」番組を録画する場合は、「1回だけ録画可能」番組として録画されます。

※2　DVD-Rの2層ディスクの場合、本機ではDVD-R(AVC)にだけダビングできます。

※3　DVD-RW(Video)/DVD-R(Video)にダビングしたときは、ダビングを終了後、自動的にファイナライズが行われます。
本書では、ファイナライズされたDVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は 次ページ の DVDビデオ として扱います。

※4　ファイナライズされたDVD-RW(AVC)/-RW(Video)に録画できるようにする場合は、初期化(再フォーマット)p.115を行ってください。(ただし、初期化を行うと録画内容は消去されます。)

デジタル放送を　DVD-RW/-Rにダビングする場合は
CPRM対応 p.179
のディスクをお使いください。

- ＋RW/＋Rについては、本機では対応していません。

本機で再生だけができるメディア

○：できる　×：できない

メディアの種類 ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。	BDビデオ リージョンコードに「A」が含まれるディスク	DVDビデオ リージョンコードに「2」や「ALL」が含まれるディスク	RAM 4.7/9.4GB Ver 2.0、2.1、2.2 他社のDVDレコーダーのVR方式で録画されて、カートリッジからディスクを取り出せるもの
再生	○	○	○
録画リスト (番組一覧) からの再生	×	×	○

メディアの種類 ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。	 ・音楽用CD(CD-DA) ・音楽用CD形式で記録され、ファイナライズ済みのCD-RW/CD-R	 JPEGファイル(デジタルカメラで撮影された写真など)が記録された、CD-RW/CD-R	DISC(AVCHD) AVCHD(デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質の動画)が記録され、ファイナライズ済みのDVD-RW/DVD-R/DVD-RAM(2層ディスクを含む)
再生	○	○	○ ※5
録画リスト (番組一覧) からの再生	×	○ (JPEG専用)	× ※5

本機で利用できるSDカード/USB

メディアの種類 バージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。	SD (JPEG) USB (JPEG) JPEGファイル(デジタルカメラで撮影された写真など)が記録された、 ・SDHC (4GB～32GB)　・USB機器 ・SD (8MB～2GB)	SD (AVCHD) USB (AVCHD) AVCHD(デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質の動画)が記録された、 ・SDHC (4GB～32GB)　・USB機器 ・SD (8MB～2GB)
再生	○	× ※5
録画リスト (番組一覧) からの再生	○ (JPEG専用)	

※5　本機のHDDに取り込んで(ダビングして)、HDDの録画リスト()画面から再生することができます。
AVCHDの動画が記録されたディスクの場合は、ディスクから直接再生することもできます。

推奨ディスクについて

本機の性能を充分に発揮するため、次のメーカー製ディスクの使用をおすすめします。(2010年8月現在)
ただし、推奨メーカー製のディスクであっても、動作を保証するものではありません。

- BD-RE‥‥‥ SL(1層)/DL(2層)：パナソニック
- BD-R ‥‥‥ SL(1層)/DL(2層)：パナソニック
- DVD-RW ‥ 4倍速：三菱化学
- DVD-R ‥‥ 16倍速(1層)：太陽誘電、 8倍速(2層)：三菱化学

HDDについて

● HDD、ハードディスク(ドライブ)とは?

大容量データ記録装置の1つで、大量のデータの読み書きを高速で行うことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。本機は、このHDDを内蔵しています。

● 次のようなことは行わないでください!

- **本機に振動や衝撃を与えないでください。特に本機の電源が入っているときは、お気を付けください。**
- **本機の電源が入っている状態で、電源コードを抜かないでください。**
- **本機の電源が入っている状態や電源を切った直後は、本機を持ち上げたり動かしたりしないでください。(電源を切ったあと、2分以上経過してから行ってください。)**
- **本機が結露した状態で使わないでください。**
- HDDは、振動や衝撃、周囲の環境(温度など)の変化に影響されやすい精密な機器です。場合によっては、録画(録音)内容が失われたり、正常に動作しなくなる恐れがあります。
- HDDが故障すると、HDDの録画(録音)内容が失われることがあります。

● HDDは、録画(録音)内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。

- 大切な録画(録音)内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- HDDは、使用する場所の環境や使用状況が過酷な場合、数年で寿命となり、録画(録音)内容が再生できなくなることがあります。
- 部分的または全体的に次のような症状が頻繁に発生するようになった場合、HDDが寿命近くになっています。
  - 再生できない、再生一時停止を繰り返す
  - ブロックノイズ(モザイク状のノイズ)が発生する
  - 映像が乱れる

● その他

- 内蔵のHDDをはずして、お客さま自身でHDDを交換することはできません。(正常に動作しません。また、保証が無効となります。)
- 本機を長時間使用しないときは、電源を切っておいてください。
- HDDは、お買上げ時には何も録画されていません。あらかじめ番組などを録画してから、再生をお楽しみください。

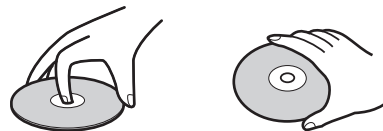
ディスクについて

BD/DVD/CD全般

● 次のような場合は、正常に録画・再生できません。

- **記録状態が悪い、ディスクの特性、傷、汚れ、本機の録画/再生用レンズの汚れ、結露などがあるとき。**
- **本機で録画したディスクを、パソコン、カーナビゲーション、カーオーディオ、ゲーム機などで再生するとき。**
- **パソコンなどで作成されたディスクを本機で再生するとき。**
  このようなディスクを本機に入れて、ディスクが取り出せなくなった場合は、p.168「おかしいな?と思ったときの調べかた」をごらんになり、対処してください。
- PAL方式など、NTSC方式以外で記録されたDVDディスク。
- 無許諾(海賊版など)のディスク。
- クローズド・キャプション(Closed Caption)の録画・再生。

● ディスクの持ちかた

- ディスクの端または中央を持ち、記録・再生面(光っている面)には手を触れないでください。

- 指紋が付いたり汚れたときは、ディスクの中心から外側に向けて水を含ませた柔らかい布でふいたあと、からぶきしてください。

市販のレコードクリーナーやベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。

● ディスクの保管について

- 使用後は、所定のケースに入れて保管してください。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけて置くと、変形や反りの原因となります。
- 直射日光の当たる場所や熱器具の近く、締め切った自動車内など、高温になる場所に放置しないでください。

● 次のようなディスクは使わないでください!

- ディスク自体の破損や本体の故障の原因となります。
  - 傷が付いているディスク。
  - ラベルやシールが貼られている/はがれているディスク。
  - のりがはみ出しているディスク。
  - ひび割れ、変形、接着剤などで補修したディスク。
  - 六角形など、特殊な形状のディスク。

● 8cm盤のディスクを使用するときは

- **本機では再生だけができます。録画や編集はできません。**
- 8cmアダプターなしで使用できます。

気を付けて

- HDDに異常が発生した場合、HDDの録画(録音)内容は失われます。
- 次のような場合、実際に録画できる時間は短くなります。
  - ディスクに、傷や汚れなどによって録画できない部分があるとき。
  - 映りの悪い(電波状態が悪い、弱い)番組など、画質が良くない映像を録画したとき。

BD-RE/BD-R

- **他の機器で録画してファイナライズしていないBD-Rは、本機で正常に再生・録画・編集ができなかったり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。**
- BD-RE/BD-Rは、お買上げ時には初期化(フォーマット)されていません。
  使用する前に初期化してください。p.60
- BD-RE Ver1.0(カートリッジタイプ)は、本機では使用できません。

DVD-RW/DVD-R/DVD-RAM

- **他の機器で録画してファイナライズしていないディスクは、本機で正常に再生・録画・編集ができなかったり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。**
- DVD-RW(AVC)/DVD-R(AVC)は、AVCREC方式に対応したレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。
- DVD-RW(VR)は、RW COMPATIBLE 表示の付いたVR方式対応のレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。
- DVD-R(VR)は、DVD-RのVR方式に対応したレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。
- CPRM対応のディスクは、CPRM対応のレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。(CPRMとは p.179)
- DVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は、ダビング終了後に自動的にファイナライズが行われます。ファイナライズ後は、本機ではDVDビデオと同様の扱いとなります。
- 1倍速ディスクを使用する場合は、ディスクの取り出しに時間がかかることがあります。

BDビデオ、DVDビデオ

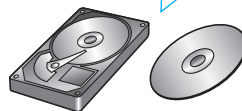
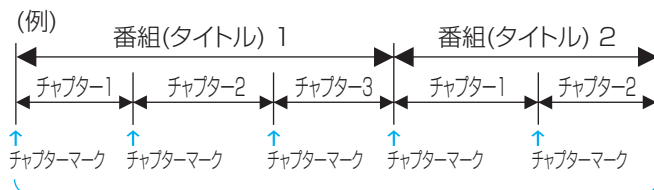
- ディスクによっては、ソフト制作者の意図により本書の記載どおりに動作しないことがあります。くわしくは、ディスクの説明書をごらんください。

音楽用CD

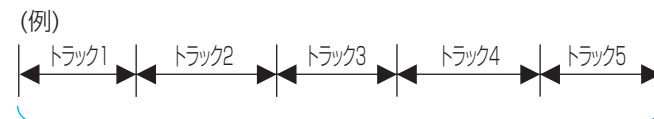
- 音楽用CDは、ディスクレーベル面に COMPACT DISC DIGITAL AUDIO マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。
- CD規格外の音楽用CD(コピーコントロール付きCDなど)やMP3ファイル形式で録音されたディスクは、まったく再生できないか、正常に再生できません。

ディスクの構成の区分について

HDD/BD/DVD

「番組(タイトル)」という大きな区切りと、「チャプター」という小さな区切りで構成されます。

- **HDD/BD-RE/BD-R/DVD-RW/DVD-R**
  1回の録画が1番組(タイトル)となります。
  チャプターは、チャプターマークを追加することによって、さらに細かく区切ることができます。
- **BDビデオ/DVDビデオ**
  一般的には1つの映画が1番組(タイトル)になっており、番組(タイトル)ごとに複数のチャプターで構成されています。

音楽用CD

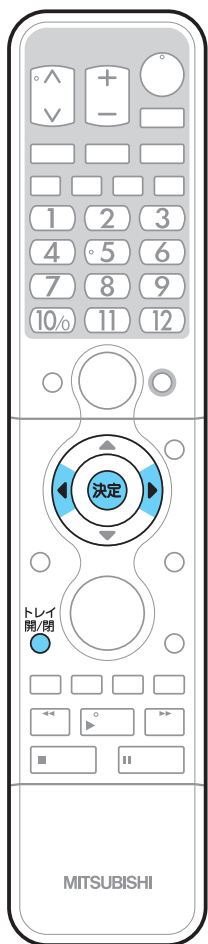
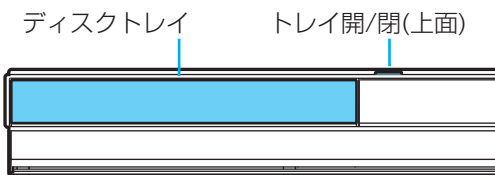
一般的には、曲ごとに「トラック」という区切りが付けられています。

本機で利用できるSDカード、USB機器については p.99

- 高速記録対応のディスクを使用して高速ダビングをしているときは、本機の動作音が通常よりも大きくなりますが、故障ではありません。

ちょっとメモ

- 本機で再生できるJPEG形式については p.101

ディスクの出し入れ/新品ディスクの初期化(フォーマット)

BD-RE BD-R BDビデオ -RW -R DVDビデオ RAM 音楽CD

1 ディスクトレイを開く

- トレイが開くまで、しばらく時間がかかることがあります。

2 本機で録画可能で残量のあるディスクを、ラベル面を上にしてトレイの上に置く

両面ディスクを再生する場合は
再生する面を下にしてください。

3 ディスクトレイを閉める

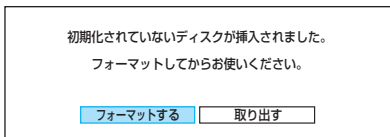
- ディスクの認識と読み込みを行うため、ディスクが使用可能になるまでしばらく時間がかかります。
- ディスクの読み込みが完了すると、本体表示部に"●"が表示されます。
- ディスクによっては、このあと自動的に再生が始まるものがあります。

- **新品(未使用)のディスクを入れると、初期化(フォーマット)画面が表示されますので、ディスクを初期化(フォーマット)してからお使いください。**
  初期化(フォーマット)しないと、録画・ダビングができません。

新品(未使用)のディスクの初期化(フォーマット)のしかた …BD-RE BD-R の場合

お買上げ時には初期化されていません。使用前に初期化してください。

- **BD-Rは、一度初期化すると初期化し直すことはできません。**
- BD-REは、あとで初期化し直すことができます。(初期化すると録画内容は消去されます。p.114)

初期化されていないディスクが挿入されました。
フォーマットしてからお使いください。
フォーマットする　取り出す

1 "フォーマットする"を選び、決定する

- 初期化が終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化が終了すると、終了メッセージを数秒間表示したあと、通常画面に戻ります。

初期化をせずに取り出すときは
"取り出す"を選び、決定します。

気を付けて

- **ディスクの読み込み中や初期化(フォーマット)中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜かないでください。**
  ディスクの破損や本体の故障の原因となります。
- 初期化中は、途中で中止できません。

各部 準備(接続) 準備(設定) テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 残す取り込む 便利機能 安全注意 仕様 困ったとき

新品(未使用)のディスクの初期化(フォーマット)のしかた ･･･ -RW -R の場合

DVD-RW･･･ ● お買上げ時には初期化されていません。使用前に録画方式を選んで初期化してください。
● DVD-RWは、あとで初期化し直すことができます。(初期化すると録画内容は消去されます。p.115)

DVD-R･････ ● お買上げ時には初期化されていない場合とVideo方式で初期化されている場合があります。
初期化されていない場合は、使用前に録画方式を選んで初期化してください。
Video方式で初期化されている場合は、使用前に一度だけ録画方式を変更することができます。

● **DVD-Rは、一度初期化すると初期化し直すことはできません。**

DVD-RWの場合の例

DVD-Rの場合の例

1 希望の録画方式を選び、決定する

● 初期化が終わるまで、しばらく時間がかかります。
● 初期化が終了すると、終了メッセージを数秒間表示したあと、通常画面に戻ります。

デジタル放送をダビングするときは
CPRM対応ディスクを使って、VRまたはAVCREC方式で初期化してください。

本機で2層ディスク(DVD-R DL)を使う場合は
AVCREC方式でのみ、初期化できます。

初期化をせずに取り出すときは
“取り出す”を選び、決定します。

DVD-RW/DVD-Rの録画方式(VR、AVCREC、Video)について

DVD-RW/DVD-Rには録画方式が3種類あり、それぞれ次のような特徴があります。
ディスクを初めて使うときに、録画方式(VR、AVCREC、Video)を選んでから使用します。

方式	特徴
VR方式 (DVDビデオレコーディング規格) -RW (VR) -R (VR) DVD-RW(VR)/-R(VR)	● DVDレコーダーの基本記録方式です。 ● CPRM対応のディスクを使えば、デジタル放送の｢1回だけ録画可能｣番組、｢ダビング10｣(コピー 9回＋ムーブ1回)番組の録画(ダビングのみ)ができます。 ● ファイナライズ後はVR方式対応のプレーヤー /レコーダーで再生できます。
AVCREC方式 -RW (AVC) -R (AVC) DVD-RW(AVC)/-R(AVC)	● デジタル放送をハイビジョン画質で記録できる方式です。 ● CPRM対応のディスクを使えば、デジタル放送の｢1回だけ録画可能｣番組、｢ダビング10｣(コピー 9回＋ムーブ1回)番組の録画(ダビングのみ)ができます。 ● ファイナライズ後はAVCREC方式対応のプレーヤー /レコーダーで再生できます。
Video方式 (DVDビデオ規格) -RW (Video) -R (Video) DVD-RW(Video)/-R(Video)	● 市販のDVDビデオソフトと同じ記録方式で、他の機器との再生互換性が高い方式です。 ● ｢制限なしに録画可能｣番組だけ録画(ダビングのみ)でき、ダビング終了後に自動的にファイナライズが行われます。ファイナライズ後は、本機ではDVDビデオと同様の扱いとなり、一般のDVD機器で再生できます。 ● デジタル放送の｢1回だけ録画可能｣番組、｢ダビング10｣(コピー 9回＋ムーブ1回)番組の録画はできません。

どれに録画すれば良いか迷ったときは

		おすすめの録画先 HDD	BD	DVD
録画	● とりあえず録画しておきたい ● 一度見たあとは消しても良い番組を録画したい ● 長時間の番組を録画したい	HDD		
デジタル放送 ※1	● 直接録画したい ● ハイビジョン画質で録画したい	HDD	BD-RE BD-R	
	●「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10」番組をハイビジョン画質のままダビングしたい		BD-RE BD-R	-RW (AVC) -R (AVC)
	●「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10」番組を標準画質でダビングしたい		BD-RE BD-R	-RW (VR) -R (VR)
外部入力 ※2	● 他の機器から録画したい	HDD	BD-RE BD-R	
録画回数	● 繰り返し録画・消去したい	HDD	BD-RE	-RW
	● 一度録画したら、消去できないようにしたい		BD-R	-R
再生	● 番組部分/CM部分再生をしたい ● 見どころ再生をしたい	HDD		
編集	● 番組の部分削除や分割をしたい	HDD		
	● チャプターマークを手動で追加／削除したい	HDD	BD-RE BD-R	-RW (AVC) -RW (VR) -R (AVC) -R (VR)

※1　デジタル放送をダビングする場合、「コピー」、「ムーブ（移動）」のどちらになるかについては、次ページをごらんください。
※2　ビデオテープの録画内容をDVD-RW/-Rにダビングしたい場合は、一度HDDにダビングしてから、HDD→DVD-RW/-Rにダビングしてください。

気を付けて

● デジタル放送のラジオ放送、データ放送は録画できません。

ちょっとメモ

● HDD/ディスクごとの最大録画可能数については ••▶ p.159

番組の録画制限、ダビング制限について

番組によっては、著作権保護のため録画が禁止・制限されています。

番組の録画制限	HDD	BD-RE / BD-R	-RW (VR) / -R (VR)	-RW (AVC) / -R (AVC)	-RW (Video) / -R (Video)
制限なしに録画可能	○	○	×	×	×
1回だけ録画可能	○	○			
ダビング10	○	○			
録画禁止	×	×			

○：できる
×：できない

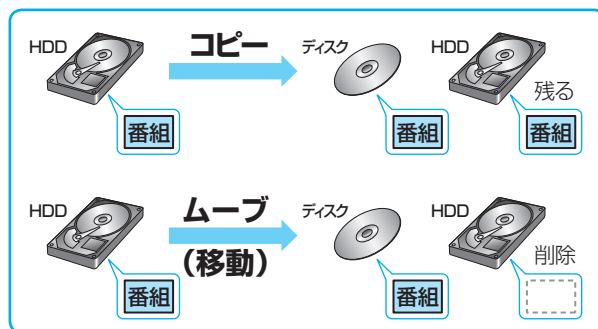
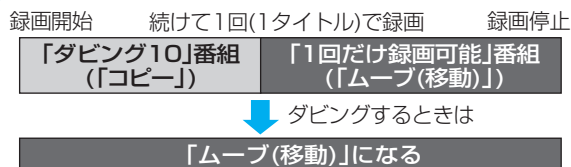
ダビング制限	BD DVD ↓ HDD	HDD ↓ BD-RE / BD-R	HDD ↓ -RW (VR) / -R (VR)	HDD ↓ -RW (AVC) / -R (AVC)	HDD ↓ -RW (Video) / -R (Video)
制限なしに録画可能	◎	◎	◎	◎	◎
1回だけ録画可能	×	○	○	○	×
ダビング10･･･9回目まで	×	◎	◎	◎	×
ダビング10･･･10回目	×	○	○	○	×

◎：「コピー」になる
○：「ムーブ(移動)」になる
×：できない

デジタル放送を DVD-RW/-R にダビングする場合は
CPRM対応 p.179
のディスクをお使いください。

● **「制限なしに録画可能」番組について**
ダビングする場合は「コピー」となり、ダビング後もHDDの元の番組はそのまま残ります。
デジタル放送の場合は、一部の番組を除き、ほとんどの番組が「1回だけ録画可能」番組または「ダビング10」番組となります。

● **デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組について**
ダビングする場合は「ムーブ（移動）」となり、ダビング後にHDDの元の番組が削除されます。

● **デジタル放送の「ダビング10（コピー 9回＋ムーブ1回）」番組について**
ダビングする場合、9回目までは「コピー」となり、ダビング後もHDDの元の番組はそのまま残ります。
10回目は「ムーブ（移動）」となり、ダビング後にHDDの元の番組が削除されます。

- **ケーブルテレビ(CATV)、スカパー! e2、WOWOWなどで録画制限がある番組を録画するときの制約は**
デジタル放送の番組の場合と同様となります。
ただし、ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス経由で「ダビング10（コピー 9回＋ムーブ1回）」番組を録画する場合は、「1回だけ録画可能」番組として録画されます。
- **本機にケーブルテレビ（CATV）のホームターミナル/セットトップボックスや外部チューナーなどを接続して、外部入力(L1)でコピー制限のある番組を録画する場合は、著作権保護の規定により、DVD-RW(AVC)/DVD-R(AVC)にダビングすることはできません。**
この場合は、BD-RE/BD-RまたはCPRM対応のDVD-RW（VR）/DVD-R（VR）にダビングすることをおすすめします。
- **「ダビング10（コピー）」「制限なしにコピー可能」になる番組と、「1回だけ録画可能」「ダビング10（ムーブ）」番組を続けて1回で録画すると**
録画の開始から停止までが1番組（タイトル）となるため、ダビングする場合はすべての部分が「ムーブ（移動）」となります。

- **デジタル放送の4：3の映像を録画したときや、外部入力のワイド映像（16：9）を“セットアップ”画面の“Video高速ダビング”の設定を“入”にして録画したときは**
4：3の映像に左右に黒帯が付いた状態で録画されます。再生時に、テレビ側で画面サイズを変更して調整できます。
- **録画中に「録画禁止」番組や視聴年齢制限のある番組になったときは**
録画を一時停止します（本体表示部は録画状態の表示のままです）。録画が可能な状態になると、再び録画が始まります。
- **録画モードや音声、字幕による録画の制限は、p.64、65をごらんください。**

録画モードとおよその録画時間（目安）について

HDD

録画モード		DVR-BZ240 (500 GB)	DVR-BZ340 (1 TB)	録画できる放送/入力	記録される画質	画質と時間の関係
DR	地上デジタル(HD放送)	63時間	127時間	デジタル放送 i.LINK(TS)入力	放送そのままの画質（ハイビジョン画質）	高画質 / 画質優先
	BSデジタル(HD放送)	45時間	90時間			
	BSデジタル(SD放送)	90時間	180時間			
AF		80時間	160時間	デジタル放送 i.LINK(TS)入力	放送のデータを圧縮変換したハイビジョン画質	
AN		126時間	254時間			
AE	5.5倍モード	252時間	508時間			
	8倍モード	360時間	720時間			時間優先
XP		110時間	220時間	デジタル放送 外部入力(L1) i.LINK(TS)入力	標準画質（従来の画質）	画質優先
SP		222時間	443時間			
LP		442時間	883時間			
EP	6時間モード	665時間	1330時間			
	8時間モード	887時間	1773時間			従来の画質 / 時間優先

BD-RE BD-R

録画モード		1層 (25GB)	片面2層 (50GB)	録画できる放送/入力	記録される画質	画質と時間の関係
DR	地上デジタル(HD放送)	3時間	6時間	デジタル放送	放送そのままの画質（ハイビジョン画質）	高画質 / 画質優先
	BSデジタル(HD放送)	2時間10分	4時間20分			
	BSデジタル(SD放送)	4時間20分	8時間40分			
AF		4時間	8時間	デジタル放送	放送のデータを圧縮変換したハイビジョン画質	
AN		6時間	12時間			
AE	5.5倍モード	12時間	24時間			
	8倍モード	17時間20分	35時間			時間優先
XP		5時間15分	10時間30分	デジタル放送 外部入力(L1)	標準画質（従来の画質）	画質優先
SP		10時間30分	21時間			
LP		21時間	42時間			
EP	6時間モード	31時間30分	63時間			
	8時間モード	42時間	84時間			従来の画質 / 時間優先

-RW -R （ダビングのみ可能）

-RW (AVC) -R (AVC) ･･･AF～AEのみ可能　-RW (VR) -R (VR) -RW (Video) -R (Video) ･･･XP～EPのみ可能

録画モード		1層 (4.7GB)	片面2層 (8.5GB)	録画できる放送/入力	記録される画質	画質と時間の関係
AF		42分	1時間20分	デジタル放送	放送のデータを圧縮変換したハイビジョン画質	高画質 / 画質優先
AN		1時間5分	2時間			
AE	5.5倍モード	2時間10分	4時間10分			
	8倍モード	3時間15分	6時間			時間優先
XP		1時間	–	デジタル放送 外部入力(L1)	標準画質（従来の画質）	画質優先
SP		2時間	–			
LP		4時間	–			
EP	6時間モード	6時間	–			
	8時間モード	8時間	–			従来の画質 / 時間優先

- **録画時間はおよその目安です。また、録画する映像によって録画容量が異なるため、実際に録画できる時間は異なります。**
- BSデジタル(SD放送)は、DR、AF～AEで録画しても標準画質で録画されます。
- 110度CSデジタル放送は、番組ごとにビットレートが異なるため、番組ごとに録画可能時間(残量)が変わります。
- AE、EPは、p.140の“セットアップ”画面の“録画設定”－“AEモード”、“EPモード”の設定によって録画できる時間が変わります。
- スポーツ、音楽ライブ番組など、動きや明るさの変化が激しい番組をAEで録画すると、ブロックノイズなどが目立つことがあります。
- i.LINK(TS)入力から録画予約で本機に録画する場合は、DRで録画されます。
- ディスクに管理情報が含まれるなどの理由によって、実際にディスクに記録される時間がダビングする番組の合計時間よりも多くなり、ダビングできないことがあります。また、残量時間が不足していない場合でも、チャプター数や管理情報がいっぱいになり、ダビングできないことがあります。
- 本機は、効率よく録画を行うために可変ビットレート方式で録画を行っており、映像によって録画できる時間が変わります。
- 1番組あたりの連続録画可能時間は、最大8時間です。（連続録画時間が8時間になると、録画が自動的に停止します。）

二カ国語(二重音声)、マルチ番組の映像･音声、サラウンド音声、字幕の録画について

録画モードやp.140､141の“セットアップ”画面の“録画設定”､“録画予約設定”の設定によって、記録される映像や音声が異なります。録画前に、設定を確認してから録画してください。

デジタル放送やi.LINK(TS)入力の二重音声、マルチ番組の映像や音声、サラウンド音声、字幕を録画するとき

録画先 ( )はダビングのみ	HDD BD-RE BD-R	HDD BD-RE BD-R (-RW(AVC) -R(AVC))	HDD BD-RE BD-R (-RW(VR) -R(VR))
録画モード	DR	AF～AE	XP～EP
二重音声	主音声/副音声の両方が記録されます。※6 ● 再生時に音声切換で音声が選べます。		主音声/副音声の両方が記録されます。※1 ● 再生時に音声切換で音声が選べます。
マルチ番組の映像･音声	複数の映像･音声が記録されます。 ● 再生時にカメラアングル切換や音声切換で映像･音声が選べます。	1つの映像･音声だけが記録されます。 【現在放送中の番組を録画するとき、手間なしダビングするとき】 視聴中/再生中の映像･音声が記録されます。 【番組表(Gガイド)から録画予約で録画するとき】 “予約設定”画面で選んだ映像･音声が記録されます。 【時刻指定予約で録画するとき、ダビングリストからダビングするとき】 映像1･音声1が記録されます。 ● 再生時に映像や音声の切り換えはできません。	
サラウンド音声	放送そのままのサラウンド音声で記録されます。	放送の音声方式を変換したサラウンド音声で記録されます。※4	ステレオ音声で記録されます。
字幕	字幕の情報が記録されます。※2 ● 再生時に字幕切換で字幕表示の入/切ができます。	“録画予約設定”－“字幕焼きこみ”を“あり”に設定して録画予約したときだけ、映像といっしょに字幕が記録されます。※3 記録される字幕言語は、“録画予約設定”－“字幕焼きこみ言語”で設定された言語(日本語または英語)だけになります。 ● 再生時に字幕表示の入/切はできません。	

※1　“録画設定”－“XP記録音声”の設定を“LPCM”にして録画モードXPで録画するときは、“録画設定”－“二重音声選択”で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。(この場合、再生時に音声は選べません。)

※2　ダビングするときは、録画時に字幕が記録された番組を高速ダビングしたときだけ、字幕の情報もダビングされます。

※3　ダビングするときは、映像といっしょに字幕が記録されている場合は字幕もダビングされます。
- “録画予約設定”－“字幕焼きこみ”の設定を“あり”にしているときは、他の番組を視聴するために放送やチャンネルを切り換えると字幕が自動的に表示されることがあります。視聴中の番組の字幕を表示させたくない場合は、p.55の信号切換で“字幕”を“オフ”に変更してください。

※4　i.LINK(TS)入力から録画するときは、放送の音声方式を変換したステレオ音声(ダウンミックス2チャンネル)で記録されます。

※6　i.LINK(TS)入力の音声方式がAAC以外の二重音声放送の場合、次のようなときには“録画設定”－“二重音声選択”で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。(この場合、再生時に音声は選べません。)
- 録画モードAF～AEで録画するとき
- HDDに録画モードDRで録画した番組を、ディスクに録画モードAF～AEでダビングするとき

外部入力(L1)の二重音声を録画するとき

録画先 ( )はダビングのみ	HDD BD-RE BD-R	(-RW(VR) -R(VR))	(-RW(Video) -R(Video))
録画モード	XP～EP	XP～EP	XP～EP
二重音声	“Video高速ダビング”の設定が“切”のとき ･･･主音声/副音声の両方が記録されます。※1 ● 再生時に音声切換で音声が選べます。 “Video高速ダビング”の設定が“入”のとき ･･･“二重音声選択”で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。※5	主音声/副音声の両方が記録されます。※1 ● 再生時に音声切換で音声が選べます。	“二重音声選択”で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。※5

※1　“録画設定”－“XP記録音声”の設定を“LPCM”にして録画モードXPで録画するときは、“録画設定”－“二重音声選択”で設定している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。(この場合、再生時に音声は選べません。)

※5　外部入力(L1)の二重音声のどちらか一方だけを記録する場合は、必ず“録画設定”－“外部音声選択”の設定を“二重音声”にしてください。設定が“ステレオ”になっていると、再生時に主音声と副音声が重なって再生されます。

同時操作について

再生中やネットワーク利用中に、録画予約の録画が実行できるかどうか

		録画予約の録画実行 HDD	録画予約の録画実行 BD-RE BD-R	i.LINK(TS)入力からの録画予約の録画実行
再生中	HDD	○	○	△
	BD-RE BD-R	○	(代)	△
	-RW -R	○	(代)	△
	BDビデオ	△*	(代)	△
	DVDビデオ RAM 音楽用CD	○	(代)	△
	CD(JPEG)	△	×	△
	SD(JPEG) USB(JPEG)	△	△	△
	DISC(AVCHD)	△*	×	△
ネットワークのホームページ表示中		△**	△**	×
ネットワークのダウンロード中		△**	△**	△**

○　：できる（再生も続きます）
△　：できる（再生は停止します）
△*：できる
- 録画モードDRで録画する場合のみ、再生も続きます（DR以外で録画する場合、再生は停止します）

△**：できる
- ネットワークの表示は終了し、ダウンロードは中断します

（代）：HDDが録画可能な状態の場合のみ、HDDに代理録画される
×　：できない

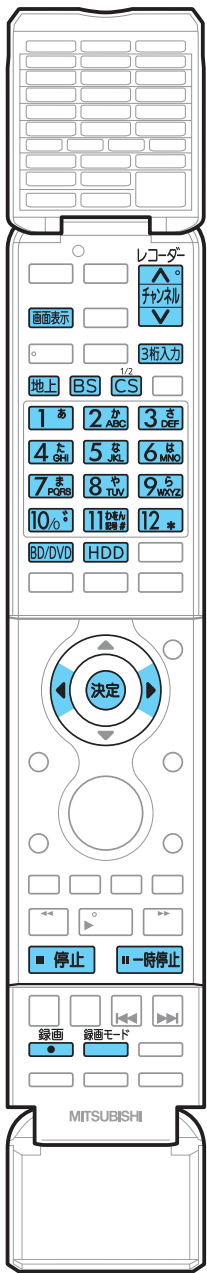
番組の録画中にできる操作

録画中のメディア	録画モード	再生 HDD	再生 BD-RE BD-R	再生 -RW -R	再生 BDビデオ	再生 DVDビデオ RAM 音楽用CD	再生 CD(JPEG) SD(JPEG) USB(JPEG)	再生 DISC(AVCHD)	ダビング	i.LINK(TS)入力からの録画予約の録画実行
録画中 HDD	DR	◎	○	○	○	○	×	○	×	×
	AF～AE	◎	○	○	×	○	×	×		
	XP～EP	◎	○	○	×	○	×	×		
録画中 BD-RE BD-R		○	×	×	×	×	×	×	×	×
i.LINK(TS)入力からの録画中	DR	◎	○	○	○	△	×	○	×	×
	AF～AE	◎	○	○	×	△	×	×		
	XP～EP	◎	○	○	×	△	×	×		

◎：できる（追っかけ再生も可能）　○：できる（追っかけ再生は不可）　×：できない
△：DVDビデオ、DVD-RAMの再生だけできる（音楽用CDの再生はできない）

番組のダビング中にできる操作

ダビングの方向	ダビングの速度	再生 HDD	再生 BD-RE BD-R -RW -R	再生 BDビデオ DVDビデオ RAM 音楽用CD	再生 CD(JPEG) SD(JPEG) USB(JPEG)	再生 DISC(AVCHD)	録画予約の録画実行 HDD	録画予約の録画実行 BD-RE BD-R	i.LINK(TS)入力からの録画予約の録画実行
ダビング中 HDD → BD-RE BD-R	高速	○	×	×	×	×	○	×	×
	等速（1倍）	×					×		
HDD → -RW(VR) -R(VR) -RW(AVC) -R(AVC)	高速	○					○		
	等速（1倍）	×					×		
HDD → -RW(Video) -R(Video)	高速	×					×		
	等速（1倍）	×					×		
BD-RE BD-R → HDD -RW(VR) -R(VR) -RW(AVC) -R(AVC) → HDD	高速	○	×	×	×	×	○	×	×
DISC(AVCHD) SD(AVCHD) USB(AVCHD) → HDD	等速（1倍）	×					×		

○：できる　×：できない

テレビ番組の録画のしかた

HDD BD-RE BD-R

上カバー上の チャンネル 地上 BS CS 1〜12 は、テレビ操作専用です。本機のチャンネルを選ぶ場合は、上カバー内のボタンで操作してください。

カバーを開ける

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- BD-RE/-Rに録画する場合は、録画が可能で残量のあるディスクを入れる p.60

2 録画先（BD/DVDまたはHDD）を選ぶ

BD/DVD HDD

3 録画したい放送を選ぶ p.49

地上 BS CS

4 録画したいチャンネルに合わせる p.49

レコーダー チャンネル または 1〜12 3桁入力

5 必要ならば、録画モードを選ぶ

録画モード
- 押すたびに録画モードが切り換わります。
- 選べる録画モードは、放送によって異なります。p.64

6 録画を始める

録画（1回押す）
- 未録画部分に録画されます。
- 2回以上押すと、オフタイマー録画になります。p.69

7 録画を一時停止するときは（HDDのみ）

1 録画を一時停止したい番組を画面に表示させる
- メディアを切り換えているときは → 上の手順 2 を行います。
- 放送を切り換えているときは → 上の手順 3 を行います。
- チャンネルを切り換えているときは → 上の手順 4 を行います。

2 録画を一時停止する

一時停止
- もう一度押すと、再び録画が始まります。

8 録画を停止するときは

■ 停止
- 停止した位置までが、1番組（タイトル）となります。（停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。）

- 録画中の番組を画面に表示していない場合は、確認メッセージが表示されますので、[◀、▶]で“はい”を選び、決定 を押します。

- **2番組同時録画中/追っかけ再生中/同時録画再生中に録画を停止するときは、次ページをごらんください。**

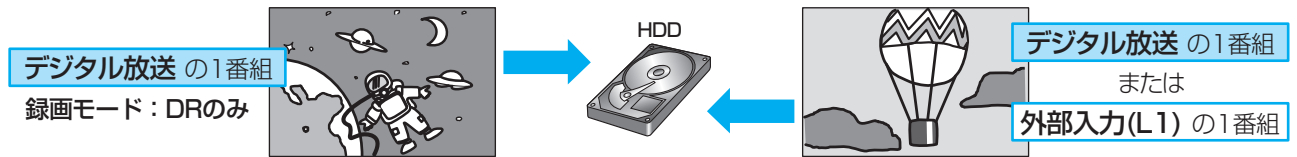
ちょっとメモ
- 現在録画中の番組のメディア、放送、チャンネル、録画モードを確認したいときは、画面表示 を押して画面表示を表示すると確認できます。

2番組を同時に録画するときは(2番組同時録画)

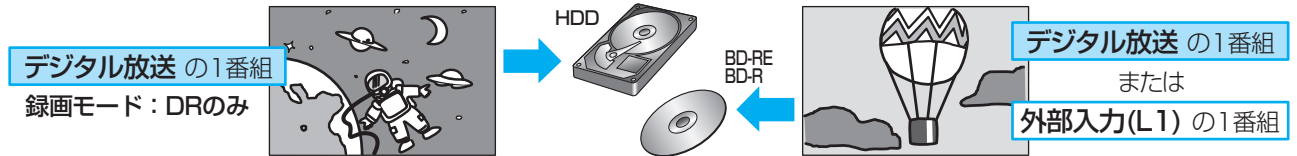
本機でできる2番組同時録画について

【2番組とも HDD に録画するとき】

録画モード：DRのみ

デジタル放送 の1番組
または
外部入力(L1) の1番組

【 HDD と BD-RE BD-R に1番組ずつ録画(またはダビングで録画)するとき】

録画モード：DRのみ

デジタル放送 の1番組
または
外部入力(L1) の1番組

- **本機では、デジタル放送を2番組、またはデジタル放送と外部入力(L1)の各1番組を同時に録画することができます。**
- **デジタル放送の1番組は、録画モードDRで録画してください。**
- **2番組とも録画モードDR以外で録画する場合、同時録画はできません。**
  この場合、2番組の録画が重なった部分は、p.84の「予約が重なったときは－ユーザー予約が重なった場合」のように後の番組が優先して録画されます。前の番組は、後の番組と重なる部分の手前1分ほどから先が録画されません。
- **BDビデオの再生中は、2番組ともデジタル放送で録画モードをDRにしてHDDに録画する場合だけ同時に録画できます。**
- 次の場合、2番組の同時録画はできません。
  - i.LINK(TS)入力から録画するとき
  - 本機のi.LINK(TS)端子に接続したケーブルテレビ(CATV)のセットトップボックスなどから録画するとき
- HDD→BD-RE/-Rへの高速ダビング中は、ダビング中の番組のほかにHDDに1番組同時に録画することができます。
  (等速ダビング中は、他の番組を録画することはできません。)

2番組同時録画のしかた

HDD BD-RE BD-R

1
1番組目を録画中に、
前ページの手順 2 ～ 6 を行って、別に録画したい番組を選び、録画する
- デジタル放送の1番組は、録画モードDRで録画してください。

2 2番組同時録画中/追っかけ再生中/同時録画再生中に、録画を一時停止するときは(HDDのみ)

1. **追っかけ再生/同時録画再生しているときは、[■ 停止]を押して、再生を停止する**
2. **前ページの手順 7 を行って、録画を一時停止する**

3 2番組同時録画中/追っかけ再生中/同時録画再生中に、録画を停止するときは

1. **追っかけ再生/同時録画再生しているときは、[■ 停止]を押して、再生を停止する**
2. **録画中に、サブメニュー ◯ を押して、サブメニュー画面を表示する**
3. **[▲、▼]で録画を停止したい番組の“録画を停止する”を選び、決定 を押す**
   - 停止した位置までが、1番組(タイトル)となります。
     (停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。)

(例)

サブメニュー
今見ている番組を録画する
今見ている次の番組を録画する
番組内容を表示する
録画を停止する【地上D 011ch DR】
録画を停止する【地上D 051ch DR】

4. **録画中のもう一方の番組の録画も停止する場合は、[■ 停止]を押す**
   - 録画中の番組を画面に表示していない場合は、確認メッセージが表示されますので、[◀、▶]で“はい”を選び、決定 を押します。

自動的に録画を終わらせるときは（オフタイマー録画）

HDD BD-RE BD-R

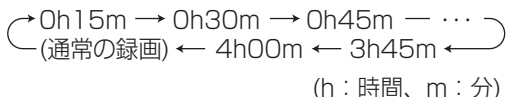
録画中に来客や外出･お休みになるときは、録画時間を設定しておくと、指定した時間になると自動的に録画を停止させることができます。

1 録画中に、
p.67の手順 2 ～ 4 を行って、録画時間を設定したい番組を選ぶ

2 録画時間を設定する

- 押すたびに、録画時間が変わります。（15分単位で最大4時間まで）

0h15m → 0h30m → 0h45m — ･･･
(通常の録画) ← 4h00m ← 3h45m ←

(h：時間、m：分)

- オフタイマー録画の録画中に 録画 を押すと、録画時間をさらに15分単位で最大4時間まで延長できます。（オフタイマー録画から通常の録画に変更したいときは、録画時間の表示が消えるまで何回か押します。）
- 録画終了後は、自動的に録画が停止します。
  （終了時に録画や再生、メニュー操作などを行っていない場合は、電源が切れます。）
- オフタイマー録画の録画中に録画が終了するまでの時間を確認したいときは、オフタイマー録画で録画中のチャンネルを選ぶと本体表示部に表示されます。

オフタイマー録画で設定した録画を停止するときは

1番組だけ録画している場合は → p.67の手順 8 へ
2番組同時録画中/追っかけ再生中/同時録画再生中の場合は → 前ページの手順 3 へ

気を付けて

- 2番組同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることはできません。
- デジタル放送を録画中は、i.LINK(TS)入力に切り換えることはできません。
- i.LINK(TS)入力視聴中にデジタル放送の録画予約が始まると、デジタル放送に切り換わります。
- 再生中は、放送やチャンネルの切り換えはできません。
- 本機のチャンネルで選局して番組を視聴している場合のみ
  2番組連続予約録画で連続する2番組が同時録画可能な組み合わせの場合、後の番組の録画が始まるときに一時的に2番組同時録画となり、視聴中の番組が録画している番組に切り換わります。10数秒後、選局できるようになります。
  （視聴中の番組が予約番組と同じ場合は切り換わりません。）

予約	前の予約 / 後の予約
テレビ画面に映る番組	切り換わる 現在視聴中の番組 / 後の予約の番組

ちょっとメモ

- 本機では、デジタル放送の1つの番組（同じ番組）を2番組録画予約して、同時に録画することもできます。

本機でできる予約について

本機では、最大80番組まで予約できます。おすすめ自動録画は最大40番組まで予約でき、ユーザー予約(自分で予約)は80番組からおすすめ自動録画の予約数を除いた番組数まで予約できます。

ユーザー予約(自分で予約する)

● 番組表(Gガイド)から簡単に予約する（簡単予約）p.71 *デジタル放送*

こんなときに	番組表から簡単に番組を予約したいとき	番組表から予約したい番組を選ぶだけで、8日先までの番組を簡単に予約できます。(HDDへの予約のみ)

● 番組表(Gガイド)から好みの設定で予約する（詳細予約）p.72 *デジタル放送*

こんなときに	番組表から好みの設定で番組を予約したいとき	番組表から予約したい番組を選んで、8日先までの番組を好みの設定で予約できます。また、ジャンル検索やディスクへの予約、毎週/毎日録画の設定などもできます。

● 予約内容を手動で入力して予約する（時刻指定予約）p.75 *デジタル放送、外部入力*

こんなときに	番組表が利用できない番組を予約したいとき	自分でチャンネルや予約日、開始/終了時刻などを入力して、約1カ月先までの番組を予約できます。

自動予約

● 過去の録画履歴などをもとに、本機におまかせで自動予約する（おすすめ自動録画）p.76 *デジタル放送*

こんなときに	本機におまかせで自動予約したいとき	自分で予約をする必要はありません。過去の録画履歴などをもとに、番組表の8日先までの番組を1日最大4番組まで自動予約できます。(HDDへの予約のみ)

“予約一覧”画面の見かた

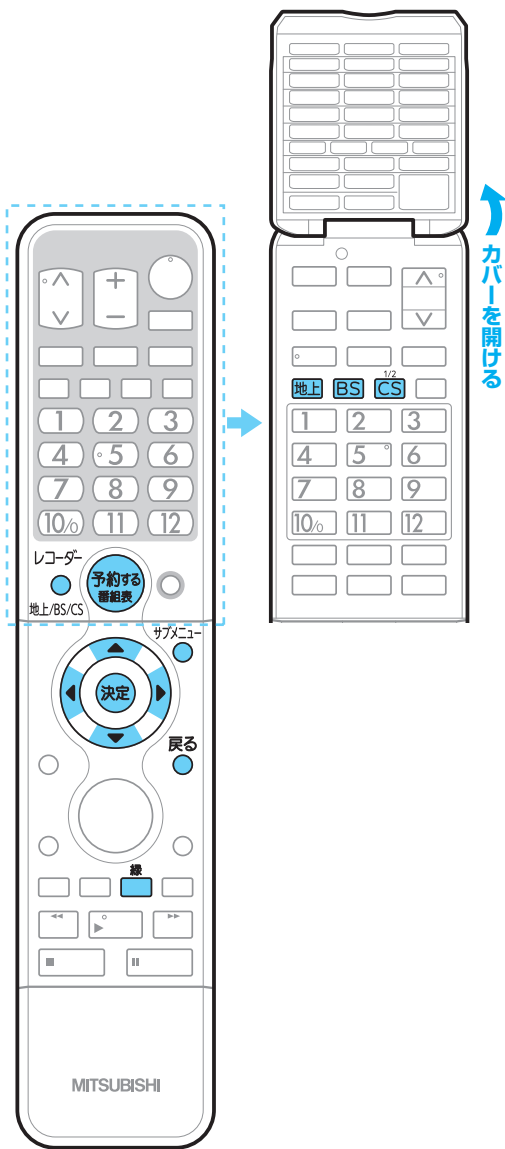
● 録画モードDRの残量時間の表示は、BSデジタル放送(HD放送)の場合の時間で表示されます。

番組表(Gガイド)から簡単に予約する(簡単予約)

デジタル放送 **HDD**

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

暗証番号の入力画面が表示されたときは ••▶ p.55

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 番組表を表示する　（番組表の見かたは ••▶ p.50）

別の放送の番組表を見るときは

地上 BS CS を押すと、その放送の番組表に切り換わります。
（レコーダー 地上/BS/CS で切り換えることもできます。）

3 予約したい日の番組を選ぶ

別の日を見るときは

青 を押して“日付選択”画面を表示し、[▲、▼]で日付を選んで 決定 を押します。

4 予約を確定する

決定 （または 予約する番組表 を押す）

- 予約が確定し、選んだ番組に“予”が表示されます。
（現在放送中の番組の場合は、番組内容画面が表示されます。次ページの手順 4 ～ 8 を行って予約を確定してください。）
- 予約が重なっているときは、確認メッセージが表示されます。
決定 で“はい”のまま決定すると、“予約一覧”画面が表示され、重なっている予約に“▮”または“▮”が表示されます。p.84
[◀、▶]で“いいえ”を選んで決定したときは、“予約一覧”画面は表示されず、確認メッセージが消えます。

毎週この番組を予約するときは

緑 を押します。

他の番組を続けて予約するときは

このあと、手順 3 、4 を繰り返します。

5 予約の設定が終わったら、通常画面に戻す

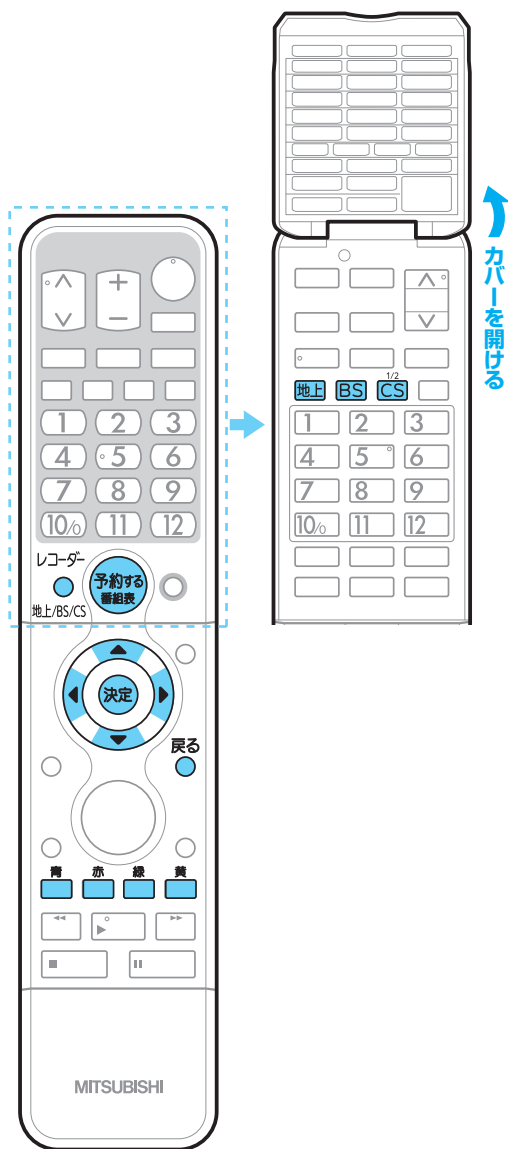
戻る

- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。（電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。）

ちょっとメモ

- 簡単予約するときの録画モードは、その番組を予約したときに画面下の[決定]のガイドに表示されていた録画モードで予約されます。録画モードを変更して簡単予約するときは、手順 3 のときに、次の操作を行います。
  1. サブメニュー を押してサブメニュー画面を表示する
  2. [▲、▼]で“録画モード”に移動したあと、[◀、▶]で希望の録画モードを選ぶ
  3. 変更後、戻る を押して、サブメニュー画面を消す

番組表（Gガイド）から好みの設定で予約する（詳細予約）

各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- ディスクに録画するときは、録画が可能で残量のあるディスクを入れる p.60

2 番組表を表示する　（番組表の見かたは ••▶ p.50）

☞ 別の放送の番組表を見るときは

 を押すと、その放送の番組表に切り換わります。
（レコーダー 地上/BS/CS で切り換えることもできます。）

3 予約したい日の番組を選び、番組内容画面を表示する

☞ 別の日を見るときは

青 を押して"日付選択"画面を表示し、[▲、▼]で日付を選んで 決定 を押します。

☞ フリーワード、ジャンル、キーワード、人名などから予約する番組を探すときは
••▶ p.52

4 "番組予約へ"が選ばれているので、そのまま決定する

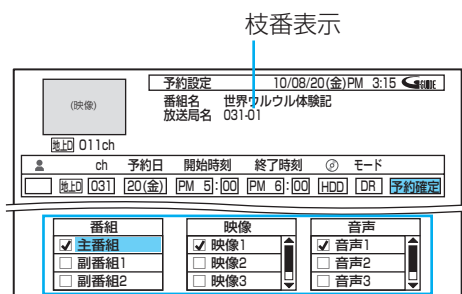
- "予約設定"画面が表示されます。

☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

☞ 暗証番号の入力画面が表示されたときは ••▶ p.55

デジタル放送 HDD BD-RE BD-R

5 予約内容を確認する

6 予約内容を変更するときは

（項目の移動）　（内容の変更）

放送局（チャンネル）の枝番を切り換えるときは
枝番表示は、上の簡易情報欄の“放送局名”のチャンネル番号に表示されます。（“ch”項目には表示されませんので、お気を付けください。）
“ch”項目に移動し、“放送局名”のチャンネル番号を確認しながら枝番を変更します。

毎週/毎日録画をするときは
“予約日”項目に移動し、希望の表示（毎週土、毎日、月ー土、月ー金など）に変更します。
- ［▼］を押していくと、毎週/毎日録画用の表示を早く表示することができます。
- 毎週録画、毎日録画（「毎日」）は、手順 8 で簡単に設定することもできます。

BD-RE/-Rに予約するときは
“◎”項目に移動し、“BD”に変更します。

録画モードを変更するときは
“モード”項目に移動し、希望の録画モードに変更します。

ユーザーを設定するときは（HDDの場合のみ）
“👤”項目に移動し、希望のユーザーマークに変更します。
（録画リスト画面 p.86 でユーザー別の録画リストが利用できるようになります。）

7 マルチ番組（映像、音声が複数ある番組）を録画モードDR以外で予約するときは

（項目の移動）　（内容の変更・決定）

デジタル放送のマルチ番組（映像、音声が複数ある番組）を録画モードDR以外で予約するときは、番組、映像、音声を選んで予約する必要があります。
変更したい項目（番組、映像、音声）に移動し、予約したい内容を選んで決定します。

8 “予約確定”に移動し、決定する

（または 青 を押す）

- 予約が確定して番組表に戻り、録画予約した番組に“予”が表示されます。
（チャンネルを変更して予約を行った場合は、表示されません。）
- 予約が重なっているときは“予約一覧”画面が表示され、重なっている予約に“▮”または“▮”が表示されます。p.84
- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。（電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。）

毎週/毎日録画を簡単に設定するときは

毎週録画をするときは
この手順のときに、緑 を押します。

毎日録画（「毎日」）をするときは
この手順のときに、赤 を押します。

他の番組を続けて予約するときは
このあと、手順 3 〜 8 を繰り返します。

各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

デジタル放送の番組を番組表から予約した場合の自動追跡について

- **デジタル放送の番組を番組表から予約した場合、次のようなときに自動的に録画開始/終了時刻が変更されて録画されます。**

（例）• 毎週録画をしているドラマの最終回だけ、放送時間が延長されているとき。
• 特別番組のため、今回放送分だけ、放送時間が遅くなるとき。
• 予約していたスポーツ番組が延長されたとき。
• 予約番組の前に放送されているスポーツ番組が延長されて、予約番組の放送時間が遅くなるとき。

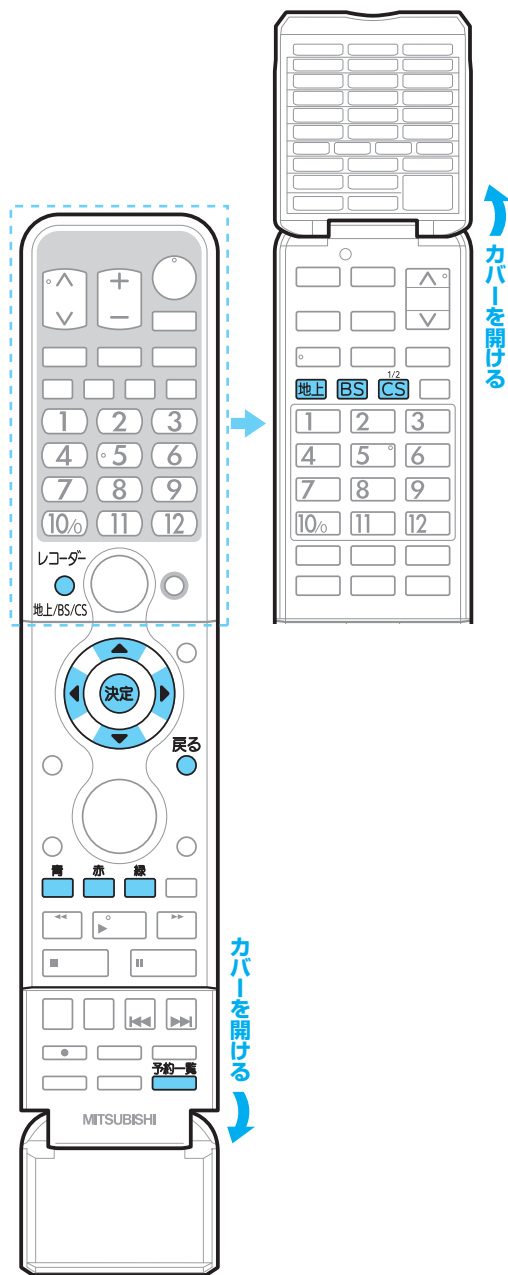
- 自動追跡対象の番組は、"予約一覧"画面の簡易情報に"追跡"、"□"欄に"✔"が表示されます。
- 自動的に録画開始/終了時刻が変更される時間は、1回だけの録画の場合は3時間後まで、毎週/毎日録画の場合は前後各3時間までとなります。

- **p.141の"セットアップ"画面の"録画予約設定"－"イベントリレー録画"を"する"に設定すると、野球中継などで延長部分が他のチャンネルに引き継がれて放送される場合に、番組データの延長情報に従って自動的にチャンネルと録画終了時刻が変更されて録画されます。（イベントリレー）**

（例） 昼の時間帯に「NHK総合」で放送されている高校野球を番組表から予約して録画中、夕方から放送されるチャンネルが「NHK教育」に引き継がれた場合でも、録画チャンネルが切り換わってそのまま高校野球の録画が継続されます。

ちょっとメモ

- 自動追跡やイベントリレーによって予約が重なったときは、p.84「予約が重なったときは」の例に従って録画されます。
- 自動追跡は、デジタル放送の番組を番組表から予約した場合だけ有効となります。

予約内容を手動で入力して予約する

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

（時刻指定予約）

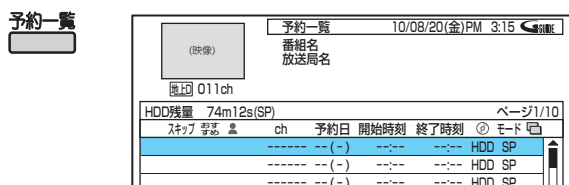
デジタル放送、外部入力 HDD BD-RE BD-R

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- ディスクに録画するときは、録画が可能で残量のあるディスクを入れる p.60

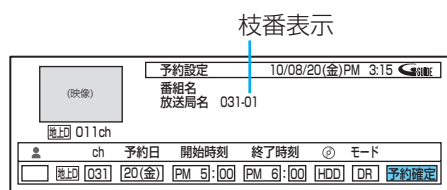
2 予約したい放送を選ぶ p.49

地上 BS CS

（レコーダー 地上/BS/CS で切り換えることもできます。）

3 “予約一覧”画面を表示する

4 予約未設定の段が選ばれているので、そのまま決定する

- “予約設定”画面が表示されます。

5 ch（チャンネル）、予約日、開始時刻（時、分）、終了時刻（時、分）、録画先、録画モードを合わせる

枝番表示

- 昼の12時は“PM0:00”に、夜の12時は“AM0:00”に合わせます。
- チャンネルは、手順 2 で選んだ放送だけが選べます。

放送局（チャンネル）の枝番を切り換えるときは
枝番表示は、上の簡易情報欄の“放送局名”のチャンネル番号に表示されます。（“ch”には表示されませんので、お気を付けください。）
［◀、▶］を押して“ch”に移動し、“放送局名”のチャンネル番号を確認しながら［▲、▼］を押して枝番を切り換えます。

毎週/毎日録画をするときは

毎週録画をするときは
項目をすべて設定したあと、緑を押します。
（または「毎週予約」に移動して 決定 を押します。）

「予約日」で設定した日からの毎週録画で確定します。
（この場合は、手順 6 の操作は不要です。）

毎日録画（「毎日」）をするときは
項目をすべて設定したあと、赤を押します。

「予約日」で設定した日からの毎日録画で確定します。
（この場合は、手順 6 の操作は不要です。）

毎日録画（「月－土」、「月－金」など）をするときは
「予約日」項目に移動し、希望の表示に変更します。
（［▼］を押していくと、毎週/毎日録画用の表示を早く表示することができます。）

ユーザーを設定するときは（HDDの場合のみ）
［◀、▶］を押して“👤”に移動し、［▲、▼］を押して希望のユーザーマークを表示します。
（録画リスト画面 p.86 でユーザー別の録画リストが利用できるようになります。）

6 “予約確定”に移動し、決定する

（または 青 を押す）

- 予約が確定し、“予約一覧”画面に戻ります。
- 予約が重なっているときは、重なっている予約に“▌”または“▌”が表示されます。 p.84

他の番組を続けて予約するときは
このあと、［▲、▼］で予約未設定の段を選んで決定し、手順 5 、6 を繰り返します。

7 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る

- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。（電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。）

過去の録画履歴などをもとに、本機におまかせで自動予約する（おすすめ自動録画）

デジタル放送 **HDD**

過去の録画履歴などをもとに、条件に合った番組を番組表から抽出し、自動予約･録画します。
お買上げ時は、自動予約･録画されない設定になっていますので、自動予約･録画をしたいときは設定を変更してください。

おすすめ自動録画の設定を変更するときは

1 “セットアップ”画面を表示する

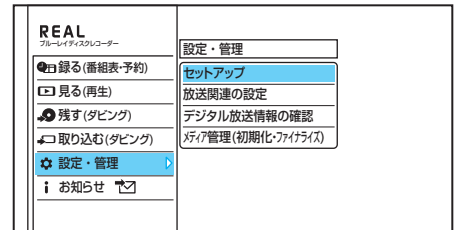
1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタート メニュー

2 “設定・管理”を選び、決定する

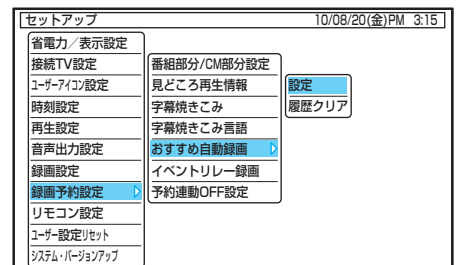
3 “セットアップ”で、そのまま決定する

REAL ブルーレイディスクレコーダー
録る(番組表･予約)
見る(再生)
残す(ダビング)
取り込む(ダビング)
設定・管理
お知らせ

設定・管理
セットアップ
放送関連の設定
デジタル放送情報の確認
メディア管理(初期化･ファイナライズ)

2 “おすすめ自動録画”の設定画面を表示する

1 “録画予約設定”を選び、決定する
↓
“おすすめ自動録画”を選び、決定する

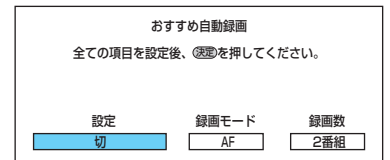
（繰り返し）

2 “設定”で、そのまま決定する

3 希望の項目を選び、設定を変更する

（選択）
（変更）

＿＿ はお買上げ時の設定です。

おすすめ自動録画
全ての項目を設定後、決定を押してください。

設定	録画モード	録画数
切	AF	2番組

番組の抽出方法の設定

入（安心型＋発掘型）･･･安心型と発掘型の両方から抽出された番組を自動予約･録画するとき。
入（発掘型のみ）･･････過去の録画履歴や再生履歴などをもとに、ユーザーの嗜好（しこう）に合った番組を番組表から抽出して自動予約･録画するとき。
入（安心型のみ）･･････過去の録画履歴があるのに予約されていない番組を番組表から抽出して自動予約･録画するとき。
切･･･････････････････自動予約･録画をしないとき。

録画モード（自動予約・録画するときの録画モード）
DR　AF　AN　AE

録画数（1日の最大自動予約・録画番組数）
4番組　2番組　1番組

4 変更を確定する

5 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

カバーを開ける

各部　準備(接続)　準備(設定)　テレビ放送　メディア　録る　見る　編集消去　残す取り込む　便利機能　安全注意　仕様　困ったとき

おすすめ自動録画の予約状況を確認するときは

● 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
● テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 “予約一覧”画面を表示する

3 おすすめ自動録画の一覧を表示する

1 サブメニューを表示する

2 “絞込み表示”を選び、決定する

⬇

“自動予約”を選び、決定する

（繰り返し）

4 予約を確認する

別のページを表示するときは

緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

内容を変更したい予約があるときは p.81

不要な予約を削除するときは p.81

5 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る

おすすめ自動録画の番組抽出タイミングについて

● **1日1回、番組表(Gガイド)の番組データを受信終了後に抽出されます。**

● “入(安心型＋発掘型)”の場合は、まず「安心型」の番組を抽出し、予約数に余裕があれば「発掘型」の番組の抽出します。同一番組が両方で抽出された場合は、「安心型」で画面に表示されます。

おすすめ自動録画で録画された番組の自動削除について

● **HDDの残量が10%未満になった場合、HDDの残量が10%以上になるように、次のすべての条件を満たす番組が録画日付の古い順に自動削除されます。**
  • おすすめ自動録画された番組。
  • 録画後8日以上経過した番組。

● **保護されている番組は、自動削除されません。**
自動削除されたくない番組は、番組を保護しておいてください。p.107

● 自動削除は、おすすめ自動録画の番組抽出と同時に実行されます。
● 一度も再生していない番組でも、再生の有無にかかわらず削除されます。
● HDDの残量が10%以上ある場合、自動削除は実行されません。
● おすすめ自動録画の抽出方法を“切”に設定しているときは、自動削除は実行されません。

ちょっとメモ

● おすすめ自動録画の履歴は、おすすめ自動録画の“設定”を“切”にしていても蓄積されていきます。
● おすすめ自動録画の履歴は、消去することができます。
  1. p.141の“セットアップ”画面の“録画予約設定”－“おすすめ自動録画”で“履歴クリア”を選んで決定する
  2. [◀、▶]で確認メッセージの“はい”を選び、を押す

気を付けて

● 自動予約数が40番組になった場合や、総予約数が80になった場合、それ以上は予約されません。
● HDDの残量(1週間先までの録画予約分の容量を含む)が10%未満になった場合は、自動予約されません。また、HDDの残量がなくなった場合、おすすめ自動録画は実行されません。
● 毎週放送の連続ドラマなどの場合、毎回自動予約されるとは限りませんので、確実に録画したいときはユーザー予約で毎週録画してください。
● 不要な予約が自動予約によって予約一覧に登録されている場合は、その予約を手動で削除してください。
削除すると、以降はその番組は自動予約されません。
● 毎日、月～金、月～土の同じ時間に放送されている番組を録画した場合は、最初に録画された曜日の番組だけが自動予約の対象となります。
(例) 月～土曜日に放送の朝の連続ドラマを予約･録画した場合は、次週の同じ曜日の番組だけが自動予約の対象となります。翌日など、録画した曜日とは違う曜日は、自動予約の対象となりません。
毎日録画をする場合は、ユーザー予約してください。
● おすすめ自動録画機能は、当社独自の機能です。
Gガイドの機能ではありません。

番組部分/CM部分再生用の情報を盛り込んで録画する（番組部分/CM部分設定）

HDD

不要な部分を自動的にカットして再生するための情報を盛り込んで録画することができます。（番組部分/CM部分再生のしかたは ••▶ p.87）

設定によって、こんなふうに再生されます

お買上げ時は、「番組部分用」の情報が盛り込まれる設定になっていますので、通常は設定を変更する必要はありません。

放送		本編 CM 本編 CM 本編
録画		本編 CM 本編 CM 本編
通常再生		本編 CM 本編 CM 本編
番組部分/CM部分再生	“番組部分用”で録画したとき	本編 本編 本編
	“CM部分用”で録画したとき	CM CM

“番組部分/CM部分設定”の設定

☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

番組部分/CM部分設定を変更するときは

1 p.76の「おすすめ自動録画の設定を変更するときは」の手順 1 を行って、
“セットアップ”画面を表示する

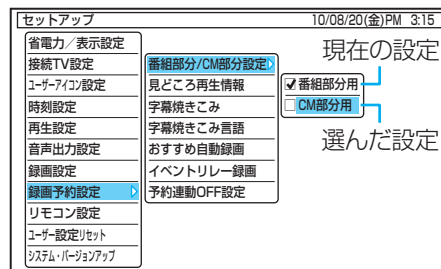
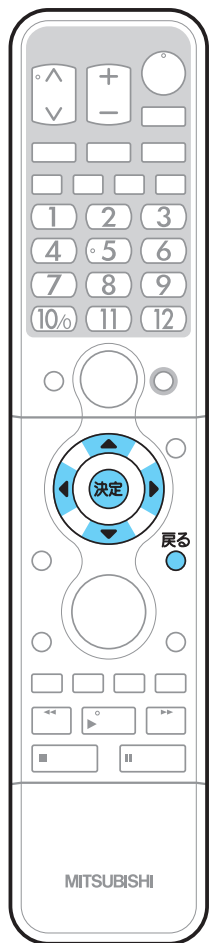
2 **“録画予約設定”－“番組部分/CM部分設定”の設定を変更する**

1 **“録画予約設定”を選び、決定する**

2 **“番組部分/CM部分設定”で、そのまま決定する**

セットアップ	10/08/20(金)PM 3:15	
省電力／表示設定	番組部分/CM部分設定	☑番組部分用
接続TV設定	見どころ再生情報	□CM部分用
ﾕｰｻﾞｰｱｲｺﾝ設定	字幕焼きこみ	
時刻設定	字幕焼きこみ言語	
再生設定	おすすめ自動録画	
音声出力設定	イベントリレー録画	
録画設定	予約連動OFF設定	
録画予約設定		
リモコン設定		
ﾕｰｻﾞｰ設定ﾘｾｯﾄ		
ｼｽﾃﾑ・ﾊﾞｰｼﾞｮﾝｱｯﾌﾟ		

現在の設定
選んだ設定

3 **設定を変更し、決定する**

3 **変更が終わったら、通常画面に戻す**

戻る （何回か押す）

気を付けて

- 予約ごとに番組部分/CM部分設定を切り換えることはできません。
- 放送によっては、番組部分/CM部分再生用の情報が盛り込まれないことがあります。

ちょっとメモ

- 番組部分/CM部分設定で録画した番組は、自動チャプターマークの設定に関わらず、CM開始/終了部分に自動的にチャプターマークが記録されます。

見どころ再生（スポーツ）/見どころ再生（音楽）用の情報を盛り込んで録画する（見どころ再生情報）

HDD

見どころ再生（スポーツ）のハイライト部分または見どころ再生（音楽）の楽曲部分の情報を盛り込んで録画することができます。
（見どころ再生のしかたについては ••▶ p.94）

本機の番組表（Gガイド）を使って予約するとき

お買上げ時の設定は、

- **ジャンルが「スポーツ」の番組の場合は、見どころ再生（スポーツ）のハイライト部分の情報が盛り込まれて録画されます。**
- **ジャンルが「音楽」の番組の場合は、見どころ再生（音楽）の楽曲部分の情報が盛り込まれて録画されます。**

通常は、設定を変更する必要はありません。

設定を変更するときは

1 p.76 の「おすすめ自動録画の設定を変更するときは」の手順 1 を行って、
“セットアップ”画面を表示する

2 “見どころ再生情報”画面を表示する

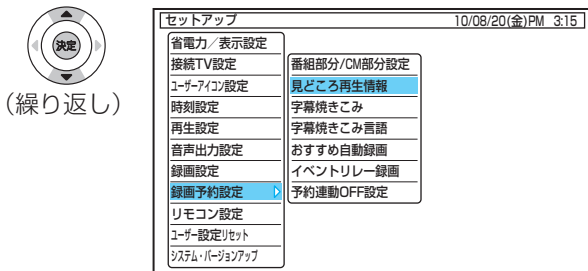
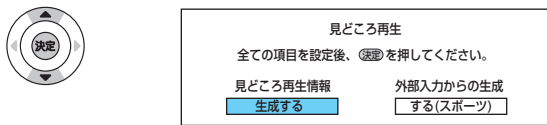
1 **“録画予約設定”を選び、決定する**
⬇
“見どころ再生情報”を選び、決定する

（繰り返し）

セットアップ　10/08/20(金)PM 3:15

省電力／表示設定	
接続TV設定	番組部分/CM部分設定
ユーザーアイコン設定	見どころ再生情報
時刻設定	字幕焼きこみ
再生設定	字幕焼きこみ言語
音声出力設定	おすすめ自動録画
録画設定	イベントリレー録画
録画予約設定	予約連動OFF設定
リモコン設定	
ユーザー設定リセット	
システム・バージョンアップ	

3 “見どころ再生情報”の設定を変更し、決定する

見どころ再生
全ての項目を設定後、決定を押してください。
見どころ再生情報　生成する
外部入力からの生成　する（スポーツ）

生成する ・・・・・・・見どころ再生の情報を盛り込むとき。
生成しない ・・・・・見どころ再生の情報を盛り込まないとき。

4 変更が終わったら、通常画面に戻す
戻る（何回か押す）

他の機器から外部入力で予約するとき

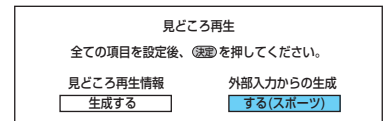
（ケーブルテレビ（CATV）のセットトップボックスや、スカパー! e2のチューナーなど）

お買上げ時の設定は、見どころ再生（スポーツ）のハイライト部分の情報情報が盛り込まれて録画されます。
見どころ再生（音楽）の楽曲部分の情報を盛り込んで録画したいときは、設定を変更してください。

設定を変更するときは

1 左の手順 1、2 を行い、“見どころ再生情報”画面を表示する

2 “外部入力からの生成”に移動する

3 設定を変更し、決定する

する（スポーツ） ・・・・ハイライト部分の情報を盛り込むとき。
する（音楽） ・・・・・・・・楽曲部分の情報を盛り込むとき。
しない ・・・・・・・・・・・・情報を盛り込まないとき。

4 変更が終わったら、通常画面に戻す
戻る（何回か押す）

気を付けて

- 予約ごとに見どころ再生情報の設定を切り換えることはできません。
- 外部入力で予約する場合、ハイライト部分と楽曲部分の情報を両方盛り込んで録画することはできません。
- 番組や録画状況によっては、見どころ再生用の情報が盛り込まれないことがあります。p.93

各部 / 準備（接続） / 準備（設定） / テレビ放送 / メディア / 録る / 見る / 編集消去 / 残す取り込む / 便利機能 / 安全注意 / 仕様 / 困ったとき

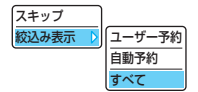
設定済みの予約を確認する/予約の一覧を切り換える（“予約一覧”画面の表示）

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 “予約一覧”画面を表示し、予約を確認する

☞ 一覧（すべて、ユーザー予約だけ、おすすめ自動録画だけ）を絞り込みたいときは

1. サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
2. ［▲、▼］で“絞込み表示”を選び、決定 を押す
3. ［▲、▼］で表示方法を選び、決定 を押す

スキップ / 絞込み表示 ▷ ユーザー予約 / 自動予約 / すべて

☞ 別のページを表示するときは

緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

3 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る

- 次回に“予約一覧”画面を表示するときは、上の一覧の切り換えにかかわらず“すべて”の予約の一覧が表示されます。

☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

一時的に毎週/毎日録画をやめる（予約スキップ）

祝日などでその週/日の番組の放送がない場合、予約をそのまま残して録画だけ実行されないようにすることができます。

1 上で“予約一覧”画面を表示中に、
一時的に毎週/毎日録画をやめたい予約を選ぶ

（選択）

（前、次ページ）

2 予約をスキップする

1. サブメニューを表示し、“スキップ”でそのまま決定する

サブメニュー ➡ 決定

スキップ / 絞込み表示

- 予約スキップを設定した予約には、“予約一覧”画面の“スキップ”に“✔”が表示されます。

3 設定の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

予約スキップを解除するときは

- **予約スキップは自動解除されません。スキップする必要がなくなったら、予約スキップの設定を解除してください。**

予約スキップを解除する予約を選び、手順 2 で“スキップ解除”のまま決定すると、“予約一覧”画面の“スキップ”に表示されていた“✔”が消えます。

設定済みの予約の内容を変更する

● 録画実行中の予約は変更できません。

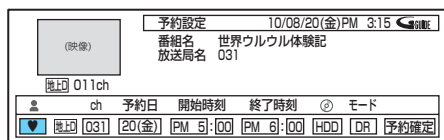
1 前ページで“予約一覧”画面を表示中に、
変更したい予約を選び、決定する

（選択・決定）
（前、次ページ）

2 変更したい項目に移動し、内容を変更する

（移動）
（変更）

3 “予約確定”に移動し、決定する

（または 青 を押す）

- 予約が確定し、“予約一覧”画面に戻ります。
- 予約が重なっているときは、重なっている予約に“▮”または“▮”が表示されます。→ p.84
- 自動予約の内容を変更したときは、安心や発掘マークが消え、ユーザー予約に変わります。

4 設定の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

不要な予約を取り消す

● 予約の取り消しは1予約ずつのみとなります。

● 録画実行中の予約の取り消しはできません。録画を停止させると取り消されます。（下を参照）

番組表から予約を取り消すときは

1 番組表を表示中に、
“予”が表示されている番組で、予約を取り消したい番組を選ぶ p.71

2 予約を取り消す

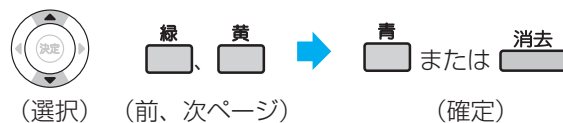
- “予”が消えて、予約が取り消されます。

3 予約の取り消しが終わったら、通常画面に戻す

戻る

“予約一覧”画面から予約を取り消すときは

1 前ページで“予約一覧”画面を表示中に、
取り消したい予約を選び、確定する

（選択）
（前、次ページ）
（確定）

2 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- 予約が取り消されます。

3 予約の取り消しが終わったら、通常画面に戻す

戻る

録画実行中の予約の録画を停止する

【1番組だけ録画している場合】

1 ■ 停止 を押す

2 ［◀、▶］で確認メッセージの“はい”を選び、決定 を押す

- 停止した位置までが、1番組（タイトル）となります。（停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。）

【2番組同時録画中/追っかけ再生/同時録画再生中の場合】

1 追っかけ再生/同時録画再生しているときは、■ 停止 を押して、再生を停止する

2 録画中に、サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する

3 ［▲、▼］で録画を停止したい番組の“録画を停止する”を選び、決定 を押す

4 録画中のもう一方の番組の録画も停止する場合は、■ 停止 を押す

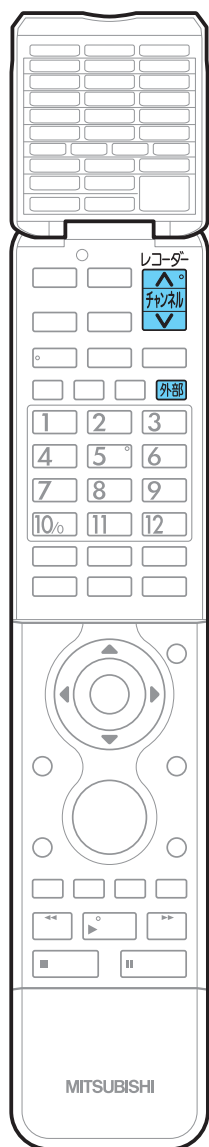
5 ［◀、▶］で確認メッセージの“はい”を選び、決定 を押す

- 停止した位置までが、1番組（タイトル）となります。（停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。）

各部 / 準備（接続） / 準備（設定） / テレビ放送 / メディア / 録る / 見る / 編集消去 / 残す取り込む / 便利機能 / 安全注意 / 仕様 / 困ったとき

他の機器の映像・音声を視聴/録画する

本機の入力端子(L1)やi.LINK(TS)端子につないだ機器の映像･音声を、本機を経由して視聴したり本機に録画したりするときは、本機を外部入力に切り換えます。
他の機器の操作については、それぞれの機器の取扱説明書をお読みください。

上カバー上の チャンネル 切換 はテレビ操作専用です。本機の外部入力を切り換える場合は、上カバー内のボタンで操作してください。

外部入力に切り換えるには(入力切換)

1 外部入力(L1またはTSin)に切り換える

1 外部

2 レコーダー チャンネル

L1 (L1入力)
…本機の入力端子につないでいる機器の映像･音声を視聴･録画するとき。

TSin (i.LINK(TS)入力)
…本機のi.LINK(TS)端子につないでいる機器の映像･音声を視聴･録画するとき。
(ハイビジョン画質で録画できます。)

ケーブルテレビ(CATV)で受信している番組を視聴するときは

ケーブルテレビの番組を視聴するためには、ケーブルテレビ会社専用のホームターミナル/セットトップボックスでチャンネルを選局し、本機を外部入力に切り換えて視聴します。
地上デジタル/BSデジタル放送は、本機のチャンネル選局で視聴できる(外部入力に切り換え不要な)場合もあります。

● **くわしくはご契約のケーブルテレビ会社にご相談ください。**
● 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

事前に、次の接続を確認・変更しておいてください。
● **本機とケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックスの接続** p.18

視聴するときの例

1 ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス
見たいチャンネルに合わせる

2 本 機
外部入力に切り換える (上を参照)

気を付けて

● **ケーブルテレビ(CATV)、スカパー! e2、WOWOWなどで録画制限がある番組を録画するときの制約は**
デジタル放送の番組の場合と同様となります。ただし、ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス経由で｢ダビング10(コピー 9回+ムーブ1回)｣番組を録画する場合は、｢1回だけ録画可能｣番組として録画されます。
● **本機にケーブルテレビ(CATV)のホームターミナル/セットトップボックスや外部チューナーなどを接続して、外部入力(L1)でコピー制限のある番組を録画する場合は、著作権保護の規定により、DVD-RW(AVC)/DVD-R(AVC)にダビングすることはできません。**
この場合は、BD-RE/BD-RまたはCPRM対応のDVD-RW(VR)/DVD-R(VR)にダビングすることをおすすめします。
● テレビやケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックスのIrシステムを使う場合、本機を操作できないことがあります。

ケーブルテレビ（CATV）で受信している番組を録画するときは

事前に、次の接続と設定を確認・変更しておいてください。

- 本機とケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックスの接続 p.18
- “セットアップ”画面の“録画設定”－“外部音声選択”の設定 p.65、140
  設定が間違っていると、希望の音声で録画できません。（お買上げ時の設定：ステレオ）
- 二重音声を録画する場合は、“セットアップ”画面の“録画設定”－“二重音声選択”、“外部音声選択”の設定 p.65、140
  設定が間違っていると、希望の音声で録画できません。

“セットアップ”画面の設定の確認･変更については、p.142をごらんください。

L1入力から録画･録画予約するとき

HDD BD-RE BD-R

録画するときの例

1 ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス
録画するチャンネルに合わせる

2 本 機
外部入力（L1）に切り換える 前ページ

3 本 機
録画する p.67

録画予約するときの例

1 ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス
録画するチャンネルに合わせる

2 本 機
時刻指定予約をする p.75
- “ch”に外部入力（L1）を表示させます。

3 ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス
予約開始時刻に、電源が入っているようにしておく
- 電源が入っていないと、録画できません。

i.LINK（TS）入力から録画･録画予約するとき

HDD

録画するときの例

1 ケーブルテレビのi.LINK（TS）対応セットトップボックス
録画するチャンネルに合わせる

2 本 機
外部入力（TSin）に切り換える 前ページ

3 本 機
録画する p.67

録画予約するときの例

1 ケーブルテレビのi.LINK（TS）対応セットトップボックス
i.LINKの設定をする
- ケーブルテレビ側で、本機がi.LINK機器として認識されていることを確認してください。

2 ケーブルテレビのi.LINK（TS）対応セットトップボックス
録画予約の設定をする
- 録画機器を“D-VHS”に、録画モードを“自動”に設定してください。
  本機には録画モードDRで録画されます。

3 本 機
電源を切る
- 録画予約の開始時刻になると、本機の電源が自動的に入り、録画が始まります。
  録画予約の終了時刻になると、録画が自動的に停止します。

ちょっとメモ

- i.LINK（TS）入力から録画・録画予約するときは、p.85の補足説明やp.176「【解説】i.LINK（TS）入力からの録画」もお読みください。
- i.LINK（TS）入力から録画予約するときは、番組の最初の部分が録画されない場合があるため、録画開始時刻を多少早めに設定しておくことをおすすめします。
- 本機とスカパー!レンタルサービス専用チューナーを組み合わせると
  専用チューナーの録画予約を設定するだけで、録画予約の開始時刻になると専用チューナーからＩrビデオコントローラーを通して本機に信号が送られ、本機の電源の入/切、チャンネル切換、録画開始/終了を自動的にコントロールすることができます。（本機側の操作は不要です。）
  くわしくは、「スカイパーフェクTV !レンタルサービス受付センター」にお問い合わせください。

録画についての補足説明

録画全般

- 録画中に残量がなくなったときは、録画が自動的に停止します。

録画予約全般

全般

- 本機の時計が合っていないときは、希望の時間に正しく録画できません。

録画予約があるときの本機の動き

予約があるときは

- 本体表示部に“◷”が点灯します。

予約開始時刻の直前になると

- 本機の電源が入のときでも、予約の録画は実行されます。
- 本機の電源が切のときは、予約開始時刻の約3分前に自動的に電源が入ります。

予約終了時刻になると

- 自動的に録画が終わります。
- p.141の“セットアップ”画面の“録画予約設定”－“予約連動OFF設定”の設定によって、本機の電源の入/切が変わります。

代理録画

- BD-RE/-Rで録画予約の録画が実行できない場合、次のようなときはHDDに録画し、メールでお知らせします。(HDDが録画可能な場合のみ)
  - 録画不可のディスク(ソフトなど)が入っているときや、ディスクが入っていないとき。
  - BD-RE/-Rの残量時間が不足しているとき。

通常録画/オフタイマー録画/等速ダビングと予約の録画が重なったときは

- 通常録画/オフタイマー録画/等速ダビングが優先して録画されます。
  予約は取り消され、録画されません。

予約が重なったときは

“予約一覧”画面で確認できます

- 予約が重なっている場合は、“予約一覧”画面で重なっている予約に“▯”“◪”が表示されます。p.70
  (前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合は、表示されません。)
  ◪…その番組の全部または一部が録画されません。
  ▯…その番組の全部が録画されます。

3つ以上の予約が重なった場合は

ユーザー予約が重なった場合

- 全部または一部が重なった場合は、録画開始時刻が遅い方の予約が優先的に録画されます。

(例)

- 開始時刻が同じ場合は、“予約一覧”画面で順番が上の方の予約が優先的に録画されます。

(例)

- 前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合

(例)

ユーザー予約とおすすめ自動録画が重なった場合

- ユーザー予約が優先的に録画されます。

(例)

前の予約と後の予約が重なる手前の部分の録画について

- 前の予約の場合、後の予約と重なる部分の手前1分ほど(▨部分)は録画されません。

2番組同時録画ができない条件(p.68)で、2つ以上の予約が重なった場合は

ユーザー予約が重なった場合

- 録画開始時刻が遅い方の予約が優先的に録画されます。
- 開始時刻が同じ場合は、“予約一覧”画面で順番が上の方の予約が優先的に録画されます。
- 前の予約の場合、後の予約と重なる部分の手前1分ほどは録画されません。(前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合を含む)

ユーザー予約とおすすめ自動録画が重なった場合

- ユーザー予約が優先的に録画されます。

停電があったときは

全般

- 停電から復帰すると、自動的に電源が入ってシステム設定を行います。
  （システム設定中は、本体表示部に“**WAIT**”が表示されます。）
- 停電によって録画が中断したときは、内部メールでお知らせします。p.130

録画の種類別では

録画中に停電したとき

- 録画は停電したところで終了します。
- システム設定後は、電源が切れます。

録画予約の録画開始前に停電したとき

- 停電復帰後に、時計が自動修正されるまたは合わせ直すと予約内容が復活します。

録画予約の録画実行中や、オフタイマー録画中に停電したとき

- 録画は停電したところで中断します。
- 録画終了時刻（時間）前に復帰したときは、システム設定後に録画終了時刻（時間）まで録画されます。
- 録画終了時刻後に復帰したときは、録画は停電したところで終了し、システム設定後に電源が切れます。

ディスク別では

HDD

- 停電前後の番組が分割して録画リスト画面に登録されます。
- 停電直前の10分程度が録画されないことがあります。
- 停電発生のタイミングによっては、停電前に録画された内容が削除されることがあります。
- 停電発生の状況によっては、初期化が必要となることがあります。

BD-RE/BD-R

- 停電前に録画された録画内容は録画リスト画面に登録されないため、再生することができません。また、録画された分だけディスクの残量時間が減ります。
- 停電復帰後にディスクの認識に時間がかかる場合（タイトル数が多い場合など）は、HDDに代理録画されることがあります。HDDに代理録画された場合は、HDDの録画リスト画面に登録されます。
- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。

ケーブルテレビ（CATV）で受信している番組をi.LINK（TS）入力から録画・録画予約するとき

- i.LINK（TS）入力から録画・録画予約する場合は、p.137の“セットアップ”画面の“省電力／表示設定”－“高速起動”を“入”に設定しておいてください。
  p.138の“接続TV設定”－“HDMI機器制御”を“する”に設定して本機とREALINK（リアリンク）対応テレビとの間でREALINK機能が有効な場合は、自動的に“高速起動”の設定が“入”になります。（お買上げ時は“HDMI機器制御”の設定は“する”になっています。）
- i.LINK（TS）入力からの録画中に本機の操作を行うと、録画が中断することがあります。
  また、次のような場合、本機の状態によってはi.LINK（TS）入力からの録画予約が開始されない場合があります。
  - 本機を操作中
  - 本機の他の動作（録画、ダビング、ネットワーク、各種設定など）を実行中
  - 本機の電源が入ってから操作可能になるまで
- ディスクが挿入された状態で本機の電源を入れた場合、本機が操作可能になるまでに時間がかかり、i.LINK（TS）入力からの録画予約が開始されない場合があります。i.LINK（TS）入力から録画予約する場合は、ディスクを取り出しておくことをおすすめします。
- i.LINK（TS）入力からの録画中に、本機の電源を切らないでください。
- i.LINK（TS）入力から録画する番組は、2番組同時録画できません。
- 本機からケーブルテレビのセットトップボックスを操作したり、セットトップボックスから本機を操作したりすることはできません。
- ケーブルテレビのセットトップボックスによっては、i.LINK（TS）端子からは録画できない場合があります。
- ケーブルテレビの専用チャンネル（地上デジタル/アナログ、BSデジタル、110度CSデジタル以外）の番組をi.LINK（TS）入力から録画予約して本機に録画した場合、その番組に対して次の再生はできません。
  - 番組部分/CM部分再生
  - 見どころ再生
  - シーン検索

本機の予約とi.LINK（TS）入力からの予約が重なった場合

- 録画開始時刻が早い方の予約が優先的に録画されます。
- 前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合でも、後の予約が取り消されて録画されません。

（例）

予約	
実際の録画	

（例）

予約	
実際の録画	

- p.176「【解説】i.LINK（TS）入力からの録画」もお読みください。

録画した番組の一覧について（録画リスト画面）

HDD BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) RAM

本機で録画した番組を見るときは、画面に録画リスト画面を表示させて、見たい番組を選んで再生します。

録画リスト画面の見かた

(例) HDDの録画リスト(すべて)で日付順に並んでいるとき

※1　HDDのリストにだけ表示されます。

選択中の番組の再生画面
音声付き早見再生(約1.3倍速)になります。

録画中の番組は、黒画面に"録画中"と表示されます。(「すべて」「✂」「ユーザー」の一覧にだけ表示されます。)

選択中の番組の情報
- 残り9回コピー可能
  ダビングであと9回まで「コピー」できるとき。
  (数字はコピー可能回数:1～9) p.63、119
- ムーブのみ可能
  ダビングすると「ムーブ(移動)」になるとき。
  p.63、119

選択中のラベル ※1
(表示される一覧の選択)
- 「すべて」以外は、表示される一覧がない場合は、表示されません。

すべて：再生が可能なすべての番組の一覧 次ページ
（ネットワークでダウンロードした番組を除く）

✂：録画予約で録画した番組の一覧 次ページ

🏃：見どころ再生(スポーツ)が可能な番組の一覧 p.94

♪：見どころ再生(音楽)が可能な番組の一覧 p.94

🎥：AVCHDで記録された動画をダビングした一覧 p.126

⬇：ネットワークでダウンロードした番組の一覧 p.152

その他：ユーザーアイコン別の番組の一覧

安心 または 発掘：おすすめ自動録画で録画された番組 ※1 p.76

選択中の番組の順番/総数

選択中の番組

ガイド表示

HDD
(映像)
地上D 031ch PM 8:00～(1h00m00s) DR
残り9回コピー可能
再生 で再生を開始します
安心
残量 74h12m(SP) すべて　0003/0016

	番組名		録画日
New	GGプロジェクトZ		10/08/19(木)
New	GGカウントダウンポップス	♪✂	10/08/15(日)
New ♥	GG世界ウルウル体験記	✂	10/08/14(土)
♥	GGスペシャル「京都」	🔒	10/08/14(土)
New	GG大リーグ　○○○○○×◇◇◇	🏃✂	10/08/13(金)
♠	GGポップスジャム	♪✂	10/08/13(金)
	GG大リーグ　△△△△×◇◇◇	🏃	10/08/09(月)
	GGカウントダウンポップス	♪✂	10/08/08(日)

決定 サブメニュー　青 消去　赤　緑 前ページ　黄 次ページ　サブ サブメニュー

ユーザー ※1

まだ一度も見ていない(未再生の)番組 ※1
- 再生すると消えます。

🔒：保護されている番組 p.107

✂：番組部分/CM部分再生が可能な番組 ※1

🏃：見どころ再生(スポーツ)が可能な番組 ※1

♪：見どころ再生(音楽)が可能な番組 ※1

⏲：録画中の番組
- 「すべて」「✂」「ユーザー」の一覧にだけ表示されます。

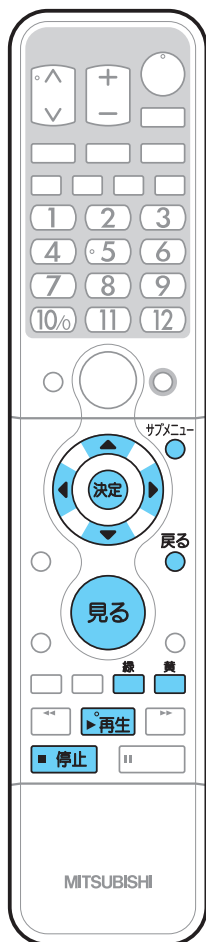
- 本機の録画リスト画面は、HDD、ディスクごとに別々の画面になっています。
- 一覧の並び順は、日付順、番組名順(HDDの一覧のみ)、読み込み順(BD/DVDの一覧のみ)、未再生順から選べます。
- 日付順、未再生順の番組は、録画日付の新しい順に並びます。
- 番組名順で最初の5文字が同じ名前の番組は、📁(フォルダー)でまとめて表示されます。(連続ドラマ一括機能)
  フォルダー内の一覧を表示したいときは、[▲、▼]で📁の付いた番組名を選んで決定すると、フォルダー内の一覧が表示されます。(戻る を押すと通常の一覧に戻ります。)
- 番組名をGガイドから引用しているときは、番組名の左に"GG"が表示されます。(HDDの一覧のみ)
- 現在の本機の録画モードがDRの場合、残量時間はBSデジタル放送(HD放送)の場合の時間で表示されます。

気を付けて

- **番組部分/CM部分再生は、番組部分/CM部分設定で録画した部分(番組本編またはCM)だけが再生できます。**
- 番組部分/CM部分再生は、番組の映像･音声の内容からCM部分を検出しているため、番組の内容などによっては正しくカットされなかったり、カット部分が多少ずれたりすることがあります。この場合は、通常再生してください。
- 次の方法で録画した番組は、録画リスト(すべて)/(ユーザー)画面にだけ表示されます。
  - [録画]ボタンで録画した番組
  - HDDにダビングした番組
  - Ir録画した番組
- 番組を部分削除、分割したときは、録画リスト(✂)/(🏃)/(♪)画面には表示されなくなります。部分削除、分割後の番組を再生するときは、録画リスト(すべて)/(ユーザー)画面から選んでください。

各部 / 準備(接続) / 準備(設定) / テレビ放送 / メディア / 録る / 見る / 編集消去 / 取り込む残す / 便利機能 / 安全注意 / 仕様 / 困ったとき

不要な部分を自動カットして見る(番組部分/CM部分再生)
HDDに録画した番組を見る(HDDの通常再生)

HDD

1
● 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
● テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 HDDの録画リスト(✂)画面を表示する

● 該当する番組がない場合は、録画リスト(すべて)画面が表示されます。

選択画面が表示されるときは
[◀、▶]で"録画した番組を見る"を選び、決定 を押します。

3 希望の番組を選ぶ

(番組の選択)

● 録画リスト(✂)画面から番組名に"✂"の付いた番組を選んだときは、番組部分(またはCM部分)だけの再生になります。(番組部分/CM部分再生)

【通常再生(番組すべてを再生)するとき】
【録画リスト(✂)画面に表示されない番組を再生するとき】

録画リスト(すべて)画面に切り換え、希望の番組を選ぶ

(ラベルの選択)

(番組の選択)

別のページを表示するときは
緑 (前ページ)、黄 (次ページ) を押します。

一覧の並び順を変えたいときは
1. サブメニュー を押してサブメニュー画面を表示する
2. [▲、▼]で"並べ替え"を選び、決定 を押す
3. [▲、▼]で希望の並び順を選び、決定 を押す

再生	
番組部分/CM部分再生	
ディスクにダビング	
編集	
番組の削除	番組名順
複数番組削除	日付順
並べ替え	未再生順

4 再生を始める

▶再生 または 決定

● 再生が始まる位置(先頭から、続きから)については ••▶ つづき再生 p.89

5 再生を停止するときは

● 再生が停止します。(停止位置が記憶されます。)

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

暗証番号の入力画面が表示されたときは ••▶ p.55

ちょっとメモ

● 再生中にメディア(HDD、BD/DVD、SD)を切り換えると、再生が停止します。
● 録画リスト画面から番組を再生したときは、その番組の再生が終わると自動的に停止になります。
● 番組の消去・編集をするときは ••▶ p.104
● 再生中に番組部分/CM部分再生と通常再生を、切り換えることができます。p.92
● 番組部分/CM部分再生が可能な番組は、録画リスト(すべて)画面から再生することもできます。
1. 番組名に"✂"が付いた番組を選び、決定 または サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
2. [▲、▼]で"番組部分/CM部分再生"を選び、決定 を押す
3. [▲、▼]で再生が始まる位置(先頭から、続きから)を選び、決定 を押す

各部 / 準備(接続) / 準備(設定) / テレビ放送 / メディア / 録る / 見る / 編集消去 / 取り込む残す / 便利機能 / 安全注意 / 仕様 / 困ったとき

BD/DVDに録画した番組を見る（ディスクの再生）

BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) RAM

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 再生したいBD/DVDを入れる p.60

3 BD/DVDの録画リスト画面を表示する

1. 見る を押す
   - 選択画面が表示されます

2. で“ブルーレイ/DVDを見る”を選び、決定する

4 希望の番組を選ぶ

別のページを表示するときは
緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

一覧の並び順を変えたいときは
1. サブメニュー を押してサブメニュー画面を表示する
2. [▲、▼]で“並べ替え”を選び、決定 を押す
3. [▲、▼]で希望の並び順を選び、決定 を押す

5 再生を始める

▶再生 または 決定

- 再生が始まる位置（先頭から、続きから）については ••▶ つづき再生 次ページ

6 再生を停止するときは

■ 停止

- 再生が停止します。（停止位置が記憶されます。）

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

暗証番号の入力画面が表示されたときは ••▶ p.55

PINコードの入力画面が表示されたときは ••▶ p.98

気を付けて
- 市販のソフトの再生中は、テレビ放送と比べて音量が小さく感じられます。再生中にテレビの音量を上げたときは、再生停止前に必ず音量を下げてください。

市販のソフトを見る･聞く(ソフトの再生)

BDビデオ DVDビデオ 音楽用CD

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 再生したいディスクを入れる p.60

- ディスクによっては、自動的に再生が始まります。

ディスクを入れるとディスクのメニュー画面が表示される場合は
画面の指示に従って操作してください。

3 自動的に再生が始まらないときは、再生を始める

1 見る を押す

- 選択画面が表示されます

2 で“ブルーレイ/DVDを見る”を選び、決定する

- 再生が始まる位置(先頭から、続きから)については ••▶ つづき再生(右欄を参照)

 操作先がBD/DVDで、ディスクが停止中の場合は
 を押すと、ディスクの再生が始まります。

再生を停止するときは

■ 停止

- 再生が停止します。(BDビデオ/DVDビデオの場合は、停止位置が記憶されます。)

ディスクのメニューやポップアップメニューから操作するときは

(メニューやポップアップメニューがある場合のみ) BDビデオ DVDビデオ

ディスクのメニューを表示して、いろいろな操作ができます。また、BDビデオの場合はポップアップメニューを表示して、再生を止めずにいろいろな操作ができます。
ディスクによってメニューやポップアップメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクの説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。

 ･･･ディスクのメニュー選択画面を表示します。
[▲､▼]で表示したいメニューを選び、決定します。

BDビデオの場合

DVDビデオの場合 ･･･希望のタイトルや項目を選び、決定します。

停止した位置の続きから見る(つづき再生・リジューム停止)

通常再生または番組部分/CM部分再生を停止すると、つづき再生の停止状態になり、停止位置が記憶されます。停止位置は電源を切っても記憶しています。

- HDDの場合は
  - 番組ごとに停止位置が記憶されます。
  - 見どころ再生の停止位置は記憶されません。
- BD/DVDの場合は
  - 停止位置だけが記憶されます。
  - BDビデオ/DVDビデオでは、停止位置が記憶されないものがあります。
- 音楽用CD、JPEGの場合は
  - 停止位置は記憶されません。

▶再生 を押して、すぐに再生を始めるときは

HDDの録画リスト(ꕤ)画面から、すぐに再生を始めるときは

【停止位置を記憶しているとき】
- 記憶している停止位置(続き)から再生が始まります。

【停止位置を記憶していないとき】
- 番組の先頭から再生が始まります。

HDDの録画リスト(すべて)画面から、サブメニューを表示して再生を始めるときは

BD/DVDの録画リスト画面から、サブメニューを表示して再生を始めるときは

再生を始める位置(先頭から、続きから)を選んで再生します。

1. 決定 または サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
2. [▲､▼]で“番組部分/CM部分再生”または“再生”を選び、決定 を押す

再生	
番組部分/CM部分再生	
ディスクにダビング	
編集	先頭から再生
番組の削除	続きから再生
複数番組削除	見どころ再生－スポーツ
並べ替え	見どころ再生－音楽

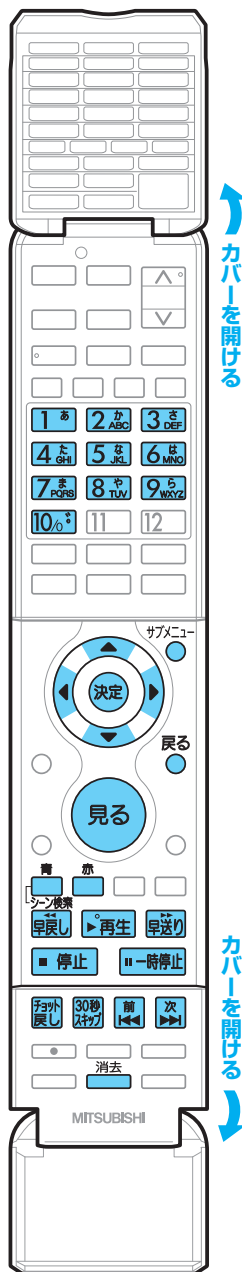
3. 【記憶している停止位置(続き)から再生するとき】
[▲､▼]で“続きから再生”を選び、決定 を押す

【先頭から再生するとき】
“先頭から再生”で、そのまま 決定 を押す

次のような場合、記憶した停止位置が解除されます

- 停止中に、■ 停止 を押したとき。(HDDの場合は、そのとき選ばれている番組の停止位置が解除されます。)
- 番組の削除や、番組/ディスクの編集をしたとき。(この場合、削除や編集をしていない番組の停止位置も解除されます。)
- 初期化をしたとき。

以下は、ディスクの場合のみ
- ディスクトレイを開けたとき。
- ディスクのメニューを表示したとき。
- ファイナライズをしたとき。

など。

☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

再生速度を変えて見る･聞く

● 一部を除き、音声は出ません。

早く見る/聞く（早送り/早戻し）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM 音楽用CD

再生中に、

- 押すたびに、再生速度が5段階で切り換わります。
- 音楽用CDの再生速度の切り換えはできません。
  音楽用CDの早送り/早戻し中は、およその再生位置が確認できる程度の音声が断続的に出ます。
- 再生 を押すと再生に戻ります。

音声付きで早く見る（早見再生）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生中に、

- 1回押すと、音声付きの約1.3倍速の早送りになります。
- 再生 を押すと再生に戻ります。

再生を一時的に止める（再生一時停止）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM 音楽用CD

再生中に、

- 再生が一時停止します。
- 再生 を押すと再生に戻ります。

ゆっくり見る（スロー/逆スロー再生）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生一時停止中に、

- 押すたびに、再生速度が2段階で切り換わります。
  （録画モードAF～AEで録画された番組を逆スロー再生する場合は、1と2で同じ速度になります。）
- 再生 を押すと再生に、一時停止 を押すと再生一時停止に戻ります。
- スロー/逆スロー再生を約5分続けると、再生一時停止に戻ります。

コマを進める/戻す（コマ送り/コマ戻し）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生一時停止中に、

- 押すたびに、コマが進み/戻ります。

気を付けて

- BDビデオやAVCHDで記録された映像の逆スロー再生、コマ戻しはできません。
- とびこすチャプターやトラックがないときは、該当の頭出しはできません。
- 追っかけ再生中に、頭出しはできません。
- 部分削除や分割した番組は、シーン検索できません。
- シーン検索の場面の代わりに、"番組"と表示されることがあります。

使いかたに困ったときやおかしいな？と思ったときは ➡「故障かな？と思ったときは」、「こんなメッセージが表示されたときは」

見たい番組や場面までとばす（頭出し）

見たい／聞きたいところまでとばす（スキップ）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM 音楽用CD

再生中に、

- 押すたびに（連続10回まで）、チャプターやトラックがとばされます。

30秒単位で先にとばす（30秒スキップ）15秒単位で前に戻す（チョット戻し）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生中に、

- **30秒スキップ**
  押すたびに（連続10回まで）、約30秒ずつ最大5分先の場面までとばされます。
- **チョット戻し**
  押すたびに（連続10回まで）、約15秒ずつ最大2分30秒前の場面まで戻ります。

番号や時間を指定してとばす（サーチ）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM 音楽用CD

1 再生中または再生一時停止中に、サブメニューを表示し、“サーチを行う”を選び、決定する

サブメニュー

サブメニュー
先頭から再生する
リピート再生設定を行う
サーチを行う
音声切換

2 希望のサーチを選ぶ

（再生中のHDDやディスクによって異なります）

HDD …… チャプター、タイム（時間）
BD、DVD… チャプター、タイトル、タイム（時間）
音楽用CD… トラック、タイム（時間）

（例） チャプターサーチのとき

チャプターサーチ
--/003

サーチする番号/総数

タイムサーチのとき

タイムサーチ
-h--m--s
/01h30m04s

サーチする時間/総時間
（h：時間、m：分、s：秒）

3 番号または時間を入力し、決定する

1 〜 10

入力を間違えたときは、青 または 消去 を押します。

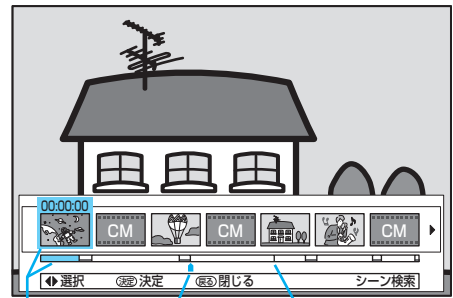
- 指定した番号または時間までとばされます。

見たい場面を選んでとばす（シーン検索）

HDD

1 再生中に、画面下部に、場面（シーン）を表示する

青
シーン検索

- 場面が切り換わるところ、本編とCMが切り換わるところ、チャプターマークが記録されているところ、などの場面が7画面まで表示されます。

選んでいる場面と位置　現在の再生位置　場面の切り換わり位置

- 番組部分/CM部分再生時のCMに切り換わる位置は、緑線で表示されます。
  （その他の切り換え位置は、黒線で表示されます。）

2 希望の場面を選んで、決定する

- 選んだ場面までとばされます。
- 現在表示されている場面よりも前/先の場面があるときは、[◀、▶]を押していくと前/次の画面が表示されます。
  （最大99画面まで）

3 検索が終わったら、シーン検索画面を消す

戻る

- 番組の構成によっては、シーン検索の場面（シーン）が表示されないことがあります。
- シーン検索で選んだ場面と実際の場面の切り換わり位置は、ずれることがあります。
- p.140 の“録画設定”－“自動チャプターマーク”を“おすすめ自動”以外に設定しているときは、録画予約で録画した番組だけがシーン検索できます。

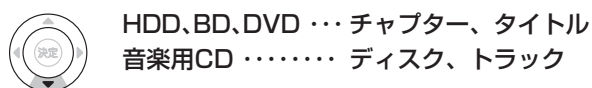
繰り返して見る（リピート再生）

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM 音楽CD

1 再生中に、
サブメニューを表示し、“リピート再生設定を行う”を選び、決定する

サブメニュー
- 先頭から再生する
- リピート再生設定を行う
- サーチを行う
- 音声切換

2 **希望のリピート再生を選ぶ**
（再生中のHDDやディスクによって異なります）

HDD、BD、DVD ･･･ チャプター、タイトル
音楽用CD ････････ ディスク、トラック

● リピート再生が始まります。

3 **リピート再生をやめるときは、手順 2 のときに、“オフ”を選ぶ**

リピート再生をやめて、再生も停止するときは
［■ 停止］を押します。

CM部分を再生する／しないを切り換える（再生方式切換）

HDD

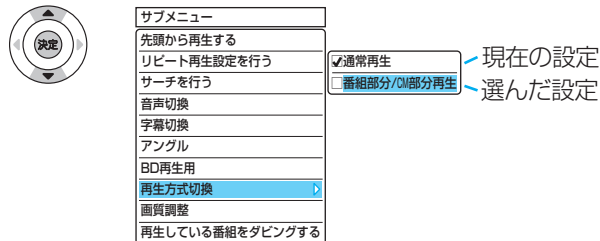
通常再生と番組部分／CM部分再生のどちらでも再生可能な番組の場合、再生中にCM部分を再生する（通常再生）／しない（番組部分／CM部分再生）を切り換えることができます。

● “番組部分用”で録画された番組部分／CM部分再生の場合にだけ切り換えできます。

1 再生中に、
サブメニューを表示し、“再生方式切換”を選び、決定する

2 **希望の再生方式を選び、決定する**

サブメニュー
- 先頭から再生する
- リピート再生設定を行う
- サーチを行う
- 音声切換
- 字幕切換
- アングル
- BD再生用
- 再生方式切換
- 画質調整
- 再生している番組をダビングする

☑通常再生 — 現在の設定
□番組部分/CM部分再生 — 選んだ設定

● 再生方式が切り換わります。
再生方式が切り換わるときに、再生が一瞬止まったり再生位置がずれたりすることがあります。

録画中の番組を最初から見る（追っかけ再生）

HDD

予約した番組の録画中に帰宅したときなど、録画を続けながら（停止させずに）番組の最初から見ることができます。

1 録画中、
HDDの録画リスト（）画面を表示する

選択画面が表示されるときは
［◀、▶］で“録画した番組を見る”を選び、 を押します。

2 **録画中の番組（）を選ぶ（p.87の手順 3）**

3 **追っかけ再生を始める**
［▶再生］

4 **追っかけ再生をやめるときは**
［■ 停止］

● 再生が停止します。（録画は続きます。）

このあと、録画も停止させるときは
1番組だけ録画している場合は ••▶ p.67
2番組同時録画している場合は ••▶ p.68

他の機器で作成したプレイリストを再生する（プレイリスト再生）

BD-RE BD-R -RW(VR) -R(VR) RAM

録画リスト画面表示中に、［赤］を押すとプレイリストの録画リスト画面が表示されますので、再生したいプレイリストを選んでください。

● **本機では、プレイリストの作成や編集はできません。**

気を付けて
- 録画開始直後の15秒程度は、追っかけ再生ができません。
- 追っかけ再生中の録画位置と再生位置が近い（約8分以内）場合、番組部分／CM部分再生はできません。
- 追っかけ再生中に早送りなどを行って、再生位置が録画位置に追いついた場合は、自動的に再生が停止します。（録画は続きます。）
- 追っかけ再生中に見どころ再生や頭出しはできません。
- 追っかけ再生中に操作先（HDD、BD/DVD、SD）を切り換えると、再生が停止します。

本機の見どころ再生には、見どころ再生（スポーツ）と見どころ再生（音楽）の2種類の再生があります。

見どころ再生とは？

見どころ再生（スポーツ）は

- 本機の番組表（Gガイド）を使ってジャンルが「スポーツ」になっている番組を予約すると、番組の実況アナウンサーの声や観衆の歓声、拍手などをもとに、スポーツ番組のハイライト部分だけを再生するための情報が盛り込まれて録画されます。
- 再生時には、見どころ再生（スポーツ）でハイライト部分だけを再生することができます。
- 見どころ再生（スポーツ）中に、ハイライト部分の再生レベルを変更することができます。

見どころ再生（音楽）は

- 本機の番組表（Gガイド）を使ってジャンルが「音楽」になっている番組を予約すると、番組の音声（LR）の拡がりや場面の切り換わりなどをもとに、音楽番組の楽曲部分（歌の部分など）だけを再生するための情報が盛り込まれて録画されます。
- 再生時には、見どころ再生（音楽）で楽曲部分だけを再生することができます。

ケーブルテレビ（CATV）のセットトップボックスやスカパー！ e2のチューナーなど、他の機器から外部入力で予約したときは

- 他の機器から外部入力で予約した番組に対して、スポーツ番組のハイライト部分の情報または音楽番組の楽曲部分の情報のどちらか一方が盛り込まれて録画されます。
- 再生時には、見どころ再生（スポーツ）または見どころ再生（音楽）でハイライト部分または楽曲部分だけを再生することができます。

こんなことができます

- 画面にハイライト部分/楽曲部分の情報を表示させて、盛り上がり具合を確認しながらハイライト部分/楽曲部分を検索したり、ハイライト部分/楽曲部分だけを連続して再生したりすることができます。

気を付けて

- 見どころ再生のハイライト部分/楽曲部分の情報は録画した番組の音声などをもとに検出しているため、次のような場合は見どころ再生が正しくできないことがあります。
  - 番組の構成上、ハイライト部分/楽曲部分の情報が検出しづらいとき。（クラシック音楽番組など）
  - 音楽番組でも、番組表のジャンルが「音楽」になっていないとき。
  - 野球中継などで副音声を選択して録画したとき。
  - 受信状態の悪い番組を録画したとき。（特に音声ノイズが大きいような場合）
  - 他の機器から外部入力で録画時の音量レベルが低いまたは高いとき。
- 録画予約後に、手動で予約のチャンネル、日付（予約日）、開始/終了時刻を変更すると、その番組のハイライト部分/楽曲部分の情報は盛り込まれません。
- 録画予約後に、予約した番組の番組データが変更された場合、その番組のハイライト部分/楽曲部分の情報は盛り込まれません。予約当日に、番組表で予約した番組の番組データが変更されていないかどうか確認することをおすすめします。
- HDDへ代理録画された場合は、ハイライト部分/楽曲部分の情報は盛り込まれません。

ちょっとメモ

- “セットアップ”画面の“録画予約設定”－“見どころ再生情報”で見どころ再生のハイライト部分/楽曲部分の情報を盛り込んで録画するかどうかを設定することができます。p.79

各部 / 準備（接続） / 準備（設定） / テレビ放送 / メディア / 録る / 見る / 編集消去 / 残す取り込む / 便利機能 / 安全注意 / 仕様 / 困ったとき

スポーツ番組の見どころ再生をするときは

HDD

1 HDDの録画リスト(🏃)画面を表示する

- 該当する番組がない場合は、録画リスト(すべて)画面が表示されます。
- HDDの録画リスト(🏃)画面は、他ラベルの録画リスト画面を表示中に、[◀、▶]でラベルを切り換えて表示することもできます。

2 見たい番組を選んで、再生する (p.87の手順 3、4)

3 見どころ再生をやめるときは

- 見どころ再生が停止し、録画リスト画面に戻ります。
- 見どころ再生の場合、停止位置は記憶されません。

音楽番組の見どころ再生をするときは

HDD

1 HDDの録画リスト(🏃)画面を表示する

- 該当する番組がない場合は、録画リスト(すべて)画面が表示されます。

2 録画リスト(♪)画面に切り換える

3 見たい番組を選んで、再生する (p.87の手順 3、4)

4 見どころ再生をやめるときは

■ 停止

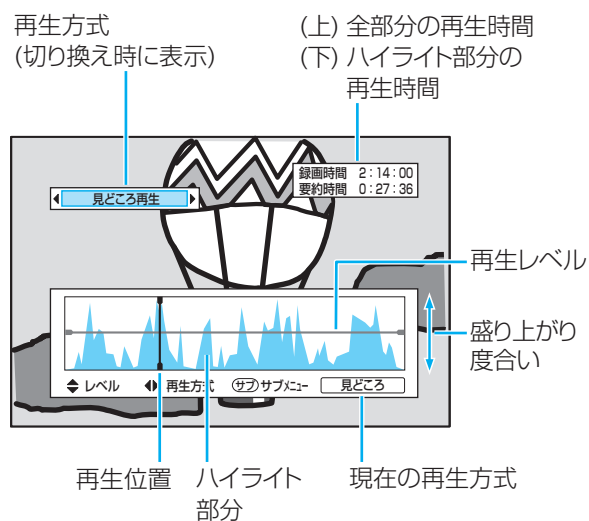
- 見どころ再生が停止し、録画リスト画面に戻ります。
- 見どころ再生の場合、停止位置は記憶されません。

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

ちょっとメモ

- 見どころ再生(スポーツ)/見どころ再生(音楽)が可能な番組は、録画リスト(すべて)画面から再生することもできます。
  1. 番組名の右に"🏃"または"♪"が付いた希望の番組を選ぶ
  2. 決定 または サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
  3. [▲、▼]で"再生"を選び、決定 を押す
  4. [▲、▼]で"見どころ再生－スポーツ"または"見どころ再生－音楽"を選び、決定 を押す

見どころ再生(スポーツ)中の画面と操作

ハイライト部分の情報の表示/非表示を切り換えるとき

画面表示　押すたびに、表示/非表示が切り換わります。

再生方式を切り換えるとき

見どころ再生と通常再生が切り換わります。

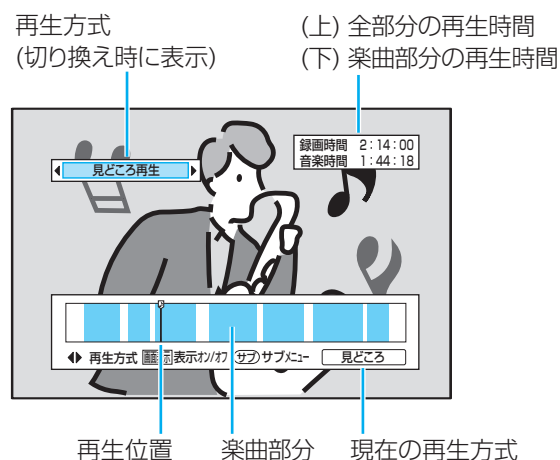
- **見どころ再生のときは**
  再生レベルから上の部分だけが再生されます。
- **通常再生のときは**
  全部分が再生されます。
- 再生中に、再生速度の切り換え、スキップ、30秒スキップ、チョット戻し、音声の切り換えができます。
  見どころ再生のときは、スキップをすると次または前のハイライト部分までとばされます。

再生レベルを切り換えるとき

再生レベルの位置を上下させ、再生される部分を調整できます。(10段階)

見どころ再生(音楽)中の画面と操作

再生方式
(切り換え時に表示)

(上) 全部分の再生時間
(下) 楽曲部分の再生時間

楽曲部分の情報の表示/非表示を切り換えるとき

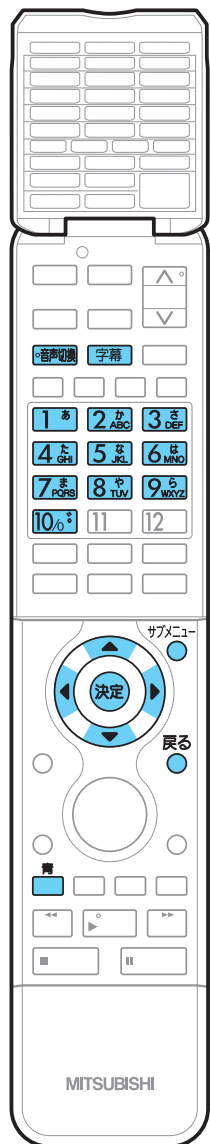
画面表示　押すたびに、表示/非表示が切り換わります。

再生方式を切り換えるとき

見どころ再生と通常再生が切り換わります。

- **見どころ再生のときは**
  楽曲部分だけが再生されます。
- **通常再生のときは**
  全部分が再生されます。
- 再生中に、再生速度の切り換え、スキップ、30秒スキップ、チョット戻し、音声の切り換えができます。
  見どころ再生のときは、スキップをすると次または前の楽曲部分までとばされます。

気を付けて

- 見どころ再生中(見どころ再生の通常再生中を含む)は、サブメニューから操作する次の機能は利用できません。
  リピート再生、サーチ、音声/字幕/アングルの切り換え、画質調整

音声(言語)、字幕(言語)、カメラアングルを切り換える

音声(言語)を切り換える

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生中の番組に複数の音声(主音声/副音声など)や音声言語が記録または収録されているときは、再生したい音声を選ぶことができます。

1 再生中に、
音声切換 を押して、希望の音声を選ぶ

- 押すたびに、音声(主音声、副音声など)や音声言語が切り換わります。
- BDビデオでは、連続しての切り換え操作はできません。

字幕(言語)を切り換える

HDD BD-RE BD-R BDビデオ -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) DVDビデオ RAM

再生中の番組に複数の字幕言語が記録または収録されているときは、字幕の言語を選んだり、字幕表示の入/切を選んだりすることができます。
(本機で録画した番組の場合は、録画モードDRで録画した番組だけ切り換えできます。)

1 再生中に、
字幕 を押す

2 希望の字幕を選ぶ、または字幕を入/切する

- BDビデオでは、連続しての切り換え操作はできません。

カメラアングル(見る角度)や映像を切り換える

HDD BD-RE BD-R BDビデオ DVDビデオ

再生中の番組に複数のカメラアングルや映像が記録または収録されているときは、映像を選んだり、見る角度を選ぶことができます。

1 再生中に、
サブメニューを表示し、"アングル"を選び、決定する

サブメニュー
先頭から再生する
リピート再生設定を行う
サーチを行う
音声切換
字幕切換
アングル
BD再生用
再生方式切換
画質調整
再生している番組をダビングする

2 カメラアングルや映像を切り換える

☞ 前の画面に戻るときは
 を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る ◯ を何回か押す

ちょっとメモ

- カメラアングルが選べる場面では、画面に"アングルマーク"が表示されます。(表示されないようにすることもできます。
●●▶ p.139)
- BD/DVDビデオソフトの場合、音声/字幕/カメラアングルの内容はディスクによって異なりますので、ディスクの説明書もごらんください。
- 再生中の音声(言語)と字幕(言語)は、サブメニュー画面から切り換えることもできます。
  1. 再生中に サブメニュー ◯ を押して、サブメニュー画面を表示する
  2. [▲、▼]で"音声切換"または"字幕切換"を選び、 を押す
  3. [▼]で音声または字幕を切り換え、 を押す

お好みの画質に切り換える（画質調整）

HDD　BD-RE　BD-R　BDビデオ　-RW(VR)　-RW(AVC)　-R(VR)　-R(AVC)　DVDビデオ　RAM

再生中の映像の画質を選ぶことができます。

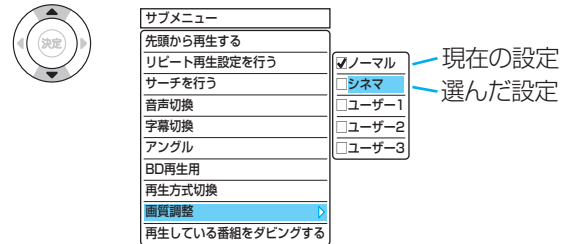
“画質調整”で設定/調整できる項目

＿はお買上げ時の設定です。

項目	内容
ノーマル	通常の画質で再生するとき。
シネマ	映画の暗い場面などを見やすく再生したいとき。
ユーザー 1～3	お好みの設定で再生したいとき。（3通りまで設定可能）
ブライトネス	映像の明るさを調整するとき。（暗い）　0 ～ 15　（明るい）
コントラスト	映像の白黒の強弱を調整するとき。（弱い）　−7 ～ 0 ～ +7　（強い）
カラー	映像の色の濃さを調整するとき。（薄い）　−7 ～ 0 ～ +7　（濃い）
シャープネス	映像の輪郭の調整。（やわらかい）−6 ～ 0 ～ +6（くっきり）
ガンマ	暗くて見えにくい場面を調整するとき。（弱い）　0 ～ 5　（強い）
ノイズリダクション	映像のノイズを低減するとき。切 、入
プログレモード	プログレッシブ出力時に、素材に合わせて最適な画質に変換するとき。Film（フィルム素材）、Video（ビデオ素材）

設定を切り換えるときは

1 再生中に、
サブメニューを表示し、“画質調整”を選び、決定する

2 希望の設定を選ぶ

3 決定 を押して、決定する

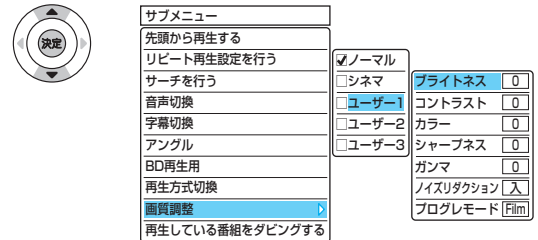
ユーザー 1～3をお好みの設定にするときは

1 上の手順 2 で設定したいユーザーを選んだあと、
青 を押して、設定項目を表示する

2 希望の設定項目を選び、決定する

サブメニュー / 先頭から再生する / リピート再生設定を行う / サーチを行う / 音声切換 / 字幕切換 / アングル / BD再生用 / 再生方式切換 / 画質調整 / 再生している番組をダビングする
ノーマル / シネマ / ユーザー1 / ユーザー2 / ユーザー3
ブライトネス 0 / コントラスト 0 / カラー 0 / シャープネス 0 / ガンマ 0 / ノイズリダクション 入 / プログレモード Film

3 設定を変更し、決定する

ブライトネス 7　0 ― 15

4 設定の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

ちょっとメモ

- プログレモードの素材について
  - Film（フィルム素材）･･･映画のフィルムなどをもとに作成された映像で、通常は24コマ/秒で記録されています。
  - Video（ビデオ素材）･･･テレビドラマやテレビアニメなどをもとに作成された映像で、30コマ/秒で記録されています。

BDビデオの子画面の映像・音声や字幕のスタイルを切り換える

ピクチャー・イン・ピクチャー対応の BDビデオ
字幕スタイル切換対応の BDビデオ

子画面(ピクチャー・イン・ピクチャー)対応のBDビデオソフトでは、再生する子画面の設定を選ぶことができます。
字幕スタイル対応のBDビデオソフトでは、字幕のスタイルを選ぶことができます。

- 子画面の再生のしかたは、BDビデオソフトによって異なりますので、BDビデオソフトの説明書をごらんください。

1 BDビデオの再生中に、サブメニューの“BD再生用”を選び、決定する

- 子画面の設定は、親画面/子画面の同時再生中にだけ設定できます。

2 希望の項目を選び、決定する

サブメニュー
先頭から再生する
リピート再生設定を行う
サーチを行う
音声切換
字幕切換
アングル
BD再生用
再生方式切替

Secondaryビデオ切換
Secondaryオーディオ切換
字幕スタイル切換

Secondaryビデオ切換、Secondaryオーディオ切換
･･･ 子画面の映像、音声を切り換えるとき。
字幕スタイル切換
･･･ 字幕スタイルを切り換えるとき。

3 設定を切り換える

- Secondaryビデオ切換で子画面の映像を切り換えたときは、映像が切り換わるまでしばらく時間がかかります。

PINコードの入力画面が表示されたときは

BD-RE BD-R -RW(AVC) -R(AVC)

他社のBDレコーダーなどでディスクにPINコードが設定されているときは、本機で使用するときにPINコードの入力画面が表示されますので、設定されたPINコードを入力してください。(本機では、PINコードの設定や変更はできません。)

1 PINコードを入力し、決定する

BD-Live対応のBDビデオを楽しむ

BD-Live対応の BDビデオ

BD-Live対応のBDビデオソフトでは、インターネットに接続して字幕や特典映像、ネットワーク対戦ゲームなど、いろいろな機能を楽しむことができます。

ほとんどのBD-Live対応のBDビデオソフトでは、BD-Live機能を利用して再生するために、他のメディア(ローカルストレージ)にコンテンツのデータをダウンロードする必要があります。
本機では、SDカードをローカルストレージとして使用します。
SDスピードクラスのCLASS 2以上で、残量が1GB以上あるSDカードをお使いください。
(SDカードが挿入されていない場合、BD-Live機能は利用できません。)

- 次のような場合は、BDビデオソフトの説明書をごらんください。
  - 利用できるBD-Live機能や、再生のしかた。
  - インターネットに接続してBD-Live機能を利用するためにアカウントの取得が必要な場合の取得方法。
  - SDカードへのダウンロードのしかた。

1 ネットワークの接続と設定を行う p.21,34

2 “セットアップ”画面の“再生設定”－“BD-Live接続設定”を“有効”または“有効(制限つき)”に設定する p.139

3 SDカードを入れる 次ページ

4 BD-Live対応のBDビデオソフトを入れる p.60

- 他のデータが入ったSDカードや、他の機器でフォーマットされたSDカードを使用すると、正しく再生されないことがあります。その場合は、p.115でSDカードを初期化するか、他のSDカードをお使いください。
- SDカードにダウンロードしながら再生する場合、通信環境によっては再生が一時的に停止することがあります。また、ダウンロードが完了していない部分へスキップができないなど、一部の機能が利用できないことがあります。
- 再生中、映像や音声が停止することがあります。
- 再生中に、レコーダーやディスク認識IDをインターネット経由でコンテンツプロバイダーに送信することがあります。

ちょっとメモ

- BDビデオソフトによって決められている再生方法が優先されるため、本機の設定どおりに再生できないことがあります。
- SDカードに記録されたローカルストレージのコンテンツのデータが不要になった場合は、p.115で消去することができます。

JPEGで記録された写真や絵を見る

パソコンやデジタルカメラなどでJPEG形式の写真や絵を記録したCD-RW/-RやSDカードを本機で再生することができます。
また、JPEG形式の写真や絵を記録したUSB機器と本機をUSBケーブルで接続すると、本機で再生することができます

SDカードの出し入れ

SD

ドアを開ける
角がカットされた側を右に
ラベル面を上に
SDカード

入れるときは

1 SDカードのラベル面を上にし、角がカットされた側を右にして、奥まで(止まるまで)まっすぐ差し込む

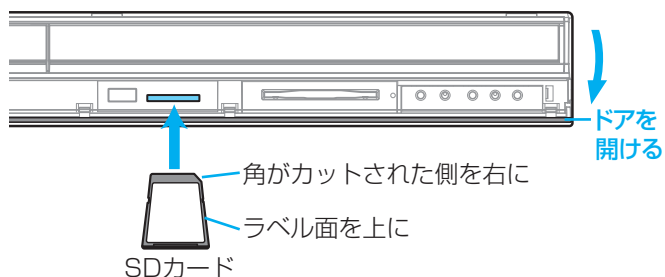
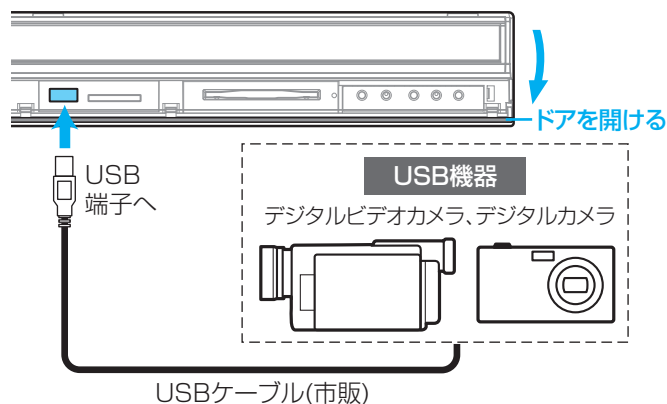
- SDカードの読み込みが完了すると、本体表示部に"▇"が表示されます。

取り出すときは

1 SDカードの中央部分を押してロックをはずし、まっすぐに引き出す

USB機器との接続

USB

ドアを開ける
USB端子へ
USB機器
デジタルビデオカメラ、デジタルカメラ
USBケーブル(市販)

- 接続する機器で専用のケーブルが指定されている場合は、そのケーブルを使用してください。

接続のしかた

1 USBケーブルを本機とUSB機器に接続する

- 本体表示部に"USB"が表示されます。
- 接続した機器に設定画面が表示されることがあります。その場合は、パソコンを接続するモードに設定してください。(くわしくは、接続するUSB機器の取扱説明書をごらんください。)

接続を解除するときは

1 USBケーブルを本機からはずす

SDカードについて

- 本機は、SD規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたSDHCカードと、FAT12、FAT16形式でフォーマットされたSDカードに対応しています。
- 4GB以上のSDカードは、SDHCカードのみ使用できます。
- miniSDカード、microSDカードを使用するときは、必ず専用のアダプターを装着してご使用ください。
- パソコンでフォーマットされたSDカードは、本機では使用できないことがあります。

USB機器について

- 本機で利用できるUSB機器は、USBマスストレージクラス(大容量データ記憶装置の1つに分類されるUSBの機器タイプ)に対応し、JPEG対応のデジタルカメラまたはAVCHD対応のデジタルビデオカメラだけです。
- 上記以外のUSB機器は接続しないでください。USB機器や本体の故障、記録されているデータの破損の原因となります。
  また、本機とUSB機器をUSBハブ経由やUSB延長ケーブルで接続した場合の動作は、保障しておりません。
- 本機のUSB端子を使用して、携帯電話やポータブルオーディオプレーヤーなどの充電は行わないでください。本体の故障の原因となります。

気を付けて

- **SDカードやUSB機器の認識中・読み込み中は、次のことを行わないでください。SDカード、USB機器や本体の故障、記録されているデータの破損の原因となります。**
  - **本機の電源を切ったり、電源コードを抜く**
  - **SDカードやUSBケーブルを抜く**
- SDカードに記録するデジタルカメラ/デジタルビデオカメラの場合、USB接続で認識・読み込みができないときは、SDカードを使用してJPEG再生や映像取り込み(ダビング)を行ってください。

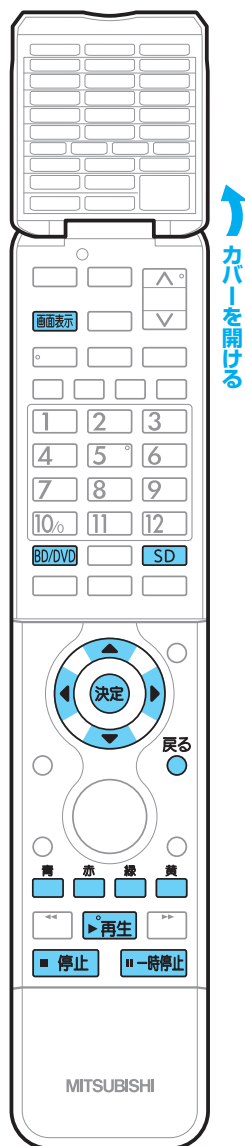
各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

カバーを開ける

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

写真や絵を連続して再生する（スライドショー）

CD（JPEG） SD（JPEG） USB（JPEG）

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 JPEGの録画リスト画面を表示する

【CDの場合】

1 再生したいディスクを入れる p.60

2 操作先（BD/DVD）を選び、録画リスト画面を表示する

BD/DVD ➡ ▶再生

【SDカードの場合】

1 再生したいSDカードを入れる 前ページ

2 操作先（SD）を選び、録画リスト画面を表示する

SD ➡ ▶再生

選択画面が表示されるときは、［◀、▶］で"写真静止画一覧"を選び、決定 を押します。

【USB機器の場合】

1 再生したいUSB機器を接続する 前ページ

- 接続すると、録画リスト画面が表示されます。

選択画面が表示されるときは、［◀、▶］で"写真静止画一覧"を選び、決定 を押します。

3 見たい写真/絵 （ファイル）を選ぶ

- 選んだ写真/絵（ファイル）と、それ以降に収録されているファイルが連続再生されます。

（フォルダー）内の一覧を表示したいときは
［▲、▼］で の付いた番組を選び、決定します。

別のページを表示するときは
緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

ちょっとメモ

- 1つあたりのファイルの再生時間（表示間隔）は5秒です。10秒に変更することもできます。 p.139
- JPEGの録画リスト画面には、JPEG形式のファイルだけが表示されます。
- 再生できないファイルには、"⃠"が表示されます。
- 写真や絵の縦横比によっては、上下左右に黒帯が表示されることがあります。
- JPEG再生中に録画予約の録画が始まると、JPEG再生は自動的に停止します。
- 録画中やダビング中は、JPEG再生はできません。

4 再生を始める

決定 または ▶再生

再生中の写真/絵を回転させたいときは

再生中に、次のボタンを押します。（回転させた情報は記憶されません。）

緑 または［◀］･･･左回転

黄 または［▶］･･･右回転

ガイド表示の表示/非表示を切り換えたいときは

再生中に、赤 または 画面表示 を押すたびに、表示/非表示が切り換わります

5 再生を一時停止、停止するときは

Ⅱ一時停止
- 再生が一時停止します。
- ▶再生 を押すと、再生に戻ります。

青 または ■ 停止
- 再生が停止し、録画リスト画面に戻り、停止したファイルが選ばれています。

- 最後のファイルまで再生されると、自動的に停止して録画リスト画面に戻ります。
- JPEG再生の場合、停止位置は記憶されません。

本機で再生できるJPEG形式について

- 拡張子に「jpg(JPG)」、「jpeg(JPEG)」が付いた、Exif 2.1準拠のJPEG圧縮データだけが再生できます。
  ただし、上記の拡張子が付いたファイルでも、JPEG形式で記録されていないものは、再生するとノイズが出ることがあります。
- 最大255フォルダー、999ファイルまで対応しています。
- 画素数は、34×34 ～ 8192×8192まで対応しています。
  画素数の小さなファイルを再生した場合は、拡大して表示されます。
- 一覧のフォルダー /ファイル名は、半角で8文字まで表示されます。
- 使用できるディスクは、ISO9660でフォーマットされているCD-RW/-Rだけです。
- 記録状態によっては、正常に再生できないことがあります。
- プログレッシブ形式のJPEGファイルは再生できません。
- Motion JPEGには対応していません。

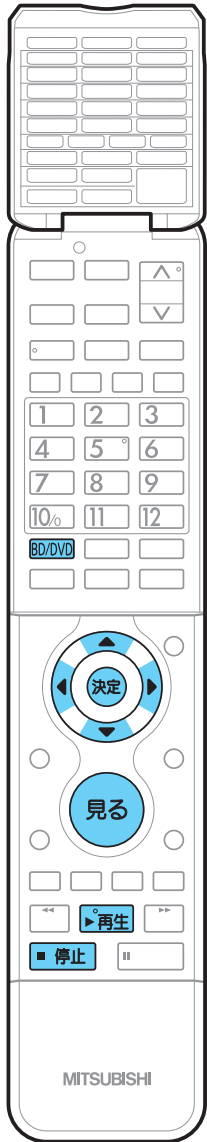
各部 準備（接続） 準備（設定） テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 残す取り込む 便利機能 安全注意 仕様 困ったとき

気を付けて

- JPEG形式以外のファイルは再生できません。
- 記録状態などによっては、リストに表示されるファイルでも再生できないことがあります。
- JPEG再生中に再生できないファイルがあった場合は、再生を中止して録画リスト画面に戻ります。
- USB機器からJPEG再生中または映像取り込み（ダビング）中に、“USB機器接続に異常が発生しました。USB機器を外してください。”というメッセージが表示されたときは、本機の操作ができなくなります。
  その場合は、USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。

デジタルビデオカメラで記録されたハイビジョン画質の動画を見る

ハイビジョン対応デジタルビデオカメラなどでディスクに撮影されたAVCHDのハイビジョン画質の動画を、本機で再生することができます。（録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけが再生可能です。）
また、本機のHDDにダビングしたAVCHDのハイビジョン画質の動画を再生することができます。

カバーを開ける

ディスクに撮影されたAVCHDのハイビジョン画質の動画を再生する

DISC(AVCHD)

1
- **本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる**
- **テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える**
- **再生したいディスクを入れる** p.60

2 **操作先をBD/DVDに切り換え、再生を始める**

BD/DVD ➡ ▶再生

ディスクを入れるとディスクのメニュー画面が表示される場合は
ディスクによってメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクを録画した機器の説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。

･･･希望のタイトルや項目を選び、決定します。

3 **再生を停止するときは**

■ 停止
- 再生が停止します。（停止位置が記憶されます。）

本機のHDDにダビングしたAVCHDのハイビジョン画質の動画を再生する

HDD

1 **HDDの録画リスト（✂）画面を表示する**

見る
- 操作先をHDDに切り換える必要はありません。

2 **録画リスト（🎥）画面に切り換える**

- 録画リスト（🎥）画面は、本機のHDDにダビングしたAVCHDの動画がない場合は表示されません。

3 **見たい番組を選んで、再生する（p.87の手順3、4）**

4 **再生を停止するときは**

- 再生が停止します。（停止位置が記憶されます。）

AVCHDで記録された動画の再生中、次の再生が利用できます。p.90～92、96
- 通常再生
- 早送り/早戻し
- 早見再生
- 再生一時停止
- スロー再生
- コマ送り
- スキップ
- 30秒スキップ
- チョット戻し
- サーチ
- リピート再生
- 音声の切り換え
- 字幕の切り換え

（逆スロー再生、コマ戻しはできません。）

気を付けて
- AVCHD準拠でない動画は、再生できません。
- SDカードやUSB機器に記録されたAVCHDの動画は、本機で直接再生することはできませんが、本機のHDDに取り込む（ダビングする）ことができます。

再生全般

- **BD/DVDの2層ディスクの再生中は、1層目と2層目が切り換わるときに映像や音声が一瞬止まることがあります。**
- 再生開始時に、映像や音声が出るまで時間がかかることがあります。
- 録画モードをDRで録画した番組を再生しているときは、番組の変わり目で画面が一瞬静止画になったりブロックノイズが見えたりすることがあります。
- コマ戻し中は、番組のつなぎ目部分でコマ飛びして再生されないことがあります。
- ディスクの再生が終わると、最後の場面で再生一時停止となったりディスクメニューが表示されたりすることがあります。
  この状態が長く続くと、テレビ画面が焼き付けを起こすことがありますので、お気を付けください。
- ディスクによっては、つづき再生、再生速度の切り換え、頭出し、言語やカメラアングルの切り換え、リピート再生などの操作が、本機ではできないことがあります。
- ファイナライズ中や初期化中は、再生できません。

録画リスト画面

- DVD-RW(Video)/-R(Video)をファイナライズしたディスクは、録画リスト画面を表示できません。
  ディスクメニューから再生してください。
  (ファイナライズについては ••▶ p.113)
- リピート再生中に録画リスト画面を表示すると、リピート再生が解除されます。
- ダビングした番組は、チャンネル番号が"－－ch"になることがあります。

番組部分/CM部分再生

- 放送によっては、不要な部分を自動カットできなかったり、必要な部分がカットされたりすることがあります。
- 番組部分/CM部分設定で作成された二重音声放送の番組を再生したときは、自動カットされた直後の部分だけ主/副音声が混ざって再生されます。
- 番組の部分削除や分割をした場合、その番組の番組部分/CM部分再生はできなくなります。

つづき再生(リジューム停止)

- つづき再生が始まる位置は、停止位置によって多少ずれることがあります。

見どころ再生

- ハイライト部分/楽曲部分の先頭にチャプターマークを追加することはできません。
- 番組の部分削除や分割をした場合、その番組の見どころ再生はできなくなります。

音声／字幕／カメラアングルの切り換え

音声／字幕

- BD/DVDビデオソフトによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。
- 音声言語を切り換えると、一瞬映像が止まったり黒画面になったりすることがあります。
- 本機の電源を切ったりディスクトレイを開けたりすると、設定が"セットアップ"画面の"再生設定"－"音声言語設定"の設定に戻ります。(BD/DVDビデオによっては、そのディスクで決められている言語になります。)
- "セットアップ"画面の"音声出力設定"で"Dolby Digital"を"ビットストリーム"に設定して二重音声をデジタル音声出力端子から出力しているときは、再生時に本機で音声を切り換えることはできません。
  この場合は、設定を"PCM"にするか、アンプ側で切り換えてください。
- 字幕設定を変更したときは、切り換わるまで多少時間がかかることがあります。
- いろいろな速度での再生中は、字幕は表示されません。

カメラアングル

- 変更したときは、切り換わるまでに多少時間がかかることがあります。
- 本機の電源を切ったときやディスクトレイを開けたときは、設定が"1"に戻ります。

本機で編集できる機能について

使える機能　○：できる　×：できない　－：該当なし

ディスク		HDD	BD-RE BD-R	-RW (VR) -R (VR)	-RW (AVC) -R (AVC)	-RW (Video) -R (Video)
番組の編集	チャプターマークの追加·削除	○	○	○	○	－
	1番組の削除	○	○	○	○	－
	複数番組の一括削除	○	○	○	○	－
	番組の不要部分の削除 (部分削除)	○	×	×	×	－
	番組の分割	○	×	×	×	－
	番組名の変更	○	○	○	○	－
	ユーザーの変更	○	－	－	－	－
	番組の保護/保護解除	○	○	○	○	－
プレイリストの作成		×	×	×	×	－
ディスクの編集	初期化 (全消去/部分消去)	○	－	－	－	－
	初期化 (再フォーマット)	－	○ (REのみ)	○ (RWのみ)	○ (RWのみ)	○ (RWのみ)
	ディスク名の変更	－	○	○	○	－
	ディスクの保護/保護解除	－	○	○	○	－
ファイナライズ		－	－ (RE) ○ (R)	○ ※1	○	ダビング後に自動ファイナライズ

※1　DVD-RW(VR)のみ、本機でファイナライズしたディスクのファイナライズを解除することができます。

- 上記のほかに、本機ではSDカードの初期化やローカルストレージp.98の消去をすることができます。

ダビングすると「ムーブ(移動)」になる部分を含んでいる番組の編集について

- 「ムーブ(移動)」になる部分を一部でも含んでいる番組をダビングする場合は、「ムーブ(移動)」でダビングされます。
- HDDに録画された番組で、「ムーブ(移動)」になる部分だけを部分削除した場合や、「ムーブ(移動)」になる部分と「コピー」になる部分を分割した場合でも、部分削除・分割後の番組は「ムーブ(移動)」になります。(「コピー」にはなりません。)

気を付けて

- **番組やディスクが保護されているときや、ダビング中は、上記の編集はできません。**
- HDDの録画中は、次の編集ができます。
  - HDD ・・・・・・・・・・録画済みの番組：チャプターマークの追加·削除、番組名の変更、ユーザーの変更、番組の保護/保護解除（番組の削除、部分削除、分割はできません）
    録画中の番組　：チャプターマークの追加のみ
  - BD-RE/-R ・・・・・チャプターマークの追加·削除、番組名の変更、番組の保護/保護解除（番組の削除はできません）
  - DVD-RW/-R ・・・チャプターマークの追加·削除、番組名の変更、番組の保護/保護解除（番組の削除はできません）
- BD-RE/-Rの録画中は、次の編集ができます。
  - HDD ・・・・・・・・・・チャプターマークの追加·削除、番組の部分削除、番組の分割、番組名の変更、ユーザーの変更、番組の保護/保護解除（番組の削除はできません）
  - BD-RE/-R・・　録画済みの番組：番組名の変更、番組の保護/保護解除（チャプターマークの追加·削除、番組の削除はできません）
    録画中の番組　：チャプターマークの追加のみ
- 一部のBD-Rでは、本機で編集できない場合があります。
- ネットワークでダウンロードした番組のチャプター追加/削除、部分削除、分割などの編集はできません。

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

チャプターマークを手動で追加・削除する

HDD BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

チャプターマークを追加するときは

番組の録画中、録画一時停止中、通常再生中、通常再生の一時停止中に追加できます。

1 チャプターマークを追加したい場面が映ったら、

 を押す

- チャプターマークが追加されます。
- 追加できるチャプター数については p.159

チャプターマークを削除するときは

通常再生の一時停止中に、削除できます。

1 通常再生中に、スキップで削除したいチャプターまでとばす

前 次

2 すぐに、再生を一時停止する

3 消去 を押す

- チャプターマークが削除されます。

気を付けて

- 番組の最初に記録されているチャプターマークは削除できません。
- 番組部分/CM部分再生時や見どころ再生時の場合は、チャプターマークの手動追加・削除はできません。通常再生(番組全部の再生)時に行ってください。

ちょっとメモ

- チャプターマークは、録画した番組の始めに自動的に記録されます。録画一時停止状態から再び録画を始めたときは、自動的には記録されません。
- HDDの場合は、録画中にチャプターマークを自動追加することもできます。p.140

気を付けて

● **削除された番組は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。**

不要な番組を1番組だけ削除する

HDD BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1 録画リスト画面を表示し、不要な番組を選ぶ p.87、88

2 選んだ番組を削除する

1 青 または 消去 を押す

2 確認メッセージの"はい"を選び、決定する

● 番組が削除されます。

3 削除が終わったら、通常画面に戻す

戻る

複数の不要な番組を一括削除する

HDD BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1 録画リスト画面を表示し、不要な番組（1番組目）を選ぶ p.87、88

2 一括削除する番組を選び、削除する

1 サブメニュー画面を表示する

サブメニュー

2 "複数番組削除"を選び、決定する

● 録画リスト上で一括削除する番組（1番組目）の左に"✔"が表示されます。

3 p.87の手順 3 、p.88の手順 4 を行い、削除する番組（2番組目）を選ぶ

（ラベルの切り換えはできません。）

4 決定 を押して、決定する

● 録画リスト上で一括削除する番組（2番組目）の左に"✔"が表示されます。

5 手順 3 、4 を繰り返し、一括削除する番組に"✔"を表示させる

● 最大20番組まで一度に削除できます。

☞ 削除を取り消すときは、"✔"の番組を選んで決定し、"✔"を消します。

6 青 または 消去 を押して、一括削除する番組を確定する

☞ 確定せずにやめるときは、戻る を押します。

7 確認メッセージの"はい"を選び、決定する

● 番組が一括削除されます。

3 削除が終わったら、通常画面に戻す

戻る

番組を削除したときの残量時間について

● HDD BD-RE -RW(VR) ・・・・・・・・・・・・・・ 番組を削除すると、残量時間が増えます。

● BD-R -R(VR) -RW(AVC) -R(AVC) ・・・・・ 番組を削除しても、残量時間は増えません。

DVD-RW(AVC)の残量時間を増やしたいときは、初期化（再フォーマット）p.115を行ってください。ただし、初期化を行うと録画内容は消去されます。

各部 準備（接続） 準備（設定） テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 残す取り込む 便利機能 安全注意 仕様 困ったとき

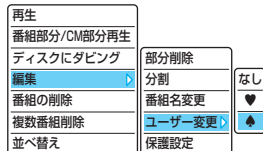
ユーザーを変更する

HDD

1 録画リスト画面を表示し、ユーザーを変更する番組を選ぶ p.87

2 選んだ番組のユーザーを変更する

1 サブメニュー画面を表示する

再生 / 番組部分/CM部分再生 / ディスクにダビング / 編集 / 番組の削除 / 複数番組削除 / 並べ替え
部分削除 / 分割 / 番組名変更 / ユーザー変更 / 保護設定
なし / ♥ / ♠

2 “編集”を選び、決定する
↓
“ユーザー変更”を選び、決定する
↓
希望のユーザーのマークを選び、決定する

決定（繰り返し）

- 選べるユーザー数は、2人までです。

確認メッセージが表示されるときは、[◀、▶]で“はい”を選び、決定を押します。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

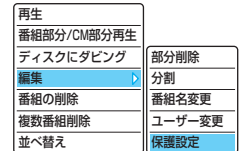
番組を保護する・保護を解除する

HDD BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

1 録画リスト画面を表示し、保護または保護を解除する番組を選ぶ p.87、88

2 選んだ番組を保護する、または保護を解除する

1 サブメニュー画面を表示する

再生 / 番組部分/CM部分再生 / ディスクにダビング / 編集 / 番組の削除 / 複数番組削除 / 並べ替え
部分削除 / 分割 / 番組名変更 / ユーザー変更 / 保護設定

2 “編集”を選び、決定する
↓
“保護設定”または“保護解除”を選び、決定する

再生 / 番組部分/CM部分再生 / ディスクにダビング / 編集 / 番組の削除 / 複数番組削除 / 並べ替え
部分削除 / 分割 / 番組名変更 / ユーザー変更 / 保護解除

決定（繰り返し）

- 番組を保護すると、録画リスト画面の番組名に“🔒”が表示されます。

確認メッセージが表示されるときは、[◀、▶]で“はい”を選び、決定を押します。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

各部 / 準備（接続） / 準備（設定） / テレビ放送 / メディア / 録る / 見る / 編集消去 / 残す取り込む / 便利機能 / 安全注意 / 仕様 / 困ったとき

ちょっとメモ

- ユーザーのマークは、12種類の中から選ぶことができます。（マークの重複はできません。） p.138

番組名を変更する

HDD　BD-RE　BD-R　-RW(VR)　-RW(AVC)　-R(VR)　-R(AVC)

1 録画リスト画面を表示し、番組名を変更する番組を選ぶ p.87、88

2 選んだ番組の番組名を変更する

1 サブメニュー画面を表示する

サブメニュー

再生	
番組部分/CM部分再生	
ディスクにダビング	部分削除
編集 ▷	分割
番組の削除	番組名変更
複数番組削除	ユーザー変更
並べ替え	保護設定

2 “編集”を選び、決定する

⬇

“番組名変更”を選び、決定する

（繰り返し）

確認メッセージが表示されるときは、[◀、▶]で“はい”を選び、決定 を押します。

3 録画リスト画面上で、番組名を変更する（文字の入力のしかたは、右を参照）

4 すべての文字入力が終わったら、文字入力を終了する

決定

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

文字入力のしかた

入力可能な最大文字数について

- **番組名、ディスク名**

  ･･･全角で31文字分（半角で62文字分）まで。

  表示される画面や表示によって最大表示可能数が異なり、後半部分が表示されないことがありますので、お気を付けください。

  未確定のまま入力できる文字数は、全角12文字までです。

一覧などで表示可能な最大文字数について

- **録画リスト画面の番組名**

  ･･･全角23文字分（半角46文字分）まで。
- **画面表示を表示させたときの番組名**

  ･･･全角18文字分（半角36文字分）まで。
- **DVD-RW(Video)/-R(Video)のファイナライズ後に表示されるDVDメニューの番組名、ディスク名**

  番組名･･････全角12文字分（半角24文字分）まで。

  ディスク名･･･全角24文字分（半角48文字分）まで。

気を付けて

- 入力または表示可能な漢字コードは、JIS第1水準、JIS第2水準のみです。
- 本機でBD-RE/BD-Rの番組名やディスク名を変更した場合、HDD→BD-RE/BD-Rにダビングした場合、または他の機器で録画されたBD-RE/BD-Rの場合は、本機では一部の文字が以下のように表示されます。
  - カナ（半角）文字は、全角カタカナで表示されます。
  - ①～⑩、Ⅰ～Ⅹなどの機種依存文字は、空白（全角スペース）で表示されます。

入力できる文字の種類

ボタン	文字の種類			
	漢字　（全角かな）	カナ（半角）	英字（半角）	数字（半角）
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	ｱｲｳｴｵｧｨｩｪｫ		1
2	かきくけこ	ｶｷｸｹｺ	abcABC	2
3	さしすせそ	ｻｼｽｾｿ	defDEF	3
4	たちつてとっ	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	ghiGHI	4
5	なにぬねの	ﾅﾆﾇﾈﾉ	jklJKL	5
6	はひふへほ	ﾊﾋﾌﾍﾎ	mnoMNO	6
7	まみむめも	ﾏﾐﾑﾒﾓ	pqrsPQRS	7
8	やゆよゃゅょ	ﾔﾕﾖｬｭｮ	tuvTUV	8
9	らりるれろ	ﾗﾘﾙﾚﾛ	wxyzWXYZ	9
11	わをんゎ ー(長音) 記号　※2	ﾜｦﾝ ｰ(長音)	記号　※3	
10/0	(濁音/半濁音の切換)　※1	ﾞﾟ		0

※1　押すたびに、濁音(゛)、半濁音(゜)が切り換わります。(例) か → が → か → ･･･、 は → ば → ぱ → は → ･･･

※2　全角記号一覧が表示され、次の全角記号の中から希望の記号を選んで入力することができます。

、。，．・：；？！々／～…（）［］｛｝「」＋－±×÷＝＜＞♂♀￥＄％＆＊＠☆★○●◎
◇◆□■△▲▽▼※〒→←↑↓⇒⇔♪①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩ⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧⅨⅩ（スペース）

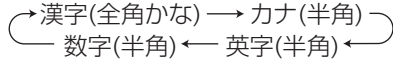
※3　半角記号一覧が表示され、次の半角記号の中から希望の記号を選んで入力することができます。

! # $ % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] _ { } ~ ･ （スペース）

各部　準備（接続）　準備（設定）　テレビ放送　メディア　録る　見る　消去編集　取り込む残す　便利機能　安全注意　仕様　困ったとき

文字入力に使うボタン

● 押すたびに、次のように文字の種類が切り換わります。

漢字(全角かな) ⟶ カナ(半角) ⟶ 英字(半角) ⟶ 数字(半角) ⟶ 漢字(全角かな)

(赤)[漢字] （ガイド表示）

切り換えた状態は、画面下側のガイド表示に表示されます。

● 漢字、全角カタカナは、“漢字”で入力したあとに変換します。

● 押すたびに入力文字が切り換わります。（文字の割り当ては左下表を参照。）

● “漢字”で入力中（未確定状態のとき）は、押すたびに前/次候補を表示します。
● “英字”、“数字”で入力中は、押すたびに半角／全角が切り換わります。

● カーソルを左右に移動します。
● 確定状態でカーソルが最後尾にあるときに[▶]を押すと、スペースが入ります。

または

消去

● 入力中の文字やカーソルで選んでいる文字を削除します。
● 確定状態でカーソルが最後尾にあるときは、左横の文字にカーソルが移動します。

● “漢字”で入力中（未確定状態のとき）は、変換中の文字を確定します。
● それ以外のときは、すべての文字を確定させて、文字入力を終了します。

戻る

● 文字入力を途中でやめます。

漢字に変換するときは

（例）「かよう」と入力後に「火曜」と漢字変換するとき

1 漢字入力モードに切り換える

赤

2 “かよう”を入力後に、“火曜”に変換する

2 (1回) → か（カーソル(入力中)）

未確定

8 (3回) → かよ

1 (3回) → かよう

緑 黄（出るまで） → 火曜（変換中）

決定 → 火曜（確定）

次の文字が同じボタン上にあるときは

[▶]を押すと、カーソルが1文字右へ移動します。

そのあと、同じボタンを押して入力を続けてください。

● 数字の場合（同じ番号を続けて入力する場合）は、この操作は不要です。

記号を入力するときは

1 記号一覧を表示する

11（記号一覧が出るまで何回か押す）

2 希望の記号を選び、決定する

☞ **入力しないで記号一覧を消すときは、青 または 消去 を押します。**

※ **データ放送表示中 p.53、フリーワード検索 p.52、ネットワーク利用中 p.150 に文字入力する場合は、次のボタンで入力してください。**

● 文字の種類（かな、カナ、英数、数字）を切り換えるときは、緑 で切り換え、決定 で決定します。
漢字を入力するときは、「かな」を選びます。
● 文字を入力するときは、1 〜 12 で入力し、決定 で決定します。（「数字」で入力中は、決定 で決定する必要はありません。）
• 漢字に変換するときは、「かな」で文字を入力後に［▲、▼］で変換候補を選び、決定 で決定します。
• 濁音/半濁音を入力するときは、文字に続けて 10 を押します。
• 同じボタンで続けて入力するときは、[▶]でカーソルを1文字右へ移動します。
• かな、カナの記号は、“かな”“カナ”のときに 10 で入力します。（または、「きごう」と入力後に[▲、▼]で変換候補を選び、決定 で決定します。）
• 英数の記号は、「英数」のときに 1 または 10 で入力します。（1 と 10 で入力できる記号が異なります。）
“#”、“*”は、「数字」のときに 11、12 を押します。

気を付けて

● **削除された部分は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。**

各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
消去編集
取り込む残す
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

番組の不要な部分を削除する（部分削除）

HDD

1 録画リスト画面を表示し、部分削除する番組を選ぶ p.87

2 選んだ番組の"番組の部分削除"画面を表示する

1 サブメニュー画面を表示する

サブメニュー

再生
番組部分/CM部分再生
ディスクにダビング
編集
番組の削除
複数番組削除
並べ替え

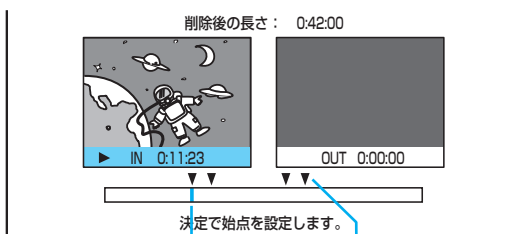
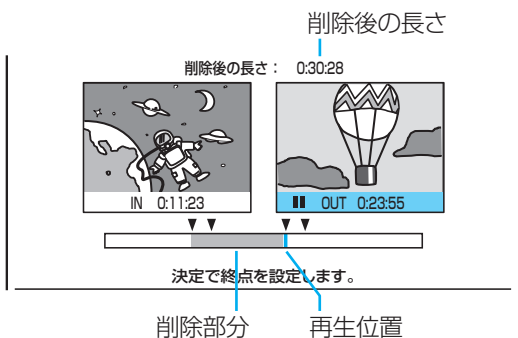
部分削除
分割
番組名変更
ユーザー変更
保護設定

2 "編集"を選び、決定する

3 "部分削除"で、そのまま決定する

☞ 確認メッセージが表示されるときは、[◀、▶]で"はい"を選び、決定 を押します。

3 IN側の映像を見ながら、不要な部分の開始位置を探し、決定する

▶再生 ➡ 探す ※ ➡ 決定

4 同様に操作して、OUT側の映像を見ながら、不要な部分の終了位置を探し、決定する

● 選択メニューが表示されます。

5 同じ番組の別の部分を削除するときは、

1 選択メニューの"続けて編集する"で、そのまま決定する

続けて編集する
削除を実行する
削除結果を確認する

2 左の手順 3、4 を繰り返す

6 不要な部分の選択が終わったら、

1 選択メニューの"削除結果を確認する"を選び、決定する

● OUT側で、削除結果が連続再生（※）されます。

2 確認が終わったら、再生を停止する

■ 停止

3 選択メニューの"削除を実行する"を選び、決定する

続けて編集する
削除を実行する
削除結果を確認する

4 確認メッセージの"はい"を選び、決定する

● 不要な部分が削除されます。
● 通常画面に戻ります。

※ 部分削除の開始/終了位置の検索や、削除結果の確認再生をするときは

● 次の再生が利用できます。p.90、91
- 再生
- 早送り/早戻し
- 再生一時停止
- スロー/逆スロー再生
- 30秒スキップ
- チョット戻し
- スキップ（再生一時停止中からでもできます）

● 再生一時停止中にコマ送り/コマ戻しをするときは、赤（コマ送り）、青（コマ戻し）を押します。

● 再生一時停止中に ■ 停止 を押すと、番組の先頭に移動させることができます。（開始/終了位置の検索時のみ）

● **分割された番組は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから分割してください。**

番組を分割する

HDD

1 録画リスト画面を表示し、分割する番組を選ぶ p.87

2 選んだ番組の“番組の分割”画面を表示する

1 サブメニュー画面を表示する

サブメニュー

再生	
番組部分/CM部分再生	部分削除
ディスクにダビング	分割
編集	番組名変更
番組の削除	ユーザー変更
複数番組削除	保護設定
並べ替え	

2 “編集”を選び、決定する

⬇

“分割”を選び、決定する

（繰り返し）

確認メッセージが表示されるときは、[◀、▶]で“はい”を選び、決定 を押します。

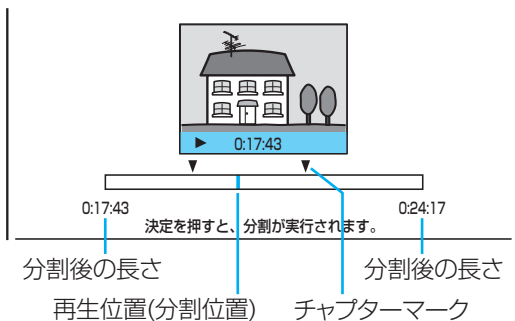
3 映像を見ながら、分割位置を探し、決定する

▶再生 ➡ 探す ※ ➡ 決定

4 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

決定

● 番組が分割されます。

● 通常画面に戻ります。

※ 分割位置の検索をするときは

● 次の再生が利用できます。p.90、91

- 再生
- 早送り/早戻し
- 再生一時停止
- スロー/逆スロー再生
- 30秒スキップ
- チョット戻し
- スキップ（再生一時停止中からでもできます）

● 再生一時停止中にコマ送り/コマ戻しをするときは、赤（コマ送り）、青（コマ戻し）を押します。

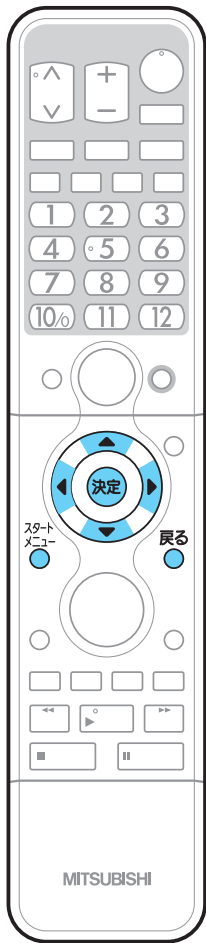
● 再生一時停止中に ■停止 を押すと、番組の先頭に移動させることができます。

気を付けて

● 番組を部分削除、分割したときは、その番組の番組部分/CM部分再生、見どころ再生ができなくなり、録画リスト(✂)/(🏃)/(♪)画面には表示されなくなります。部分削除、分割後の番組を再生するときは、録画リスト(すべて)/(ユーザー)画面から選んでください。

● 部分削除で指定した開始/終了位置や分割で指定した分割位置と、実際に編集される箇所とは、1秒程度ずれることがあります。

● 部分削除の終了位置を設定する場合、チャプターマーク位置から先の数秒間は終了位置を設定できないことがあります。この部分を終了位置に設定したい場合は、次の操作を行って該当のチャプターマークを削除してください。
また、分割位置を設定する場合、チャプターマーク位置の手前の数秒間および先の数秒間は分割位置を設定できないことがあります。この部分を分割位置に設定したい場合は、次の操作を行って該当のチャプターマークを削除してください。

1. 通常画面に戻るまで 戻る を何回か押して、いったん部分削除または分割の操作を中止する
（確認メッセージが表示されるときは、[◀、▶]で“はい”を選び、決定 を押します。）
2. 手動で該当のチャプターマークを削除する p.105
3. もう一度、部分削除または分割の操作を行う

☞ 前の画面に戻るときは 戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは 戻る を何回か押す

ディスク名を変更する

BD-RE BD-R -RW (VR) -RW (AVC) -R (VR) -R (AVC)

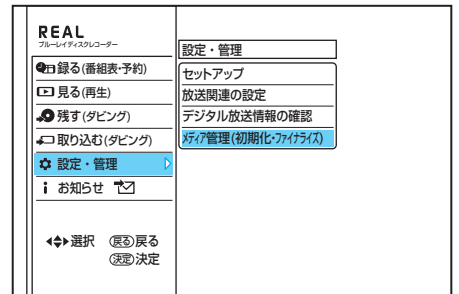
1 "メディア管理"画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

2 "設定・管理"を選び、決定する

⬇

"メディア管理"を選び、決定する

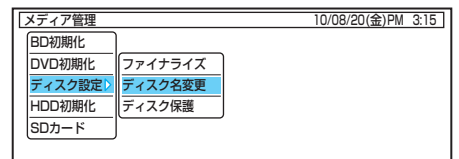
（繰り返し）

2 ディスク名を変更する

1 "ディスク設定"を選び、決定する

⬇

"ディスク名変更"を選び、決定する

（繰り返し）

メディア管理　10/08/20(金)PM 3:15
BD初期化
DVD初期化
ディスク設定 ▷ ファイナライズ / ディスク名変更 / ディスク保護
HDD初期化
SDカード

2 確認メッセージの"はい"を選び、決定する

3 ディスク名を変更する（文字の入力のしかたは ••▶ p.108）

4 すべての文字を確定したら、決定 を押して文字入力を終了する

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

ディスクを保護する・保護を解除する

BD-RE BD-R -RW (VR) -RW (AVC) -R (VR) -R (AVC)

1 上の手順 1 を行って、"メディア管理"画面を表示する

2 ディスクを保護する・保護を解除する

1 "ディスク設定"を選び、決定する

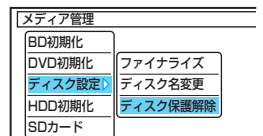
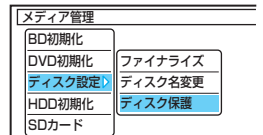
⬇

"ディスク保護"または"ディスク保護解除"を選び、決定する

（繰り返し）

メディア管理
BD初期化
DVD初期化
ディスク設定 ▷ ファイナライズ / ディスク名変更 / ディスク保護
HDD初期化
SDカード

メディア管理
BD初期化
DVD初期化
ディスク設定 ▷ ファイナライズ / ディスク名変更 / ディスク保護解除
HDD初期化
SDカード

2 確認メッセージの"はい"を選び、決定する

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

気を付けて

- **ファイナライズ後は録画や編集ができなくなります。（DVD-RW（VR）以外は解除もできません。）録画内容をよく確認してからファイナライズしてください。**

本機で録画したディスクをファイナライズするときは

BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) (-RW(Video) -R(Video))

本機で録画したディスクをファイナライズすると、その録画方式に対応した他のBD/DVDプレーヤーやレコーダー、パソコンなどで再生することができます。

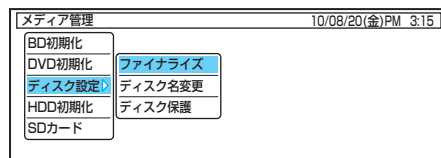
- **ファイナライズは数分から数十分かかります。（録画時間が短い場合や録画した番組数が多い場合は、ファイナライズに時間がかかります。）**

BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC) のときは

1 前ページの「ディスク名を変更する」の手順 1 を行って、“メディア管理”画面を表示する

2 ファイナライズを始める

1 “ディスク設定”を選び、決定する

メディア管理	10/08/20(金)PM 3:15
BD初期化	
DVD初期化	ファイナライズ
ディスク設定	ディスク名変更
HDD初期化	ディスク保護
SDカード	

2 “ファイナライズ”で、そのまま決定する

決定

3 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- ファイナライズが始まります。
- ファイナライズ中は、途中で中止できません。
- ファイナライズの進捗表示は目安です。ディスクによっては、90%以降の表示の進捗がかなり遅くなることがあります。

- ファイナライズが終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

-RW(Video) -R(Video) のときは

- **ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。手動でファイナライズすることはできません。**
- ファイナライズ後は、録画リストが利用できなくなります。
- ファイナライズ後は、DVDメニューが作成されますので、再生するときはDVDメニューから希望の番組を選んでください。

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

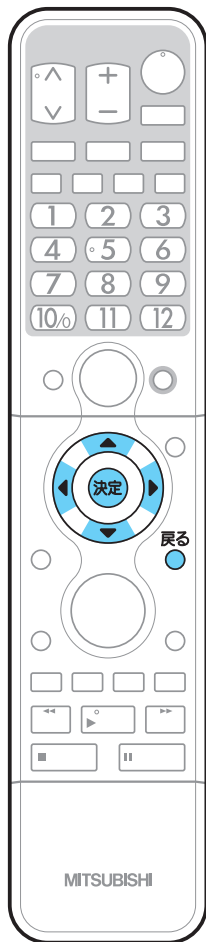
本機でファイナライズしたディスクのファイナライズを解除するときは

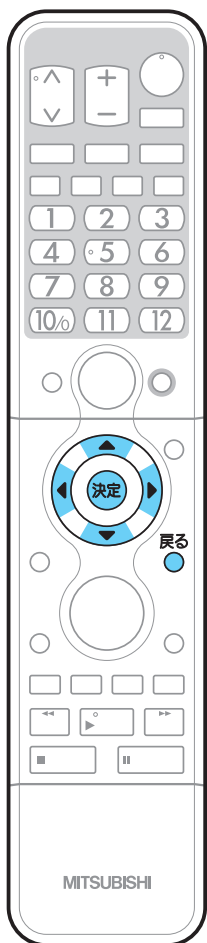
-RW(VR)

本機でファイナライズしたDVD-RW（VR）の場合だけ、本機でファイナライズを解除することができます。解除すると、再び録画や編集をすることができます。
上の手順 2 のときに、“ファイナライズ解除”でそのまま決定します。

気を付けて

- **ファイナライズ中/解除中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜いたりしないでください。ディスクの破損や本体が故障する原因となります。**
- 他機で録画・ファイナライズされたディスクは、本機でファイナライズやファイナライズの解除ができないことがあります。

メディアを消去・初期化する（全消去/部分消去、フォーマット）

気を付けて

- **初期化を行って消去された録画内容は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから初期化してください。**
- **消去されたローカルストレージの内容は、元に戻せません。内容をよく確認してから消去してください。**

各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

HDDの録画内容を全部または一部消去する（HDDの初期化）

HDD

1 p.112の「ディスク名を変更する」の手順 1 を行って、“メディア管理”画面を表示する

2 HDDの録画内容を全部または一部消去する

1 “HDD初期化”を選び、決定する
⬇
希望の消去方法を選び、決定する

（繰り返し）

メディア管理　09/06/19(金)PM 3:15
BD初期化
DVD初期化
ディスク設定
HDD初期化
SDカード
全消去
部分消去

全消去・・・・・すべて消去するとき。
部分消去・・・保護された番組以外を消去するとき。

2 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化中は、途中で中止できません。

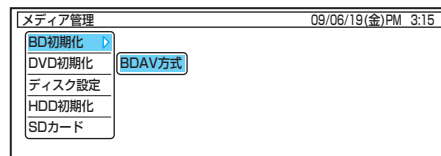
- 初期化が終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

BD-REの録画内容を消去して再フォーマットする（BDの初期化）

BD-RE

1 p.112の「ディスク名を変更する」の手順 1 を行って、“メディア管理”画面を表示する

2 BD-REを再フォーマット（初期化）する

1 “BD初期化”で、そのまま決定する
⬇
“BDAV方式”で、そのまま決定する

決定 （繰り返し）

2 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化中は、途中で中止できません。

- 初期化が終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

- **初期化中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜いたりしないでください。ディスク・カードの破損や本体が故障する原因となります。**

DVD-RWの録画内容を消去して再フォーマットする（DVDの初期化）

-RW

1 p.112の「ディスク名を変更する」の手順 1 を行って、“メディア管理”画面を表示する

2 DVD-RWを再フォーマット（初期化）する

1 “DVD初期化”を選び、決定する

⬇

希望の録画方法を選び、決定する

（繰り返し）

- 録画方式については ••▶ p.61

2 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化中は、途中で中止できません。

- 初期化が終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

SDカードをフォーマットする/ローカルストレージの内容を消去する

SD

1 p.112の「ディスク名を変更する」の手順 1 を行って、“メディア管理”画面を表示する

2 SDカードをフォーマット（初期化）する、または、BDビデオのローカルストレージの内容を消去する

【SDカードをフォーマット（初期化）するとき】

1 “SDカード”を選び、決定する

⬇

“SDカード初期化”を選び、決定する

（繰り返し）

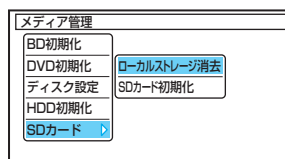
2 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- 初期化が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 初期化中は、途中で中止できません。

- 初期化が終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

【BDビデオのローカルストレージの内容を消去するとき】

1 “SDカード”を選び、決定する

2 “ローカルストレージ消去”で、そのまま決定する

3 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- ローカルストレージ領域の消去が始まります。終わるまで、しばらく時間がかかります。
- 消去中は、途中で中止できません。

- 消去が終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

ちょっとメモ

- 新品（未使用）で初期化されていないBD-RE/BD-R/DVD-RWを初期化（フォーマット）するときは ••▶ p.60、61
- 新品（未使用）のDVD-Rの録画方式を変更するときは ••▶ p.61

各部
準備（接続）
準備（設定）
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

ファイナライズ/ファイナライズ解除

- BD-REは、ファイナライズをしなくても他のDVDプレーヤー /レコーダーやパソコンで再生できます。（機器によっては、再生できない場合もあります。）
- DVD-RWは、ファイナライズ後も録画内容をすべて消去する再フォーマット（初期化）を行えば、録画可能となります。
- ファイナライズ中やファイナライズ解除中に録画予約の開始時刻になったときは、録画予約がキャンセルされます。
- チャプターの情報は、ファイナライズ後も引き継がれます。
- DVDプレーヤー /レコーダーやパソコンなどによっては、ファイナライズをしても再生できないことがあります。
- ファイナライズ中/解除中に停電したときは
  - DVD-RWは、初期化が必要になることがあります。（初期化をすると、録画内容が消去されます。）
  - BD-R/DVD-Rは、そのディスクが使用できなくなることがあります。

初期化（フォーマット）

- 初期化中に録画予約の開始時刻になったときは、録画予約がキャンセルされます。
- 他機でファイナライズされたディスクは、本機で初期化できないことがあります。

メモ

こんなときは、この方法でダビングしましょう

こんなとき		ダビング方法	ダビングの方向
● 1番組だけダビングしたい	かんたんに	手間なしダビング	HDD → ディスク
	好みの設定で	ダビングリストからダビング	ディスク → HDD
● 複数の番組をまとめて一度にダビングしたい ● 録画モードを変更してダビングしたい		ダビングリストからダビング	HDD → ディスク ディスク → HDD
● 番組本編だけダビングしたい（番組部分/CM部分再生番組のダビング）	かんたんに	手間なしダビング	HDD → ディスク
	好みの設定で	ダビングリストからダビング	
● スポーツ番組のハイライト部分/音楽番組の楽曲部分だけをダビングしたい（見どころ再生番組のダビング）		手間なしダビング	HDD → ディスク
● デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質（AVCHD）の動画をダビングしたい		AVCHDの動画のダビング	ディスク → HDD SD → HDD USB機器 → HDD

手間なしダビング p.120	再生中の番組を、番組の最初から終わりまでダビングする方法です。番組名もダビングされます。 通常再生中の番組のほかに、番組部分/CM部分再生中の番組、見どころ再生中の番組のダビングができます。
ダビングリストからダビング p.122	番組をダビングリストに登録してダビングする方法です。 通常再生の番組のほかに、番組部分/CM部分再生の番組のダビングができます。 ● **一括ダビング** 複数の番組をまとめて一度にダビングできます。 ● **レート変換ダビング** 録画モードを変更してダビングできます。（ダビング元より高画質の録画モードに変換しても、画質は良くなりません。）
AVCHDの動画のダビング p.126	デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質（AVCHD）の動画をHDDへダビングできます。

ビデオ、ビデオカメラから本機にダビングするときは ••▶ p.127

本機からビデオにダビングするときは ••▶ p.128

気を付けて

- 市販のソフトやレンタルディスク·テープのほとんどは、違法複製防止のために録画禁止処理（コピーガード）がされており、ダビングできません。
- 高画質や高音質のディスクをダビングしても、元の画質や音質のまま記録することはできません。

ちょっとメモ

- Video方式でファイナライズ済みのディスクをHDDへダビングするときは、p.127の「ビデオやビデオカメラから本機にダビングする」の方法でダビングしてください。

ダビングする前に、必ずお読みください

ダビングをするときの録画モードとダビング速度について

録画モードについては、p.64の「録画モードとおよその録画時間（目安）について」をごらんください。

手間なしダビングをするとき

ダビング元			ダビング先	
メディア	録画モード		メディア	ダビング速度：録画モード（選択できません）
HDD	DR	➡	BD-RE BD-R	高速　：ダビング元と同じ
			-RW (AVC) -R (AVC)	等速（1倍速）：AUTO（AF～AEの間）
			-RW (VR) -R (VR)	等速（1倍速）：AUTO（XP～EPの間）
			-RW (Video) -R (Video)	ダビングできません
	AF～AE	➡	BD-RE BD-R	高速　：ダビング元と同じ
			-RW (AVC) -R (AVC)	高速　：ダビング元と同じ
			-RW (VR) -R (VR)	等速（1倍速）：AUTO（XP～EPの間）
			-RW (Video) -R (Video)	ダビングできません
	XP～EP	➡	BD-RE BD-R	等速（1倍速）：ダビング元と同じ
			-RW (AVC) -R (AVC)	ダビングできません
			-RW (VR) -R (VR)	高速　：ダビング元と同じ
			-RW (Video) -R (Video)	高速：ダビング元と同じ、等速（1倍速）：AUTO（XP～EPの間）　※1
BD-RE BD-R	DR	➡	HDD	ダビングできません
	AF～AE、XP～EP			等速（1倍速）：ダビング元と同じ
-RW (AVC) -R (AVC)	AF～AE	➡		等速（1倍速）：ダビング元と同じ
-RW (VR) -R (VR)	XP～EP	➡		高速　：ダビング元と同じ
-RW (Video) -R (Video)	XP～EP	➡		ダビングできません

※1　p.140 "セットアップ"画面の"録画設定"－"Video高速ダビング"の設定を"入"にして録画された番組は「高速」で、"切"にして録画された番組は「等速（1倍速）」でダビングされます。

- 録画モード　AUTO … ディスクの残量時間に合わせて、録画モードが自動的に調整されます。

ダビングリストからダビングするとき

ダビング元			ダビング先	
メディア	録画モード		メディア	選択できる録画モード：ダビング速度
HDD	DR	➡	BD-RE BD-R	高速：高速、　AF～AE、XP～EP：等速（1倍速）
			-RW (AVC) -R (AVC)	－　AF～AE：等速（1倍速）
			-RW (VR) -R (VR)	－　XP～EP、AUTO：等速（1倍速）
			-RW (Video) -R (Video)	ダビングできません
	AF～AE	➡	BD-RE BD-R	高速：高速、　AF～AE、XP～EP：等速（1倍速）
			-RW (AVC) -R (AVC)	高速：高速、　AF～AE：等速（1倍速）
			-RW (VR) -R (VR)	－　XP～EP、AUTO：等速（1倍速）
			-RW (Video) -R (Video)	ダビングできません
	XP～EP	➡	BD-RE BD-R	－　XP～EP：等速（1倍速）
			-RW (AVC) -R (AVC)	ダビングできません
			-RW (VR) -R (VR)	高速：高速、　XP～EP、AUTO：等速（1倍速）
			-RW (Video) -R (Video)	高速：高速、　XP～EP、AUTO：等速（1倍速）　※2
BD-RE BD-R	DR、AF～AE、XP～EP	➡	HDD	－　AF～AE、XP～EP：等速（1倍速）　※3
-RW (AVC) -R (AVC)	AF～AE	➡		－　AF～AE、XP～EP：等速（1倍速）
-RW (VR) -R (VR)	XP～EP	➡		高速：高速、　－
-RW (Video) -R (Video)	XP～EP	➡		ダビングできません

※2　p.140 "セットアップ"画面の"録画設定"－"Video高速ダビング"の設定を"入"にして録画された番組のみ、"高速"が選択できます。

※3　録画モードDRは選べません。

- 録画モード　高速 …… ダビング元と同じ録画モードでダビングされます。
- 録画モード　AUTO … ディスクの残量時間に合わせて、録画モードがXP～EPの間で自動的に調整されます。

「コピー」と「ムーブ（移動）」について

p.63**の「番組の録画制限、ダビング制限について」をごらんください。**

「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10（コピー 9回＋ムーブ1回）」番組をダビングする場合は、ダビング後にダビング元の録画内容の扱い（コピーの場合：内容が残る、ムーブ（移動）の場合：内容が残らない）が変わります。

- ディスク→HDDへダビングする場合、「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10（コピー 9回＋ムーブ1回）」番組はダビングできませんが、ダビング不可までの判定に時間がかかります。
  ディスクを再生しないと上記の番組かどうかを本機が認識できないため、ダビングの最後まで再生後にダビング可能/不可の判定がされます。そのため、ダビングできない場合でもダビングできた場合と同じだけ時間がかかることがあります。

「高速ダビング」と「等速ダビング」について

ダビング中にできる同時操作については、p.66**の「同時操作について」をごらんください。**

高速ダビング	● 高速記録対応のディスクを使ってダビングすると、ダビングする番組の記録時間よりも短い時間でダビングされます。 ● ダビング元と同じ画質（録画モード）でダビングされます。 ● 高速ダビング中は、本機のチャンネルで選局している映像の画面になります。 ● HDD→DVD-RW（Video）/-R（Video）へ高速ダビング中は、本機のチャンネルを切り換えたり、録画リスト画面/番組表などを表示したりすることはできません。 ● 本機の動作音が、通常よりも大きくなります。
等速ダビング（1倍速ダビング）	● ダビング元の番組の記録時間と同じ時間（またはそれ以上の時間）をかけてダビングされます。 ● 画質（録画モード）を変えてダビング（レート変換ダビング）した場合は、等速ダビングになります。（ダビング元より高画質の録画モードに変換しても、画質は良くなりません。） ● 等速ダビング中は、ダビング中の再生画面になります。（再生中、映像のつなぎ目で一瞬黒画面になりますが、録画される内容には影響されません。） また、ダビング中の音声の切り換えはできません。

二カ国語（二重音声）、マルチ番組の映像・音声、サラウンド音声、字幕のダビングについて

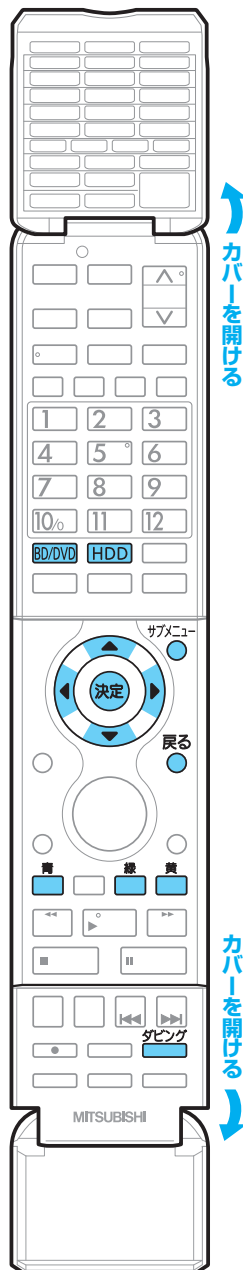
p.65**の「二カ国語（二重音声）、マルチ番組の映像・音声、サラウンド音声、字幕の録画について」をごらんください。**

- 手間なしダビングで等速ダビングするときは、ダビング再生中の音声が記録されます。

気を付けて

- **HDD→DVD-RW（Video）/-R（Video）へダビングする場合は、ダビングが終わると自動的にファイナライズされ、それ以上ダビングできなくなります。複数の番組をダビングするときは、ダビングリストからダビングしてください。**
  - HDD→DVD-RW（Video）/-R（Video）へダビングする場合は、ダビングする映像の縦横比によって、“セットアップ”画面の“録画設定”－“Videoアスペクト”の設定を変更してダビングしてください。
    違う設定でダビングした場合は、再生時に縦長や横長の映像になります。（テレビ側で画面サイズを変更できます。）
- **本機でディスク→HDDにダビングする場合は、「制限なしに録画可能」番組のダビングだけが可能です。デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10」番組、ほとんどの市販のソフトはダビングできません。**
- 他の機器のAVCREC方式で録画されたディスクを本機のHDDへダビングする場合は、ダビングできないことがあります。
- HDDは録画内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。
  大切な録画（録音）内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- ビデオカメラやパソコンなどで作成された静止画を含んでいる番組は、ダビングできません。
- 高速ダビングの所要時間は、高速記録対応ディスクによって異なり、ディスク記載の倍速よりも遅い速度でダビングされる（ダビング時間がかかる）ことがあります。

気を付けて

●DVD-RW(Video)/-R(Video)の場合は、ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。

☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

再生中の番組をダビングする（手間なしダビング）

HDD → BD-RE BD-R -RW -R 、BD-RE BD-R -RW -R → HDD

1 ダビングが可能なディスクを入れる p.60

● ディスクにダビングするときは、残量があるディスクを入れてください。

2 ダビング元の番組/プレイリストの、再生(通常再生、本編部分/CM部分再生、見どころ再生)を始める

3 再生中に、 を押す

☞ **再生中にサブメニュー画面から操作することもできます。**

1. 再生中に サブメニュー を押して、サブメニュー画面を表示する
2. **【通常再生、番組部分/CM部分再生の再生中のとき】**
   [▲、▼]で"再生している番組をダビングする"を選び、決定 を押す

   【見どころ再生の再生中のとき】
   [▲、▼]で"ディスクにダビング"を選び、決定 を押す

4 確認メッセージに従って、"はい"を選び、決定する

ダビング方法が「コピー」になる場合は

ダビングを開始します。
高速以外のダビング中は
予約録画ができません。
よろしいですか？
はい　いいえ

ダビング方法が「ムーブ(移動)」になる場合は

タイトルは移動され、元の
タイトルは消去されます。
よろしいですか？
はい　いいえ

または

ダビングを開始します。
ディスクへの移動となり、
HDDのオリジナル番組は
削除されます。
よろしいですか？
はい　いいえ

等速ダビングになる場合は

変換ダビング(等速)を
開始します。
予約録画ができません。
よろしいですか？
はい　いいえ

DVD-RW(Video)/-R(Video)に手間なしダビングする場合は

ダビングを開始します。
ダビング後は、自動的に
ファイナライズを行います。
予約録画ができません。
よろしいですか？
はい　いいえ

その他のメッセージが表示される場合は
メッセージに従って操作してください。

● 手間なしダビングが始まります。

ダビング中は

● 本体表示部の"**DUB**"が点灯します。

ダビングが終わると

● 本体表示部の"**DUB**"が消えます。(等速ダビングの場合は、通常画面に戻ります。)
● **DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビングした場合のみ**
  手間なしダビング終了後、自動的にファイナライズが始まります。
  ファイナライズ中は、途中で中止できません。
  ファイナライズが終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

番組部分/CM部分再生中の番組や見どころ再生中の番組を手間なしダビングするときは

番組部分/CM部分再生中の番組を手間なしダビングすると、不要な部分（CMなど）を自動カットしてダビングされます。
また、見どころ再生中の番組を手間なしダビングすると、スポーツ番組のハイライト部分/音楽番組の楽曲部分だけがダビングされます。

- **HDD→ディスクにだけダビングできます。**
- **「ムーブ（移動）」になる番組をダビングする場合は、ダビング元の番組でダビングされなかった部分（自動カット部分、ハイライト/楽曲以外の部分）はダビング後に消去されます。**
  番組全体をダビングしたい場合は、通常再生中の番組をダビングしてください。
- **番組部分/CM部分再生と見どころ再生の両方が可能な番組の場合は、番組部分/CM部分再生か見どころ再生のうち、再生している方だけがダビングされます。**

ダビング実行中に途中で中止するときは

1 ダビング中に、ダビング を約4秒間押し続ける

- DVD-RW（Video）/-R（Video）へダビング中のときのみ
  このあと確認メッセージが表示されますので、［◀、▶］で"はい"を選び、決定 を押します。

2 中止完了メッセージが表示されたら、決定 を押す

気を付けて

- **DVD-RW（Video）/-R（Video）以外へダビング実行中に途中で中止したときは**
  - **再生側**‥‥内容がそのまま残ります。
  - **録画側**‥‥**HDD、BD-RE、DVD-RW（VR）の場合**：ダビングされません。
    BD-R、DVD-R（VR）/-RW（AVC）/-R（AVC）の場合：ダビングを中止したところまで録画され、ダビングされた分だけディスクの残量時間が減ります。（ダビングされた内容を再生することはできません。）
- **DVD-RW（Video）/-R（Video）へダビング実行中に途中で中止したときは**
  - **DVD-RW（Video）の場合**：初期化が必要となります。
  - **DVD-R（Video）の場合**　：ダビングされた内容は再生できず、そのディスクは使用できなくなります。

各部 準備（接続） 準備（設定） テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 残す取り込む 便利機能 安全注意 仕様 困ったとき

番組をダビングリストに登録してダビングする（ダビングリストからダビング）

HDD → BD-RE BD-R -RW -R 、BD-RE BD-R -RW -R → HDD

次の順序でダビングします。
1. ダビングリスト画面を表示する
2. ダビングリストのタイトルを追加する/削除する/変更する
3. ダビングを開始する

● DVD-RW(Video)/-R(Video)の場合は、ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。

1. ダビングリスト画面を表示する

1.1 ダビングが可能なディスクを入れる p.60

- ディスクに録画するときは、録画が可能で残量があるディスクを入れてください。

1.2 ダビング元のメディア(HDDまたはBD/DVD)を選ぶ

BD/DVD HDD

- HDD→ディスクにダビングするときは、HDDを選びます。
- ディスク→HDDにダビングするときは、BD/DVDを選びます。

1.3 停止中に、ダビング を押す

- ダビング元のダビングリスト画面が表示されます。

●●▶ 次は、「2. ダビングリストのタイトルを追加する/削除する/変更する」へ

ダビングリスト画面の見かた

選択中の番組の再生画面
音声付き早見再生(約1.3倍速)になります。

ダビング方向

選択中の番組の情報、ダビング先の残り容量、など

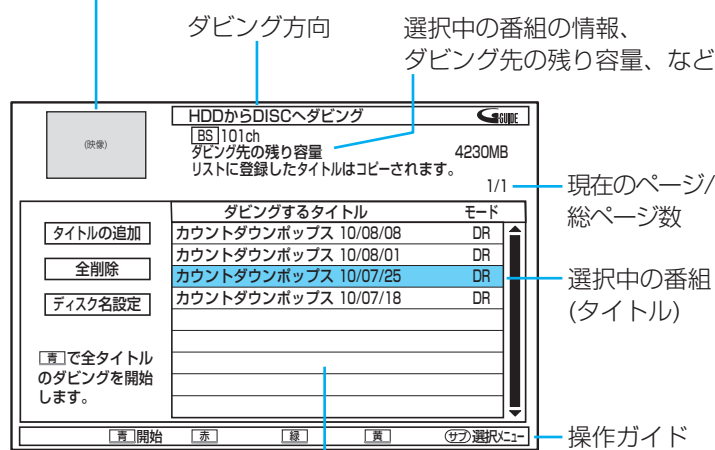
HDDからDISCへダビング
BS 101ch
ダビング先の残り容量 4230MB
リストに登録したタイトルはコピーされます。
1/1 ― 現在のページ/総ページ数

	ダビングするタイトル	モード
タイトルの追加	カウントダウンポップス 10/08/08	DR
全削除	カウントダウンポップス 10/08/01	DR
ディスク名設定	カウントダウンポップス 10/07/25	DR
	カウントダウンポップス 10/07/18	DR

選択中の番組(タイトル)

青 で全タイトルのダビングを開始します。

青 開始　赤　緑　黄　サブ 選択メニュー ― 操作ガイド

ダビング登録一覧

● 一覧の上から順に、登録された全タイトルがダビングされます。（一部のタイトルだけを選んでダビングすることはできません。）
ダビング順は、p.124で変更することができます。

- 一覧には、以前のダビングで登録したタイトルが表示されることがあります。
次ページで全タイトル、またはp.124で一部タイトルを削除することができます。
- “ディスク名設定”は、HDD→DVD-RW(Video)/-R(Video)にダビングするときのみ選択できます。

番組部分/CM部分再生の番組をダビングリストからダビングするときは

不要な部分(CMなど)を自動カットしてダビングされます。

● HDD→ディスクにだけダビングできます。

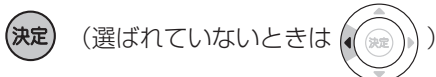
● 「ムーブ(移動)」になる番組をダビングする場合は、ダビング元の番組でダビングされなかった部分(自動カット部分)はダビング後に消去されます。

● 番組部分/CM部分再生と見どころ再生の両方が可能な番組の場合は、番組部分/CM部分再生の部分だけがダビングされます。

2. ダビングリストのタイトルを追加する/削除する/変更する

次のようなことができます。
- タイトルの追加
- 全タイトルの削除
- 一部のタイトルの削除
- ダビング順の変更
- ダビングするタイトル名の変更
- ディスク名の設定（HDD→DVD-RW（Video）/-R（Video）のときのみ）

タイトルを追加するときは

2-1 “タイトルの追加”を選び、決定する

（選ばれていないときは ）

	ダビングするタイトル	モード
タイトルの追加	カウントダウンポップス 10/08/08	DR
全削除	カウントダウンポップス 10/08/01	DR
ディスク名設定	カウントダウンポップス 10/07/25	DR
	カウントダウンポップス 10/07/18	DR

- ダビング元の番組一覧画面が表示されます。

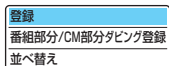
2-2 p.87の手順 3 、p.88の手順 4 を行い、追加する番組を選ぶ

HDD番組一覧［ダビング用］
（映像）
BS 101ch PM9:00～(2h00m00s) DR
残り9回コピー可能
ダビングする番組を選択してください
残量 74h12m(SP) すべて 0001/0016

		番組名		録画日
New		プロジェクトZ		10/08/19(木)
New		カウントダウンポップス		10/08/15(日)
New	♥	世界ウルウル体験記		10/08/14(土)
	♥	スペシャル「京都」		10/08/14(土)
New		大リーグ ○○○○○×◇◇◇		10/08/13(金)

- HDDの録画リスト画面のラベル（✂）（🏃）（♪）一覧は表示されません。

2-3 を押す

- サブメニューが表示されます。

2-4 【番組全体をダビングするとき】
“登録”で、そのまま決定する

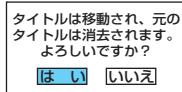
決定

【番組部分/CM部分だけをダビングするとき】
“番組部分/CM部分ダビング登録”を選び、決定する

- ダビング登録一覧にタイトルが追加されます。
- 続けて別のタイトルを追加するときは、手順 2-1 ～ 2-4 を繰り返します。
- 最大18タイトルまで登録できます。

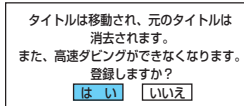
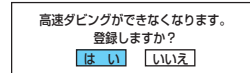
2-5 確認メッセージが表示される場合は
確認メッセージに従って、“はい”を選び、決定する

ダビング方法が「ムーブ(移動)」になる場合は

タイトルは移動され、元のタイトルは消去されます。よろしいですか？
はい いいえ

ダビング方法が「ムーブ(移動)」で、等速ダビングになる場合は

タイトルは移動され、元のタイトルは消去されます。
また、高速ダビングができなくなります。
登録しますか？
はい いいえ

等速ダビングになる場合は

高速ダビングができなくなります。
登録しますか？
はい いいえ

その他のメッセージが表示される場合は
メッセージに従って操作してください。

全タイトルを削除するときは

2-1 “全削除”を選び、決定する

 ➡ ➡

	ダビングするタイトル	モード
タイトルの追加	カウントダウンポップス 09/06/07	DR
全削除	カウントダウンポップス 09/05/31	DR
ディスク名設定	カウントダウンポップス 09/05/24	DR
	カウントダウンポップス 09/05/17	DR

2-2 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- ダビング登録一覧の全タイトルが削除されます。

次ページにつづく

気を付けて
- 録画モードDR･AF～AEの番組と録画モードXP～EPの番組を、混在させて登録することはできません。
- 番組全体のダビングと番組部分/CM部分だけのダビングを、混在させて登録することはできません。

番組をダビングリストに登録してダビングする（ダビングリストからダビング）（つづき）

2. ダビングリストにタイトルを追加する/編集する（つづき）

一部のタイトルを削除するときは

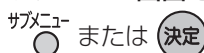
2.1 希望のタイトルを選ぶ

	ダビングするタイトル	モード
タイトルの追加	カウントダウンポップス 10/08/08	DR
全削除	カウントダウンポップス 10/08/01	DR
ディスク名設定	カウントダウンポップス 10/07/25	DR
	カウントダウンポップス 10/07/18	DR

別のページを表示するときは
緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

2.2 選んだタイトルを削除する

1 サブメニュー画面を表示する

サブメニュー または 決定

2 “登録タイトルの削除”を選び、決定する

3 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- 選んだタイトルが削除されます。

ダビング順を変更するときは

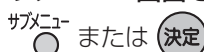
2.1 希望のタイトルを選ぶ

	ダビングするタイトル	モード
タイトルの追加	カウントダウンポップス 10/08/08	DR
全削除	カウントダウンポップス 10/08/01	DR
ディスク名設定	カウントダウンポップス 10/07/25	DR
	カウントダウンポップス 10/07/18	DR

別のページを表示するときは
緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

2.2 選んだタイトルの順番を移動する

1 サブメニュー画面を表示する

サブメニュー または 決定

2 “登録タイトルの移動”を選び、決定する

3 順番を移動する位置を選び、決定する

	ダビングするタイトル	モード
タイトルの追加	カウントダウンポップス 10/08/08	DR
全削除	カウントダウンポップス 10/08/01	DR
ディスク名設定	カウントダウンポップス 10/07/25	DR
	カウントダウンポップス 10/07/18	DR

- ダビングの順番が変更されます。

タイトル名を変更するときは

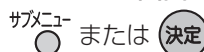
2.1 希望のタイトルを選ぶ

	ダビングするタイトル	モード
タイトルの追加	カウントダウンポップス 10/08/08	DR
全削除	カウントダウンポップス 10/08/01	DR
ディスク名設定	カウントダウンポップス 10/07/25	DR
	カウントダウンポップス 10/07/18	DR

別のページを表示するときは
緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

2.2 選んだタイトルの名前を変更する

1 サブメニュー画面を表示する

サブメニュー または 決定

2 “登録タイトル名変更”を選び、決定する

3 名前を変更する p.108

4 すべての文字を確定し、文字入力を終了する

- 選んだタイトルの名前が変更されます。

ディスク名を設定するときは

（HDD→DVD-RW（Video）/-R（Video）のときのみ）

2.1 “ディスク名設定”を選び、決定する

	ダビングするタイトル	モード
タイトルの追加	カウントダウンポップス 10/08/08	DR
全削除	カウントダウンポップス 10/08/01	DR
ディスク名設定	カウントダウンポップス 10/07/25	DR
	カウントダウンポップス 10/07/18	DR

2.2 ディスクの名前を設定する

1 名前を入力する p.108

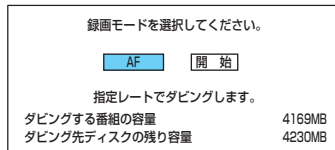
2 すべての文字を確定し、文字入力を終了する

- ディスクの名前が設定されます。

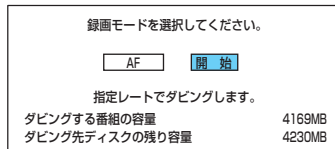
次は、「3. ダビングを開始する」へ

3. ダビングを開始する

3.1 タイトルの追加/削除/変更が終わったら、録画モード選択画面を表示する

● 決定 を押したときは、サブメニューが表示されます。"ダビングの開始"で、そのまま 決定 を押します。

3.2 ダビング先の録画モードを選ぶ

● ダビング先のメディアや録画方式、ダビング元の録画モードなどによって、選べる録画モードは異なります。
● "高速"以外のモードを選んだときは、レート変換ダビングになるため、等速ダビングになります。
● AUTO（ジャストレコーディング）について
ディスクの残量に合わせて録画モードが自動調整されます。次のダビング方向のときにだけ選べます。
  • HDD→DVD-RW（VR）/-R（VR）
  • HDD→DVD-RW（Video）/-R（Video）

3.3 "開始"を選び、決定する

3.4 確認メッセージの"はい"を選び、決定する

● ダビングが始まります。

ダビング中は

● 本体表示部の"**DUB**"が点灯します。

ダビングが終わると

● 本体表示部の"**DUB**"が消えます。（等速ダビングの場合は、通常画面に戻ります。）

● **DVD-RW（Video）/-R（Video）へダビングした場合のみ**
ダビング終了後、自動的にファイナライズが始まります。
ファイナライズ中は、途中で中止できません。
ファイナライズが終わると終了画面が表示され、数秒後に通常画面に戻ります。

ダビング実行中に途中で中止するときは

1 ダビング中に、ダビング を約4秒間押し続ける

● **DVD-RW（Video）/-R（Video）へダビング中のときのみ**
このあと確認メッセージが表示されますので、[◀、▶]で"はい"を選び、決定 を押します。

2 中止完了メッセージが表示されたら、決定 を押す

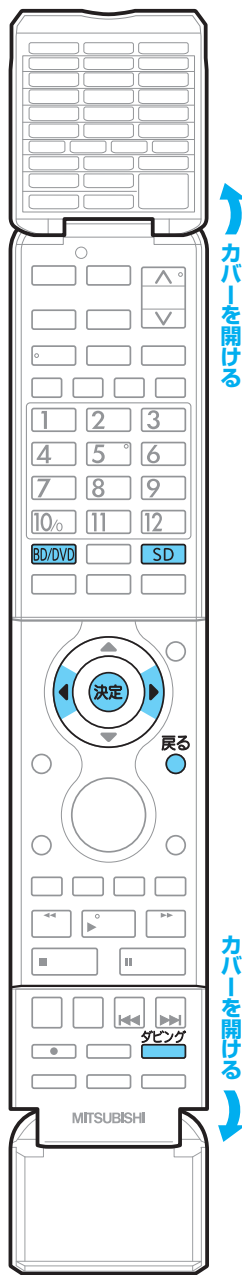
気を付けて

● **DVD-RW（Video）/-R（Video）以外へダビング実行中に途中で中止したときは**
  • **再生側**‥‥内容がそのまま残ります。
  • **録画側**‥‥**HDD、BD-RE、DVD-RW（VR）の場合**：ダビングされません。
  BD-R、DVD-R（VR）/-RW（AVC）/-R（AVC）の場合：ダビングを中止したところまで録画され、ダビングされた分だけディスクの残量時間が減ります。（ダビングされた内容を再生することはできません。）
● **DVD-RW（Video）/-R（Video）へダビング実行中に途中で中止したときは**
  • **DVD-RW（Video）の場合**：初期化が必要となります。
  • **DVD-R（Video）の場合**　：ダビングされた内容は再生できず、そのディスクは使用できなくなります。

AVCHDのハイビジョン画質で記録された動画をHDDにダビングする

DISC(AVCHD) SD (AVCHD) USB(AVCHD) → HDD

デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質（AVCHD）の動画をHDDにダビングできます。（ディスクの場合は、録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけがダビング可能です。）

- ダビング時の録画モードは、ダビング元で記録された録画モードでダビングされます。本機で録画モードを変更してダビングすることはできません。
- 高速ダビングされます。
- ダビング後、HDDの録画リスト（ ）画面から再生することができます。
- 編集したい場合は、ダビング後にHDDで行ってください。
- ディスクにダビングしたい場合は、一度HDDにダビングしてから、HDD→ディスクにダビングしてください。

1 ダビング元のダビングリスト画面を表示する

【ディスクの場合】

1 ダビングしたいディスクを入れる p.60

2 操作先（BD/DVD）を選び、ダビングリスト画面を表示する

【SDカードの場合】

1 ダビングしたいSDカードを入れる p.99

2 操作先（SD）を選び、ダビングリスト画面を表示する

☞ 選択画面が表示されるときは、［◀、▶］で“映像取り込み”を選び、決定 を押します。

【USB機器の場合】

1 ダビングしたいUSB機器を接続する p.99

- 接続すると、ダビングリスト画面が表示されます。

☞ 選択画面が表示されるときは、［◀、▶］で“映像取り込み”を選び、決定 を押します。

2 p.123～125の手順 2-1 ～ 3-4 を行い、ダビングを始める

- ダビング先（HDD）の録画モードは、“高速”だけが選べます。

カバーを開ける

☞ 前の画面に戻るときは 戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは 戻る を何回か押す

ダビング実行中に途中で中止するときは

1 ダビング中に、ダビング を約4秒間押し続ける

2 中止完了メッセージが表示されたら、決定 を押す

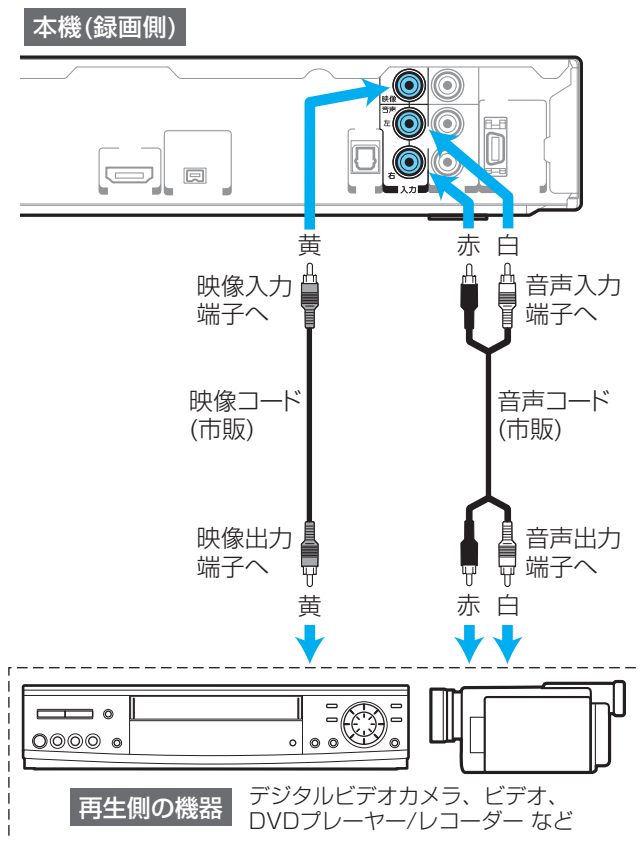
気を付けて

- **ダビング実行中に途中で中止したときは**
  - 再生側‥‥‥‥‥内容がそのまま残ります。
  - 録画側（HDD）‥‥ダビングされません。
- AVCHD準拠でない動画は、ダビングできません。
- USB機器から映像取り込み（ダビング）中に、“USB機器接続に異常が発生しました。USB機器を外してください。”というメッセージが表示されたときは、本機の操作ができなくなります。
  その場合は、USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。

ビデオやビデオカメラから本機にダビングする

他の機器 → HDD BD-RE BD-R

ビデオテープなどを、他の機器から本機のHDDやBD-RE/-Rにダビングすることができます。
- ビデオテープをDVD-RW/-Rにダビングしたい場合は、ここの手順で一度ビデオテープをHDDにダビングしてから、HDD→ディスクにダビングしてください。

つなぎかた

- **接続するときは、接続する機器の電源を切にしておいてください。**

ダビングを始める前に

事前に"セットアップ"画面の次の設定を確認・変更しておいてください。 p.65、140

- **"セットアップ"画面の"録画設定"－"外部音声選択"の設定**
  設定が間違っていると、希望の音声で録画できません。
  （お買上げ時の設定：ステレオ）
- **二重音声を録画する場合は、"セットアップ"画面の"録画設定"－"二重音声選択"、"外部音声選択"の設定**
  設定が間違っていると、希望の音声で録画できません。

"セットアップ"画面の設定の確認･変更のしかたは、p.142をごらんください。

ダビングのしかた

他の機器の操作については、その機器の取扱説明書をお読みください。

1 本機 **録画先（HDDまたはBD/DVD）を選ぶ**
BD/DVD HDD

2 本機 **外部入力（L1）に切り換える**
1 外部 を押す
2 レコーダー チャンネル ∧∨ で"L1"を選ぶ

3 本機 **録画モード（XP～EP）を選ぶ**
録画モード

4 他の機器 **再生を始める**

6 本機 **録画を始める**
録画

7 本機 **録画を一時停止･停止するときは**
（録画一時停止はHDDのみ可能です）

Ⅱ 一時停止
- 録画が一時停止します。（HDDの場合のみ）
  もう一度押すと、再び録画が始まります。

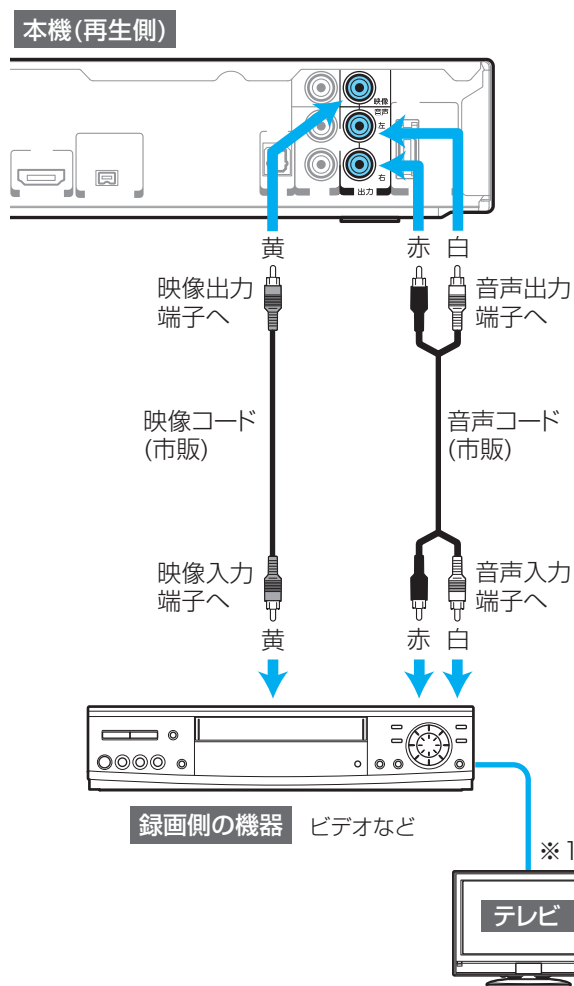
■ 停止
- 録画が停止します。（停止後に次の操作ができるまでしばらく時間がかかることがあります。）
  停止した位置までが、1番組（タイトル）となります。

- 2番組同時録画中/追っかけ再生/同時録画再生中に録画を停止するときは、p.68をごらんください。

気を付けて
- 市販のソフトやレンタルディスク･テープのほとんどは、違法複製防止のために録画禁止処理（コピーガード）がされており、ダビングできません。

本機からビデオにダビングする

HDD BD-RE BD-R → 他の機器

つなぎかた

● **接続するときは、接続する機器の電源を切にしておいてください。**

※1 録画中のビデオの映像・音声を確認しながらダビングしたいときは、テレビを録画側の機器につないでください。
ただし、上記のように本機−ビデオ−テレビの順でつなぐと、コピーガードによって正常な画像で映らなかったりダビングできないことがあります。p.17

ダビングのしかた

ビデオの操作のしかたは、その機器の取扱説明書をお読みください。

1 ビデオ **外部入力に切り換える**

2 本 機 **再生を始める**

3 ビデオ **録画を始める**

4 本 機 **再生を一時停止・停止するときは**

- 一時停止 ● 再生が一時停止します。
  再生 を押すと、再び再生が始まります。
- ■ 停止 ● 再生が停止します。

気を付けて

- 市販のソフトやレンタルディスク·テープのほとんどは、違法複製防止のために録画禁止処理(コピーガード)がされており、ダビングできません。
- 高画質や高音質のディスクをダビングしても、元の画質や音質のまま記録することはできません。

ダビングについての補足説明

ダビング全般

ダビングリストからダビング

- オリジナルの番組を消去すると、ダビング登録一覧のタイトルも削除されます。
- ダビング登録一覧の全タイトルの削除/一部タイトルの削除/タイトル名の変更をした場合でも、オリジナルの番組はそのまま残ります。

ダビングのジャストレコーディング

- ディスクに傷があったり残量が著しく少ないときは、ジャストレコーディングをしても最後までダビングできないことがあります。
- 番組の最初から録画モードEPでダビングしても残量が足りないときは、ジャストレコーディングをしても最後までダビングできません。
- ダビングする番組の内容やディスクの状況によっては、ジャストレコーディング後に残量が残ることがあります。

デジタルビデオカメラで記録されたハイビジョン画質の動画のダビング

- ダビング後のタイトルは、撮影日となります。
- デジタルビデオカメラの撮影状態によって、同じ日に撮影された場面(シーン)でも別々のタイトルになることがあります。くわしくは、デジタルビデオカメラの取扱説明書をごらんください。
- 1つのタイトルに99シーンを超えて記録されている場合は、99シーンごとに分けて取り込まれます。

ダビングするときのチャプターマーク

- HDD、BD/DVDへダビングするときは、チャプターマークもいっしょにダビングされます。
- ダビング先のチャプターマークは、多少ずれる場合があります。

ダビング中に停電があったときは

全般

- ダビングを中止します。
- 停電から復帰すると、自動的に電源が入ってシステム設定を行います。(システム設定中は、本体表示部に"WAIT"が表示されます。)
  システム設定後は、電源が切れます。

再生側は

- 再生側の内容は、そのまま残ります。

録画側は

HDD/BD-RE/DVD-RW(VR)

- ダビングされません。
- 停電発生の状況によっては、ディスクの初期化が必要となったり、そのディスクが使用できなくなることがあります。

DVD-RW(Video)

- ダビングされず、初期化が必要となります。
- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。

BD-R/DVD-R(VR)/-RW(AVC)/-R(AVC)

- ダビングが中止されたところまで録画されますが、ダビングされた内容は再生できません。また、ダビングされた分だけディスクの残量時間が減ります。
- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。

DVD-R(Video)

- ダビングされた内容は再生できず、そのディスクは使用できなくなります。

高速ダビング時のおよその所要時間(目安)について

HDD→ディスクへ高速ダビングするとき

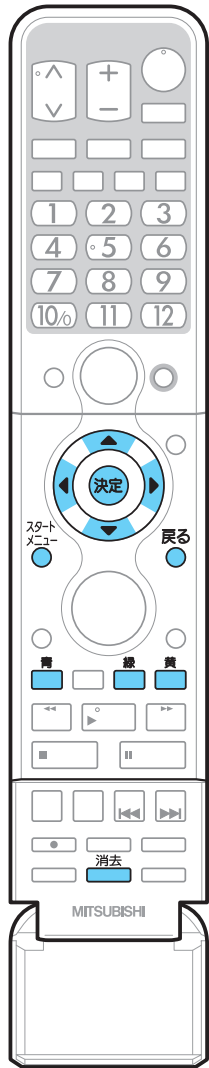
(例) HDDに録画した1時間番組をBD-R(4倍速対応)に高速ダビングした場合の最速所要時間の目安

録画モード		所要時間	倍速
DR	地上デジタル(HD放送)	約7分30秒	約8倍
	BSデジタル(HD放送)	約10分	約6倍
	BSデジタル(SD放送)	約5分	約12倍
AF		約6分	約10倍
AN		約4分	約15倍
AE	5.5倍モード	約2分	約30倍
	8倍モード	約1分25秒	約42倍

(例) 高速記録対応BD-RE/BD-Rに高速ダビングするときの最大倍速

ディスク	書き込み速度
BD-RE (2倍速対応)	2倍まで
BD-R (2倍速対応)	2倍まで
BD-R (4倍速、6倍速対応)	4倍まで

- ディスクの書き込み位置や特性などの条件により、所要時間や速度が変わります。
- ディスクの倍速表示は、実際の所要時間に対するダビング時間比ではありません。
  BD-RE/-R(2倍速対応)の場合は最大2倍速、BD-R(4倍速、6倍速対応)の場合は最大4倍速までとなります。
- 高速ダビング中にHDDの録画や再生をすると、所要時間が延びることがあります。

ディスク→HDDへ高速ダビングするとき

約2倍速相当のダビング速度となります。

本機からのメールを確認する（内部メール）

内部メールには、予約重なりや停電などで録画予約の録画、初期化、ファイナライズなどができなかったときなどに本機から送られる情報（最大32通まで）が表示されます。

未読の内部メールがあるときは、スタートメニュー画面の“お知らせ”の右側と“お知らせメール”の右側に“ ”が表示されます。

内部メールを確認するときは

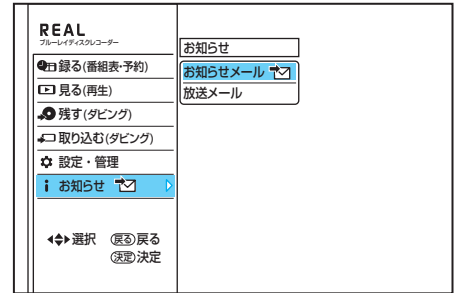
1 “内部メール一覧”画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

2 “お知らせ”を選び、決定する

3 “お知らせメール”で、そのまま決定する

（決定）

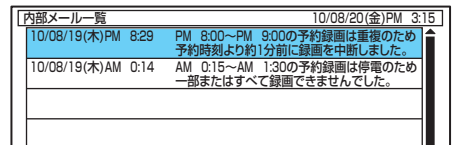
REAL
録る（番組表・予約）
見る（再生）
残す（ダビング）
取り込む（ダビング）
設定・管理
お知らせ
お知らせ
お知らせメール
放送メール
選択　戻る 戻る　決定 決定

2 メールの内容を確認する

- “内部メール一覧”画面を表示すると、未読メールがすべて既読メールに変わります。

別のページを表示するときは
緑（前ページ）、黄（次ページ）を押します。

3 確認が終わったら、通常画面に戻す

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

内部メールを削除するときは

1 “内部メール一覧”画面を表示中に、青 または 消去 を押す

2 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- すべての内部メールが削除されます。

放送局からのメールを確認する/ダウンロード更新情報を確認する（放送メール）

放送局からのメールには、デジタル放送の放送局から送られてくるお知らせ（最大31通まで）と、本機の機能向上のためのダウンロード更新情報（最新の1通のみ）が表示されます。

未読の放送メールがあるときは、スタートメニュー画面の“お知らせ”の右側と“放送メール”の右側に“ ”が表示されます。

放送局からのメールを確認するときは

1 “放送メール”画面を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタート
メニュー

2 “お知らせ”を選び、決定する

↓

“放送メール”を選び、決定する

（繰り返し）

2 確認したいメールを選び、決定する

放送メール

未読	放送局変更のお知らせ
既読	ダウンロードのお知らせ

- 選んだメールの内容が表示されます。

3 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る
（何回か押す）

ダウンロード更新情報が届いたときは

p.44のダウンロード設定でダウンロード予約を「オフ」に設定している場合、ダウンロード更新情報が届いたときはダウンロード予約を「オン」にしてください。
（ダウンロード予約を「オン」に設定している場合は、自動的にダウンロード更新されます。）

気を付けて

- 内部メールは、最大表示数を越えると日付の古いメール順に削除されます。
  内部メールごとの手動削除はできません。
- 放送メールは、最大表示数を越えると日付の古いメール順（未読メールを含む）に削除されます。
  放送メールは、ほとんどの場合お客さまご自身で削除することはできません。
- 内部メールや放送メールの送信や返信はできません。
- 本機に記憶されたお客さまの個人情報（メール、登録情報、ポイント情報など）の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

B-CASカードの情報を確認する（B-CASカード）

1 “デジタル放送情報の確認”の項目を表示する

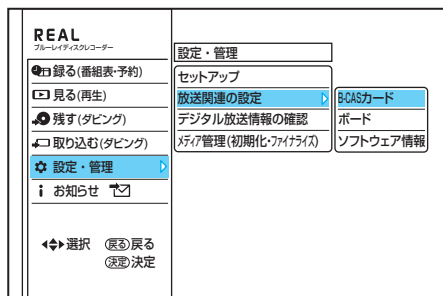
1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタートメニュー

2 “設定・管理”を選び、決定する

⬇

“デジタル放送情報の確認”を選び、決定する

（繰り返し）

2 “B-CASカード”で、そのまま決定する

- 契約されている各委託放送事業者への問い合わせなどで必要なB-CASカードの番号が表示されます。

3 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る

110度CSデジタル放送の番組情報などのお知らせを確認する（ボード）

1 上の手順 1 を行って、“デジタル放送情報の確認”の項目を表示する

2 ボードの情報を確認する

1 “ボード”を選び、決定する

⬇

“CS1ボード”または“CS2ボード”を選び、決定する

（繰り返し）

2 確認したい情報を選び、決定する

3 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

ソフトウェアの情報を確認する（ソフトウェア情報）

1 左の手順 1 を行って、“デジタル放送情報の確認”の項目を表示する

2 “ソフトウェア情報”を選び、決定する

- 本機で使用しているソフトウェアについての情報が表示されます。

3 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る

“放送関連の設定”の項目と設定内容

項　目		設　定　内　容　（＿はお買上げ時の設定）
放送関連の設定		
らくらく設定 p.29		らくらく設定を行って、地上デジタル放送のチャンネルの自動設定、BSデジタル、110度CSデジタル放送のアンテナの設定をします。
放送設置	受信対象設定 p.43	受信しない放送を操作できないようにします。
	チャンネル設定 p.32	地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル放送のチャンネルを設定/変更します。
	番組表設定 p.41	番組表(Gガイド)の設定変更や番組データの受信スケジュールの確認をします。
	地域設定 p.43	データ放送を受信するための県域設定や郵便番号の設定を変更/消去します。
	受信設定 p.30	アンテナレベルの表示、地上デジタル放送用のアッテネーター（受信の強弱)の切り換え、BSアンテナのアンテナ電源の設定などをします。
	B-CASカードテスト p.43	B-CASカードのテストをします。
	ネットワーク設定 p.35 ブラウザ設定 p.36	ネットワークの接続テストや各種設定の変更、ブラウザの設定をします。
デジタル放送・再生	字幕の設定 p.134	デジタル放送の字幕の表示/非表示や言語の設定、番組からのお知らせなど(文字スーパー)の表示/非表示や言語の設定をします。
	制限項目設定 p.135	視聴制限のある番組を視聴するときの視聴可能年齢、暗証番号の設定/変更をします。
	選局対象 p.136	[チャンネル∧∨]で選局できるデジタル放送のチャンネルの設定を変更します。
ダウンロード設定 p.44		本機の機能向上のためのダウンロード更新を自動で行うかどうかの設定をします。

気を付けて

- 本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、ユーザー設定リセットを行うことをおすすめします。p.141､144
- 本機に記憶されたお客さまの個人情報(メール、登録情報、ポイント情報など)の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

デジタル放送視聴中の字幕、文字スーパーの設定を変更するときは（字幕の設定）

1 “デジタル放送・再生”の項目を表示する

1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタート メニュー

2 “設定・管理”を選び、決定する

⬇

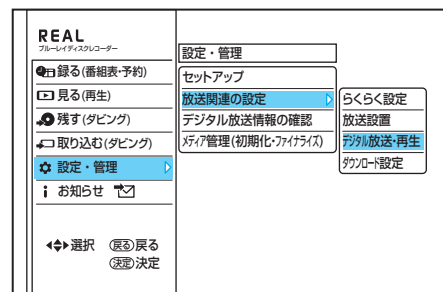
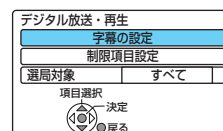
“放送関連の設定”を選び、決定する

⬇

“デジタル放送・再生”を選び、決定する

（繰り返し）

2 “字幕の設定”で、そのまま決定する

決定

3 変更したい項目を選び、設定内容を変更する

（移動） （変更）

字幕の設定		
字幕	オン	オフ
字幕言語	日本語	英語
文字スーパー	オン	オフ
文字スーパー言語	日本語	英語

項目選択　設定変更　戻る

字幕 ‥‥‥‥‥‥‥ 字幕の表示（オン）/非表示（オフ）を切り換えるとき。
字幕言語 ‥‥‥‥‥ 字幕の言語（日本語/英語）を切り換えるとき。
文字スーパー ‥‥‥ 文字スーパーの表示（オン）/非表示（オフ）を切り換えるとき。
文字スーパー言語 ‥ 文字スーパーの言語（日本語/英語）を切り換えるとき。

- お買上げ時の設定は、“オフ”および“日本語”です。

4 設定の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

カバーを開ける

☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

気を付けて

- 放送に字幕や文字スーパーの情報が含まれていないときや、番組（強制的に字幕や文字スーパーが表示される、など）によっては、上記の設定どおりに表示されないことがあります。

視聴制限を設定/変更するときは（制限項目設定）

視聴制限を解除するための暗証番号を設定すると、デジタル放送の有料放送で視聴可能年齢の制限を超える番組を視聴するときや、市販ソフトの視聴制限を解除するときに、暗証番号の入力が必要となります。p.55

- ここで設定する暗証番号は、次の制限を解除したり機能を利用したりするときの、共通の番号になります。
  - デジタル放送の視聴制限を解除する
  - 市販ソフトの視聴制限を解除する
  - ネットワークを利用する

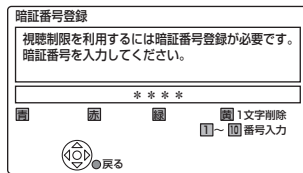
初めて設定するとき（暗証番号が未設定のとき）

1 前ページの手順 1 を行って、"デジタル放送・再生"の項目を表示する

2 "制限項目設定"を選び、決定する

- "暗証番号登録"画面が表示されます。

3 暗証番号（4桁）を登録する

1 暗証番号（4桁）を入力する

- 入力した数字は、"＊"で表示されます。

入力を間違えたときは、黄 または 消去 を押します。

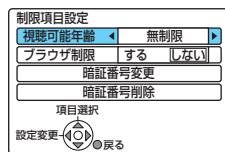
- 10秒間ボタン操作がないと、元の画面に戻ります。
- 4桁入力し終わると、再入力画面が表示されます。

2 暗証番号（4桁）を再入力する

1 ～ 10

4 暗証番号の登録が終わったら、戻る を押す

- "制限項目設定"画面が表示されます。

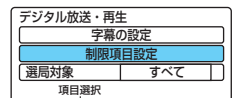
5 視聴可能年齢を選ぶ

- 無制限、4才～19才（1才単位）が選べます。
- お買上げ時の設定は、"無制限"です。

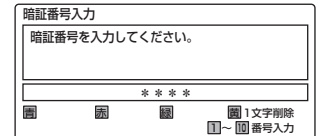
6 設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

設定を変更するとき（暗証番号が設定済みのとき）

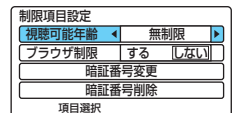
1 前ページの手順 1 を行って、"デジタル放送・再生"の項目を表示する

2 "制限項目設定"を選び、決定する

- "暗証番号入力"画面が表示されます。

3 暗証番号（4桁）を入力する

- 入力した数字は、"＊"で表示されます。

入力を間違えたときは、黄 または 消去 を押します。

- 10秒間ボタン操作がないと、元の画面に戻ります。
- 4桁入力し終わると、"制限項目設定"画面が表示されます。
- 間違った暗証番号を入力した場合は、"制限項目設定"画面は表示されません。正しい番号を入力し直してください。
  3回連続で間違った番号を入力した場合は、それ以上入力できません。戻る を押して、元の画面に戻してください。

4 視聴可能年齢を変更する

5 設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

- **暗証番号は、忘れないようにメモしておくことをおすすめします。**

ちょっとメモ

- 暗証番号を忘れたときは、有料放送を視聴するために契約されている各委託放送事業者にお問い合わせください。
  有料放送の契約をされていない場合は、p.141、144「個人情報リセット」を行って本機をお買上げ時の状態に戻す必要があります（HDDの録画内容も消去されます）ので、暗証番号を忘れないようにしてください。

視聴制限を設定/変更するときは（制限項目設定）（つづき）

暗証番号を変更するとき

1 前ページの「設定を変更するとき（暗証番号が設定済みのとき）」の手順 1 ～ 3 を行って、"制限項目設定"画面を表示する

2 "暗証番号変更"を選び、決定する

- "暗証番号変更"画面が表示されます。

3 暗証番号（4桁）を変更する

1 新しい暗証番号（4桁）を入力する

1 ～ 10

- 入力した数字は、"＊"で表示されます。

入力を間違えたときは、黄 または 消去 を押します。

- 10秒間ボタン操作がないと、元の画面に戻ります。
- 4桁入力し終わると、再入力画面が表示されます。

2 新しい暗証番号（4桁）を再入力する

1 ～ 10

4 暗証番号の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

暗証番号を取り消すとき

1 前ページの「設定を変更するとき（暗証番号が設定済みのとき）」の手順 1 ～ 3 を行って、"制限項目設定"画面を表示する

2 "暗証番号削除"を選び、決定する

- "暗証番号削除"確認画面が表示されます。

3 "はい"を選び、決定する

4 暗証番号の取り消しが終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

ネットワークを利用するときに暗証番号を入力するように変更するとき

1 前ページの「設定を変更するとき（暗証番号が設定済みのとき）」の手順 1 ～ 3 を行って、"制限項目設定"画面を表示する

2 "ブラウザ制限"を選び、設定内容を変更する

（移動）

（変更）

する ････ ネットワークを利用するときに、暗証番号の入力を必要とするとき。
しない･･･ ネットワークを利用するときに、暗証番号の入力を不要とするとき。

- お買上げ時の設定は、"しない"です。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

- 利用するときに入力する暗証番号は、前ページで設定した番号を使用します。

デジタル放送のチャンネルを変更するときは（選局対象）

1 p.134の手順 1 を行って、"デジタル放送・再生"の項目を表示する

2 "選局対象"を選び、設定内容を変更する

（移動）

（変更）

すべて ･････ 受信できるすべてのチャンネルを選局するとき。
設定チャンネル
･･････････ チャンネル設定で設定されているPo1 ～ 36チャンネルだけを選局するとき。
テレビ ･････ テレビ放送だけを選局するとき。
ラジオ ･････ ラジオ放送だけを選局するとき。
データ ･････ データ放送だけを選局するとき。

- お買上げ時の設定は、"すべて"です。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る

各部 / 準備（接続） / 準備（設定） / テレビ放送 / メディア / 録る / 見る / 編集消去 / 残す取り込む / 便利機能 / 安全注意 / 仕様 / 困ったとき

"セットアップ"画面の項目と設定内容

●●▶ 設定のしかたは、p.142

項　目	設 定 内 容 (＿はお買上げ時の設定)
省電力/表示設定	
オートオフ 電源入状態で本機を使わないとき、節電のために一定時間後に電源が自動的に切れます。	入 ･･･ 停止中に無操作状態が連続約30分続くと電源が切れるようにするとき。 切 ･･･ 自動的に切れないようにするとき。
本体表示部調整 本機の電源の入/切の状態によって、本体表示部の点灯/消灯が変わります。	常時ON ････ 常に点灯するとき。 常時OFF ･･･ 常に消灯するとき。 電源連動 ････ 電源入のときは点灯し、電源切のときは消灯するとき。
動作画面表示 画面に動作状態が表示されます。	入 ･･･ 動作状態を表示するとき。 切 ･･･ 動作状態を表示しないとき。
スクリーンセーバー 長時間同じ画面が続いたときに、スクリーンセーバー画面を表示してテレビ画面の焼き付きを防止します。	入 ･･･ スクリーンセーバーを表示するとき。 切 ･･･ スクリーンセーバーを表示しないとき。 ● 次のような場合に、スクリーンセーバー画面が表示されます。 • 再生一時停止状態が連続約15分続いたとき。(音楽用CDを除く) • 一覧や設定画面、画面表示などを連続約15分表示したとき。 • DVDメニューを表示中に無操作状態が連続約15分続いたとき、または無制限スチル実行時。 ☞ スクリーンセーバーを解除するときは、スクリーンセーバー画面表示中に本体またはリモコンの何らかのボタンを押します。([電源]、[トレイ開/閉]、[再生]、[HDD]、[BD/DVD]ボタンを押したときは、スクリーンセーバー解除後、押したボタンの動作が実行されます。)
高速起動 電源が切の状態から起動して(本機の電源が入になって)から本機が使用可能になるまでの時間を高速化します。 ● "HDMI機器制御"を"する"に設定して本機とREALINK(リアリンク)対応テレビとの間でREALINK機能が有効な場合は、自動的に設定が"入"になり、待機時消費電力が増えます。	※ "HDMI機器制御"を"しない"に設定している場合にだけ、設定できます。 入 ･･･ 高速起動するとき。(電源切からの起動が通常より早くなりますが、待機時消費電力が増えます。) 切 ･･･ 高速起動しないとき。 ● "入"のときは内部の制御部が通電状態になるため、"切"のときと比較して待機時消費電力(電源切のときの消費電力)が増えます。
接続TV設定	
HDMI/D端子優先設定 本機のHDMI端子/D映像端子から出力される信号の解像度の設定を、HDMI/D映像端子のどちらの設定で出力するかを設定します。	※ 本機とテレビをHDMI端子またはD映像端子でつないでいる場合だけ、設定が必要です。 HDMI解像度優先 ･････ "HDMI解像度設定"の設定で出力するとき。 D端子解像度優先 ･････ "D端子解像度設定"の設定で出力するとき。
TV画面選択 標準テレビ(4：3)やワイドテレビ(16：9)で、ワイド映像(16：9)を見るときの設定をします。 4：3 レターボックス 4：3 パンスキャン 16：9	4：3レターボックス･･ 標準テレビでワイド映像を見るときに、左右方向を画面いっぱいに映して上下方向に帯を付けるとき。 4：3パンスキャン ･･･ 標準テレビでワイド映像を見るときに、上下方向を画面いっぱいに映して左右方向をカットするとき。 16：9 ･･････････ ワイドテレビで見るとき。 ● ワイドテレビ(16：9)と接続する場合、"4：3パンスキャン"は左右に拡大して表示されます。

●●▶ 次ページにつづく

“セットアップ”画面の項目と設定内容（つづき）

設定のしかたは、p.142

項　目	設　定　内　容　（＿はお買上げ時の設定）
接続TV設定　（p.145の補足説明もごらんください）	
D端子解像度設定 本機とつないでいるテレビのD映像端子に合わせて、本機のD映像出力端子の設定をします。	※ テレビとD映像端子でつないでいる場合だけ、設定が必要です。 D1　D2　D3　D4 ☞ 映像が正常に映らない（設定が合っていない）場合は、本体の[停止]ボタンを4秒以上押し続けると、設定が“D1”になり、映るようになります。 ● 標準テレビ（4：3）とD映像端子で接続する場合は、“D端子解像度設定”を“D1”または“D2”に設定してください。 ● “D4”に設定した場合、720pの映像以外は1080iで出力されます。
HDMI解像度設定 本機のHDMI出力端子から出力される映像の解像度を設定します。	※ テレビとHDMI端子でつないでいる場合だけ、設定が必要です。 自動　480p　1080i　720p　1080p ☞ 映像が正常に映らない（設定が合っていない）場合は、本体の[停止]ボタンを4秒以上押し続けると、お買上げ時の設定に戻ります。 ● “720p”に設定した場合、720pの映像以外は1080iで出力されます。
Deep Color出力設定 HDMI出力端子からの映像信号の色深度（Deep Color）を設定します。	※ テレビとHDMI端子でつないでいる場合だけ、設定できます。 入 ･･･ Deep Colorモード（色深度 12 bit）で出力されます。 切 ･･･ 通常モード（色深度 8 bit）で出力されます。 ● Deep Color非対応のテレビと接続しているときは、この設定にかかわらず“切”で出力されます。
24p出力設定 映画など24コマ/秒で記録された素材を24pで出力するかどうかの設定をします。	※ 24pに対応したテレビとHDMI端子でつないでいる場合だけ、設定できます。 ※ “HDMI解像度設定”を“自動”、“1080i”、“1080p”に設定している場合だけ、有効となります。 入 ･･･ 24コマ/秒で記録された素材をそのまま24pで出力するとき。 切 ･･･ 素材にかかわらず60コマ/秒で出力するとき。 ☞ 設定を“入”にするとHDMI端子以外の端子からは正常に出力されない（映像が正常に映らない）場合があります。この場合は、設定を“切”にしてください。
HDMI機器制御 p.146 当社のREALINK（リアリンク）対応テレビでREALINK機能を使うかどうかの設定をします。	する ･･････ REALINK（リアリンク）機能を有効にするとき。 しない ････ REALINK（リアリンク）機能を無効にするとき。 ● p.29 のらくらく設定の「5. REALINK（リアリンク）の設定をする」でREALINK機能を有効にするかどうかを選んだときは、設定が自動的に切り換わります。
TV連動OFF設定 本機の電源を切るとテレビの電源も連動して切るかどうかの設定をします。	※ “HDMI機器制御”を“する”に設定して、本機とREALINK（リアリンク）対応テレビとの間でREALINK機能が有効な場合にだけ、設定できます。 入 ･･･ テレビの電源も連動して切れるようにするとき。 切 ･･･ テレビの電源は切れないようにするとき。
ユーザーアイコン設定	
予約画面や録画リスト画面に表示されるユーザーのマークを、12種類の中から設定します。（マークの重複はできません。）	ユーザー 1、2 ☞ 録画リスト画面の番組のユーザーを変更するときは ▶ p.107

時刻設定 p.37　（デジタル放送を受信できるときは時刻を自動修正しますので、この設定は不要です）

本機の時計を手動で設定します。

●●▶ 設定のしかたは、p.142

再生設定 （p.145の補足説明もごらんください）

項目	設定内容（＿はお買上げ時の設定）
音声言語設定 BDビデオ DVDビデオ **字幕言語設定** BDビデオ DVDビデオ **ディスクメニュー言語設定** BDビデオ DVDビデオ 再生時の言語を設定します。	音声言語設定 オリジナル　日本語　英語　－－－－（または数字） 字幕言語設定、ディスクメニュー言語設定 オート　日本語　英語　－－－－（または数字）
スチルモード 再生一時停止中の映像の設定をします。	オート ・・・・・・・ 通常は、この設定でお使いください。 フィールド ・・・・ “オート”では画像がブレるとき。 フレーム ・・・・・・ “オート”では小さな文字や細かい絵柄が見えにくいとき。
視聴制限設定 p.143 BDビデオ DVDビデオ BDビデオソフト、DVDビデオソフトの視聴制限年齢やレベルを設定します。	※ 設定すると、暗証番号を入力しない限り、再生や視聴制限の設定変更ができなくなります。 デジタル放送の視聴制限の設定をするときは ●●▶ p.135
BD-Live接続設定 BD-Liveを利用するときに、インターネットへの接続を制限するかどうかの設定をします。	有効 ・・・・・・・・・・・接続を制限しないとき。 有効(制限つき)・・接続するときに、暗証番号の入力を必要とするとき。 無効 ・・・・・・・・・・ 接続を無効(許可しない)にするとき。
アングルアイコン BDビデオ DVDビデオ 再生中に、カメラアングルが切り換え可能な場面で画面にアイコン“ ”が表示されます。	入 ・・・・・ 表示します。 切 ・・・・・ 表示しません。
JPEGスライドショー JPEGファイルの表示間隔を設定します。	5秒　10秒
再生設定初期化	“再生設定”の設定内容をお買上げ時の設定に戻すとき。

音声出力設定 （p.145の補足説明もごらんください）

※ **本機とテレビやHDMI対応アンプをHDMIケーブルで接続している場合や、本機とアンプを光デジタルケーブルで接続している場合にだけ設定が必要です。接続機器に合わせて正しく設定しないと、音声にノイズが発生したり音が出ないことがあります。**

項目	設定内容
デジタル出力設定 ドルビーデジタル、DTS、AAC対応機器との接続状況を設定します。	自動・・・・・・・・ 通常は、この設定でお使いください。 PCM ・・・・・・ ドルビーデジタル、DTS、AAC対応でない機器と接続しているとき。
Dolby Dレンジ 夜間など音量を下げて再生したいときに、小さい音でも聞きやすく調整して再生します。	※ ドルビーデジタル音声にだけ有効です。 入 ・・・・・・・・・・・・・・・ 小さい音でも聞きやすく調整して再生するとき。 切・・・・・・・・・・・・・・・・ 調整しないで再生するとき。
ダウンミックス マルチサラウンド音声を再生するときのダウンミックスの方法を設定します。	※ “デジタル出力設定”を“PCM”に設定している場合だけ、有効となります。 ノーマル ・・・・・・・・ マルチサラウンド変換対応機器と接続していないとき。 サラウンドミックス ・・ マルチサラウンド変換対応機器と接続しているとき。
LPCM デジタル音声のサンプリング周波数を設定します。	48kHz ・・・・・・・・・・ 96kHz対応でない機器と接続しているとき。 96kHz ・・・・・・・・・・ 96kHz対応機器と接続しているとき。
HDMI音声設定 本機のHDMI端子から出力される音声の設定をします。	入 ・・・・・・・・・・・・・・・ 音声を2chオーディオ機器で再生可能なリニアPCM音声にして出力するとき。 切 ・・・・・・・・・・・・・・・ HDMI対応でないアンプなどと接続しているとき。
BD-HD音声設定 Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、DTS-HD対応機器との接続状況を設定します。	複合音声 ・・・ Primary音声とSecondary音声を出力するとき。 HD音声 ・・・・ Primary音声だけ出力し、Secondary音声は出力しないとき。

“セットアップ”画面の項目と設定内容（つづき）

●●▶ 設定のしかたは、p.142

項　目	設　定　内　容　（＿はお買上げ時の設定）
録画設定	
自動チャプターマーク HDD 録画中、チャプターマークが自動的に記録される間隔を設定します。 （最大登録可能数は ●●▶ p.159）	おすすめ自動　5分　10分　15分　切 ● **おすすめ自動チャプター（設定を“おすすめ自動”にしたとき）** 録画中に、場面が切り換わるところや本編とCMの変わり目でチャプターマークが自動的に記録されます。 ● チャプターマーク数の記録上限を超えるときは、それ以上のマークを追加することはできません。 ● 設定を“切”にしている場合でも、番組部分/CM部分設定で録画した番組は、CM開始/終了部分に自動的にチャプターマークが記録されます。
二重音声選択 二重音声（二カ国語）を録画するときの音声を設定します。	主音声‥‥‥ 主音声で録画するとき。 副音声‥‥‥ 副音声で録画するとき。 ●●▶ 設定によって記録される音声については、p.65をごらんください。
Video高速ダビング 外部入力をHDD→DVD-RW（Video）/-R（Video）へ高速ダビングできるようにするかどうかを設定します。 設定によって、二重音声の記録のしかたが変わります。	入 ‥‥‥‥‥ 高速ダビングになります。 二重音声は、“二重音声選択”で設定されている音声だけが記録されます。 切 ‥‥‥‥‥ 二重音声を一部でも含む番組は、等速ダビングになります。 等速ダビングの場合、二重音声は主/副音声の両方が記録されます。 ●●▶ 設定によって記録される音声については、p.65をごらんください。
Videoアスペクト DVD-RW（Video）/-R（Video）に録画するときの画面の縦横比を設定します。	4：3 ‥‥‥ 4：3で録画されます。 16：9 ‥‥ 16：9で録画されます。 ● 録画モードEPの場合は、この設定にかかわらず4：3で録画されます。
外部音声選択 外部入力（L1）から録画するときの音声を設定します。	ステレオ ‥‥ 通常は、この設定でお使いください。 二重音声 ‥‥ 外部入力で二重音声放送を録画するとき。 二重音声は、“二重音声選択”で設定されている音声だけが記録されます。 ●●▶ 設定によって記録される音声については、p.65をごらんください。
XP記録音声 /外部入力を録画モードXPで録画するときの音声を設定します。	Dolby Digital ‥‥ 通常の音質（ドルビーデジタル）で録画するとき。 二重音声は、主/副音声の両方が記録されます。 LPCM ‥‥‥‥‥‥ 高音質（リニアPCM）で録画するとき。 二重音声は、“二重音声選択”で設定されている音声だけが記録されます。
AEモード 録画モードAEで録画するときの、録画時間を設定します。	5.5倍 ‥‥‥ 通常のAEよりも少し良い画質（4.2 Mbps）で録画するとき。 （録画できる時間は短くなります。） 8倍 ‥‥‥‥ 通常のAE（3 Mbps）で録画するとき。
EPモード 録画モードEPで録画するときの、録画時間を設定します。	6時間 ‥‥‥ 通常のEPで録画するとき。 8時間 ‥‥‥ 通常のEPよりも長時間録画するとき。（画質は低下します。）
録画設定初期化	“録画設定”の設定内容をお買上げ時の設定に戻すとき。

設定のしかたは、p.142

項目	設定内容（__はお買上げ時の設定）

録画予約設定

項目	設定内容
番組部分/CM部分設定 p.78 HDD 番組部分/CM部分再生用の情報を盛り込んで録画するかどうかの設定をします。	**番組部分用**‥番組本編の情報だけを盛り込んで録画するとき。 **CM部分用**‥CMの情報だけを盛り込んで録画するとき。
見どころ再生情報 p.79 HDD 見どころ再生用の情報を盛り込んで録画するかどうかの設定をします。	**見どころ再生情報**：**生成する**　**生成しない** **外部入力からの生成**：**する（スポーツ）**　**する（音楽）**　**しない**
字幕焼きこみ 録画モードDR以外で録画予約するときに、映像といっしょに字幕を記録するかどうかを設定します。（デジタル放送の番組のみ）	**あり** ‥‥‥‥‥ 字幕がある場合は、映像といっしょに字幕を記録します。 **なし** ‥‥‥‥‥ 字幕を記録しません。 ● この設定で記録された字幕は、再生時に表示の入/切はできません。 ● 録画モードDRの場合は、この設定にかかわらず字幕の情報が記録され、再生時に表示の入/切ができます。
字幕焼きこみ言語 “字幕焼きこみ”で記録する字幕言語の設定をします。	※ “字幕焼きこみ”の設定が“あり”のときだけ設定できます。 **日本語**　**英語**
おすすめ自動録画 p.76 HDD 過去の録画履歴などから番組を抽出し、自動的に予約して録画する設定をします。 （デジタル放送の番組のみ）	**設定** **設定**：**入（安心型＋発掘型）**　**入（発掘型のみ）**　**入（安心型のみ）**　**切** **録画モード**：**DR**　**AF**　**AN**　**AE** **録画数**：**4番組**　**2番組**　**1番組** **履歴クリア**
イベントリレー録画 p.74 HDD 野球中継などで延長部分が他のチャンネルで引き続き放送される場合、そのまま引き続き録画を続けるかどうかを設定します。	**する** ‥‥‥‥ そのまま引き続き録画を続けるとき。 **しない** ‥‥‥ 引き続き録画を続けないとき。
予約連動OFF設定 録画予約の録画終了後、本機の電源を切るかどうかを設定します。	**入** ‥‥‥‥‥ 録画終了後、本機の電源を切るとき。 **自動** ‥‥‥‥ 録画予約の録画開始時に電源が入だったときは入のまま、切だったときは録画終了後に電源が切れます。 ● 録画終了時に録画、再生、メニュー操作などを行っている場合は、電源は切れません。

リモコン設定 p.38

項目	設定内容
本体のリモコンモードを設定します。	**リモコン1**　**リモコン2**

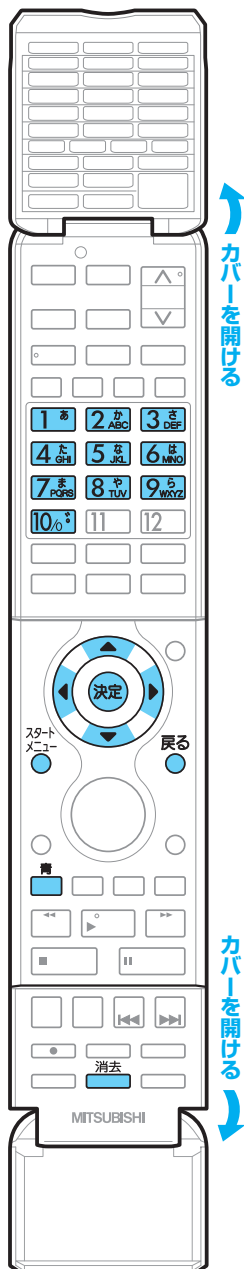
ユーザー設定リセット p.144

※ **本機に記憶されたお客さまの個人情報（メール、登録情報、ポイント情報など）の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。**

項目	設定内容
放送設定リセット 本機の設定内容をお買上げ時の状態に戻します。	**設定項目リセット** p.31 “受信設定”の“衛星”の設定内容の設定内容を、お買上げ時の設定に戻します。
※ **個人情報リセットは、本機を譲渡するときや廃棄するとき以外は、実行しないでください。**	**個人情報リセット** 本機をお買上げ時の状態に戻します。HDDの録画内容も消去されます。

システム・バージョンアップ

※ サービスマン用です。サービスマンが本機のシステムをバージョンアップするときに使用します。

各部 準備（接続） 準備（設定） テレビ放送 メディア 録る 見る 編集消去 取り込み残す 便利機能 安全注意 仕様 困ったとき

“セットアップ”画面の設定内容を変更するときは

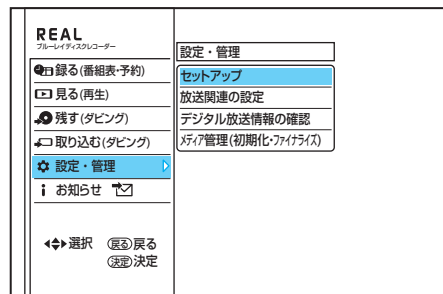
“時刻設定”、“見どころ再生情報”、“おすすめ自動録画”は、それぞれの設定の説明ページをごらんください。

1 “セットアップ”画面を表示する

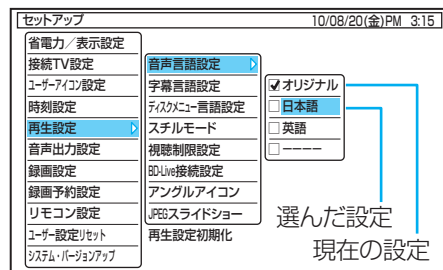
1 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

2 “設定・管理”を選び、決定する

3 “セットアップ”を選び、決定する

決定

2 希望の項目または設定を選び、決定する この操作を繰り返し、希望の設定に変更する

（選択）

（決定）

- 選んだ項目に“▷”が表示されている場合は、右側の設定項目が表示されます。

  [▶]を押して、右側の設定項目に移動することもできます。

  [◀]または 戻る を押すと、左側の設定項目に戻ります。

- 選んだ項目に“▷”が表示されていない場合は、その項目の設定画面に切り換わります。

希望の設定に変更するときに確認メッセージが出る場合は

[◀、▶]で“はい”を選び、決定 を押してください。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

（何回か押す）

前の画面に戻るときは

戻る を押す

通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

スタートメニュー画面に戻るときは、 スタートメニュー を押す
（もう一度押すと通常画面に戻る）

気を付けて

- 録画中は、各種設定画面の設定ができないことがあります。（設定できない場合、その項目は選べません。）
- 再生中に各種設定画面を表示すると、再生が自動的に停止します。

音声、字幕、ディスクメニューの言語を言語コード一覧から選ぶときは

1 “再生設定”の項目を表示中、
言語を変更したい言語設定を選び、決定する
（操作は、前ページをごらんください。）

2
“－－－－”（または数字）を選ぶ
（操作は、前ページをごらんください。）

3
p.145 の言語コード一覧表を参考に、言語コード（4桁）を入力し、決定する

入力中に番号を間違えたときは、 青 または 消去 を押します。

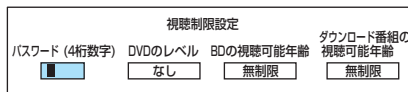
4
変更が終わったら、通常画面に戻す
戻る（何回か押す）

BDビデオ、DVDビデオ、ネットワークのダウンロード番組の視聴制限を設定/変更するときは

1 “再生設定”の項目を表示中、
“視聴制限設定”を選び、決定する
（操作は、前ページをごらんください。）

- “視聴制限設定”画面が表示されます。

2
暗証番号（4桁）を入力する

1～10

- 暗証番号（パスワード）は p.135 で登録した番号を入力します。
- 入力した数字は、“＊”で表示されます。
- 暗証番号が未登録の場合は、ここで入力した番号が暗証番号として登録されます。

入力中に番号を間違えたときは、 青 または 消去 を押します。

“パスワードが間違っています”メッセージが表示されたときは、 間違った暗証番号を入力しています。決定 を押したあと、正しい暗証番号を入力し直してください。

3
変更したい項目を選び、設定内容を変更する

（移動）→ （変更・決定）

DVDのレベル（お買上げ時の設定は“なし”）
- **なし** ・・・・・・・ 制限なし
- **レベル8** ・・・・ 弱（ほとんどのDVDが再生可能）
- ～
- **レベル1** ・・・・ 強（子供用のDVDだけが再生可能）

BDの視聴可能年齢（お買上げ時の設定は“無制限”）
- **無制限、0歳 ～ 254歳**（1歳単位）

視聴可能年齢の制限を超えるBDを再生するときは、暗証番号の入力が必要となります。

ダウンロード番組の視聴可能年齢
（お買上げ時の設定は“無制限”）
- **無制限、4歳 ～ 19歳**（1歳単位）

視聴可能年齢の制限を超える番組を再生するときは、暗証番号の入力が必要となります。

4
変更が終わったら、通常画面に戻す
戻る（何回か押す）

ちょっとメモ
- 暗証番号を変更・取り消すときは ••▶ p.136

“セットアップ”画面の設定内容を変更するときは（つづき）

“再生設定”、“録画設定”の設定内容をお買上げ時の設定に戻すときは

1 “再生設定”をお買上げ時の設定に戻すときは、
p.142の手順 1 、2 を行って、
“再生設定”の“再生設定初期化”を選び、決定する

“録画設定”をお買上げ時の設定に戻すときは、
p.152の手順 1 、2 を行って、
“録画設定”の“録画設定初期化”を選び、決定する

2 確認メッセージの“はい”を選び、決定する

- 設定内容が、お買上げ時の設定に戻ります。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

“受信設定”（“衛星”のみ）の設定内容をお買上げ時の設定に戻すときは

1 p.142の手順 1 、2 を行って、
“ユーザー設定リセット”を選び、決定する

- “放送設定リセット”画面が表示されます。

2 “設定項目リセット”で、そのまま決定する

- “設定項目リセット”画面が表示されます。

3 “はい”を選び、決定する

- 設定内容が、お買上げ時の設定に戻ります。

4 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

本機をお買上げ時の状態に戻すときは

● HDDの録画内容も消去されるため、本機を譲渡するときや廃棄するとき以外は実行しないでください。

1 p.142の手順 1 、2 を行って、
“ユーザー設定リセット”を選び、決定する

- “放送設定リセット”画面が表示されます。

2 “個人情報リセット”を選ぶ

3 決定 を3秒以上押す

- “個人情報リセット”画面が表示されます。

4 “はい”を選び、決定する

- 電源が切れます。
- 本機がお買上げ時の状態に戻ります。

気を付けて

- 次の場合は、ユーザー設定リセットはできません。
  - 録画中。
  - 予約の録画開始の直前。
  - ダビング中
- 再生設定初期化、録画設定初期化、ユーザー設定リセットの実行中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜かないでください。本機の故障の原因となります。

“セットアップ”画面の設定内容についての補足説明

接続TV設定

TV画面選択

- [4:3] [16:9 LB] [16:9 PS] のように、DVDビデオ側で画面サイズが指定されているときは、本機で画面の種類を選んでも、違う種類で表示されることがあります。

D端子解像度設定

- **本機でプログレッシブ映像を楽しむことができる条件について**
  次の接続･設定をすべて行っているときにだけ、地上アナログ放送の再生映像またはDVDビデオソフトなどの映像を、プログレッシブ映像で楽しむことができます。
  - D2（480p）以上対応でマクロビジョンコピーガードに対応したプログレッシブ対応テレビとD端子ケーブルで接続しているとき。
  - 本機側の“D端子解像度設定”を“D2”、“D3”または“D4”にしているとき。
- **本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について**
  プログレッシブ対応テレビによっては、本機との組み合わせでは正しく再生できないことがあります。
  この場合は、本機の“D端子解像度設定”を“D1”にしてお使いください。
- **正しい画面サイズ（画角、画面の縦横比）でプログレッシブ映像を見るには**
  - 画面サイズを調整できるテレビのときは、テレビ側で画角を調整してください。
  - 画面サイズを調整できないテレビのときは、本機の“D端子解像度設定”を“D1”にしてください。

  お使いのテレビがプログレッシブ映像の画面サイズを調整可能なテレビかどうかは、テレビの取扱説明書をごらんください。

D端子解像度設定、HDMI解像度設定

- “D端子解像度設定”を“D3”または“D4”に設定した場合や、“HDMI解像度設定”を“480p”以外に設定した場合は、本機の映像出力端子やS映像出力端子からは“16：9”で信号が出力されます。

再生設定

音声言語設定/字幕言語設定/ディスクメニュー言語設定

- 言語設定はBD/DVDビデオ側の設定が優先され、本機の設定とは異なる言語になることがあります。
- BD/DVDビデオによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。この場合の操作のしかたは、ディスクの説明書をごらんください。
- BD/DVDビデオによっては、言語の設定を切り換えられないことがあります。
- 再生中の音声/字幕言語の切り換えかたは ••▶ p.96

再生設定初期化

- 再生設定を初期化した場合でも、視聴制限の設定はそのまま残ります。

音声出力設定

Dolby Dレンジ

- この機能の効果は、番組（タイトル）によって異なります。

LPCM

- ディスクによっては、“LPCM”を“96kHz”に設定していても、強制的に“48kHz”に変換されたり音声がデジタル出力されないことがあります。

● 言語コード一覧

言語名	画面上の表示	言語コード	言語名	画面上の表示	言語コード
Afar	aa	4747	Latvian;Lettish	lv	5868
Abkhazian	ab	4748	Malagasy	mg	5953
Afrikaans	af	4752	Maori	mi	5955
Amharic	am	4759	Macedonian	mk	5957
Arabic	ar	4764	Malayalam	ml	5958
Assamese	as	4765	Mongolian	mn	5960
Aymara	ay	4771	Moldavian	mo	5961
Azerbaijani	az	4772	Marathi	mr	5964
Bashkir	ba	4847	Malay	MAY	5965
Byelorussian	be	4851	Maltese	mt	5966
Bulgarian	bg	4853	Burmese	my	5971
Bihari	bh	4854	Nauru	na	6047
Bislama	bi	4855	Nepali	ne	6051
Bengali;Bangla	bn	4860	Dutch	オランダ語	6058
Tibetan	bo	4861	Norwegian	no	6061
Breton	br	4864	Occitan	oc	6149
Catalan	ca	4947	(Afan)Oromo	om	6159
Corsican	co	4961	Oriya	or	6164
Czech	cs	4965	Panjabi	pa	6247
Welsh	cy	4971	Polish	pl	6258
Danish	da	5047	Pashto;Pushto	ps	6265
German	ドイツ語	5051	Portuguese	pt	6266
Bhutani	dz	5072	Quechua	qu	6367
Greek	el	5158	Rhaeto-Romance	rm	6459
English	英語	5160	Kirundi	rn	6460
Esperanto	eo	5161	Romanian	ro	6461
Spanish	スペイン語	5165	Russian	ru	6467
Estonian	et	5166	Kinyarwanda	rw	6469
Basque	eu	5167	Sanskrit	sa	6547
Persian	fa	5247	Sindhi	sd	6550
Finnish	fi	5255	Sangho	sg	6553
Fiji	fj	5256	Serbo-Croatian	sh	6554
Faroese	fo	5261	Singhalese	si	6555
French	フランス語	5264	Slovak	sk	6557
Frisian	fy	5271	Slovenian	sl	6558
Irish	ga	5347	Samoan	sm	6559
Scots Gaelic	gd	5350	Shona	sn	6560
Galician	gl	5358	Somali	so	6561
Guarani	gn	5360	Albanian	sq	6563
Gujarati	gu	5367	Serbian	sr	6564
Hausa	ha	5447	Siswat	ss	6565
Hindi	hi	5455	Sesotho	st	6566
Croatian	hr	5464	Sundanese	su	6567
Hungarian	hu	5467	Swedish	sv	6568
Armenian	hy	5471	Swahili	sw	6569
Interlingua	ia	5547	Tamil	ta	6647
Interlingue	ie	5551	Telugu	te	6652
Inupiak	ik	5557	Tajik	tg	6653
Indonesian	in	5560	Thai	th	6654
Icelandic	is	5565	Tigrinya	ti	6655
Italian	イタリア語	5566	Turkmen	tk	6657
Hebrew	he	5569	Tagalog	tl	6658
Japanese	**日本語**	**5647**	Setswana	tn	6660
Yiddish	ji	5655	Tonga	to	6661
Javanese	jw	5669	Turkish	tr	6664
Georgian	ka	5747	Tsonga	ts	6665
Kazakh	kk	5757	Tatar	tt	6666
Greenlandic	kl	5758	Twi	tw	6669
Cambodian	km	5759	Ukrainian	uk	6757
Kannada	kn	5760	Urdu	ur	6764
Korean	韓国語	5761	Uzbek	uz	6772
Kashmiri	ks	5765	Vietnamese	vi	6855
Kurdish	ku	5767	Volapuk	vo	6861
Kirghiz	ky	5771	Wolof	wo	6961
Latin	la	5847	Xhosa	xh	7054
Lingala	ln	5860	Yoruba	yo	7161
Laothian	lo	5861	Chinese	中国語	7254
Lithuanian	lt	5866	Zulu	zu	7267

REALINK(リアリンク)機能を使う

REALINK(リアリンク)機能とは？

- **REALINK機能とは、本機と当社製REALINK対応テレビをHDMIケーブルで接続することで、本機とテレビの間で連動して操作することができる機能です。**
  REALINK(リアリンク)機能は、HDMI CEC(制御規格：Consumer Electronics Control)をベースに、当社独自の機能を追加したものです。
- **他社製HDMI CEC対応機器と組み合わせた場合の動作は保証しておりません。**

当社製REALINK(リアリンク)対応テレビについて（2010年8月現在）

当社製REALINK(リアリンク)対応テレビには2種類あり、利用できる機能が異なります。

《機種群2》のテレビ

- REALINK ロゴマークが付いているテレビ（下記以外）

《機種群1》のテレビ

・LCD-H20MX75B/R/S	・LCD-20MX10B/S/P	・LCD-32MX10	・LCD-32MX11
・LCD-H32MX65	・LCD-H32MX70	・LCD-H32MX75	・LCD-H32MXW75
・LCD-32H8000X	・LCD-32H8000XG	・LCD-32H8500X	・LCD-32H9000
・LCD-32H9500	・LCD-H37MX70	・LCD-37H8000X	・LCD-37H8000XG
・LCD-H40MZ70	・LCD-H40MZW75	・LCD-40F8000Z	・LCD-H46MZ70
・LCD-H46MZW75	・LCD-46F8000Z	・LCD-H52MZW75	

当社製HDD/BD内蔵テレビ(BHRシリーズ、MDRシリーズなど)は、REALINKに対応していません。

REALINK(リアリンク)機能を使うために必要な接続

REALINK機能を使うためには、本機と当社製REALINK対応テレビを、HDMIケーブル(市販)で接続してください。 p.16

REALINK(リアリンク)機能を使うために必要な設定

本機や当社製REALINK対応テレビでは、お買上げ時からREALINK機能を使うことができるように設定されていますので、通常は設定不要です。

- **当社製REALINK対応テレビでREALINK機能を使うために必要な設定について**
  テレビによって異なりますので、くわしくはテレビの取扱説明書をごらんください。
- **本機でREALINK機能を使うために必要な設定について**
  - “セットアップ”画面の“接続TV設定”－“HDMI機器制御”の設定を“する”にします。p.138
  - 本機のリモコンでテレビを操作するときは、テレビメーカーの設定を“三菱 リモコン1”（または“三菱 リモコン2”)にします。p.39
  - 一発録画をする場合やテレビの番組表を使って直接本機のHDDに録画予約する場合は、本機の番組表(Gガイド)の番組データを受信して本機の番組表が利用できるようにしておいてください。p.40

気を付けて

- REALINK機能は、本機と当社製REALINK対応テレビを組み合わせて、必要な接続(HDMI接続)と設定を行っている場合だけ、使うことができます。
- REALINK機能の仕様は、予告無く変更されることがあります。(本書に記載の仕様は、2010年8月現在のものです。)
- REALINK機能が有効な状態で次のようなことを行った場合は、REALINK機能が無効となる場合があります。
  - 本機の電源コードやHDMIケーブルを抜いたとき。
  - 本機につないでいるテレビを別のテレビに変えたとき。(テレビを買い換えたときなど)

  このような場合は、電源コードやHDMIケーブルを接続後、テレビの入力切換を本機の入力に切り換える、または“セットアップ”画面の“接続TV設定”－“HDMI機器制御”の設定を一度“しない”に変更して決定したあともう一度設定を“する”に変更して決定すると、再びREALINK機能が有効になります。

REALINK機能が使える状態になっているときは、こんなことができます

テレビによって、操作できる機能や操作のしかたが異なります。くわしくは、テレビの取扱説明書をごらんください。

- **テレビのリモコンで、本機の操作をする**
  操作パネルを表示して、本機の再生/早送り/早戻し/停止や本機のスタートメニュー画面の操作、メディアの切り換えなどをすることができます。
- **本機の操作をするとき、テレビの入力切換が自動的に本機を接続した入力に切り換わる**
  本機で次のような操作を行ったときは、テレビの入力切換が自動的に本機を接続した入力(HDMI1など)に切り換わります。
  - HDDやディスクの再生を始めたとき。
  - 本機の録画リスト画面、スタートメニュー画面、番組表、予約一覧画面などを表示したとき。
- **番組ポーズ** 次ページ
  テレビで視聴中のデジタル放送の番組を、一時的に本機のHDDに録画してあとで見ることができます。
- **一発録画** p.149
  テレビで視聴中のデジタル放送の番組を、今すぐ本機のHDDに録画することができます。
- **テレビの番組表を使って本機に録画予約する** p.149
  テレビの番組表を使って、直接本機のHDDに録画予約することができます。
- **テレビの電源の入/切に連動して、本機の電源を自動的に入/切する**
  テレビの電源の入/切に連動して、本機の電源を自動的に入/切することができます。

  テレビの電源を入/切しても本機の電源が連動して入/切しないようにしたいときは
  テレビ側の設定(例：テレビ電源オン連動、テレビ電源オフ連動、など)を変更してください。
- **本機の電源を切ると、テレビの電源も連動して切れる**
  本機の“セットアップ”画面の“接続TV設定”－“TV連動OFF設定”の設定を“入”にしたときに有効となります。p.138

《機種群2》のテレビのみの機能

- テレビのリモコンの[再生リスト]ボタンを押すと、テレビの入力切換が自動的に本機を接続した入力(HDMI1など)に切り換わり、本機の録画リスト画面が表示されます。このあと、テレビのリモコンで希望の番組を選んで再生することができます。(再生を終了すると、テレビの入力切換がテレビ入力に戻ります。)
- テレビの2画面表示中に、テレビのリモコンで本機側の画面の放送やチャンネルを切り換えることができます。

気を付けて

- テレビが次のような状態のときは、テレビの[HDMI操作]または[リンク操作]ボタンを押しても操作パネルは表示されません。
  - 設定メニュー表示中
  - らくらく設定中
  - 一発録画中
  - 録画予約実行中
  - 2画面表示中
  - 静止画表示中
  - テレビと本機のREALINK機能の設定が使える状態になっていないとき

ちょっとメモ

- REALINK機能を使用してテレビのリモコンで本機を操作中でも、本機の本体またはリモコンで本機を操作することも可能です。
- REALINK機能が有効なときは、p.137の高速起動が自動的に入の状態になります。
- 一発録画は、Irシステムをご利用の場合にもお使いになれます。

気を付けて
● テレビによって設定や操作が異なりますので、くわしくはテレビの取扱説明書をごらんください。

テレビで視聴中のデジタル放送の番組を、一時的に本機のHDDに録画してあとで見る（番組ポーズ）

デジタル放送の番組を視聴中に急な来客などで引き続き視聴することができなくなったときに、テレビの［番組ポーズ］ボタンを押して一時的に本機のHDDに録画しておき、あとで視聴することができます。

- **番組ポーズは一時的な録画ですので、番組ポーズの再生終了後に録画された内容が消去されます。もう一度再生することはできません。**
- **番組ポーズはテレビ側のチャンネルで選んでいる番組を一時的に録画しますので、番組ポーズをする前にテレビ側のチャンネルを番組ポーズしたいチャンネルに切り換えておいてください。**

- 《機種群1》のテレビのみ･･･ 本機の電源が入のときだけ、番組ポーズを行うことができます。
  《機種群2》のテレビのみ･･･ 本機の電源が切のときでも、番組ポーズを行うことができます。（番組ポーズをするときに、自動的に本機の電源が入ります。）
- 録画モードDRで録画されます。
- 予約録画開始まで約3分以内の場合、番組ポーズはできません。

1 テレビ ［番組ポーズ］ボタンを押して、番組ポーズの録画を始める

- 本機の録画準備完了後、本機のHDDが録画可能なときは番組ポーズの録画が始まります。
- 本機の録画準備が完了して録画が始まるまで、少し時間がかかります。
- 番組ポーズの録画が始まると、画面が静止画になります。
- 番組ポーズ中の番組が終了すると、番組ポーズの録画は自動的に停止します。

2 番組ポーズで録画された内容を再生するときは、テレビ ［番組ポーズ］ボタンをもう一度押して、番組ポーズの再生を始める

- 画面の静止画が解除され、テレビの入力切換が自動的に本機を接続した入力（HDMI1など）に切り換わります。
- 番組ポーズの録画中は、録画を始めた位置からの追っかけ再生になります。
  録画が終了している場合は、録画を始めた位置からの通常再生となります。
- 通常の再生や追っかけ再生と同様に、番組ポーズの再生中に早送り/早戻し、再生一時停止、スロー/逆スロー再生、コマ送り/コマ戻しなどをすることができます。
- 《機種群2》のテレビのみ･･･番組ポーズの再生中に、テレビの操作パネルを表示して本機を操作することもできます。

番組ポーズで録画された最後の部分まで再生されると

自動的に番組ポーズが終了し、番組ポーズで録画された内容が消去されます。

番組ポーズの再生を途中で(手動で)終了するときは
次の操作をすると番組ポーズが終了し、番組ポーズで録画された内容が消去されます。

テレビ
- チャンネルを切り換える
- 放送（地上デジタル/地上アナログ/BS/CS）を切り換える
- 入力を切り換える

本機
- ■停止 を押す ➡ ［◀、▶］で確認メッセージの“はい”を選び、決定 を押す

気を付けて
- 録画中は、番組ポーズができません。
- テレビ側でテレビのチャンネルや入力を切り換えたとき（視聴予約などで自動的に入力やチャンネルが切り換わった場合も含む）やテレビの電源を切ったときは、番組ポーズは自動的に終了します。
- 番組ポーズ中は、本機の次の操作はできません。
  - 他の番組を録画する
  - 電源を切る
  - 放送やチャンネル/外部入力を切り換える
- 番組ポーズ中に録画予約の録画開始時刻になったときは、番組ポーズは自動的に終了します。

テレビで視聴中のデジタル放送の番組を、今すぐ本機のHDDに録画する(一発録画)

テレビの[一発録画]ボタンを押すだけで、テレビで視聴中のデジタル放送の番組を本機に録画することができます。

- 本機の電源が切のときからでも、自動的に電源が入になって録画が開始されます。(この場合は、本機の電源が入って実際に録画が始まるまでしばらく時間がかかります。)

1 テレビ [一発録画]ボタンを押して、一発録画を始める

- 本機のHDDが録画可能な状態のときは、本機の録画が始まります。
- テレビのチャンネルで選局して視聴中の番組を一発録画する場合：
  - 本機のチャンネルが自動的に切り換わって録画されます。
  - 《機種群1》のテレビのみ ･･･ 本機で現在選ばれている録画モードで録画されます。
    《機種群2》のテレビのみ ･･･ 録画モードDRで録画されます。
- 本機のチャンネルで選局して視聴中の番組を一発録画する場合：
  - 視聴中の番組がそのまま録画されます。
  - 本機で現在選ばれている録画モードで録画されます。
- 一発録画中に、テレビ側の放送やチャンネルを切り換えることができます。(本機側の切り換えはできません。)

2 一発録画を停止するときは、
本 機 [■ 停止] を押す

- 確認メッセージが表示されるときは、[◀、▶]で"はい"を選び、(決定)を押します。
- 《機種群2》のテレビのみ
  - テレビでデジタル放送を視聴中に一発録画中の番組が終了した場合 ･･自動的に本機の録画が停止します。
  - 本機でデジタル放送を視聴中に一発録画中の番組が終了した場合 ････手動で停止操作を行ってください。
- テレビで一発録画の停止操作をする場合は、テレビの取扱説明書をごらんください。

テレビの番組表を使って、直接本機のHDDに録画予約する

テレビの番組表を使って、直接本機のHDDに録画予約することができます。

- 《機種群1》のテレビのみ･･･本機の電源が入のときだけ録画予約することができます。
  《機種群2》のテレビのみ･･･本機の電源が切のときでも録画予約することができます。
- テレビから直接本機に録画予約する場合は、番組表のほかにテレビの「番組指定予約」や「ジャンル検索」、「時刻指定予約」から録画予約することもできます。

1 テレビ 録画予約の操作中、"予約登録"画面などで"HDMI録画"または"リンク録画"を選び、決定する

- 録画予約のしかたは、テレビの取扱説明書をごらんください。

テレビから直接本機のHDDに録画予約した内容の確認・変更について

テレビから直接本機のHDDに録画予約した内容は本機での予約となるため、予約設定後の内容の確認・変更は本機の"予約一覧"画面を表示して行ってください。(テレビの"予約一覧"画面には表示されません。)

確認・変更の操作のしかたは、p.80、81をごらんください。

- 録画モードはDRで録画されます。録画モードをDR以外に変更して予約したいときは、予約の内容(録画モード)を変更してください。
- 《機種群2》のテレビのみ
  テレビの番組表を表示すると、テレビの番組表を使って本機に録画予約した番組にマークが表示されます。本機の"予約一覧"画面や番組表を表示せずにテレビの番組表だけで予約の有無を確認することができます。

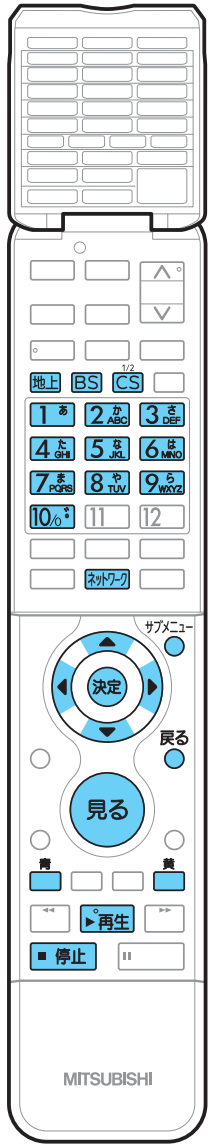
- ネットワークの動画コンテンツをダウンロード中は、番組ポーズができません。
- 一発録画と予約が重なった場合の本機の動作について
  《機種群1》のテレビのみ
  ･･･通常の録画と予約が重なった場合と同様となります。
  《機種群2》のテレビのみ
  ･･･予約が重なった場合と同様となります。
  (くわしくは、p.84をごらんください。)

「ネットワーク」で動画を楽しむ

本機をブロードバンド環境に接続して、役立つ情報や映画などの映像をテレビで見ることができます。
本機では「アクトビラ」と「TSUTAYA TV」をお楽しみいただけます。
ネットワークの利用には料金はかかりません(一部有料のサービスもあります)。ただし、回線利用料やプロバイダーとの契約・使用料金は別途必要です。

- ネットワークのサービスの内容は、予告なく変更されることがあります。

各部
準備(接続)
準備(設定)
テレビ放送
メディア
録る
見る
編集消去
残す取り込む
便利機能
安全注意
仕様
困ったとき

前の画面に戻るときは
戻る を押す

ネットワークを利用するために必要な接続と設定

本機でネットワークを利用するためには、ブロードバンド環境(ADSL、FTTH、CATVなど)が必要です。

p.21のネットワークの接続と、p.34のネットワークの設定を行ってください。

- 「アクトビラ ビデオ・フル」を利用する場合は、光ファイバー(FTTH)のブロードバンド環境と接続することをおすすめします。

利用するネットワークを選び、専用画面を表示する

1 本機で放送視聴中またはネットワーク利用中に、
ネットワーク を押して、ネットワーク画面を表示する

ネットワーク
アクトビラ
TSUTAYA TV

2 見たいネットワークを選び、決定する

- 「アクトビラ」のポータルサイト、または「TSUTAYA TV」のホームページが表示されます。

3 見たい項目を選び、決定する

- この操作を繰り返して、見たい情報のホームページを表示させます。

ネット操作パネルを表示して操作するときは

1. ホームページ表示中に、サブメニュー を押してネット操作パネルを表示する
2. [◀、▶]で希望の操作を選び、決定 を押す

←戻る	➡進む	×中止	更新	ホーム	★お好みページ
1つ前のページへ	1つ先のページへ	読み込みを中止するとき	表示中のページを再度読み込むとき	ホームページに戻るとき	お好みページを使うとき

3. ネット操作パネルの表示を消すときは、サブメニュー を押します。

「アクトビラ」のポータルサイト、または「TSUTAYA TV」のホームページに戻るときは、ネットワーク を押します。

4 ネットワークの動画サービスを終了するときは、放送の画面に戻す

地上 BS CS

ちょっとメモ

- ネットワークでは、テレビ向けのコンテンツを見ることができます。
  パソコン用のホームページなど、テレビ用に作られていないホームページは接続できません。

アクトビラ(acTVila)について

本機は、「アクトビラ ベーシック」「アクトビラ ビデオ」「アクトビラ ビデオ・フル」「アクトビラ ビデオ・フル/ダウンロード」のコンテンツをお楽しみいただけます。

- ネットワークの最新情報は、アクトビラ公式情報サイト http://actvila.jp/ をごらんください。(2010年8月現在)
- ネットワークの利用条件については、アクトビラ公式情報サイトでご確認のうえ、ご利用ください。
- 初めて利用されるときや、長期間ポータルサイトを利用しなかったときは、「アクトビラ」の案内画面が表示されます。画面の指示に従ってお使いください。(送信される情報には、郵便番号や本機の識別IDが含まれます。)

気に入ったホームページをお好みページに登録して、あとで見る

お好みページに登録するときは

1 ホームページを表示中に、
ネット操作パネルを表示する
サブメニュー

2 **“お好みページ”を選び、決定する**

3 青 **を押す**

4 **内容を確認し、 決定 を押す**

- 表示中のホームページがお好みページに登録されます。（最大20件まで）

登録したお好みページを見るときは

1 **上の「お好みページに登録するときは」の手順 1 、2 を行い、お好みページを表示する**

2 **表示したいタイトルを選び、決定する**

- 登録したホームページが、提供者の都合で削除されたり、アドレスが変更された場合には、表示できません。

不要なお好みページを削除するときは

1 **上の「お好みページに登録するときは」の手順 1 、2 を行い、お好みページを表示する**

2 **削除したいタイトルを選ぶ**

3 黄 **を押す**

4 **“はい”を選び、決定する**

ネットワークの閲覧制限について

本機には、ネットワークを利用するときにお子さまなどに見せたくないホームページなどの閲覧を制限するための機能が付いています。お子さまなどが本機を使ってネットワークを利用になるご家庭では、ネットワークを利用する際に暗証番号を入力するように設定することをおすすめします。（設定のしかたは、p.136をごらんください。）

ネットワークの動画コンテンツを本機のHDDにダウンロードする

● **ダウンロードするときは、ネットワークに接続した状態で行ってください。**

ネットワークのページから動画コンテンツを購入し、本機のHDDにダウンロードすることができます。

- ネットワークの動画コンテンツを購入する方法については、それぞれのホームページに従ってください。
- 動画コンテンツ購入の課金方法は、ネットワークのページでご確認ください。

ネットワークから動画コンテンツを購入すると、本機のHDDの録画リスト(⬇)画面にダウンロードする番組が登録され、ダウンロードが自動的に開始されます。

- **録画リスト(⬇)画面の表示のしかたは、次ページをごらんください。**
- 本機の電源が切のときでも、ダウンロードは実行されます。（本体から動作音がしたり、冷却ファンが回ったりしますが、故障ではありません。）
- 本機の電源が切のときには、本体表示部に“**DL**”が表示されます。
- ダウンロードの進捗状況は、録画リスト(⬇)画面の番組情報欄で確認することができます。
- 次の操作中は、ダウンロードは実行されません。
  - 録画中
  - ダビング中
  - BDビデオ再生中
  - AVCHDで記録されたディスクの再生中
  - 「アクトビラ」用のホームページを表示中

  また、ダウンロード中に上記の操作を開始した場合、ダウンロードを中断します。操作が終了するとダウンロードを再開します。（ダウンロードだけを手動で中断することはできません。）
- ダウンロード後は、録画リスト(⬇)画面の番組情報欄で視聴/コピー回数や期限などを確認してください。

ダウンロードを中断中に、すぐにダウンロードを再開したいときは

1. 録画リスト(⬇)画面を表示中に、サブメニュー を押してサブメニュー画面を表示する
2. ［▲、▼］で“今すぐダウンロード”を選び、決定 を押す

ちょっとメモ

- ダウンロードに失敗したときは、内部メールでお知らせします。p.130
- ネットワーク利用中に文字入力が必要となった場合は ••▶ p.109の下欄を参照

ダウンロードした番組を、HDDの録画リスト画面から視聴（再生）する

HDD

● **再生するときは、ネットワークに接続した状態で行ってください。**

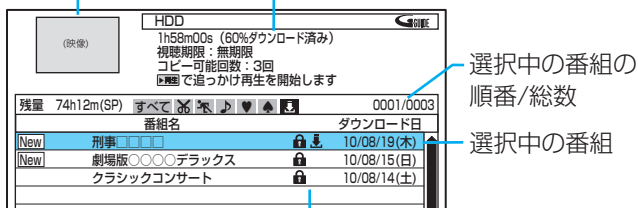
本機では、ダウンロードした番組を再生するときは、録画リスト（⬇）画面から再生します。

1 HDDの録画リスト画面を表示する

選択画面が表示されるときは
［◀、▶］で“録画した番組を見る”を選び、決定 を押します。

2 録画リスト（⬇）画面に切り換える

選択中の番組の静止画

選択中の番組の情報欄
• 収録時間、ダウンロードの進捗状況
• 視聴/コピー可能回数や期限、など

選択中の番組の順番/総数

選択中の番組

🔒：保護されている番組　⬇：ダウンロード実行中の番組　⬇：ダウンロード中断中の番組

3 希望の番組を選ぶ

● 前ページ/次ページを表示するときは ••▶ p.87
● 一覧の並び順を変えたいときは ••▶ p.87
● （フォルダー）がある場合に、その中の一覧を表示したいときは ••▶ p.86

ダウンロードの進捗状況を確認するときや、ダウンロードした番組の視聴/コピー回数や期限などを確認するときは
確認したい番組を選び、番組情報欄で確認します。

4 再生を始める

▶再生 または 決定

● 再生が始まる位置（先頭から、続きから）については ••▶ つづき再生 p.89
● ダウンロード中の番組の再生（追っかけ再生）することもできます。
● 再生中に、再生速度の変更 p.90、頭出し（シーン検索は不可）p.91、音声切換や字幕切換 p.96 をすることができます。（番組によっては、操作できない場合があります。）

確認メッセージが表示されるときは
画面に指示に従って、［▲、▼、◀、▶］で“はい”を選び、決定 を押します。

暗証番号の入力画面が表示されたら
画面に指示に従って、1 ～ 10 を押して p.135 で設定した暗証番号を入力します。

5 再生を停止するときは

■ 停止

● 再生が停止します。（停止位置が記憶されます。）

ダウンロードした番組の保護設定を解除する/不要な番組を削除するときは

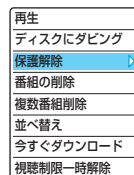
ダウンロードした番組は保護設定されていますので、削除するときは番組の保護を解除してください。

1 左の手順 1 ～ 3 を行い、保護設定を解除する番組を選ぶ

2 保護を解除する

1 サブメニュー ○ を押して、サブメニューを表示する

2 ［▲、▼］で“保護解除”を選び、決定 を押す

再生
ディスクにダビング
保護解除
番組の削除
複数番組削除
並べ替え
今すぐダウンロード
視聴制限一時解除

3 不要な番組を削除する p.106

● 1番組だけの削除と、複数の不要な番組の一括削除ができます。

ちょっとメモ

● ダウンロードした番組が録画リスト（⬇）画面に表示されないときは
p.143 の“視聴制限設定”－“ダウンロード番組の視聴可能年齢”の設定が“無制限”以外に設定されている場合は、表示されない番組があります。次の操作を行うと、表示させることができます。

1. 録画リスト（⬇）画面を表示中に、サブメニュー ○ を押してサブメニュー画面を表示する
2. ［▲、▼］で“視聴制限一時解除”を選び、決定 を押す
3. 画面に指示に従って、1 ～ 10 を押して p.135 で設定した暗証番号を入力する

ダウンロードした番組をBD/DVDにダビングする

HDD → BD-RE BD-R -RW(VR) -RW(AVC) -R(VR) -R(AVC)

● **ダビングするときは、ネットワークに接続した状態で行ってください。**

ネットワークからダウンロードした番組には、ディスクにダビングできるものもあります。
本機では、スタートメニュー（または録画リスト画面）からダビングの操作を行います。

- ダビング を押してもダビングはできません。また、手間なしダビングもできません。
- DVD-RW/-Rには、CPRM対応のDVD-RW(VR)/-R(VR)/-RW(AVC)/-R(AVC)にだけダビングできます。

1 ダビングが可能なディスク（録画が可能で残量があるディスク）を入れる p.60

2 ネットワークからダウンロードした番組のダビングリスト画面を表示する

1 **停止中に、サブメニュー を押す**
2 **[▲、▼]で"残す（ダビング）"を選び、決定 を押す**
3 **[▲、▼]で"ダウンロードコンテンツを残す"を選び、決定 を押す**

3 p.123～125の手順 2-1 ～ 3-4 を行い、ダビングを始める

- 手順 2-1 のときは、録画リスト（⬇）画面の番組だけを選ぶことができます。

録画リスト（⬇）画面からダビングするときは

1. 録画リスト（⬇）画面を表示中、ダビングしたい番組を選び、サブメニュー を押す
2. [▲、▼]で"ディスクにダビング"を選び、決定する
   - 選んだ1番組だけがダビングされます。

- 番組によっては、ダビングできるディスクに制限がある場合や、ダビング（コピー）回数や期限などが設定されている場合があります。番組によってダビングできるディスクに制限がある場合、ダビング（コピー）できるディスクは録画リスト（⬇）画面の番組情報欄で確認することができます。
- ダビングを途中で中止したり失敗などでキャンセルされたときは、再度ダビングすることができます。ただし、キャンセルされた番組をダビングせずに違う番組をダビングすると、キャンセルされた番組のダビング回数だけが減ってしまいます。

ネットワークについての補足説明

全般

- 録画予約の開始時刻になると、ネットワークは終了し、テレビ放送の画面に戻ります。
- 回線事業者やプロバイダーが採用している接続方法・契約内容によっては、ネットワークを利用できない場合があります。
- 災害やシステム障害などにより、ネットワークのサービスを表示できない場合があります。
- ネットワークを利用してホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合には、登録時の規約などに従って必ず登録情報の消去を行ってください。

接続

- お客さまの利用環境や通信環境、接続回線の混雑状況により、「アクトビラ ビデオ」「アクトビラ ビデオ・フル」をご利用の場合は映像が乱れる/途切れる、表示が遅くなる、などの症状が出たり、「アクトビラ ビデオ・フル/ダウンロード」ではダウンロード途中で通信が途切れたりする場合があります。実行速度12Mbps以上のFTTH（光）での接続をおすすめします。

再生、編集

- 視聴期限のある番組は、期限内に再生してください。期限を過ぎると、録画リスト画面から自動的に消去されます。
- 先行ダウンロード番組の場合は、視聴開始日時になるまで再生できません。
- ダウンロード中の番組を追っかけ再生する場合、ダウンロードが完了していない場面に追いつくと再生を終了します。
- 番組によっては、再生速度の変更や頭出しを禁止している場合があります。
- 最後に停止した番組がネットワークからダウンロードした番組の場合は、[再生]ボタンで直接再生を開始することはできません。録画リスト画面から再生してください。
- ダウンロードした番組のチャプター追加/削除、部分削除、分割などの編集はできません。

「アクトビラ」に関するお問い合わせは
アクトビラ・カスタマーセンター
TEL　0570-091-017（IP電話の場合：03-6834-2280）
受付時間　10：00～19：00（年末年始を除く）
メールアドレス　info@desk.actvila.jp

「アクトビラ」の最新情報は
アクトビラ公式情報サイト　http://actvila.jp/
（2010年8月現在）

「TSUTAYA TV」に関するお問い合わせ先は
TSUTAYA TV公式情報サイトでご確認ください。
TSUTAYA TV公式情報サイト　http://tsutaya-tv.jp/
または、「TSUTAYA TV」トップページの「ヘルプ」からもご確認いただけます。
（2010年8月現在）

安全のために必ずお守りください

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの	⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

図記号の意味は次のとおりです。

	絶対に行わないでください		絶対にぬれた手で触れないでください		必ず指示に従い、行ってください
	絶対に分解・修理はしないでください		絶対に触れないでください		必ず電源プラグをコンセントから抜いてください
	絶対に水にぬらさないでください		手をはさまないよう、注意してください		

⚠警告

異常なときは

プラグを抜く

煙が出ていたり、変なにおいがするときは、すぐに電源を切って電源プラグを抜く!!
火災や感電の原因となります。
すぐに電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

取扱い

使用禁止

落としたり、キャビネット(天板)を破損した場合は使わない
火災や感電の原因となります。

分解禁止

キャビネット(天板)をはずしたり、改造しない
感電や火災の原因となります。
内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

禁止

異物を入れない(特にお子様にご注意を)
トレイ開閉口などから金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。

水ぬれ禁止

水でぬらさない
火災や感電の原因となります。
雨天、降雪中、海岸、水辺などの屋外や、窓辺での使用は、特にご注意ください。

接触禁止

雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本体には触れない
感電の原因となります。

設置・接続

禁止

不安定な場所には置かない
落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

水ぬれ禁止

花びんやコップ、植木鉢などを上に置かない
内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。

電源・電源コード

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因となります。

禁止

電源コードを傷つけない
- 上にものをのせない
- 無理に曲げない
- 引っ張らない
- ねじらない
- 加工しない
- 加熱しない
- 束ねて使用しない

火災や感電の原因となります。
コードの修理は、販売店にご依頼ください。

禁止

タコ足配線をしない
火災の原因となります。

AC100V

電源は AC(交流)100V を使う
AC(交流)100V 以外の電源で使用すると、火災や感電の原因となります。

⚠注意

設置・接続

次のような場所には置かない

- 湿気やホコリの多い場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 直射日光の当たる場所や、熱器具の近く
- 閉めきった自動車内など、高温になるところ

火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

風通しの悪いところ、狭いところに置かない

- 本体後面の冷却ファンをふさがない
- 押し入れや本棚などに押し込まない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テーブルクロスなどをかけない

内部に熱がこもり、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

本機の上に重いもの（テレビなど）を置かない
本機の上にのらない（特にお子様にご注意を）
トレイ開閉口の前にものを置かない

倒れたり落下によって、けがや故障の原因となることがあります。

持ち運び・取扱い

接続したまま移動させない

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使わない

飛び散って、けがの原因となることがあります。

ディスクトレイが開いているときに、開閉口に手を入れない（特にお子様にご注意を）

手がはさまれ、けがの原因となることがあります。

電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張ってコードに傷がつくと、火災や感電の原因となることがあります。

長期間の外出や旅行のときは、電源プラグをコンセントから抜いておく

火災の原因となることがあります。

本機は日本国内専用です

海外では使用できません。（海外でのアフターサービスもできません。）

This unit is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

火災や感電、故障の原因となることがあります。

お手入れ

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行う

感電の原因となることがあります。

電源プラグのホコリなどは定期的に取り、差し込みの具合を点検する

火災や感電の原因となることがあります。
１年に１回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。

５年に一度は、内部の掃除を販売店に依頼する

火災や故障の原因となることがあります。
特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うのが効果的です。内部掃除費用については、販売店にご相談ください。

乾電池（乾電池に表示されている注意事項もお読みください）

誤った使いかたをしない

- 新・旧の乾電池や種類の違う乾電池（マンガン、アルカリ）を混ぜて使用しない
- プラス（＋）とマイナス（－）を逆に入れない
- 分解しない、ショートさせない、火の中に投入しない
- 充電しない、充電式の電池は使用しない

正しく取り扱う

- 必ずマイナス（－）側から入れる
- 使いきったら、すぐに取り出す

取扱いを誤ると、液もれや発熱、破裂により、火災やけがが、周囲の汚損の原因となることがあります。

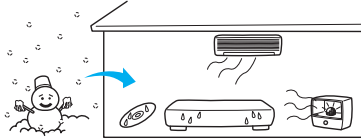
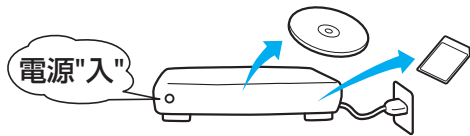
アルカリ乾電池のアルカリ水溶液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水でよく洗い流してください。
また、液が目に入ったときは、すぐにきれいな水でよく洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

取り出した乾電池は、幼児の手の届くところに置かない

飲み込むと、窒息死する原因となることがあります。
万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

露付き(結露)について

本機の内部に水滴がつくことを露付きといいます。
露付き状態で本機を使用すると、HDDやディスク、SDカードの情報が読みとれないなど、本機が正常に動作しなかったり故障の原因となることがあります。

- **露付きは、次のように温度が急に変わる場合に起こります。**
  - 部屋を急激に暖房したとき
  - エアコンなどの冷風を直接当てたとき
  - 本機を寒いところから暖かいところに移動させたとき

- **露付きが起こりそうなときは、電源を入れて2時間以上おき、充分に乾燥させてからご使用ください。**
  ディスクやSDカードが入っているときは、必ず取り出しておいてください。

- ディスクが結露しているときは、ディスクの表面の水滴をよくふき取ってからお使いください。

置き場所

- 本機内部の放熱をよくするために、本機後面の冷却用ファンと壁やテレビ台などの周辺物との間は、5cm以上空けてください。
- 使用時は、水平で安定した場所に置いてください。不安定な場所に置くと、ディスクがはずれるなどの原因となります。
- 他の機器に近づけすぎると、お互いの機器が悪影響を与え合って、映像や音声が乱れることがあります。
- 本機とテレビを上下に重ねて置くと、映像が乱れたり、ディスクが出ないなどの原因となります。
- 湿気やホコリの多い場所、油煙・湯気・たばこの煙などが当たりやすい場所に置くことは避けてください。
  録画/再生用レンズが汚れ、正常に録画・再生できなくなることがあります。
- ワックスのかかった床などに直接置くと、本機底面のすべり止め用ゴムが床材に張り付き、床材のはがれや着色の原因となることがあります。

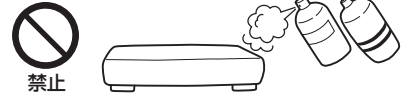
引っ越しのときは

- 製品が入っていた段ボール箱か同等品で梱包してください。ない場合は、本機に衝撃が加わらないように毛布などで包んでください。また、ディスクやSDカードは取り出しておいてください。

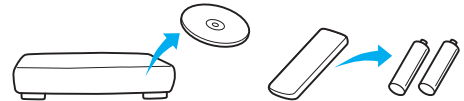
アンテナの点検、交換

- アンテナは風雨にさらされ、向きがずれたり傷んだりします。映りが悪くなったときには、お買上げの販売店に点検、交換をご相談ください。

取扱い

- 本機は、振動や衝撃、周囲の環境(温度など)の変化に影響されやすい部品(HDDなど)を使用した精密な機器です。取扱いは慎重に行ってください。
- 殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。

- リモコンを水などでぬらさないでください。
  リモコン内部に水などが入ると、故障の原因となります。

本機を使わないときは

- ふだん使わないときは、ディスクやSDカードを取り出し、電源を切っておいてください。
- 長期間使わないときは、液もれを防ぐために、リモコンの乾電池を取り出しておいてください。

本体やリモコンのお手入れ

- キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。

- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよくしぼってから汚れをふき取り、乾いた布で仕上げぶきしてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。
  変質したり、塗料がはげることがあります。

録画/再生用レンズ(レーザーピックアップ)について

- 録画/再生用レンズにごみ・ホコリ・たばこのヤニなどがつくと、映像の乱れや音飛びなどが発生し、正常に録画や再生ができなくなります。
  点検、清掃については「三菱電機お客さま相談センター」にご相談ください。正常にお使いいただくためには、定期的な点検をおすすめします。
- 市販のレンズクリーニングディスクを使用する場合は、次のディスクの使用をおすすめします。(2010年8月現在)
  サンワサプライ　マルチレンズクリーナー　CD-MDV10WN
  http://www.sanwa.co.jp/

製造番号は、品質管理上重要なものです

- お買上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

大切な録画（録音）の場合は

- **HDDはディスクにダビングするまでの、一時的な保管場所としてお使いください。**
- **大切な録画（録音）内容は、BD-RE/BD-R/DVD-RW/DVD-Rに保存しておくことをおすすめします。**
- 事前に録画（録音）をして、正常に録画（録音）されていることを確認しておくことをおすすめします。
- 本機に故障や異常が発生すると、HDDに録画（録音）された内容が失われることがあります。

録画（録音）内容の補償について

- **万一、何らかの不具合や停電・結露などによって、録画（録音）や編集が正常に行われなかった場合の内容の補償、データの損失、およびこれらに関するその他の直接・間接の損害については、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。**
  （例）
  - 本機で録画したディスクを、他社のBD/DVDレコーダーやパソコンのBD/DVDドライブで動作させる
  - 上記の動作を行ったディスクを、再び本機で動作させる
  - 他社のBD/DVDレコーダーやパソコンのBD/DVDドライブで録画したディスクを、本機で動作させる
  - 本機、記録媒体（HDD、メディアなど）の故障または異常による録画（録音）内容の損失
- 本機を修理した場合（HDD以外の修理を行った場合でも）、HDDの録画（録音）内容が失われることがあります。その場合の内容の補償、データの損失、およびこれらに関するその他の直接・間接の損害については、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、ロヴィ社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。
  この著作権保護技術の使用は、ロヴィ社の許可が必要で、また、ロヴィ社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用以外には使用できません。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機は、コピーガード（複製防止）機能を搭載しており、著作権者などによって複製を制限するコピー制御信号が記録されているソフトや放送番組を録画することはできません。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

- “DTS”および“DTS-HD Advanced Digital Out”は、米国DTS, Inc. の登録商標です。
  “DTS” and “DTS-HD Advanced Digital Out” are registered trademarks of DTS, Inc.
  Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,487,535 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS is a registered trademark and the DTS logos, Symbol, DTS-HD and DTS-HD Advanced Digital Out are trademarks of DTS, Inc. © 1996-2008 DTS, Inc. All Rights Reserved.

- Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.またはその関連会社の日本国内における登録商標です。
  Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
  米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- “AVCHD”および“AVCHD”ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- i.LINKとi.LINKロゴ“ ”は、商標です。
- マーク、 および「acTVila」、「アクトビラ」は（株）アクトビラの商標です。
- “BD-LIVE”ロゴは、Blu-ray Disc Associationの商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio LicenseおよびVC-1 Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客さまが個人的かつ非営利目的においていかに記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
  - AVC規格に準拠する動画を記録する場合
  - 個人的かつ非営利活動に従事する消費者によって記録されたAVC規格に準拠する動画およびVC-1規格に準拠する動画を再生する場合
  - ライセンスを受けた提供者から入手されたAVC規格に準拠する動画およびVC-1規格に準拠する動画を再生する場合

  詳細については米国法人MPEG LA, LLC（http://www.mpegla.com）をご参照ください。
- その他に記載されている会社名、ブランド名、ロゴ、製品名、機能名などは、それぞれの会社の商標または登録商標です。

主な仕様

一般

電源	AC 100 V 50/60 Hz
【DVR-BZ340】	
消費電力	**32 W**　（動作時）
待機時消費電力 （＊はお買上げ時の設定のとき）	**1.6 W ＊**　（本体表示部「点灯」、高速起動「切」、地上デジタルアッテネーター「オフ」、BS・110度CSアンテナ電源/アンテナ出力「オン」時） **11.4 W**　（本体表示部「点灯」、高速起動「入」、地上デジタルアッテネーター「オフ」、BS・110度CSアンテナ電源/アンテナ出力「オン」時） **0.4 W**　（本体表示部「消灯」、高速起動「切」、地上デジタルアッテネーター「オン」、BS・110度CSアンテナ電源/アンテナ出力「オフ」時）
【DVR-BZ240】	
消費電力	**32 W**　（動作時）
待機時消費電力 （＊はお買上げ時の設定のとき）	**1.6 W ＊**　（本体表示部「点灯」、高速起動「切」、地上デジタルアッテネーター「オフ」、BS・110度CSアンテナ電源/アンテナ出力「オン」時） **11.4 W**　（本体表示部「点灯」、高速起動「入」、地上デジタルアッテネーター「オフ」、BS・110度CSアンテナ電源/アンテナ出力「オン」時） **0.4 W**　（本体表示部「消灯」、高速起動「切」、地上デジタルアッテネーター「オン」、BS・110度CSアンテナ電源/アンテナ出力「オフ」時）
許容動作温度	5～40 ℃
許容湿度	80%最大（結露なきこと）
時刻表示形式	12時間デジタル表示、クォーツ制御
外形寸法	431（幅）× 61（高さ）× 314（奥行）mm　（突起部含まず）
質量	【DVR-BZ340】4.2 kg　【DVR-BZ240】4.0 kg

HDD/BD部

録画方式（BD）	Blu-ray Disc Rewritable Format準拠、Blu-ray Disc Recordable Format準拠
録画方式（DVD）	DVDビデオレコーディング規格準拠、DVDビデオ規格準拠、AVCREC規格準拠
録画圧縮方式	MPEG-2、MPEG-4 AVC/H.264
録音圧縮方式	ドルビーデジタル、リニアPCM（非圧縮）、MPEG-2 AAC
内蔵HDD容量	【DVR-BZ340】1 TB　【DVR-BZ240】500 GB
録画可能ディスク	「本機で使えるメディア（ディスク・カード）について」を参照
録画時間	「こんなときは、このメディアに録画しましょう」の「録画モードとおよその録画時間（目安）について」を参照
再生可能ディスク	「本機で使えるメディア（ディスク・カード）について」を参照
リージョンコード	BD：Region A　DVD：#2

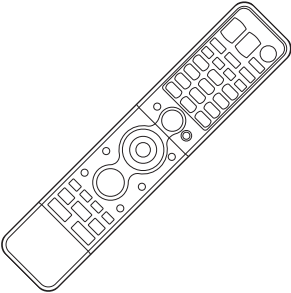
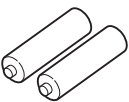
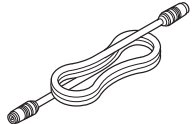
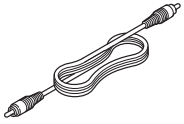
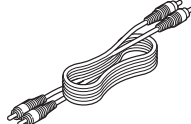
チューナー部

信号方式	NTSC方式
受信チャンネル	地上デジタル：000～999チャンネル BSデジタル：000～999チャンネル 110度CSデジタル：000～999チャンネル CATV：C13～C63チャンネル

端子部

映像入力、映像出力	ピンジャック　1.0 V(p-p)　75 Ω
D1/D2/D3/D4映像出力	D端子　Y：1.0 V(p-p)　75 Ω　C_B/P_B、C_R/P_R：0.7 V(p-p)　75 Ω
HDMI出力	HDMI端子　19 ピン　Type A
音声入力	ピンジャック　2 V(rms)　47 kΩ不平衡
音声出力	ピンジャック　2 V(rms)　1.0 kΩ不平衡
デジタル音声出力	光コネクター　角型光ジャック
SDカードスロット	SDカード、SDHCカード対応　（miniSDカード、microSDカードは、専用のアダプター装着で使用可能）
USB	ハイスピードUSB（USB2.0 準拠）　Type A　DC 5 V　最大 500 mA
LAN	10 BASE-T/100 BASE-TX
i.LINK TS入力	MPEG2-TS、S400対応
VHF/UHF入出力	75 Ω
地上デジタル入出力	75 Ω
BS・110度CS入出力	75 Ω

仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

- デジタル放送を放送そのままの画質で録画する場合の基準について
  - 地上デジタル（HD放送）：17 Mbps
  - BSデジタル（HD放送）：24 Mbps
  - BSデジタル（SD放送）：12 Mbps
- デジタル放送のデータを圧縮変換して録画する場合の圧縮方法について
  - MPEG-4 AVC/H.264　エンコード

付属品

最大録画可能数/登録数について

上限を超える場合は、メッセージが表示されます。
最大録画可能数/登録数は、ディスクの傷や汚れ、停電などにより、下記の数値より少なくなることがあります。

HDD

- 番組数　2000
- 1番組あたりのチャプター数　998

BD-RE/-R

- 番組数　200
- 1番組あたりのチャプター数　100
- ディスク全体のチャプター数　999

DVD-RW(VR)/-R(VR)

- 番組数　99
- ディスク全体のチャプター数　999

DVD-RW(AVC)/-R(AVC)

- 番組数　200
- 1番組あたりのチャプター数　100
- ディスク全体のチャプター数　999

DVD-RW(Video)/-R(Video)

- 番組数　99
- 1番組あたりのチャプター数　99

その他

- 録画予約数(ユーザー予約＋おすすめ自動録画)　80
  - おすすめ自動録画の予約数　40
- ダビングリストのタイトル登録数　18
- 1番組あたりの連続録画可能時間　8時間
- 番組名やディスク名の文字入力数、一覧などで表示可能な文字数　p.108
- シーン検索の表示画面数　99

よくある質問
メッセージ
故障かな?
用語説明
さくいん
アフターサービス
困ったとき

保証書(別添付)

保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間は、お買上げ日から１年間です

補修用性能部品の保有期間

当社は、ブルーレイディスクレコーダーの補修用性能部品を、製造打切り後8年間保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買上げの販売店またはお近くの「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」(右一覧表)にご相談ください。

修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に、p.168「故障かな?と思ったときは」の手順に従って、お調べください。
それでも不具合があるときは、電源を切ったあと、必ず電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または「三菱電機お客さま相談センター」にご連絡ください。
修理を依頼されるときは、次ページの「修理カルテ」をコピーしてご記入のうえ、製品に添付していただくようお願いいたします。

● 保証期間中は

製品と修理カルテ、保証書をご持参のうえ、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口」にご依頼ください。
(本機の内部に異物を入れて故障したときや、接続と基本設定などに関しては、保証期間中でも有料修理になります。)

● 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
料金などについては、お買上げの販売店または「三菱電機修理窓口」にご相談ください。
(HDDの交換などは有償となります。)

● 修理料金は

技術料・部品代などで構成されています。

- 接続をはずしたアンテナ線やコードには、あとで簡単に接続できるように、接続する端子の名前を書いた紙などを貼り付けておくことをおすすめします。
- 放送方式、電源電圧の異なる海外では使用できません。
また、海外でのアフターサービスもできません。
This unit is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
　①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
　②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法　受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーコール 0120-139-365(無料)(いつもサンキュー　365日)

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049(有料)	(03) 3414-9655(有料)

■ご相談対応　平　日　9:00〜19:00
土・日・祝・弊社休日　9:00〜17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル 0120-56-8634(無料)

インターネット www.melsc.co.jp

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北全域 関東甲信越(長野県飯田地区を除く) 静岡県・九州全域	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115(有料)	(03) 3424-1111(有料)
長野県(飯田地区) 東海(静岡県を除く) 北陸・関西・中国・四国全域	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900(有料)	(06) 6454-3901(有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K09B

※ コピーしてお使いください。

修理カルテ(症状記入シート)

ご記入日：＿＿＿＿年＿＿月＿＿日

万一、修理をお申し付けの際には円滑な対応をさせていただくため、次の内容をご記入のうえ、製品に添付いただきますよう、お願い申し上げます。

【お客さま個人情報】

お客さまの個人情報は当社の責任で管理し、当社サービスの実施および関連業務以外には使用いたしません。また、お客さまの承諾なしに公表することはありません。

お客さま名：	電話番号：　　　　（　　　　　）

【ご確認事項】

機種名：	製造番号：
添付品：□ リモコン　□ ディスク　□ SDカード　□ その他（　　　）	
修理代金の見積り（有料修理の場合のみ）：□ 不要　□ ＿＿万円以上なら必要　□ 必要	
HDDの初期化（HDD搭載機種のみ）：修理過程でやむを得ず記録内容が失われたり、HDDの初期化が必要な場合があります。 □ 同意する □ 同意しない（初期化しないと修理できない場合があります）	ご署名：　　　　㊞

【不具合症状について】

発生区分：□ HDD　□ ディスク　□ SDカード　□ その他（　　　）

発生頻度：□ 常時　□ ときどき　□ その他（　　　）

症状（できるだけくわしく）：　例. HDDからDVD-RWへ高速ダビング中に途中で止まってしまう

ディスクの種類（BD/DVD/CD関連時のみ）

□ BD市販ソフト □ DVD市販ソフト □ CD市販ソフト	□ 特定タイトルのみ発生　□ 複数のタイトルで発生 タイトル名：＿＿＿＿ タイトルNo.：＿＿　チャプターNo.：＿＿　タイム：＿＿時間＿＿分＿＿秒
□ BD-RE □ BD-R □ DVD-RW □ DVD-R	□ 本機で記録　□ 他機で記録（メーカー名：＿＿＿　機種名：＿＿＿） ディスクメーカー名：＿＿＿＿　　　） タイトルNo.：＿＿　チャプターNo.：＿＿　タイム：＿＿時間＿＿分＿＿秒
□ その他	（　　　　　）

接続している機器

①テレビ： メーカー名：＿＿＿　機種名：＿＿＿ 接続方法：□ 映像・音声コード　□ S端子コード □ D端子ケーブル　□ HDMIケーブル □ その他（　　　）	②その他：□ デジタルビデオカメラ　□ ビデオ/ビデオカメラ □ BS/110度CS/地上デジタルチューナー □ アンプ　□ 他（　　　） メーカー名：＿＿＿　機種名：＿＿＿ 接続方法：□ 映像・音声コード　□ S映像コード □ 光デジタルケーブル　□ DVケーブル □ その他（　　　）

質　問	回　答	参照ページ
準備		
ヘッドホンやスピーカーを直接つなげますか？	● 本機には直接つなぐことはできません。アンプなどを通して接続してください。	–
プログレッシブ映像を楽しむには、どんなテレビが必要ですか？	● HDMI端子付きのテレビとHDMIケーブルでつなぐか、D2～D5入力端子付きのテレビとD映像ケーブルでつないでください。	16
メディア		
本機で使えるディスクは？ 本機で録画や再生が可能なディスクは？	●「本機で使えるメディア(ディスク･カード)について」をごらんください。	56
高速記録対応ディスクって何？	● 通常よりも短時間でダビングできるディスクのことです。 高速で録画ができるのは、高速ダビングのときだけです。	119
DVDの録画方式(VR方式、AVCREC方式、Video方式）って何？	● DVD-RW/DVD-Rに録画するときに選べる録画方式のことです。	61
VR方式、AVCREC方式、Video方式の違いは？ どのように使い分ければよいでしょうか？	●「DVD-RW/DVD-Rの録画方式(VR、AVCREC、Video)について」をごらんください。	61
1枚のディスクにVR方式、AVCREC方式、Video方式を混在させて録画できますか？	● できません。ディスクごとに録画方式を選択する必要があります。	–
市販のビデオソフトの2層ディスクの再生はできますか？	● 再生できます。	–
＋RW/＋Rの録画・再生はできますか？	● 本機では対応していません。	56
DVDオーディオ、CD-ROM、ビデオCDは再生できますか？	● できません。	–
パソコンで作ったDVD・音楽用CDは再生できますか？	● 本機では対応していません。	58
MP3形式で記録されたディスクは再生できますか？	● できません。	59
番組表		
番組表を使った予約には、どのような特徴がありますか？	● 番組表から簡単に録画予約をしたり、番組の詳細情報を知ることができます。また、ジャンルやキーワードなどから関連番組を探したりすることができます。 ● 自動追跡録画に対応しています。 ● 録画後に、見どころ再生をすることができます。 ● 録画リスト画面に番組名が自動的に入ります。	71、72 74 93 –
番組表は、何日分まで表示できますか？	● 最大8日分まで表示できます。	50
番組表の利用料金はかかりますか？	● 利用料金はかかりません。	–
番組表は日本全国で利用できますか？	● 番組データの内容は地域ごとに異なるため、利用するためにはそれぞれの地域で番組データを取得する必要があります。	41
番組表をケーブルテレビ(CATV)で利用できますか？	● できる場合とできない場合があります。くわしくはご利用のケーブルテレビ(CATV)会社にご相談ください。	50

質問	回答	参照ページ

録画

質問	回答	参照ページ
二カ国語放送の主音声と副音声の両方を録画するには？	● 「二カ国語(二重音声)、マルチ番組の映像·音声、サラウンド音声、字幕の録画について」をごらんください。	65
字幕の録画はできますか？	● 「二カ国語(二重音声)、マルチ番組の映像·音声、サラウンド音声、字幕の録画について」をごらんください。	65
録画できるメディアは？	● HDDとBD-RE/BD-Rに直接録画できます。 DVD-RW/-Rには、HDDからCPRM対応のDVD-RW(VR)/-RW(AVC)/-R(VR)/-R(AVC)へダビングすることができます。	56、63
デジタル放送をハイビジョン画質(HD放送)で録画できますか？	● HDDとBD-RE/BD-Rに録画できます。(録画モードをDR、AF～AEにした場合のみ) DVD-RW/-Rには、HDDからCPRM対応のDVD-RW(AVC)/-R(AVC)へダビングすることができます。	62、64
デジタル放送のラジオ放送やデータ放送は録画できますか？	● 本機では録画できません。	48
2番組同時録画はできますか？	● デジタル放送とデジタル放送、デジタル放送と外部入力からの録画、の2番組同時録画ができます。(この場合、デジタル放送の1番組は、録画モードDRで録画してください。)	68
「ダビング10」(コピー 9回＋ムーブ1回)番組の録画はできますか？	● 「ダビング10」（コピー 9回＋ムーブ1回)番組は、2008年7月に放送が開始されました。 本機は、お買上げ時から利用できます。 「1回だけ録画可能」番組と「ダビング10」（コピー 9回＋ムーブ1回)番組のどちらになるかは放送によって異なります。	63

予約

質問	回答	参照ページ
予約が重なった場合は、どちらが優先されるのですか?	● 「予約が重なったときは」をごらんください。 ● 本機の予約とi.LINK(TS)入力からの予約が重なったときは、録画開始時刻が早い方の予約が優先的に録画されます。	84 85
電源を入れたまま予約時間になった場合は？	● 電源の入/切にかかわらず、予約録画は始まります。	84

再生

質問	回答	参照ページ
海外で買ったBDソフトは再生できますか？	● リージョンコードに「A」を含んでいれば再生できます。	57
海外で買ったDVDソフトは再生できますか？	● リージョンコードに「2」または「ALL」を含んでいれば再生できます。 ただし、NTSC方式以外(PAL、SECAMなど)で記録されている場合は再生できません。	57
本機で録画やダビングしたディスクを、他の機器で再生するにはどうすればよいでしょうか？	● ファイナライズをすると、対応している機器(DVDプレーヤーなど)で再生できます。 記録状態によっては再生できないことがあります。	113

編集・ダビング

質問	回答	参照ページ
どんな編集ができますか。	● メディアによって、編集できる機能が異なります。 「本機でできる編集について」をごらんください。	104
ファイナライズ解除をすると何ができるようになるのでしょうか？	● すでに録画した内容を消さずに、追加で録画や消去・編集ができるようになります。(本機でファイナライズしたDVD-RW(VR)のみ可能)	113
市販やレンタルのソフトからダビングできますか？	● 著作権保護のためにコピーガードが入っているものは、ダビングできません。	117
本機でダビング中に録画や再生はできますか？	● 一部の場合を除き、できません。	66

次ページにつづく

質問	回答	参照ページ
i.LINK(TS)		
本機のi.LINK(TS)端子にデジタルビデオカメラやD-VHSビデオなどをつなげますか？	● 本機のi.LINK(TS)端子に接続できる機器は、ケーブルテレビのi.LINK(TS)対応のセットトップボックス1台だけです。デジタルビデオカメラなどのi.LINK(DV)対応機器やD-VHSビデオなどのi.LINK対応機器は、接続しても動作しません。	18
ネットワーク		
無線LANでもネットワークは利用できますか？	●「アクトビラ ビデオ」「アクトビラ ビデオ･フル」をご利用の場合は、設置環境や設定内容により、表示が遅くなったり映像が途切れることがあります。「アクトビラビデオ･フル/ダウンロード」ではダウンロード途中で通信が途切れたりする場合があります。LANケーブルでの接続をおすすめします。	–
ネットワークの利用に料金はかかりますか？	● ネットワークの利用には料金はかかりません。ただし、一部有料のサービスもあります。 また、回線利用料やプロバイダーとの契約・使用料金は別途必要です。	–
ネットワークで一般のホームページを見ることができますか？	● 見ることはできません。	–
ネットワークでメールは使えますか？	● インターネットのEメール(電子メール)は、本機では使えません。	–
その他		
AV(ビデオ)マウスやＩrシステムで本機を操作できますか？	● 機種によっては、本機を操作できないことがあります。	82
チューナーは入っていますか？	● デジタル(地上/BS/110度CS)放送用のチューナー 2台搭載しています。 ● 地上アナログ放送用、BSアナログ放送用のチューナーは搭載していません。	– –
日本全国どこでも使えますか？ 海外でも使えますか?	● 本機は日本国内専用で、東日本、西日本に関係なく使えます。海外では使用できません。	155
ビデオとの違いは？	● HDDに録画すれば長時間番組も録画できます。 ● HDDやディスクに録画する場合は、テープのように上書き録画されるのではなく、未記録部分に録画されます。不要になったら、削除することも可能です。 ● 見たいところまでとばすのに時間がかかりません。(テープのように早送り/巻戻しをする必要はありません。) ● パソコンのように、電源を入れてから使用可能になるまでしばらく時間がかかります。	– – – –

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ

操作全般

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
⃠ 現在、その操作は出来ません。	● 現在、その操作を行うことは禁止されています。	10
まもなく予約録画が開始されます。 このまま続けると予約録画できません。 現在の操作を中断しますか？ まもなく予約録画を開始します。録画の準備をしてください。	● まもなく予約の録画が始まりますが、現在予約を実行できる状態ではありません。 → 予約を実行する場合は、録画できるように準備をしてください。	–
まもなく予約録画が始まりますので、この操作はできません。	● まもなく予約の録画が始まるため、その操作を行うことはできません。	–
現在、録画中です。その操作は出来ません。	● 現在録画中のため、その操作を行うことは禁止されています。	–
まもなくオートオフ機能により電源が切れます。	● オートオフが設定されているため、まもなく電源が切れます。 → 何らかの操作をすると、電源は切れません。 オートオフを無効にするときは、“セットアップ”画面の“省電力/表示設定”－“オートオフ”の設定を“切”にしてください。	137
システム設定中　しばらくお待ちください。	● 停電復帰時など、システムの設定中です。設定が終わるまで操作ができませんので、しばらくお待ちください。	–

メール

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
お知らせ （スタートメニュー）	● 新着の内部メールまたは放送メールがあります。 → メールの内容を確認してください。	130、131

ディスク・カード挿入

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
初期化されていないディスクが挿入されました。	● 新品または未使用のBD-RE/-RまたはDVD-RW/-Rが挿入されています。 → ディスクの初期化を行うか、ディスクを取り出してください。	60、61
未対応のディスクかキズや汚れのため読み込めません。ディスクを取り出して確認してください。	● 本機で対応できないディスクが挿入されたか、傷や汚れのあるディスクが挿入されています。 → [決定]ボタンを押して通常画面に戻したあと、ディスクを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。	–
リージョンコードエラー。再生できません。	● 本機で再生できないリージョンコードのディスクが挿入されています。 → ディスクを取り出してください。	57
SDカードに異常が発生しました。	● SDカードのデータを正しく読み込み/書き込みできませんでした。 → [決定]ボタンを押して通常画面に戻したあと、SDカードを取り出してもう一度正しく入れ直してください。	99
未対応のディスクかキズや汚れのため読み込めません。SDカードを取り出して確認してください。	● 本機で対応できないSDカードが挿入されたか、傷や汚れのあるSDカードが挿入されています。 → [決定]ボタンを押して通常画面に戻したあと、SDカードを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。	99
USB機器接続に異常が発生しました。USB機器を外してください。	● USB機器からJPEG再生中または映像取り込み(ダビング)中に、USB機器接続に異常が発生し、本機の操作ができなくなっています。 → USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。	101、126

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ

番組表

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
番組がありません。	● 番組表を表示するための情報がありません。（お買上げ時は、番組データを取得するまでは表示されません。）	40、50

録画

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
ディスクの汚れなどにより録画を停止しました。	● HDDやディスクの傷や汚れのため録画が停止しました。	58
この番組は録画が禁止されています。停止する場合は確認の後、停止キーを押してください。	●「録画禁止」番組を録画しようとしています。 ●「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10」（コピー 9回＋ムーブ1回）番組を、録画できないディスクに録画しようとしています。	63 63
残量不足により録画を中断しました。	● HDDやディスクの残量がなくなったため、録画を中断しました。	–
8時間を超えましたので、録画を停止しました。	● 連続録画時間が8時間になったため、録画を停止しました。 ● 1番組あたりの連続録画可能時間は最大8時間です。	64

予約

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
予約が重なっています。	● 予約日時が重なっています。 → ［決定］ボタンを押してメッセージを消したあと、日時を変更してください。	84
残量が不足しています。	● ディスクの残量が不足しています。 → ［決定］ボタンを押してメッセージを消したあと、録画するメディアの残量を確認してください。	10
予約の設定内容が不足しています。	● 時刻指定予約で未設定の項目や設定が間違っている項目があります。 → ［決定］ボタンを押してメッセージを消したあと、必要な項目を変更してください。	75
予約日時が間違っています。	● 時刻（特に年や月）が間違っています。または、チャンネルが未設定です。 ● 登録しようとした予約日時が過去の日時です。	– –
現在録画中ですのでこの予約はできません。	● 録画中に、予約完了後すぐに録画が始まる予約をしようとしています。	–
予約がいっぱいです。	● ユーザー予約数がいっぱいのため、それ以上予約できません。 → 不要な予約を削除してください。	81

再生

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
ディスクの汚れなどにより再生を停止しました。	● HDDやディスクの傷や汚れのため再生が停止しました。	–
再生できるファイルがありません。	● JPEGのデータを正しく読み込み/書き込みできませんでした。 ● 再生できるJPEGファイルがありません。	101 101
再生できませんでした。	● JPEGのデータを正しく再生できませんでした。	101

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ

消去・編集・ダビング

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
終了しませんでした。 ディスクに問題がある可能性があります。	● ディスクの傷や汚れなどによって、正常に初期化やファイナライズができませんでした。 → [決定]ボタンを押して通常画面に戻したあと、ディスクを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。 ● 何も録画されていないディスクをファイナライズすることはできません。	– –
これ以上選択できません。	● 複数番組を一度に削除できる番組数がいっぱいになっています。 複数番組を一度に削除できる番組数は、最大20番組です。	106
この位置に設定できません。	● 番組の部分削除で、開始点と終了点の間隔が短すぎます。	110
このタイトルは、ダビングが禁止されています。	● ダビングができない番組をダビングしようとしています。	–
保護されたディスクまたはタイトルです。 保護を解除してから選択してください。	●「ムーブ（移動）」になる番組やディスクが保護されているときは、ダビングができません。	–
ダビングできません。	● 録画できないディスクに手間なしダビングしようとしています。	63
この番組はVideo方式のディスクにダビングできません。	●「ムーブ（移動）」になる番組を、Video方式のディスクにダビングしようとしています。	63
CPRM非対応のディスクにダビングできません。	●「ムーブ（移動）」になる番組は、CPRM対応でないディスクにダビングできません。	–
このタイトルは一度しか登録できません。	●「ムーブ（移動）」になる番組は、ダビングリストに一度しか登録できません。	–
これ以上、タイトルを追加できません。	● ダビングリストの一覧の登録タイトル数がいっぱいになっています。 ダビングリストの一覧に登録できるタイトル数は最大18です。	123
ダビング先の空き容量が足りません。 ダビング先の残量が不足しているため、ダビングできません。	● ダビングタイトルの総容量がダビング先の空き容量（残量）を超えています。	–
このタイトルは手間なしダビングできません。 ダビングメニューからダビングして下さい。	● 手間なしダビングができない番組です。 → [決定]ボタンを押してメッセージを消したあと、ダビングリストからダビングしてください。	120、122
ディスクフルのため、ダビングを中止しました。	● ディスクの残量が無くなったため、ダビングを中止しました。	–
ダビングができませんでした。	● ダビング先のディスクの傷や汚れ、容量不足などによって、ダビングができませんでした。	–
録画中のため、ダビングできませんでした。	● 録画中は手間なしダビングができません。	–
ダビングが許可されていないタイトルはダビングされませんでした。	● ダビング中にダビングできない部分が含まれていたため、ダビングできませんでした。	–

本体表示部

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
⬇D	● 番組表（Gガイド）の番組データを受信中ですので、受信が完了するまで本機の電源を入れないでください。 ● ダウンロード更新（オンエアーダウンロード）中ですので、更新が完了するまで本機の電源を入れないでください。 ● これら以外にも、情報整理をするために表示されることがあります。 ● 番組データの受信中やダウンロード更新中は、冷却用ファンが回るなど動作音が大きくなりますが、故障ではありません。	9、40 9、45 – –
R‐1 R‐2	● 本体とリモコンのリモコンモードが異なっています。 • 本体が〈リモコン1〉でリモコンが〈リモコン2〉のとき ･･･ “R－1” • 本体が〈リモコン2〉でリモコンが〈リモコン1〉のとき ･･･ “R－2”	9、38
WAIT	● システム設定中です。本機の操作はできません。表示が消えると、本機の操作ができるようになります。	9、23

故障かな？と思ったときは

あれ？おかしいな？と思ったときは、修理を依頼される前に以下の手順でお調べください。

● **アンテナ、テレビ、AVアンプなど、接続している機器の取扱説明書もよくお読みください。**

おかしいな？と思ったときの調べかた

1 **まずは、次ページからの「こんなときは（症状） ー ここをお調べください（原因と対応のしかた）」をごらんになり、現在の症状と対応のしかたをお調べください。**

それでも直らないときは

2 **安全装置がはたらいている可能性があります。次の操作を行ってください。**

ディスクやSDカードが取り出せる場合は、先に取り出しておいてください。

1. 本機の電源を切ることができる場合は、本体前面（上面）の［電源］ボタンを押して本機の電源を切る
2. 本機の電源プラグを電源コンセントから抜いて、数秒間待つ
3. 本機の電源プラグを電源コンセントに差し込む（本機が通電状態になります。）
4. 電源を入れて、動作を確認する

まだ不具合があるときは

3 **本機の使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店または「三菱電機お客さま相談センター」にご相談ください。**

取扱説明書を読んでもどうしても使いかたがわからないときや、故障かな？と思ったときは

まずは、下記の「ご相談窓口」にお問い合わせください。

三菱電機お客さま相談センター p.160

それでも取扱いや据付・設置・接続・基本設定の方法がわからない場合や、故障かどうか判断がつかない場合は、お買上げの販売店へご相談いただくか、「三菱電機修理窓口」にてご自宅へ訪問する出張サポート（有料）の受付を行っております。

出張サポート（有料）のご案内

出張サポートは、お客さま相談センターのフリーコールまたはp.160の「修理窓口」の音声ガイダンス「修理のご依頼 ＊2」で受付けております。
料金についてはお見積りいたしますので、上記の窓口で受付時にご相談ください。

● 保証期間中の製品故障の場合は、保証書の規定に従って無償で修理させていただきます。

電源

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
電源が入らない。	● 電源コードのプラグが電源コンセントや本体から抜けていませんか。 ● リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ● 安全装置がはたらいている可能性があります。 →「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行ってください。	23 25 168
何も操作をしていないのに、勝手に電源が入る。	● 番組表の番組データを受信中（本体表示部に“⬇D”が表示）です。 ● ダウンロード更新中（本体表示部に“⬇D”が表示）です。 ● 録画予約の開始時刻約3分前になると、自動的に電源が入ります。	40 45 84
電源を入れると、“らくらく設定”画面が表示される。	● らくらく設定をしていないときは、電源を入れると“らくらく設定”画面が表示されます。	26
テレビの電源を入/切すると、本機の電源も自動的に入/切する。	● 当社製REALINK（リアリンク）対応テレビと組み合わせてREALINK機能のテレビ電源オン連動機能やテレビ電源オフ連動機能を使っているときは、テレビの電源の入/切に連動して本機の電源が自動的に入/切します。	147
勝手に電源が切れる。	● ディスクの異常を検知した場合は、自動的に電源が切れることがあります。 ● “セットアップ”画面の“録画予約設定”－“予約連動OFF設定”の設定によって、録画予約の録画が終了すると本機の電源が切れることがあります。 ● 安全装置がはたらいている可能性があります。 →「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行ってください。	－ 84、141 168
電源を切っても、電源がしばらく切れなかったり、切れるまで時間がかかる。	● システムの終了や情報の更新を行うため、実際に電源が切れるまで、しばらく時間がかかることがあります。	－
電源を切ったあと、2時間ほど冷却用ファンが回ったままになる。	● デジタル放送の有料放送と契約した場合、しばらくの期間は放送局側からの制御により本機の内部の制御部が通電状態となり、ファンが回転し続けることがあります。	－

本機の操作全般、ディスク・カードの出し入れ

● 画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
本体表示部の表示が出ない。	● “本体表示部調整”の設定によっては、本体表示部の表示が消灯します。	137
本機が動かない。 本機の操作ができない。	● その操作が禁止されているときは、“⃠”またはメッセージが表示されます。 ● 本体とリモコンのリモコンモードが合っていますか。 ● リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ● ご購入後に初めて電源を入れたときは“らくらく設定”画面が表示されます。らくらく設定中は、録画・再生などの操作はできません。 ● 安全装置がはたらいている可能性があります。 →「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行ってください。	10 38 25 26 168
HDDの操作ができない。	● 操作先がHDD（本体の〔HDD〕が点灯）になっていますか。	8
ディスクの操作ができない。	● 操作先がディスク（本体の〔BD/DVD〕が点灯）になっていますか。 ● ディスクを入れていますか。 ● ディスクによっては、本機では再生速度の切り換えなどができない場合があります。	8 60 －
ディスクトレイの開閉ができない。	● 各種メッセージの表示中は、トレイの開閉はできません。 ● 本機で使用できないディスクを本機に入れた場合は、トレイの開閉ができなくなることがあります。 →「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行ってください。	－ 168
ディスクトレイがしばらく出てこない、出てくるまで時間がかかる。	● 情報を更新するため、トレイが開くまでしばらく時間がかかります。	－
ディスクを入れてから、しばらく操作ができない。	● ディスクの認識と情報の読み込みを行うため、ディスクが実際に使用可能になるまでしばらく時間がかかります。	－
本機の設定画面やサブメニューが出ない。表示されない項目がある。	● 設定や項目の操作ができない場合は、選べなかったり表示されません。 ● テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。	11、12 －

●●▶ 次ページにつづく

よくある質問
メッセージ
故障かな？
用語説明
さくいん
アフターサービス
困ったとき

本機の操作全般、ディスク･カードの出し入れ（つづき）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
本機が正常に動作しない。	● 露付きが起こっていませんか。 → 電源を入れたまま、2時間以上お待ちください。	156
本体表示部が異常な表示をする。	● 安全装置がはたらいている可能性があります。 →「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行ってください。	168
SDカードの操作ができない。 SDカードの内容が読めない。	● 操作先がSDカード（本体の〔SD〕が点灯）になっていますか。 ● SDカードを入れていますか。 ● SDカードを正しい向きで奥まで（止まるまで）差し込んでいますか。	8 99 99
USBの操作ができない。 USBの内容が読めない。	● 本機で対応しているUSB機器を接続していますか。 ● USBケーブルがしっかり差し込まれていますか。 ● SDカードに記録するデジタルカメラ/デジタルビデオカメラの場合、USB接続で認識・読み込みができないときは、SDカードを使用してJPEG再生や映像取り込み（ダビング）を行ってください。 ● 録画中、再生中、ダビング中などにUSB機器を接続したときは、認識されないことがあります。	99 99 99 –
USB機器をつないでいて、途中から本機の操作ができなくなった。	● USB機器からJPEG再生中または映像取り込み（ダビング）中に、USB機器接続に異常が発生し、本機の操作ができなくなっています。 → USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。	101、126

視聴、チャンネル切換

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
テレビに本機の映像が映らない。	● アンテナ－本機－テレビを接続していますか。 ● ケーブルやコードを違う端子（入力/出力も含む）につないでいませんか。 ● ケーブルやコードがはずれたり、抜けかかったりしていませんか。 ● 本機とテレビをHDMIケーブルで接続したときは、“HDMI/D端子優先設定”、“HDMI解像度設定”の設定が合っていないと、正常に映りません。 → 本体の［停止］を4秒以上押し続けてください。お買上げ時の設定に戻ります。 ● 本機とテレビをD端子ケーブルで接続したときは、“HDMI/D端子優先設定”、“D端子解像度設定”の設定が合っていないと、正常に映りません。 → 本体の［停止］を4秒以上押し続けてください。設定が“D1”になり、映るようになります。 ● テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。	14~19 14~19 14~19 137、138 137、138 –
本機を接続したら、テレビの映りが悪くなったり、映らなくなった。	● 分配器を使っていませんか。市販のブースターなどを使うと改善されることがあります。効果がないときは、お買上げの販売店にご相談ください。 ● 本機の電源コードを、常に電源コンセントに差し込んで、通電状態にしておいてください。 ● アンテナ線とHDMIケーブル、LANケーブルなどの距離を離してください。	14､15､18 23 –
地上デジタル放送が映らない、映りが悪い。	● アンテナ線を地上デジタル放送用の端子（入力/出力も含む）につないでいますか。また、UHFアンテナ、アンテナケーブル、分配器などは、デジタル放送対応のものを使っていますか。 ● 地上デジタル放送用のUHFアンテナの向き（放送電波の中継基地）が異なる場合は、1つのUHFアンテナを共用することはできません。 ● 地上デジタル放送のチャンネル設定の再スキャンを行ってください。 ● 地上デジタル放送の受信電波が弱い場合でも強すぎる場合でも受信レベルが下がり、“受信設定”の“アンテナレベル”の数値が低くなります。アンテナレベルの数値は、「22」以上を目安にしてください。 ● 地上デジタル放送の受信電波が強すぎて映りが悪くなる場合は、“受信設定”の“アッテネーター”の設定を“オン”にすると、映りが改善されることがあります。 ● 地上アナログ放送（VHF帯）からの影響により地上デジタル放送が受信できない場合があります。市販のブースターを経由して受信している場合は、ブースターのゲイン調整を再確認してください。 ● B-CASカードを正しい向きで奥まで（止まるまで）差し込んでいますか。	14､15､18 15 33 31 31 – 20

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ

視聴、チャンネル切換（つづき）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
BS・110度CSデジタル放送が映らない、映りが悪い、音声にノイズが出る。	● アンテナ線をBS・110度CSデジタル放送用の端子（入力/出力も含む）につないでいますか。また、BS・110度CSアンテナ、アンテナケーブル、分波器などは、デジタル放送対応のものを使っていますか。	14、15
	● “受信設定”の“アンテナ電源”の設定が正しく合っていますか。	31
	● “受信設定”の“アンテナ電源”の設定を“オン”にしているときは、本機の電源コードを常に電源コンセントに差し込んで（通電状態にして）おいてください。	31
	● BS・110度CSアンテナの方向や角度が強風などで少しでもずれると、放送を受信できません。	14、15、31
	● 次のような場合は、電波障害により一時的に映像・音声が乱れることがあります。 ・雨雲があるとき。 ・強い降雨のとき。 ・障害物があるとき。 ・雪がBS・110度CSアンテナに付着しているとき。	–
	● B-CASカードを正しい向きで奥まで（止まるまで）差し込んでいますか。	20
放送の切り換えができない、チャンネルが切り換えられない。	● 2番組同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることはできません。	49、69
	● 再生中は、放送やチャンネルの切り換えはできません。	49、69
デジタル放送、外部入力（L1など）が［チャンネル∧、∨］で飛び越し（スキップ）できない。	● デジタル放送や外部入力は、［チャンネル∧、∨］ボタンで飛び越し（スキップ）できません。	–
映像の左右の端が切れる。	● 表示領域の広いテレビは、左右の映像が切れたり、色が薄くなったりします。	–
ハイビジョン映像で出力されない。	● ディスクによっては著作権保護のため、D映像端子からの出力が480pに制限されることがあります。	–
	● “D端子解像度設定”が“D3”以上になっていますか。	138
デジタル放送の字幕や文字スーパーが出ない。	● 字幕や文字スーパーのある番組の場合、“字幕の設定”の“字幕”や“文字スーパー”を“オン”にしてください。	134
放送やチャンネルを切り換えると、自動的に字幕が表示される。	● “録画予約設定”－“字幕焼きこみ”の設定を“あり”にしているときは、他の番組を視聴するために放送やチャンネルを切り換えると字幕が自動的に表示されることがあります。視聴中の番組の字幕を表示させたくない場合は、信号切換で“字幕”を“オフ”に変更してください。	55、65、141
WOWOWやスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない。	● 有料放送の視聴には、放送局ごとに受信契約が必要です。	–
	● 契約したB-CASカードを挿入してください。	20
データ放送が見られない	i.LINK（TS）入力中は、データ放送を見ることができません。	–

番組表（Gガイド）（p.40、50もごらんください）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
番組表が表示されない。 番組表が8日分表示されない。	● お買上げ時には、番組表は表示されません。チャンネル設定後に、番組表の番組データを受信するまでは表示されません。	40
番組データを受信できない。	● 番組データは、本機の電源が切のときだけ受信することができます。電源が入のときは受信できません。	40
予約した番組と録画された番組が合っていない。	● 番組表が正しく表示されていても、放送局側の都合により番組の内容が変更されることがあります。	50

録画・録画予約（p.56､62､84もごらんください）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
録画できない。	● 違法複製防止のためのコピー制限やコピーガードがかかっていませんか。 ●「録画禁止」番組を録画していませんか。 ● HDDやBD-RE/-Rの残量時間が不足していませんか。 → 不要な番組を削除するか、別のBD-RE/-Rに録画してください。 ● 番組数がいっぱいになっていませんか。 → 不要な番組を削除するか、別のBD-RE/-Rに録画してください。 ● アンテナを本機に接続していますか。	– 63 10 106 14､15､18
ディスクに録画できない。	● 録画可能なディスクを入れていますか。 ● 本機では、DVD-RW/-Rには直接録画はできません。ダビングだけできます。 ● 他機で記録したディスクは、本機では追加記録できない場合があります。 ● 他機で初期化されたディスクは、本機では録画できないことがあります。 ● ディスクに傷や汚れがあると、録画できないことがあります。 ● ディスクの保護またはディスクのファイナライズをしていませんか。	56、63 56、63 – – 58 112、113
ケーブルテレビのセットトップボックスなど、他の機器の映像が録画できない。	● 本機の入力切換を、L1などの外部入力に切り換えていますか。 ● つないだ機器の電源が入っていますか。 ● ケーブルやコードを違う端子（入力/出力も含む）につないでいませんか。 ● 本機にケーブルテレビの(CATV)のホームターミナル/セットトップボックスや外部チューナーなどを接続して、外部入力（L1）でコピー制限のある番組を録画する場合は、著作権保護の規定により、DVD-RW（AVC）/DVD-R（AVC）にダビングすることはできません。 → BD-RE/BD-RまたはCPRM対応のDVD-RW（VR）/DVD-R（VR）にダビングすることをおすすめします。 ● i.LINK（TS）ケーブル経由で2台以上の機器を本機と接続している場合は、正しく動作しません。 ● 本機のi.LINK（TS）端子に接続できる機器は、ケーブルテレビのi.LINK（TS）対応のセットトップボックス1台だけです。デジタルビデオカメラなどのi.LINK（DV）対応機器やD-VHSビデオなどのi.LINK対応機器は、接続しても動作しません。	82 – 18、127 63 18 18
録画予約できない。 録画予約した番組が録画されない。	● 予約スキップをしていると、録画されません。 ● 停電があったときは、正しく録画されません。（内部メールで確認できます。） ● 時計（特に年や月）が合っていますか。 ● ファイナライズ、初期化（フォーマット）、ダウンロード更新など、中断できない動作中は、予約録画できません。 ● 本機の予約とi.LINK（TS）入力からの予約が重なったときは、録画開始時刻が早い方の予約が優先的に録画されます。	80 85、130 37 – 85
番組の最後まで録画できていない。 予約で録画した最後の部分が録画できていない。	● 予約が重なっていませんか。 ● 前の予約の終了日時と後の予約の開始日時が同じ場合は、前の予約の最後の部分が録画されません。	84 84
2番組を同時に録画できない。	● デジタル放送の1番組は、録画モードDRで録画してください。 ● BDビデオの再生中は、2番組ともデジタル放送で録画モードをDRにしてHDDに録画する場合だけ同時に録画できます。 ● 2番組とも録画モードDR以外で録画する場合、同時録画はできません。 ● i.LINK（TS）入力で録画中は、同時録画はできません。 ● 本機のi.LINK（TS）端子に接続したケーブルテレビ（CATV）のセットトップボックスなどから録画するときは、同時録画はできません。	68 68 68 68 68
勝手に録画される。	● おすすめ自動録画をしていませんか。	76
録画しても字幕が記録されない。	● デジタル放送の字幕がある番組を録画モードDR以外で録画する場合は、“録画予約設定”の“字幕焼きこみ”の設定を“あり”にすると字幕が記録されます。（再生中の字幕の入/切はできません。）	65、141

再生（p.103もごらんください）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
再生できない。 再生画面が出ない。	● テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。	–
ディスクの再生ができない。	● 本機で再生できないディスクや未録画のディスクを入れていませんか。 ● ディスクの表裏を正しく入れていますか。 ● 他機やパソコンで録画したディスクは、本機で再生できないことがあります。 ● 他機で録画されてファイナライズされていないDVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は、本機では再生できません。 ● 記録状態、ディスクの特性、傷、汚れなどにより、正常に再生できないことがあります。 ● BD/DVDビデオの視聴制限設定をしていませんか。	56 60 58 59 58 143
番組の最初から再生が始まらない。	● つづき再生になっていませんか。	89
録画リスト画面に、録画した番組が表示されない。 録画リスト画面に、録画中の番組が表示されない。（追っかけ再生ができない。）	● 録画リスト（　）、（　）、（　）画面を表示していませんか。 → 録画リスト（すべて）画面に切り換えると、すべての番組が表示されます。 ● ［録画］ボタンで録画した番組やIr録画した番組は、録画リスト（すべて）/（ユーザー）画面にだけ表示されます。 ● 部分削除、分割をした番組は、録画リスト（すべて）/（ユーザー）画面にだけ表示されます。	87 86 86、111
番組部分/CM部分再生ができない。	● “録画予約設定”－“番組部分/CM部分設定”を希望の設定にして録画予約しましたか。 ● 録画リスト画面の番組名の欄に“　”が付いていますか。 ● 部分削除、分割をした番組の番組部分/CM部分再生はできません。	78、141 86 111
見どころ再生ができない。	● “録画予約設定”－“見どころ再生情報”の設定を希望の設定にして録画予約しましたか。 ● 録画リスト画面の番組名の欄に“　”または“　”が付いていますか。 ● 部分削除、分割をした番組の見どころ再生はできません。	79、141 86 111
映像や音声が一瞬止まる。	● 2層ディスクの再生中は、1層目と2層目が切り換わるときに映像や音声が一瞬止まることがあります。	103
画面サイズがおかしい。	● “TV画面選択”をテレビの形状に合わせて選択していますか。 ● 4:3 16:9 LB 16:9 PSのように、DVD側で画面サイズが指定されているときは、違う種類で表示されることがあります。	137 –
再生中の映像が乱れる。 再生中の色がおかしくなる。	● 早送り/早戻しなどをすると、映像が多少乱れることがあります。 ● 本機とテレビを直接つないでいますか。 本機とテレビをビデオなどを経由してつなぐと、コピーガードにより正しく再生できないことがあります。 ● 携帯電話など、電波を発する機器を近くで使用していませんか。	– 17 –
DVDの再生が途中で自動的に止まる。	● DVDによっては、オートポーズ信号によって、再生が自動的に止まる場合があります。	–
音声が出ない。 字幕が出ない。	● AVアンプなど、つないでいる機器について次のことを確認してください。 • つないだ機器の電源が入っていていますか。 • つないだ機器の入力切換が合っていますか。 • ケーブルやコードを正しく（入力/出力も含む）つないでいますか。 ● “音声出力設定”が、接続しているアンプやデコーダーなどに合わせて、正しく設定されていますか。 ● 本機で録画モードDR以外で録画した番組や、字幕情報がない番組については、字幕を切り換えできません。 ● ディスクに収録されていない言語が選ばれていませんか。	23 139 65、96 –
ディスクの音声言語や字幕言語が切り換えられない。	● ディスクに複数の言語が収録されていますか。 ● ディスクによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。操作のしかたはディスクによって異なりますので、ディスクの説明書をごらんください。	– –
カメラアングルが切り換わらない。	● カメラアングルが切り換え可能な場面以外では、切り換えできません。	–

よくある質問
メッセージ
故障かな？
用語説明
さくいん
アフターサービス
困ったとき

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ

再生（つづき）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
外部入力で録画した番組を再生すると、2つの音声が混ざって聞こえる。	● “録画設定”の“外部音声選択”を“ステレオ”にして録画していませんか。 → 録画前に、設定を“二重音声”にしてから録画してください。	65、140
二重音声(二カ国語音声)が切り換えられない。日本語と英語が切り換えられない。	● “録画設定 ”の“二重音声選択”、“外部音声選択”で設定されている音声で記録されます。 → 録画前に、これらの設定を確認してから録画してください。	140
デジタル音声の二重音声が切り換えられない。	● “音声出力設定”の“デジタル出力設定”を“自動”に設定してデジタル音声出力端子から音声を出力しているときは、音声を切り換えることはできません。 → 設定を“PCM”にするか、アンプ側で音声を切り換えてください。	139

消去・編集・ダビング（p.104、116、118、129もごらんください）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
番組の編集・削除ができない。 ディスクの編集ができない。 チャプターマークの編集ができない。	● 番組やディスクが保護されている場合は、消去や編集はできません。 → 番組やディスクの保護設定を解除してください。 ● ファイナライズ済みのディスクの消去や編集はできません。	104、107、112 113
チャプターマークが追加できない。	● チャプターマーク数がいっぱいになっていませんか。 → 不要なチャプターマークを削除してください。	105
番組を削除しても、ディスクの残量が増えない。	● BD-R、DVD-R、DVD-RW(AVC)は、番組を消去してもディスクの残量は増えません。	106
削除・分割した番組を元に戻せない。	● 削除・分割された内容は、元に戻すことはできません。 録画内容をよく確認してから、削除・分割してください。	106、110、111
初期化した内容を元に戻せない。	● 初期化して消去された内容は、元に戻すことはできません。 録画内容をよく確認してから、初期化してください。	114
ファイナライズをしても、他のDVDプレーヤーで再生できない。	● DVDプレーヤーによっては、ファイナライズを行っても再生できないことがあります。	–
ファイナライズが解除できない。	● 本機でファイナライズを解除できるのは、本機でファイナライズを行ったDVD-RW(VR)だけです。	113
ダビングできない。	● 市販のDVDソフト・ビデオソフト・レンタルテープなど、違法複製防止のためにコピーガードがかかっているディスク・テープは、ダビングできません。 ● 他機で録画されてファイナライズされていないDVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は、ダビングできません。 ● ディスクに傷や汚れがあると、ダビングできないことがあります。 ● 本機にケーブルテレビの(CATV)のホームターミナル/セットトップボックスや外部チューナーなどを接続して、外部入力(L1)で録画したコピー制限のある番組の場合は、著作権保護の規定により、DVD-RW(AVC)/DVD-R(AVC)にダビングすることはできません。 BD-RE/BD-RまたはCPRM対応のDVD-RW(VR)/DVD-R(VR)にダビングすることをおすすめします。 ● 他機で記録したディスクは、本機ではダビングできないことがあります。 ● 他機で初期化されたディスクは、本機ではダビングできないことがあります。	117 59 58 63 – –
ダビングすると、元の番組が消える。	● 「1回だけ録画可能」番組のダビングや、「ダビング10(コピー 9回＋ムーブ1回)」番組の10回目のダビングは、「ムーブ(移動)」になり、録画もとの番組は削除されます。	63
ダビングリスト画面から見どころ再生の番組をダビングできない。	● 見どころ再生中の番組は、手間なしダビングでのみダビングできます。	121
ダビングしても字幕がダビングされない。	● デジタル放送を録画モードDRで録画した番組を高速ダビングしたときだけ、字幕の情報もダビングされます。(字幕がある場合のみ)	65

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ

REALINK（リアリンク）

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
REALINK機能がはたらかない。	● REALINK機能は、本機と当社製REALINK対応テレビを組み合わせて、必要な接続（HDMI接続）と設定を行っている場合だけ、使えます。	146
	● REALINK機能が有効な状態で、本機の電源コードやHDMIケーブルを抜いた場合は、REALINK機能が無効となります。 → 電源コードやHDMIケーブルを接続後、テレビの入力切換を本機の入力に切り換える、または“接続TV設定”－“HDMI機器制御”の設定を一度“しない”に変更して決定したあともう一度設定を“する”に変更して決定すると、再びREALINK機能が有効になります。	146
番組ポーズができない。	● 録画中は、番組ポーズはできません。	148
番組ポーズが自動的に終了する。	● テレビ側でテレビのチャンネルや入力を切り換えたときや、テレビの電源を切ると、番組ポーズは自動的に終了します。	148
	● 番組ポーズ中に録画予約の録画開始時刻になったときは、番組ポーズは自動的に終了します。	148

ネットワーク

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
ネットワークが利用できない。	● ネットワークを利用するためには、ブロードバンド環境との接続が必要です。また、「アクトビラ ビデオ・フル」を利用する場合は、光ファイバー(FTTH)のブロードバンド環境と接続することをおすすめします。	150
	● ネットワークの接続と設定は正しいですか。	21、34
	● “ネットワーク設定 1/2”画面の“DNS-IP自動取得”が“する”に設定されていない場合は、ネットワークが利用できないことがあります。	35
	● 利用環境や接続回線の混雑状況などによって、動画コンテンツの映像が乱れたり、映らない場合があります。	－

リモコン

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
リモコンがはたらかない。 本機だけ、テレビだけ、など一部のボタンを押しても動作しない。	● 本体とリモコンのリモコンモードが合っていますか。	38
	● 乾電池が消耗していませんか。	25
HDDの操作ができない。	● 操作先がHDD（本体の〔HDD〕が点灯）になっていますか。	8
ディスクの操作ができない。	● 操作先がディスク（本体の〔BD/DVD〕が点灯）になっていますか。	8
SDカードの操作ができない。	● 操作先がSDカード（本体の〔SD〕が点灯）になっていますか。	8
リモコンを操作すると、当社DVDレコーダー2台が同時に動く。 当社のDVDレコーダー2台をこのリモコンで別々に動かせない。	● 本体とリモコンのリモコンモードが合っていますか。	38
	● 乾電池を交換したり乾電池が消耗した場合、リモコン側のリモコンモードがお買上げ時の設定（リモコン1）に戻ることがあります。リモコンモードを再設定するか、リモコンの乾電池をすべて新品に交換してください。	25、38
テレビの操作ができない。 本機の操作はできるのに、テレビの操作ができない。	● テレビメーカーの設定をしていますか。	39
	● 乾電池が消耗していませんか。乾電池が消耗していると、テレビの操作だけができないことがあります。	25
	● 乾電池を交換したり乾電池が消耗した場合、テレビメーカーの設定がお買上げ時の設定（三菱 リモコン1）に戻ることがあります。テレビメーカーを再設定するか、リモコンの乾電池をすべて新品に交換してください。	25、39

その他

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
時計がずれる。	● デジタル放送のらくらく設定（チャンネル設定）を行わずに時計を手動で設定した場合は、時間経過とともに時計がずれます。 デジタル放送を受信できる場合は、時計が自動修正されます。	－
何も操作していないのに、本機の内部で音がする 本機の動作音が大きくなる	● 番組表の番組データの受信中、ダウンロード更新中、ネットワークを利用中などのときは、冷却用ファンなどの動作音がします。	－
	● 高速記録対応ディスクを使用して高速ダビングしているときや、冷却用ファンの制御によってファンの回転数が上がったときなどは、動作音が大きくなります。	－
視聴制限設定の暗証番号（パスワード）を忘れた。	● デジタル放送の有料放送を視聴するために契約されている各委託放送事業者にお問い合わせください。	135
	● 有料放送の契約をされていない場合は、「個人情報リセット」を行って本機をお買上げ時の状態に戻す必要があります（HDDの録画内容も消去されます）ので、暗証番号を忘れないようにしてください。	144

【解説】i.LINK(TS)入力からの録画

1 セットトップボックスと本機の接続

ポイント1　セットトップボックスと本機をi.LINK接続します。 p.19

i.LINK接続は、録画用の映像/音声信号を入力するためだけの接続です。セットトップボックス側の「メニュー画面」や「番組表」を見たい場合は、セットトップボックスとテレビを直接接続し、テレビをその外部入力に切り換えてください。
（セットトップボックス側の端子により「メニュー画面」や「番組表」が表示されない場合があります。ご使用のセットトップボックスの取扱説明書をご確認ください。）

ポイント2　S400対応のi.LINKケーブル（市販）を使います。

S400に準拠していないi.LINKケーブルを使用すると、動作しません。

2 セットトップボックスと本機の設定

ポイント1　セットトップボックス側で本機との接続を確認します。

セットトップボックス、本機、テレビの電源を入れます。セットトップボックス側で本機が接続機器として表示されているか確認してください。
表示される内容や接続が確認できない場合、対処法はセットトップボックスの機種により異なります。くわしくはご使用のセットトップボックスの取扱説明書をご確認になるか、ケーブルテレビ（CATV）会社へお問い合わせください。

ポイント2　本機の高速起動の設定を"入"にします。 p.137

録画予約で録画する場合、"セットアップ"画面の"省電力／表示設定"－"高速起動"を"入"に設定しないと、録画が開始できる状態となるまでに時間がかかり、録画が実行されない場合があります。

3 録画予約の準備

ポイント1　セットトップボックス側で予約設定を行います。 p.83

セットトップボックス側の「番組表」や「予約設定画面」で予約を行ってください。くわしくは、ご使用のセットトップボックスの取扱説明書をごらんになるか、ケーブルテレビ（CATV）会社へお問い合わせください。

ポイント2　本機からディスクを取り出します。

録画が開始できる状態となるのに時間がかかり、録画が実行されない場合がありますので、BD/DVD/CDは本機から取り出しておきます。

ポイント3　予約設定後は、本機の操作をしない。

予約開始時刻に本機を操作していたり、本機の他の動作（録画、ダビング、ネットワーク、各種設定など）を実行中は、録画が実行されない場合があります。

4 i.LINK(TS)入力からの録画中の動作

ポイント1　本機の予約とi.LINK 入力からの予約の同時録画はできません。 p.85

録画開始時刻が早い方が優先的に録画され、開始時刻が後の予約は取り消されます。
前の録画が終了した時刻からの録画にはなりません。
（前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合でも、後の予約が取り消されて録画されません。）

ポイント2　本機の操作をしない、本機の電源を切らない。

i.LINK（TS）入力からの録画中に本機の操作を行うと、録画が中断することがあります。

5 セットトップボックス内蔵のHDD から本機へのダビング

ポイント1　セットトップボックス側で操作を行います。

くわしくは、ご使用のセットトップボックスの取扱説明書をごらんになるか、ケーブルテレビ（CATV）会社へお問い合わせください。

ポイント2　ダビングが始まると、本機は自動的にi.LINK（TS）入力画面に切り換わります。

i.LINK（TS）入力画面に切り換わっても、リモコン操作で他の放送波や入力に切り換えることができます。

あ

アクトビラ p.150

本機をブロードバンド環境に接続して、役立つ情報や映画などの映像をテレビで見ることができます。
本機は、「アクトビラ ベーシック」「アクトビラ ビデオ」「アクトビラ ビデオ・フル」「アクトビラ ビデオ・フル/ダウンロード」のコンテンツをお楽しみいただけます。

アナログ周波数変更

地上デジタル放送を始めるにあたって、新たに地上デジタル放送用の受信チャンネルを設けるために、一部の場所で現在放送されている放送の受信チャンネルを他のチャンネルに移動させることをいいます。

「1回だけ録画可能」番組（コピーワンス） p.63､119

著作権保護・違法コピー防止のため、1回だけ録画することが許可されているデジタル放送の番組のことです。
「1回だけ録画可能」番組をダビングすると、ダビング元（オリジナル）の録画内容が「ムーブ（移動）」されて、ダビング元の録画内容は消去されます（残りません）。

インターレース（飛び越し走査）（480i）

テレビに映像を映すときに従来から行われている方式で、1つの画像（有効走査線数480本）を1本飛ばしの半分ずつ2回に分けて表示します。これにより、1つの画像を1/30秒（30コマ/秒）で映します。

オーディオD（ダイナミック）レンジ p.139

ドルビーデジタルで記録された番組（タイトル）の音声レベルの最小値と最大値の差のことをいい、夜間などに音量を下げて小さい音にしたときでも聞きやすく再生することができます。

か

コピーガード、コピー制御信号

複製防止機能のことです。
著作権保護のため、著作権者などによって複製を制限する信号が記録されているソフトや番組を録画することはできません。

さ

視聴制限（パレンタルレベル） p.135､143

デジタル放送やソフト側で設定された、視聴を制限するための機能です。レベルの強弱によって、暴力シーンなどを子供に見せないように再生することができます。

字幕放送 p.134

デジタル放送の番組で画面上にセリフなどを文字で表示できる放送です。放送中に番組からのお知らせを表示する「文字スーパー」という機能もあります。

た

タイトル（番組）/チャプター p.59

HDDやBD/DVDの大きな区切りを「番組（タイトル）」、番組（タイトル）の中の小さな区切りを「チャプター」といいます。

「ダビング10」（コピー 9回＋ムーブ1回）番組 p.63､119

著作権保護・違法コピー防止のため、10回までダビングすることが許可されているデジタル放送の番組のことです。
「ダビング10」番組をダビングすると、9回目までは「コピー」、10回目は「ムーブ（移動）」となります。

デジタルハイビジョン

地上デジタル放送とBSデジタル放送には、デジタルハイビジョン放送（HD放送）があり、従来のアナログハイビジョンと同等の画質で放送されます。ハイビジョンの有効走査線数は1080本（地上アナログ放送の480本の倍以上）あり、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。
また、地上アナログ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送（SD放送）もあります。

データ放送 p.48､53

お客さまが見たい情報を選んで画面に表示させることなどができます。たとえば、お客さまがお住まい地域の天気予報をいつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送や、ラジオ放送に連動したデータ放送もあります。
その他に、電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向（インタラクティブ）サービスなどがあります。

トラック p.59

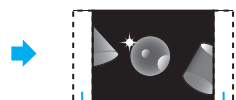
音楽用CDの曲ごとの区切りを「トラック」といいます。

は

ハイビジョン画質、HD（エイチディー）放送 p.48

HDはHigh Definitionの略で、デジタル放送のハイビジョン画質のテレビ放送です。有効走査線数は720本または1080本です。
標準画質（SD放送）よりも、高画質・高音質な映像・音声が楽しめます。

パンスキャン p.137

標準テレビ（4：3）にワイド映像を映す方法の1つで、映像の上下方向が画面いっぱいに表示され、左右方向が一部カットされます。

ビットレート

映像·音声データを記録する際に、1秒間に書き込む情報量のことをいいます。

標準画質、SD(エスディー)放送 p.48

SDはStandard Definitionの略で、デジタル放送の標準画質のテレビ放送です。有効走査線数480本です。

ファイナライズ p.113

本機で録画したBD-R、DVD-RW/-Rを、他のBD/DVDレコーダーやプレーヤーなどで再生できるようにする機能です。

フォーマット(初期化) p.60、114

録画用ディスクやSDカードを本機で記録できるように処理したらり、録画方式を変更したりするときに行います。
フォーマット(初期化)を行うと、それまで記録されていた内容はすべて消去されます。

プログレッシブ(順次走査)(480p)

テレビに映像を映すときに、1つの画像(有効走査線数480本)を一度に表示し、1/60秒(60コマ/秒)で映します。
インターレース出力に対し、ちらつきの少ない高密度の映像を楽しめます。

ま

マルチビュー放送 p.55

1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送です。たとえば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

ら

リージョンコード(再生可能地域番号) p.57

BDソフトやDVDソフトは、国によって再生できる記号や番号(これをリージョンコードといいます)が分けられています。日本の場合、BDソフトは「A」、DVDソフトは「2」になっており、本機ではその記号または番号を含んだソフトだけ再生することができます。

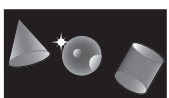
リジューム（つづき再生） p.89

再生中に停止すると停止位置が記憶され、記憶している停止位置から再生を始めることができます。

リニアPCM(ピーシーエム)

PCMはPulse Code Modulationの略で、リニアPCMはデジタル音声をそのまま圧縮せずに記録する方式です。

レターボックス p.137

標準テレビ(4：3)にワイド映像を映す方法の1つで、映像の左右方向が画面いっぱいに表示され、上下方向に帯がつきます。

ワイド映像(16:9)　　標準テレビ(4:3)

ローカルストレージ p.98

ほとんどのBD-Live対応のBDビデオソフトでは、BD-Live機能を利用して再生するために、他のメディア(ローカルストレージ)にコンテンツのデータをダウンロードする必要があります。
本機では、SDカードをローカルストレージとして使用します。

ABC

AAC（エーエーシー） p.139

Advanced Audio Codingの略で、音声符号化の規格の1つです。AACは、CD並みの音質データを約1 ／ 12にまで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

AVCHD（エーブイシーエイチディー） p.57

ハイビジョン画質の映像をハイビジョン対応デジタルビデオカメラでディスクやSDカードなどに撮影できるように開発された規格です。

B-CAS(ビーキャス)カード p.20

デジタル放送用のICカードで、デジタル放送の有料放送の視聴や各種サービスを利用するための必要な情報が書き込まれます。

BD-J

BDビデオにはJavaアプリケーション(これをBD-Jと呼びます)を含むものがあり、通常のビデオ操作に加えていろいろな双方向の機能を楽しむことができます。

CPRM（シーピーアールエム） p.56、63

Content Protection for Recordable Mediaの略で、「1回だけ録画可能」番組に対する著作権保護技術です。
デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10（コピー 9回＋ムーブ1回）」番組をDVDに記録するときは、CPRM対応のディスクを使います。

D映像端子 p.16

コンポーネント映像信号と制御信号を1本のケーブルで接続できるように考案された端子です。
S映像端子よりもさらに高画質な映像が楽しめます。
本機のD映像出力端子は、D1/D2/D3/D4に対応しています。

次ページにつづく

Dolby Digital（ドルビーデジタル） p.139
ドルビーデジタルステレオクリエーター

ドルビーデジタルは、ドルビー社が開発したデジタル音声を圧縮して記録する方式です。
ドルビーデジタルステレオクリエーターによって、ドルビーデジタルの目の覚めるような音質でステレオ音声のDVDビデオを作成できます。
この技術をPCM記録の代わりに用いることで記録容量を節約することが可能となり、より高い解像度（ビットレート）の映像や、より長い記録時間を実現することが可能になります。
ドルビーデジタルステレオクリエーターを用いてマスタリングしたDVDは互換性のあるすべてのDVDプレーヤーで再生できます。

Dolby Digital Plus（ドルビーデジタルプラス）
Dolby TrueHD（ドルビートゥルーエイチディー）
p.139

Dolby Digital Plusは、Dolby Digitalをさらに高音質、5.1ch以上の多チャンネル対応、広いビットレート化した音声方式です。
Dolby TrueHDは、DVDオーディオで採用されているMLPロスレスの機能拡張版で、スタジオマスターの音声データを高品位で再生する音声方式です。
両方式とも、BD規格では最大7.1chまで対応しています。

DTS（ディーティーエス） p.139

Digital Theater Systemsの略で、デジタルシアターシステム社が開発した、デジタル音声システムです。DTS対応アンプなどと接続して再生すると、映画館のような正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。

DTS-HD（ディーティーエス エイチディー） p.139

DTSをさらに高音質・高機能化した音声方式で、下位互換により従来のDTS対応アンプでもDTSとして再生できます。
BD規格では最大7.1chまで対応しています。

EPG（イーピージー） p.50、71、72

Electronic Program Guideの略で、番組表のことをいいます。
本機では、Gガイドを利用して番組表を表示しています。

GB（ギガバイト）、TB（テラバイト）

HDDやDVDの容量を表す単位で、数値が大きいほど最大録画時間が長くなります。1 TB ＝ 約 1000 GB となります。

HD(エイチディー)放送

→ この「用語説明」の「ハイビジョン画質」をごらんください。

HDD（ハードディスク(ドライブ)） p.56、58

パソコンや家庭用ディスクレコーダーなどで使われている大容量データ記録装置の1つです。大量のデータの読み書きを高速で行うことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。
本機には、このHDDを1台内蔵しています。（お客さま自身でHDDを交換することはできません。）

HDMI（エイチディーエムアイ） p.16

High Definition Multimedia Interfaceの略で、DVDレコーダーなどのデジタル機器と接続できるデジタルAVインターフェースです。
映像信号と音声信号を1本のケーブルで接続でき、非圧縮のデジタル音声・映像信号を伝送することができます。

i.LINK(TS)（アイリンク ティーエス） p.19、82

i.LINKはIEEE1394の呼称で、IEEE（米国電子電気技術者協会）によって標準化された国際規格です。
本機は、i.LINK(TS)に対応しており、i.LINK(TS)端子を持つ機器間でデジタル放送などで使用されているTS信号（Transport Stream）の映像データのやりとりができます。

JPEG（ジェイペグ） p.57、101

Joint Photographic Experts Groupの略で、静止画像データの圧縮方式の1つです。
ファイル容量を小さくできる割に画質の低下が少ないため、デジタルカメラの保存方式などで広く使われています。

MPEG（エムペグ）、MPEG-2（エムペグツー）、
MPEG-4 AVC/H.264（エムペグフォー エーブイシー エイチ）

MPEGはMoving Picture Experts Groupの略で、動画音声圧縮方式の国際標準です。
MPEG-2は、DVDの記録などに使われる方式です。
MPEG-4 AVC/H.264は、ハイビジョン画質の映像の記録などに使われる方式です。

NTSC（エヌティーエスシー）

日本やアメリカなどで採用されているテレビ方式です。
ヨーロッパなどで採用されているPALまたはSECAM方式とは互換性がないため、ヨーロッパなどで買ってきたDVDソフトは視聴できないことがあります。

REALINK（リアリンク） p.146

本機と当社製REALINK対応テレビをHDMIケーブルで接続することで、本機とテレビの間で連動して操作することができる機能です。
REALINKは、HDMI CEC（制御規格：Consumer Electronics Control）をベースに、当社独自の機能を追加したものです。

SD(エスディー)放送

→ この「用語説明」の「標準画質」をごらんください。

USB（ユーエスビー） p.57、99

Universal Serial Busの略で、周辺機器を接続するためのインターフェースです。本機では、デジタルビデオカメラ/デジタルカメラなどを接続して、写真（JPEG）の再生やハイビジョン画質（AVCHD）動画のHDDへの取り込み（ダビング）ができます。

VBR（ブイビーアール）、可変ビットレート方式

Variable Bit Rateの略で、映像の動きの多い/少ない部分に合わせて記録する容量を可変制御する方式です。これにより、効率の良い録画が可能になります。

あ

か

さ

次ページにつづく

た

な

は

ま

や

ら

わ

ABC

困ったときは、左のページをごらんください

取扱説明書を読んでもどうしても使いかたがわからないときや、故障かな？と思ったときは

▶ **三菱電機お客さま相談センター**

フリーコール **0120-139-365**（無料）

携帯電話･PHS･IP電話の場合　03-3414-9655（有料）
FAX　03-3413-4049（有料）

ご相談対応
平日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

ご購入店などをメモしておくと、あとで役に立ちます。

形　　名	DVR-BZ340 DVR-BZ240	お買上げの 販売店	
お買上げ日		（電話番号）	（　　　）　　－

愛情点検　●長年ご使用のブルーレイディスクレコーダーの点検をぜひ！（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。）

このような症状はありませんか	●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●コゲくさい臭いがする。 ●製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ●電源スイッチを入れても、映像や音声が出ない。 ●その他の異常・故障がある。	➡	ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

ブルーレイディスクレコーダーの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後８年です。

B

三菱電機株式会社
京都製作所　〒617-8550　京都府長岡京市馬場図所１番地

PRINTED IN CHINA
E4U00_01JD/
1VMN30073★★★★★